

**第 8 期ふじみ野市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定のための
アンケート調査**

結果報告書

令和2年3月
ふじみ野市

目 次

第 1 章 アンケート調査全体概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査対象者	3
3. 調査の方法と実施期間	3
4. 回収結果	3
5. 報告書を読むにあたっての留意点	4
第 2 章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	5
調査の概要	7
P 調査対象者について	8
1. あなたのご家族や生活状況について	11
2. からだを動かすことについて	16
3. 食べることについて	25
4. 毎日の生活について	31
5. 地域での活動について	41
6. たすけあいについて	46
7. 健康について	54
8. 認知症にかかる相談窓口の把握について	60
9. 保健福祉サービスについて	61
10. 高齢者の権利擁護について	62
11. 介護予防センターについて	68
12. 生活機能評価等について	75
13. 老研式活動能力指標による評価について	79
第 3 章 在宅介護実態調査	81
調査の概要	83
1. 調査対象者にたずねる設問	84
2. 主な介護者の方にたずねる設問	101
3. 設問間クロス	111
第 4 章 若年者（40～64 歳）調査	113
調査の概要	115
1. 属性等について	116
2. 日中の生活について	118
3. 医療と健康について	120
4. 地域での活動について	123
5. 保健福祉について	126
6. 介護保険サービスについて	129
第 5 章 介護サービス事業所調査	133
調査の概要	135
1. 経営主体や提供サービス、従業者数等概況について	136
2. 平成 30 年度の「介護職員」の確保状況、事業所の経営状況等について	141
3. 運営上の課題等について	147
4. 今後新規に取り組む予定のサービス等について	153

第 1 章

アンケート調査全体概要

1. 調査の目的

本市で令和2年度に策定予定の「第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和3年度～5年度）」の基礎資料とするため、4種のアンケート調査を実施しました。

2. 調査対象者

No.	調査種別	対象者	備考
1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	本市在住の65歳以上の方	無作為抽出
2	在宅介護実態調査	本市在住の要介護・要支援認定者 (在宅サービスを受けている 65歳以上の方)	無作為抽出
3	若年者調査	本市在住の40歳から64歳の方	無作為抽出
4	介護サービス事業所調査	本市に所在地のある 介護サービス事業所	全事業所

3. 調査の方法と実施期間

調査方法：郵送配布、郵送回収

実施期間：令和元年12月4日 ～ 令和元年12月25日

基準日：令和元年11月1日

4. 回収結果

No.	調査種別	配布件数	有効回収件数	有効回収率
1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,996	1,419	71.1%
2	在宅介護実態調査	1,480	957	64.7%
3	若年者調査	996	477	47.9%
4	介護サービス事業所調査	103	79	76.7%
合計		4,575	2,932	64.1%

5. 報告書を読むにあたっての留意点

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表しています。
- 「N」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数を 100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、全ての割合の合計が 100%にならないことがあります。
また、複数回答（2つ以上選択）の設問では、全ての割合の合計が 100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は、四捨五入の結果又は回答者が皆無であることを表します。
- クロス集計の結果、項目の順位が全体集計と変わることがあります。
- クロス集計グラフでは、見やすさを優先し「0.0%」の数値表示を省略しているものがあります。
- 地区区分は、下記の通りとなります。

圏 域	町 名
上福岡地区西部	霞ヶ丘、上福岡、北野1丁目、駒西、新田1丁目、西、富士見台、福岡中央、福岡武蔵野、丸山、南台
上福岡地区東部	池上、上ノ原、上野台、大原、川崎、北野2丁目、清見、駒林、駒林元町、新駒林、新田2丁目、滝、築地、水宮、仲、中ノ島、中丸、長宮、中福岡、西原、花ノ木、福岡、福岡新田、松山、本新田、元福岡、谷田
大井地区北部	大井中央3～4丁目、亀久保2～3丁目、亀久保4丁目（1～8番、13～16番）、亀久保（1215～2205番地）、鶴ヶ岡、鶴ヶ舞、西鶴ヶ岡、東久保、ふじみ野、緑ヶ丘
大井地区南部	旭、市沢、うれし野、大井、大井中央1～2丁目、大井武蔵野、亀久保1丁目、亀久保4丁目（9～12番）、亀久保（643～1196番地）、桜ヶ丘、苗間

第2章

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査の概要

1. 調査の目的

市民の皆様の生活状況、保健、福祉、介護サービスに対するご要望や保健福祉行政に対する考えをおうかがいし、「第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和3～5年度）」を策定するための基礎資料とするために実施しました。

2. 調査対象者

本市在住の65歳以上の方（無作為抽出）

3. 設問概要

- P 調査対象者について（5問）
- 1 あなたのご家族や生活状況について（5問）
 - 2 からだを動かすことについて（11問）
 - 3 食べることについて（11問）
 - 4 毎日の生活について（21問）
 - 5 地域での活動について（3問）
 - 6 たすけあいについて（10問）
 - 7 健康について（9問）
 - 8 認知症にかかる相談窓口の把握について（2問）
 - 9 保健福祉サービスについて（1問）
 - 10 高齢者の権利擁護について（6問）
 - 11 介護予防センターについて（5問）

4. 圏域別回収率

圏 域	配布件数	有効回収件数	有効回収率
上福岡地区西部	577	413	71.6%
上福岡地区東部	530	344	64.9%
大井地区北部	408	305	74.8%
大井地区南部	481	290	60.3%
無回答		67	
合 計	1,996	1,419	71.1%

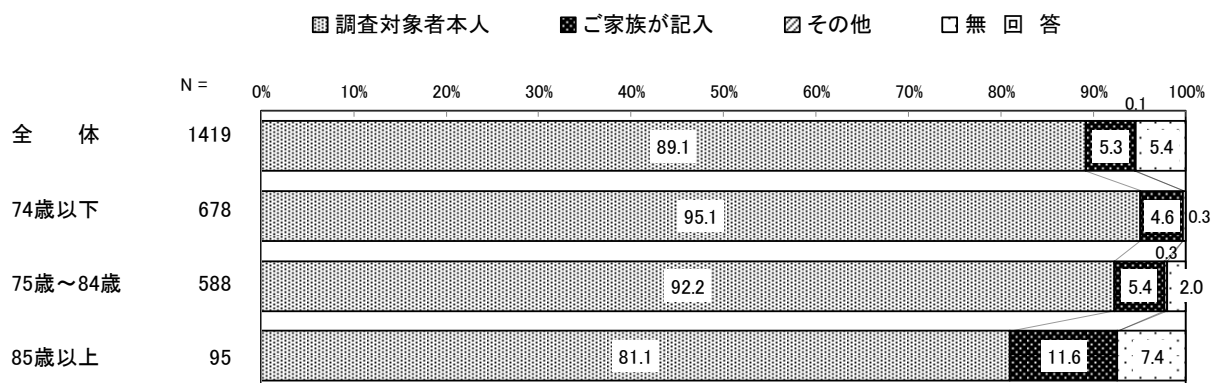
P 調査対象者について

P 1 現在、この調査票にご回答いただいている方について (○印は1つ)

調査票に回答している人については、「調査対象者本人」が89.1%、「ご家族が記入」が5.3%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「調査対象者本人」が81.1%と低く、「ご家族が記入」が11.6%と高くなっています。

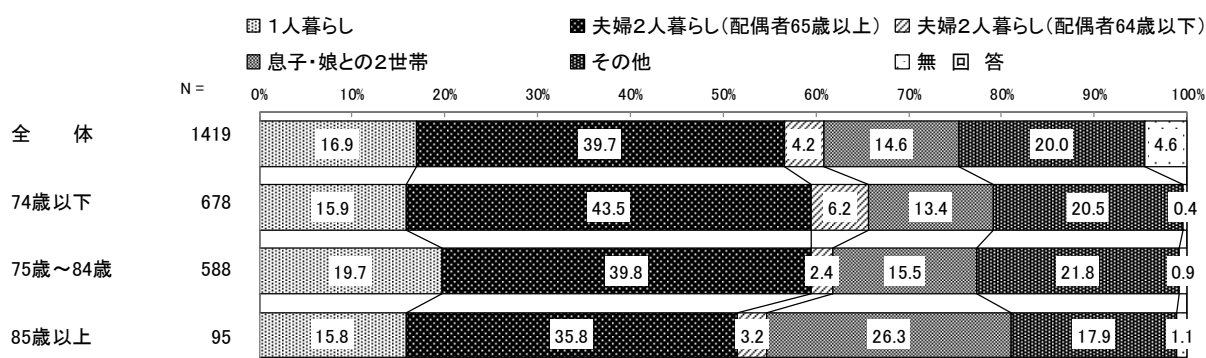


P 2 家族構成について (○印は1つ)

家族構成については、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が39.7%と最も高く、次いで「1人暮らし」が16.9%、「息子・娘との2世帯」が14.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が4.2%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「息子・娘との2世帯」が26.3%と高くなっています。



【性別】

「男性」で、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が46.8%、「女性」で、「1人暮らし」が20.6%と高くなっています。

	全 体	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との 2世帯	その他	無回答
全 体	1419 100.0	240 16.9	564 39.7	59 4.2	207 14.6	284 20.0	65 4.6
男 性	581 100.0	80 13.8	272 46.8	39 6.7	81 13.9	106 18.2	3 0.5
女 性	778 100.0	160 20.6	291 37.4	19 2.4	126 16.2	177 22.8	5 0.6
無回答	60 100.0	- -	1 1.7	1 1.7	- -	1 1.7	57 95.0

【圏域別】

「上福岡地区西部」で、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.5%と高く、「息子・娘との2世帯」が11.9%と低くなっています。「大井地区北部」では、「1人暮らし」が14.1%と比較的低くなっています。

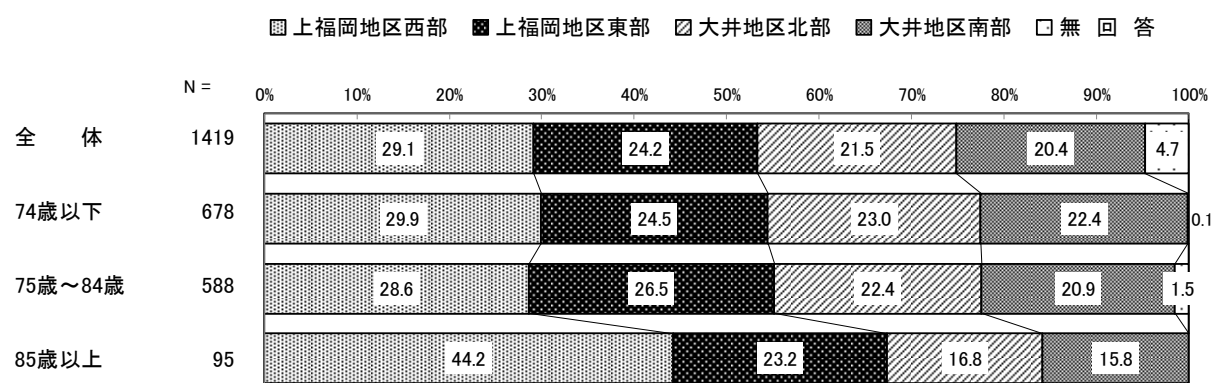
	全 体	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との 2世帯	その他	無回答
全 体	1419 100.0	240 16.9	564 39.7	59 4.2	207 14.6	284 20.0	65 4.6
上福岡地区西部	413 100.0	78 18.9	188 45.5	15 3.6	49 11.9	81 19.6	2 0.5
上福岡地区東部	344 100.0	66 19.2	131 38.1	15 4.4	63 18.3	67 19.5	2 0.6
大井地区北部	305 100.0	43 14.1	122 40.0	15 4.9	51 16.7	71 23.3	3 1.0
大井地区南部	290 100.0	49 16.9	121 41.7	13 4.5	43 14.8	63 21.7	1 0.3
無 回 答	67 100.0	4 6.0	2 3.0	1 1.5	1 1.5	2 3.0	57 85.1

P3 ご本人のお住まいの圏域について (圏域の数字に○印を1つ)

住まいの圏域については、「上福岡地区西部」が29.1%、「上福岡地区東部」が24.2%、「大井地区北部」が21.5%、「大井地区南部」が20.4%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「上福岡地区西部」が44.2%と高くなっています。

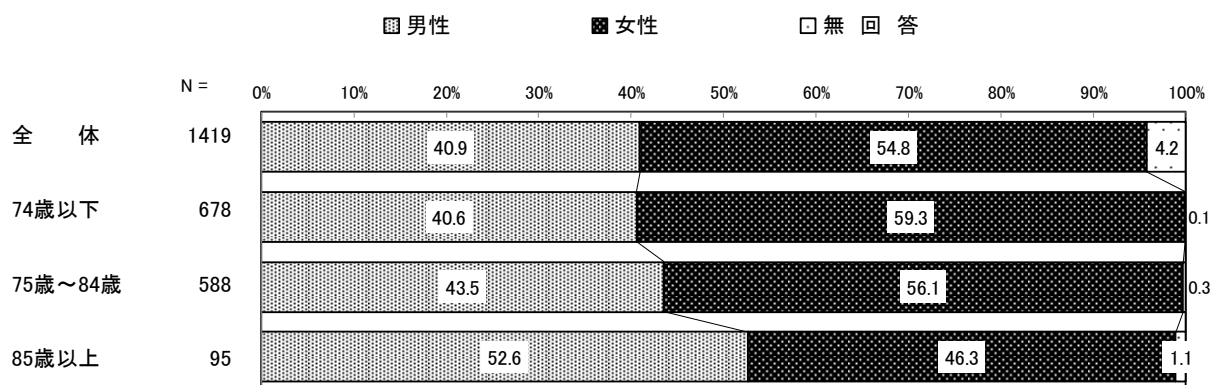


P 4 ご本人の性別について (○印は1つ)

性別については、「男性」が40.9%、「女性」が54.8%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「男性」が52.6%と高く、「女性」が46.3%と低くなっています。



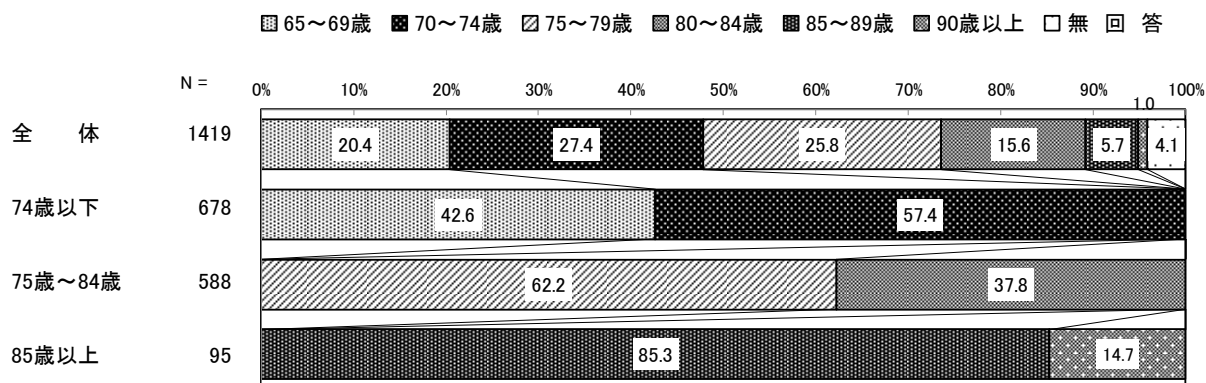
【圏域別】

「大井地区北部」で、「男性」が40.3%と比較的低く、「女性」が59.3%と比較的高くなっています。

	全 体	男性	女性	無回答
全 体	1419	581	778	60
	100.0	40.9	54.8	4.2
上福岡地区西部	413	181	231	1
	100.0	43.8	55.9	0.2
上福岡地区東部	344	154	190	—
	100.0	44.8	55.2	—
大井地区北部	305	123	181	1
	100.0	40.3	59.3	0.3
大井地区南部	290	122	167	1
	100.0	42.1	57.6	0.3
無 回 答	67	1	9	57
	100.0	1.5	13.4	85.1

P 5 ご本人の年齢について (○印は1つ)

本人の年齢については、「65～69歳」が20.4%、「70～74歳」が27.4%、「75～79歳」が25.8%、「80～84歳」が15.6%、「85～89歳」が5.7%、「90歳以上」が1.0%となっています。



1. あなたのご家族や生活状況について

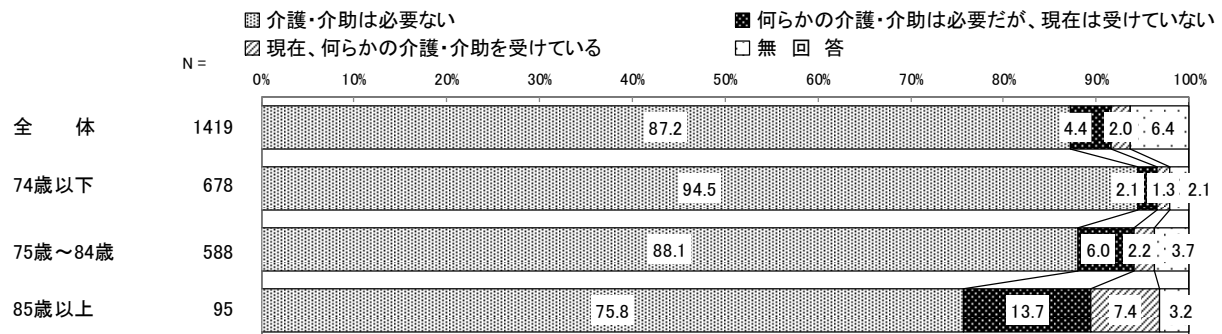
問1 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○印は1つ)

介護・介助が必要かどうかについては、「介護・介助は必要ない」が87.2%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.4%、「現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が2.0%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「介護・介助は必要ない」が低くなり、「85歳以上」で75.8%となっています。

一方、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」は高くなり、「85歳以上」でそれぞれ13.7%、7.4%となっています。



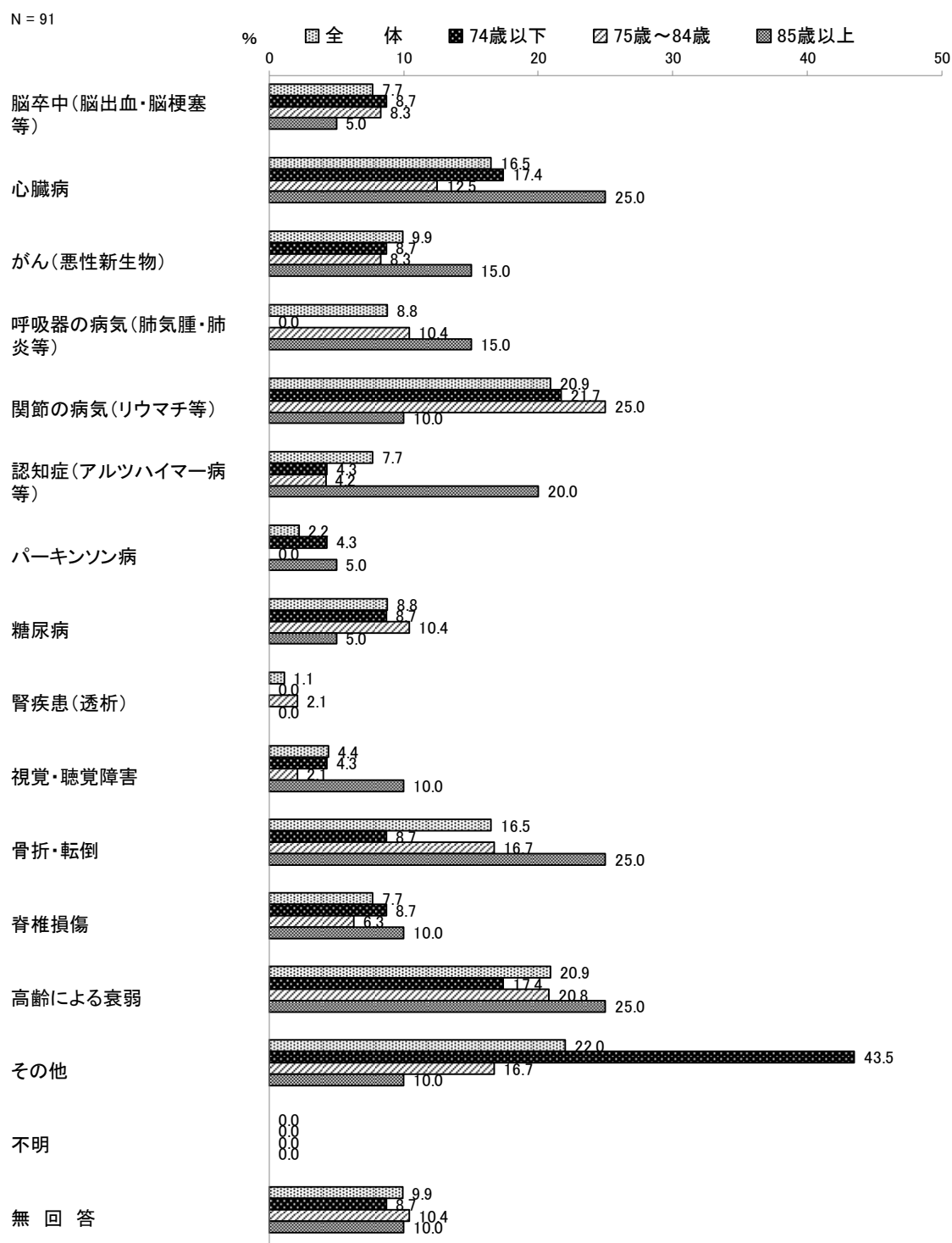
【問1において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3. 現在、何らかの介護・介助を受けている」を選択した方のみ】

問2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○印はいくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因については、「関節の病気(リウマチ等)」、「高齢による衰弱」がともに20.9%と最も高く、次いで「心臓病」、「骨折・転倒」がともに16.5%、「がん(悪性新生物)」が9.9%、「呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)」、「糖尿病」がともに8.8%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」、「認知症(アルツハイマー病等)」、「脊椎損傷」がそれぞれ7.7%と続いています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「心臓病」、「骨折・転倒」、「高齢による衰弱」がそれぞれ25.0%、「認知症(アルツハイマー病等)」が20.0%と高くなっています。



【問1において「3. 現在、何らかの介護・介助を受けている」を選択した方のみ】

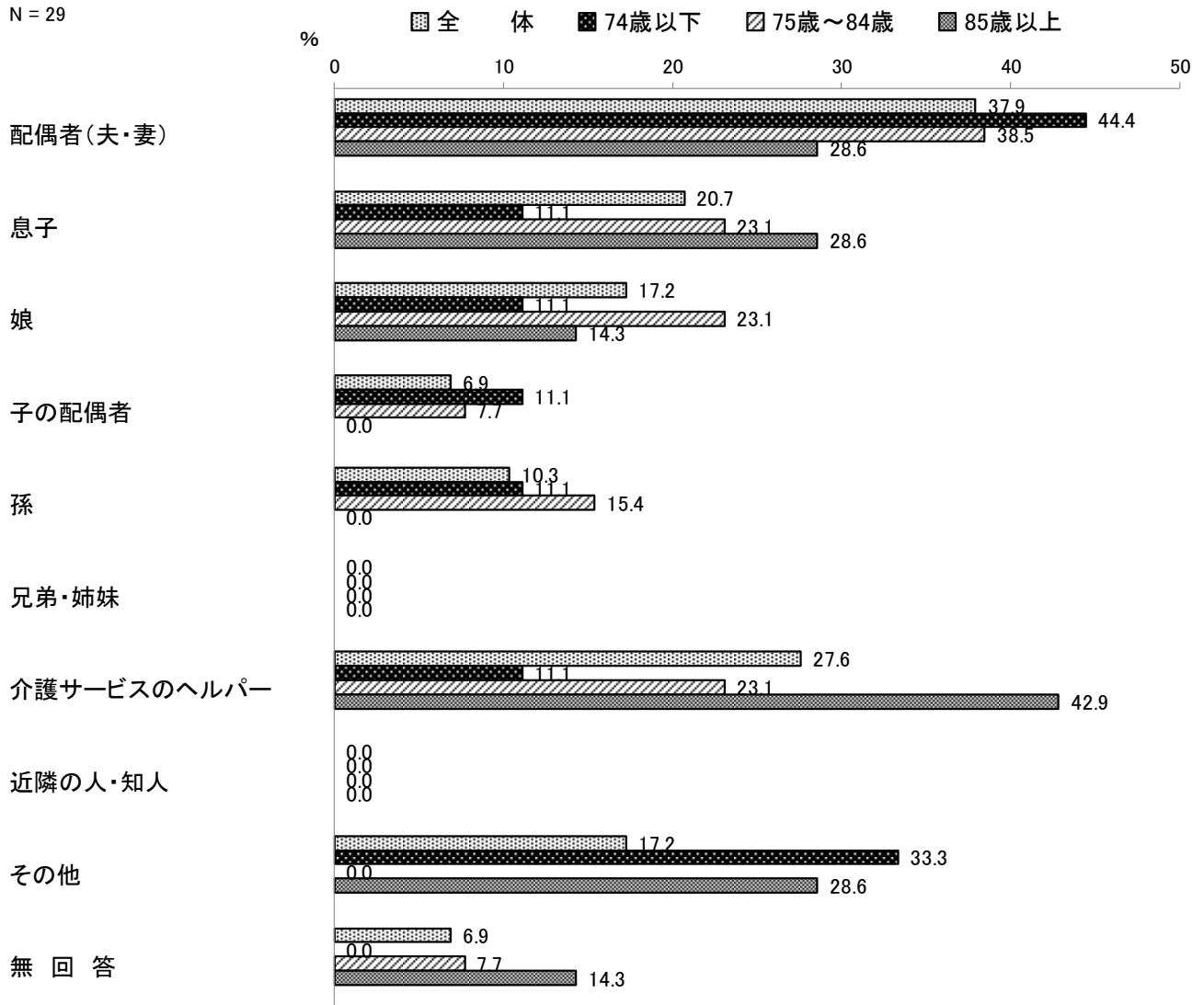
問3 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(○印はいくつでも)

介護、介助を受けている人については、「配偶者(夫・妻)」が37.9%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が27.6%、「息子」が20.7%、「娘」が17.2%と続いています。

【年齢別】

「75歳～84歳」で、「娘」が23.1%、「85歳以上」で、「介護サービスのヘルパー」が42.9%と高く、「配偶者(夫・妻)」が28.6%と低くなっています。

N = 29



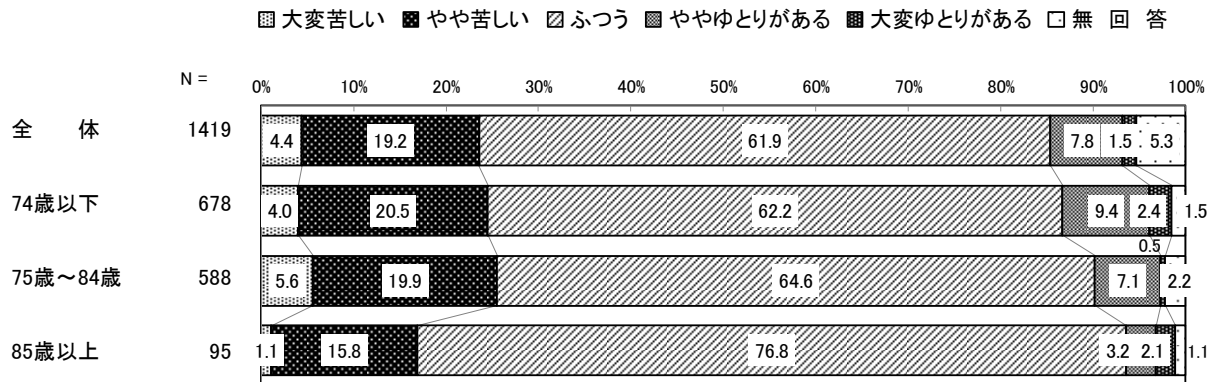
問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○印は1つ)

現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについては、「大変苦しい」(4.4%)と「やや苦しい」(19.2%)を合わせた『苦しい』が23.6%、「ややゆとりがある」(7.8%)と「大変ゆとりがある」(1.5%)を合わせた『ゆとりがある』が9.3%と『苦しい』人の方が、14.3ポイント多くなっています。

なお、「ふつう」は61.9%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、『苦しい』が16.9%、『ゆとりがある』が5.3%と低くなっています。



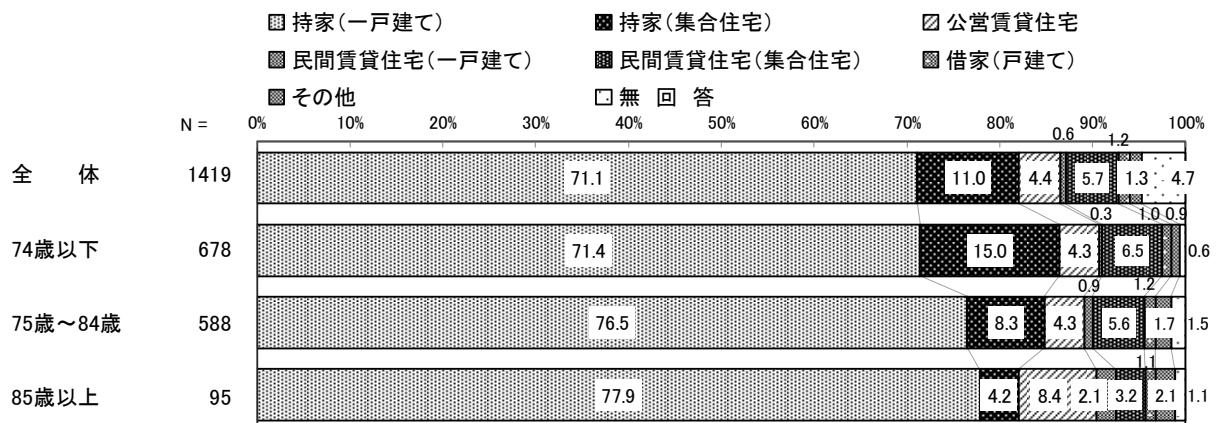
問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○印は1つ)

自宅の形態については、「持家(一戸建て)」が71.1%と最も高く、次いで「持家(集合住宅)」が11.0%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が5.7%と続いています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「持家(一戸建て)」が高くなり、「85歳以上」で77.9%となっています。

一方、「持家(集合住宅)」は、年齢が上がるにつれて低くなり、「85歳以上」で4.2%となっています。また、「公営賃貸住宅」は、「85歳以上」で8.4%と高くなっています。



【圏域別】

「上福岡地区西部」で、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が9.7%と高く、「持家(一戸建て)」が64.9%と低くなっています。「上福岡地区東部」では、「公営賃貸住宅」が7.8%と高く、「持家(集合住宅)」が4.4%と低くなっています。「大井地区南部」では、「持家(一戸建て)」が83.1%と高くなっています。

	全 体	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家 (一戸建て)	その他	無回答
全 体	1419	1009	156	62	9	81	17	19	66
	100.0	71.1	11.0	4.4	0.6	5.7	1.2	1.3	4.7
上福岡地区西部	413	268	60	29	3	40	1	8	4
	100.0	64.9	14.5	7.0	0.7	9.7	0.2	1.9	1.0
上福岡地区東部	344	271	15	27	2	20	3	1	5
	100.0	78.8	4.4	7.8	0.6	5.8	0.9	0.3	1.5
大井地区北部	305	221	49	5	—	16	5	5	4
	100.0	72.5	16.1	1.6	—	5.2	1.6	1.6	1.3
大井地区南部	290	241	30	1	4	3	7	3	1
	100.0	83.1	10.3	0.3	1.4	1.0	2.4	1.0	0.3
無 回 答	67	8	2	—	—	2	1	2	52
	100.0	11.9	3.0	—	—	3.0	1.5	3.0	77.6

2. からだを動かすことについて

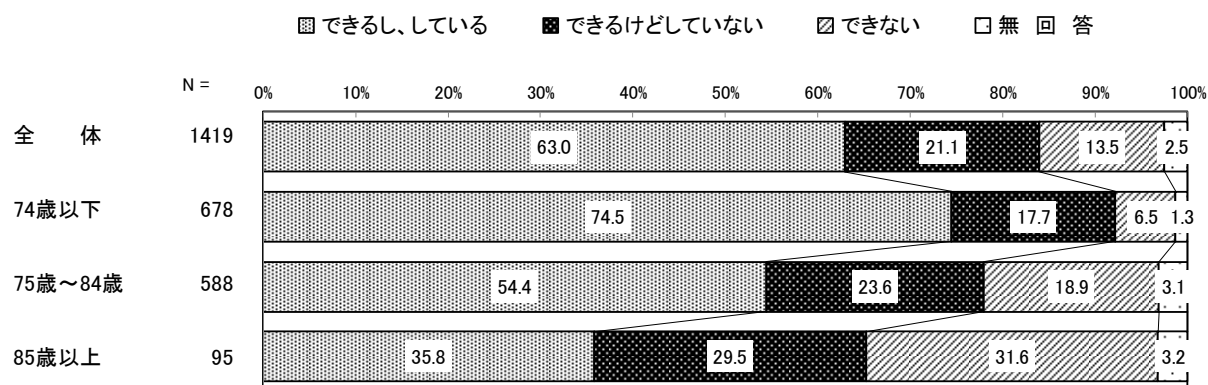
問1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○印は1つ)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかどうかについては、「できるし、している」が63.0%、「できるけどしていない」が21.1%、「できない」が13.5%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できるし、している」が低くなり、「85歳以上」で35.8%となっています。

一方、「できるけどしていない」、「できない」は高くなり、「85歳以上」でそれぞれ29.5%、31.6%となっています。



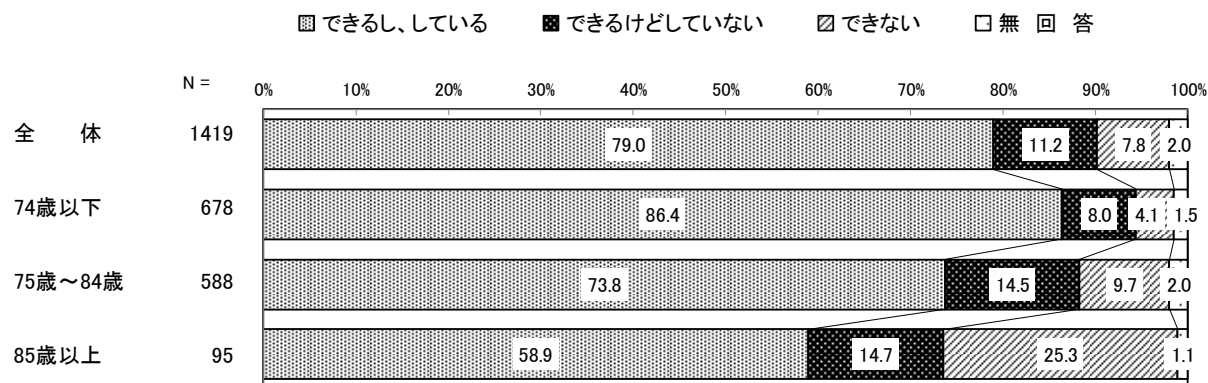
問2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○印は1つ)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかどうかについては、「できるし、している」が79.0%、「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が7.8%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できるし、している」が低くなり、「85歳以上」で58.9%となっています。

一方、「できない」は高くなり、「85歳以上」で25.3%となっています。



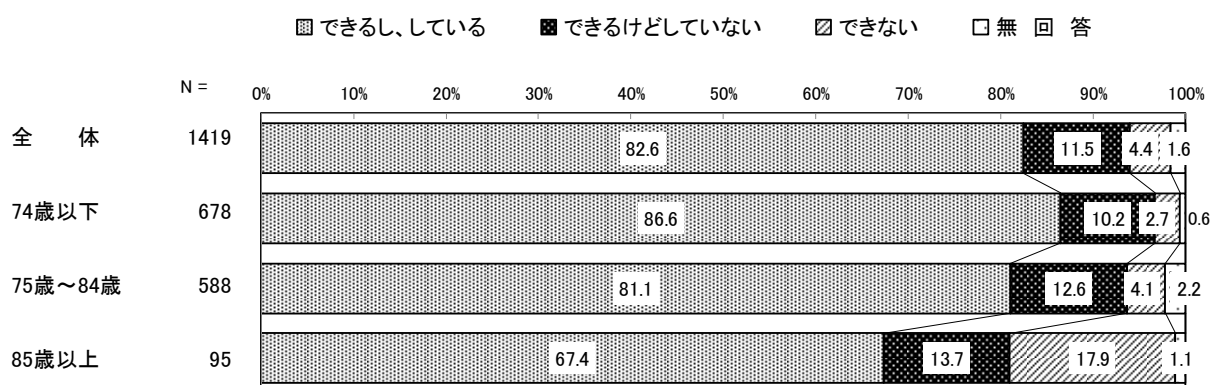
問3 15分位続けて歩いていますか。(○印は1つ)

15分位続けて歩いているかどうかについては、「できるし、している」が82.6%、「できるだけしていない」が11.5%、「できない」が4.4%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できるし、している」が低くなり、「85歳以上」で67.4%となっています。

一方、「できない」は高くなり、「85歳以上」で17.9%となっています。



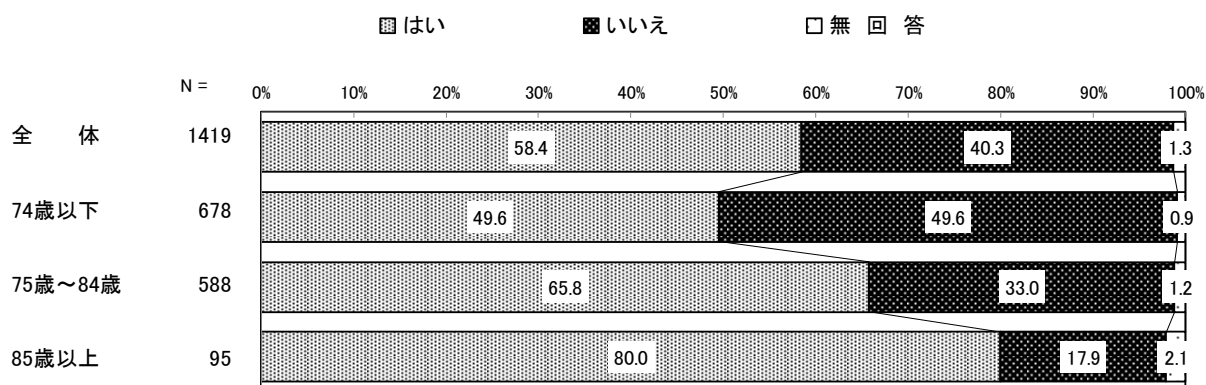
問4 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○印は1つ)

以前に比べて歩く速度が遅くなってきたかどうかについては、「はい」が58.4%、「いいえ」が40.3%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「はい」が高くなり、「85歳以上」で80.0%となっています。

一方、「いいえ」は低くなり、「85歳以上」で17.9%となっています。



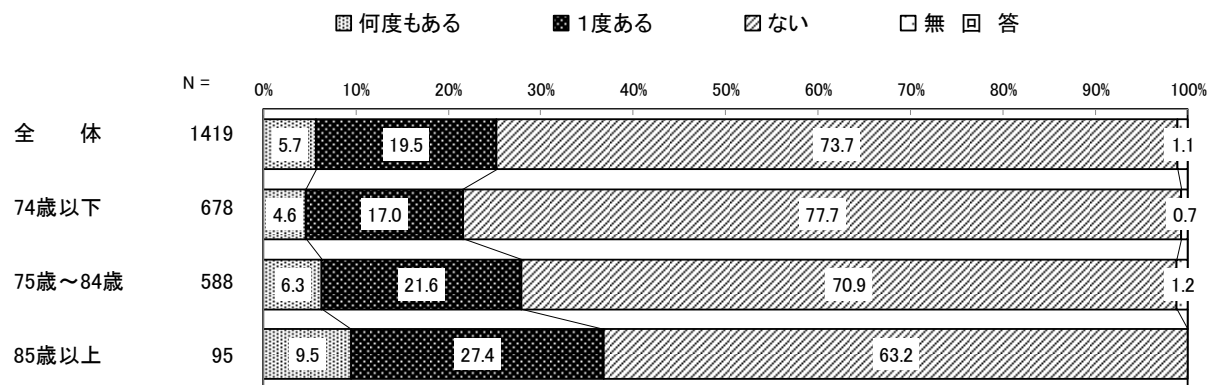
問5 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○印は1つ)

過去1年間に転んだ経験の有無については、「何でもある」が5.7%、「1度ある」が19.5%、「ない」が73.7%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「何でもある」、「1度ある」が高くなり、「85歳以上」でそれぞれ9.5%、27.4%となっています。

一方、「ない」は低くなり、「85歳以上」で63.2%となっています。



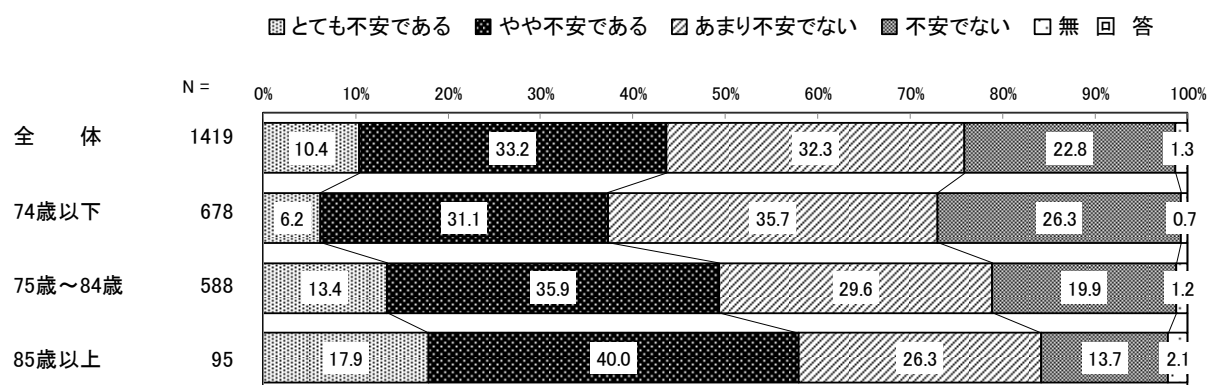
問6 転倒に対する不安は大きいですか。(○印は1つ)

転倒に対する不安については、「とても不安である」(10.4%)と「やや不安である」(33.2%)を合わせた『不安である』が43.6%、「あまり不安でない」(32.3%)と「不安でない」(22.8%)を合わせた『不安でない』が55.1%と『不安でない』人の方が、11.5ポイント多くなっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて『不安である』が高くなり、「85歳以上」で57.9%となっています。

一方、『不安でない』は低くなり、40.0%となっています。

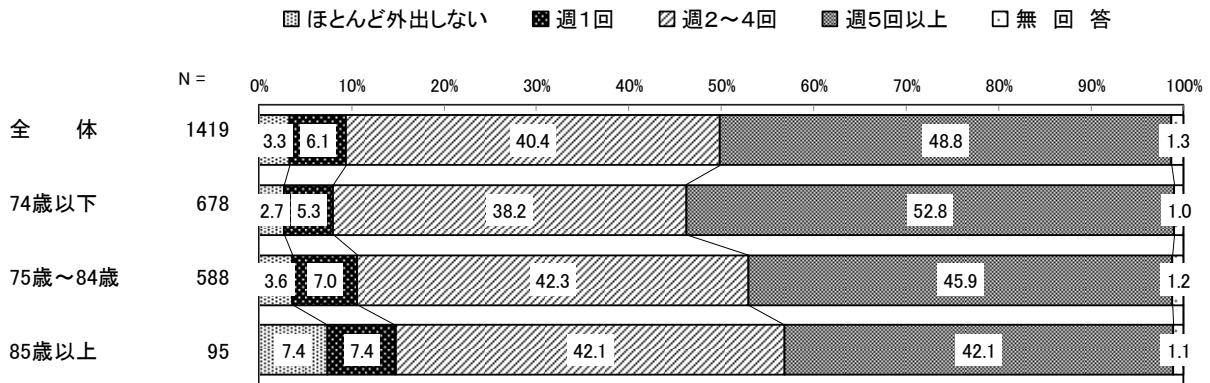


問7 週に1回以上は外出していますか。(〇印は1つ)

週に1回以上外出しているかどうかについては、「週5回以上」が48.8%と最も高く、次いで「週2～4回」が40.4%、「週1回」が6.1%、「ほとんど外出しない」が3.3%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「ほとんど外出しない」が7.4%と高くなっています。

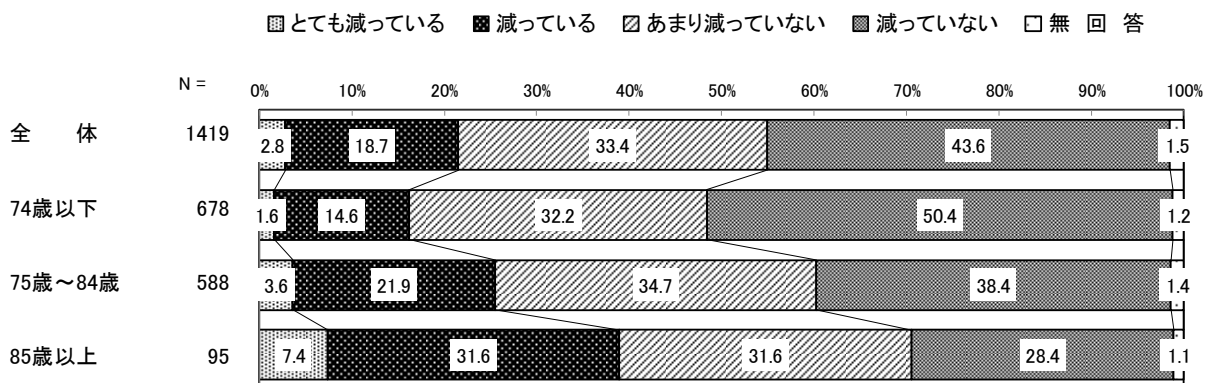


問8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇印は1つ)

昨年と比べて外出の回数が減っているかどうかについては、「とても減っている」(2.8%)と「減っている」(18.7%)を合わせた『減っている』が21.5%、「あまり減っていない」(33.4%)と「減っていない」(43.6%)を合わせた『減っていない』が77.0%と『減っていない』人の方が、55.5ポイント多くなっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて『減っている』が高くなり、「85歳以上」で39.0%となっています。一方、『減っていない』は低くなり、60.0%となっています。



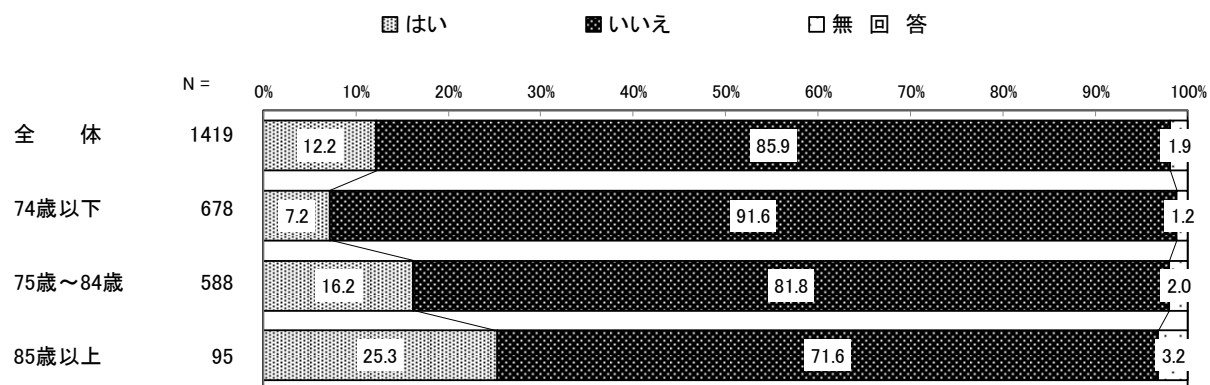
問9 外出を控えていますか。(○印は1つ)

外出を控えているかどうかについては、「はい」が12.2%、「いいえ」が85.9%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「はい」が高くなり、「85歳以上」で25.3%となっています。

一方、「いいえ」は低くなり、「85歳以上」で71.6%となっています。



【問9において「1. はい」を選択した方のみ】

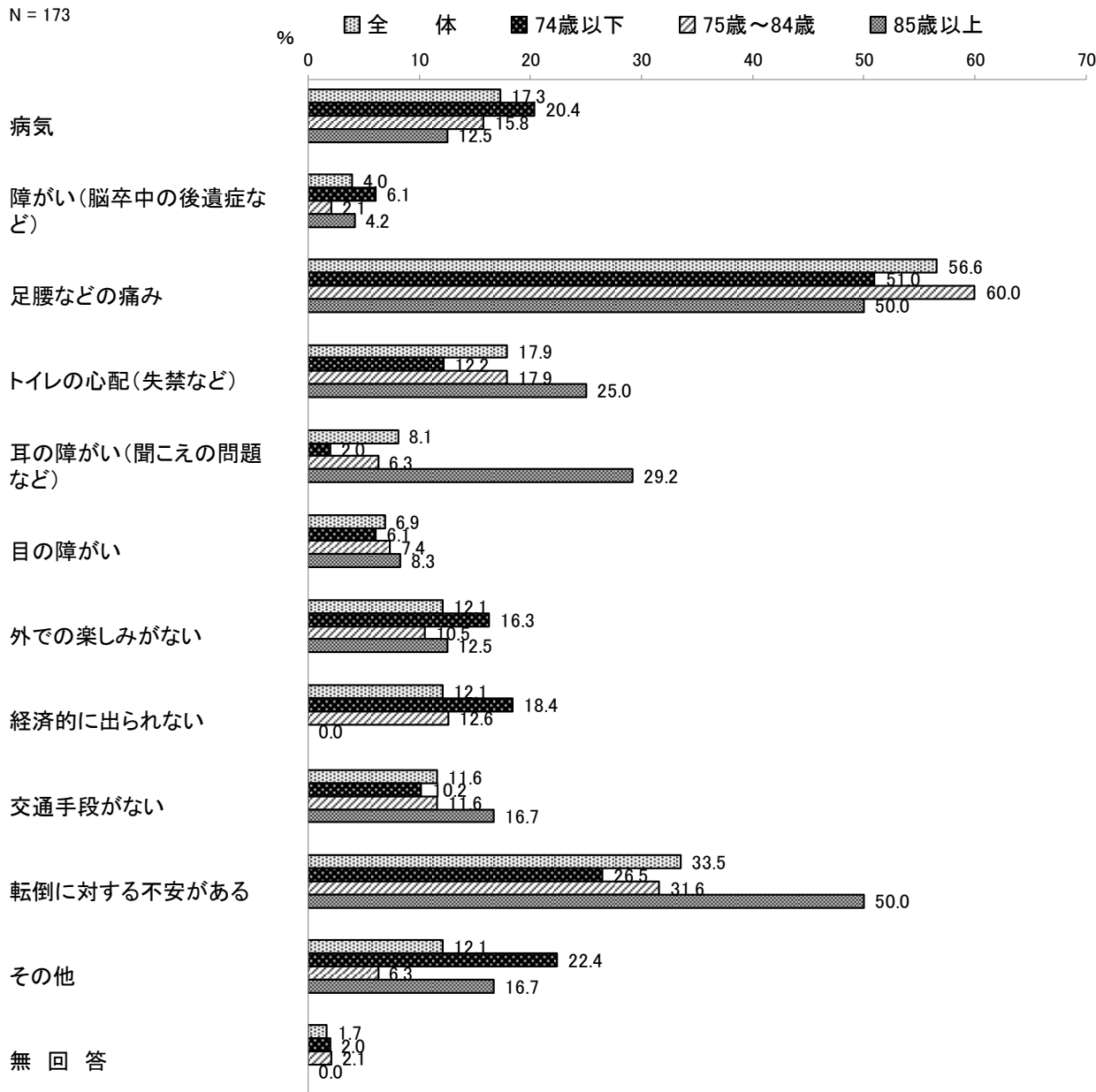
問10 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○印はいくつでも)

外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が56.6%と最も高く、次いで「転倒に対する不安がある」が33.5%、「トイレの心配(失禁など)」が17.9%、「病気」が17.3%と続いています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「トイレの心配(失禁など)」が25.0%、「耳の障がい(聞こえの問題など)」が29.2%、「転倒に対する不安がある」が50.0%と高くなっています。

N = 173



【性 別】

「男性」で、「病気」、「トイレの心配(失禁など)」がともに 23.8%と特になくなっています。

	全 体	病 気	障がい (脳卒中の後 遺症など)	足腰などの 痛み	トイレの心配 (失禁など)	耳の障がい (聞こえの問 題など)	目の障がい
全 体	173 100.0	30 17.3	7 4.0	98 56.6	31 17.9	14 8.1	12 6.9
男 性	63 100.0	15 23.8	3 4.8	34 54.0	15 23.8	7 11.1	3 4.8
女 性	104 100.0	13 12.5	4 3.8	59 56.7	14 13.5	7 6.7	9 8.7
無回答	6 100.0	2 33.3	— —	5 83.3	2 33.3	— —	— —

	外での 楽しみがない	経済的に 出られない	交通手段が ない	転倒に対する 不安がある	その他	無回答
全 体	21 12.1	21 12.1	20 11.6	58 33.5	21 12.1	3 1.7
男 性	10 15.9	10 15.9	6 9.5	22 34.9	4 6.3	1 1.6
女 性	11 10.6	11 10.6	14 13.5	34 32.7	17 16.3	2 1.9
無回答	— —	— —	— —	2 33.3	— —	— —

【圏域別】

「上福岡地区西部」で、「外での楽しみがない」が 20.0%と高くなっています。「上福岡地区東部」では、「病気」が 23.8%、「耳の障がい(聞こえの問題など)」が 14.3%、「経済的に出られない」が 16.7%、「交通手段がない」が 19.0%と高くなっています。「大井地区北部」では、「足腰などの痛み」が 72.7%、「トイレの心配(失禁など)」が 21.2%、「目の障がい」が 18.2%と高くなっています。「大井地区南部」では、「病気」が 24.3%、「トイレの心配(失禁など)」が 21.6%、「経済的に出られない」が 18.9%と高くなっています。

	全 体	病 気	障がい (脳卒中の後 遺症など)	足腰などの 痛み	トイレの心配 (失禁など)	耳の障がい (聞こえの問 題など)	目の障がい
全 体	173 100.0	30 17.3	7 4.0	98 56.6	31 17.9	14 8.1	12 6.9
上福岡地区西部	55 100.0	5 9.1	— —	32 58.2	7 12.7	4 7.3	2 3.6
上福岡地区東部	42 100.0	10 23.8	2 4.8	20 47.6	7 16.7	6 14.3	3 7.1
大井地区北部	33 100.0	4 12.1	4 12.1	24 72.7	7 21.2	4 12.1	6 18.2
大井地区南部	37 100.0	9 24.3	1 2.7	17 45.9	8 21.6	— —	1 2.7
無 回 答	6 100.0	2 33.3	— —	5 83.3	2 33.3	— —	— —

	外での 楽しみがない	経済的に 出られない	交通手段が ない	転倒に対する 不安がある	その他	無回答
全 体	21 12.1	21 12.1	20 11.6	58 33.5	21 12.1	3 1.7
上福岡地区西部	11 20.0	5 9.1	6 10.9	19 34.5	7 12.7	1 1.8
上福岡地区東部	3 7.1	7 16.7	8 19.0	12 28.6	7 16.7	1 2.4
大井地区北部	2 6.1	2 6.1	3 9.1	12 36.4	4 12.1	1 3.0
大井地区南部	5 13.5	7 18.9	3 8.1	13 35.1	3 8.1	— —
無 回 答	— —	— —	— —	2 33.3	— —	— —

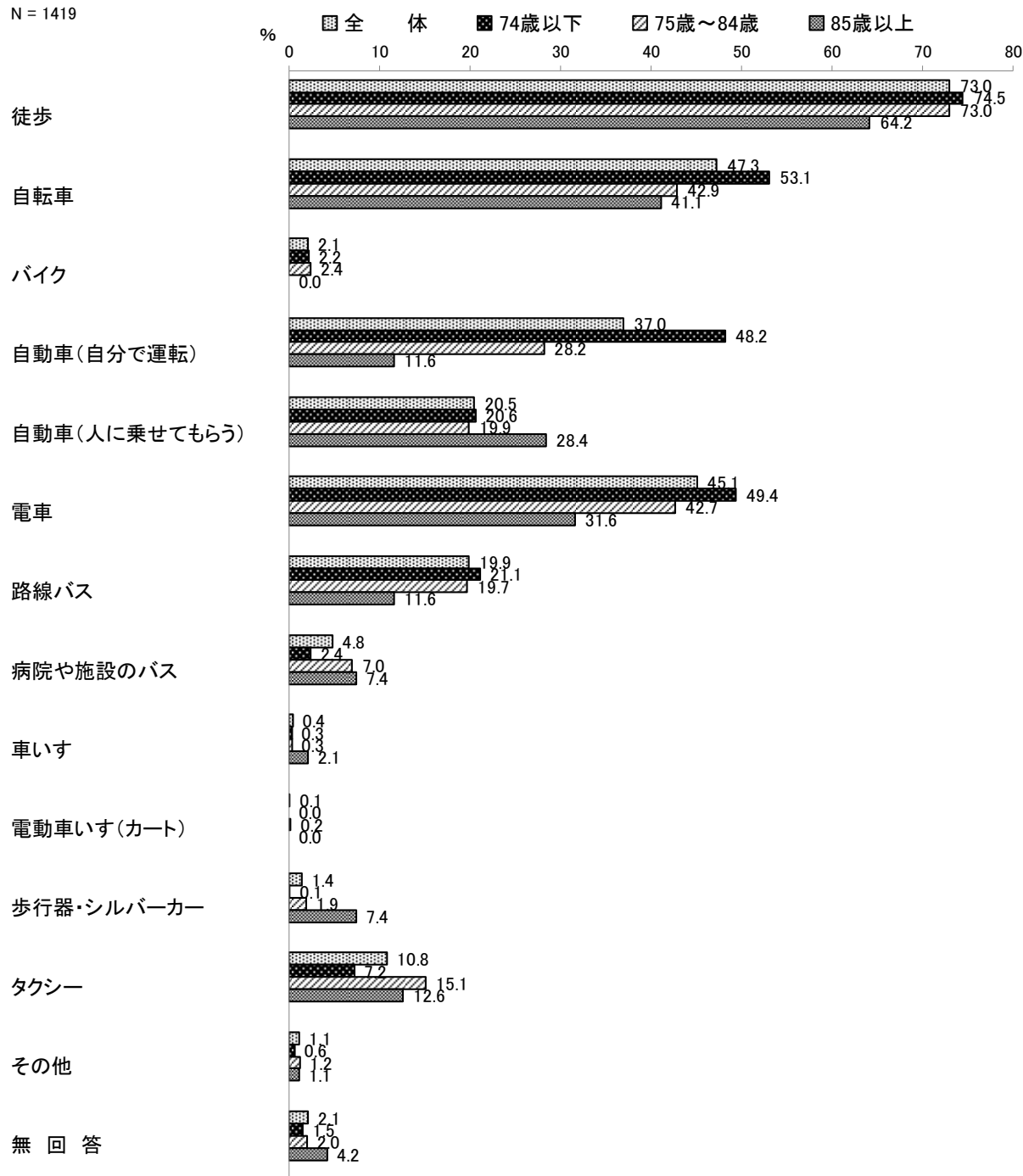
問 11 外出する際の移動手段は何ですか。(〇印はいくつでも)

外出する際の移動手段については、「徒歩」が73.0%と最も高く、次いで「自転車」が47.3%、「電車」が45.1%、「自動車(自分で運転)」が37.0%、「自動車(人に乗せてもらう)」が20.5%、「路線バス」が19.9%と続いています。

【年齢別】

「74歳以下」で「自転車」が53.1%、「自動車(自分で運転)」が48.2%と高くなっています。一方、「85歳以上」では、「自動車(人に乗せてもらう)」が28.4%と高くなっています。

N = 1419



【性 別】

「男性」で、「自動車(自分で運転)」が57.7%、「女性」で、「自動車(人に乗せてもらう)」が29.6%と特に高くなっています。

	全 体	徒 歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全 体	1419 100.0	1036 73.0	671 47.3	30 2.1	525 37.0	291 20.5	640 45.1	282 19.9
男 性	581 100.0	405 69.7	290 49.9	17 2.9	335 57.7	54 9.3	245 42.2	96 16.5
女 性	778 100.0	588 75.6	362 46.5	12 1.5	168 21.6	230 29.6	370 47.6	175 22.5
無回答	60 100.0	43 71.7	19 31.7	1 1.7	22 36.7	7 11.7	25 41.7	11 18.3

	病院や 施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・ シルバー カー	タクシー	その他	無回答
全 体	68 4.8	6 0.4	1 0.1	20 1.4	153 10.8	15 1.1	30 2.1
男 性	23 4.0	2 0.3	— —	4 0.7	48 8.3	4 0.7	10 1.7
女 性	41 5.3	4 0.5	1 0.1	16 2.1	102 13.1	8 1.0	15 1.9
無回答	4 6.7	— —	— —	— —	3 5.0	3 5.0	5 8.3

【圏域別】

「上福岡地区西部」で、「電車」が50.8%と高くなっています。「大井地区北部」では、「路線バス」が28.5%と高くなっています。「大井地区南部」では、「自動車(自分で運転)」が43.8%と高く、「徒歩」が64.5%と低くなっています。

	全 体	徒 歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全 体	1419 100.0	1036 73.0	671 47.3	30 2.1	525 37.0	291 20.5	640 45.1	282 19.9
上福岡地区西部	413 100.0	327 79.2	195 47.2	7 1.7	128 31.0	86 20.8	210 50.8	58 14.0
上福岡地区東部	344 100.0	244 70.9	179 52.0	6 1.7	133 38.7	69 20.1	147 42.7	61 17.7
大井地区北部	305 100.0	233 76.4	137 44.9	6 2.0	115 37.7	61 20.0	133 43.6	87 28.5
大井地区南部	290 100.0	187 64.5	134 46.2	10 3.4	127 43.8	67 23.1	122 42.1	63 21.7
無 回 答	67 100.0	45 67.2	26 38.8	1 1.5	22 32.8	8 11.9	28 41.8	13 19.4

	病院や 施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・ シルバー カー	タクシー	その他	無回答
全 体	68 4.8	6 0.4	1 0.1	20 1.4	153 10.8	15 1.1	30 2.1
上福岡地区西部	23 5.6	3 0.7	1 0.2	5 1.2	41 9.9	4 1.0	7 1.7
上福岡地区東部	23 6.7	1 0.3	— —	4 1.2	36 10.5	4 1.2	6 1.7
大井地区北部	12 3.9	2 0.7	— —	7 2.3	39 12.8	— —	5 1.6
大井地区南部	5 1.7	— —	— —	4 1.4	32 11.0	3 1.0	7 2.4
無 回 答	5 7.5	— —	— —	— —	5 7.5	4 6.0	5 7.5

3. 食べることについて

問1 あなたの身長・体重はいくつですか。

※身長・体重から以下の算出方法を用いてBMIを算出しました。

BMIの算出方法

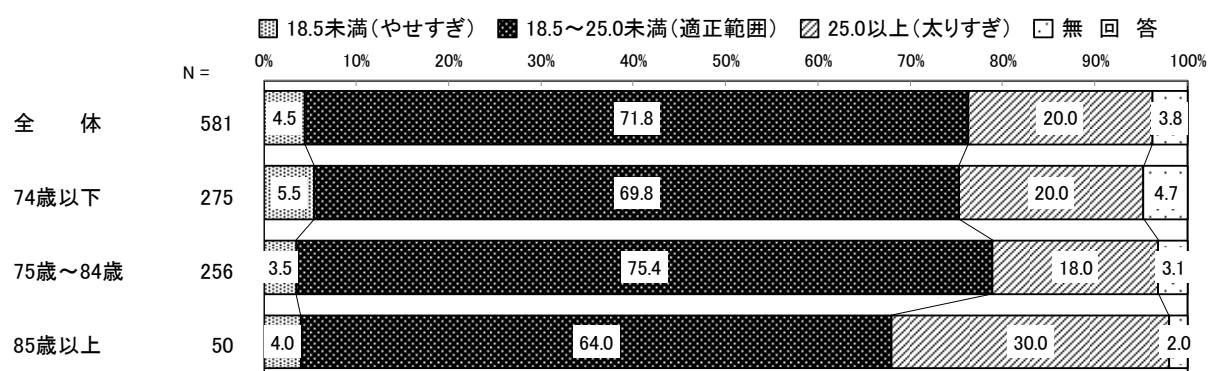
$$\text{BMI} = \text{体重 (kg)} \div \text{身長(m)}^2$$

18.5未満=やせすぎ 18.5以上25.0未満=適正範囲 25.0以上=太りすぎ

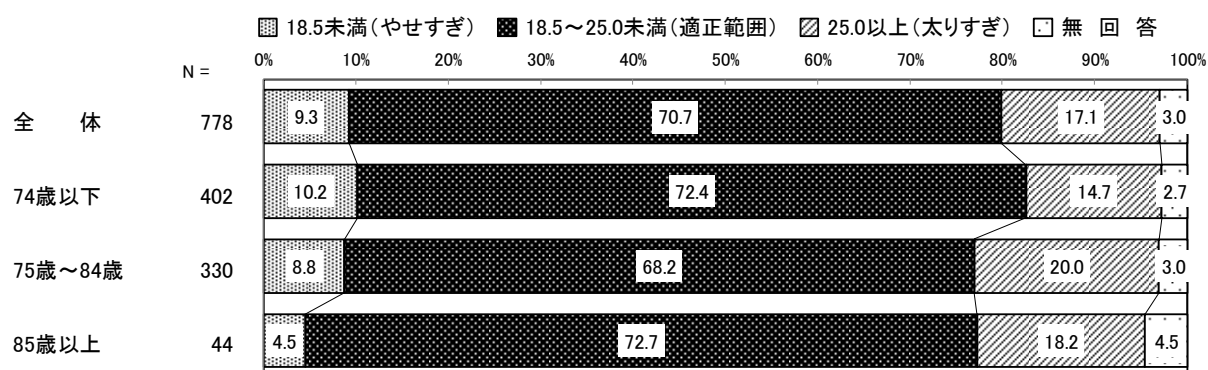
【性年齢別】

「男性」の「75歳～84歳」で、「18.5～25.0未満(適正範囲)」が75.4%、「85歳以上」で、「25.0以上(太りすぎ)」が30.0%と高くなっています。また、「女性」の「75歳～84歳」、「85歳以上」で、「25.0以上(太りすぎ)」が20.0%、18.2%と高くなっています。

◆男性

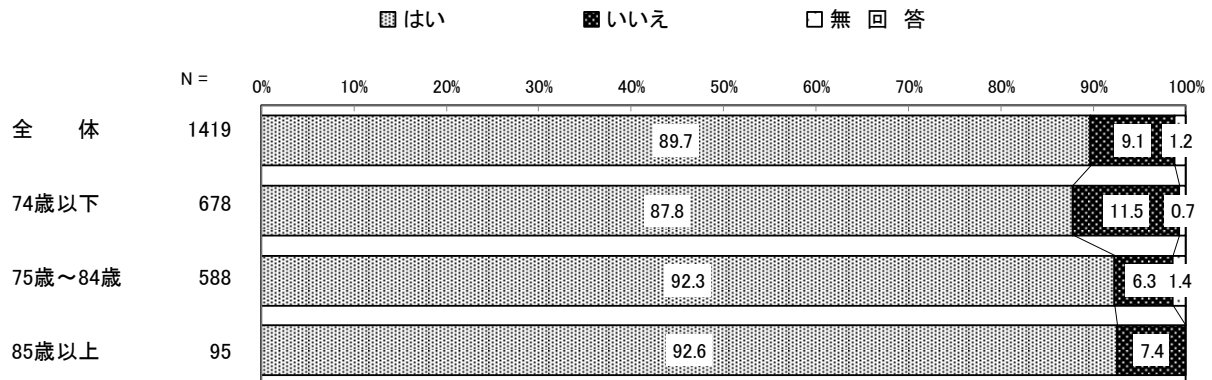


◆女性



問2 1日3食きちんと食べていますか。(○印は1つ)

1日3食きちんと食べているかどうかについては、「はい」が89.7%、「いいえ」が9.1%となっています。



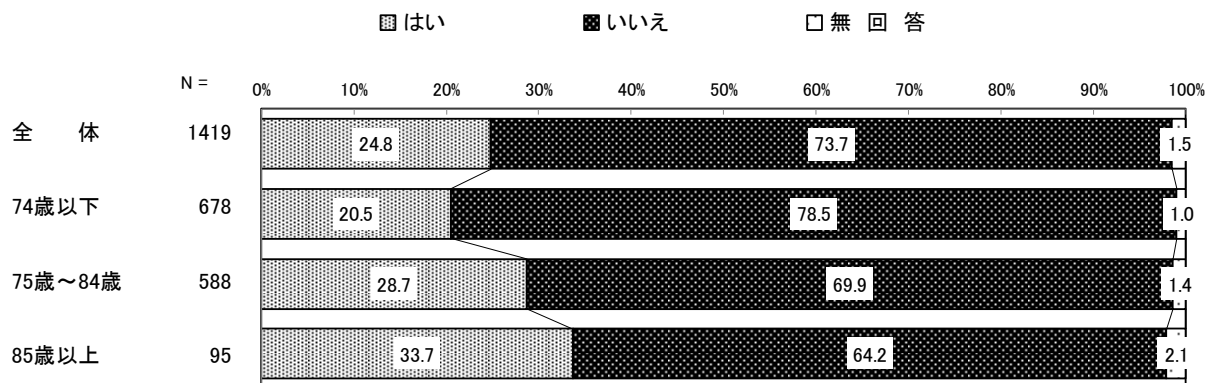
問3 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○印は1つ)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかどうかについては、「はい」が24.8%、「いいえ」が73.7%となっています。

【年齢別】

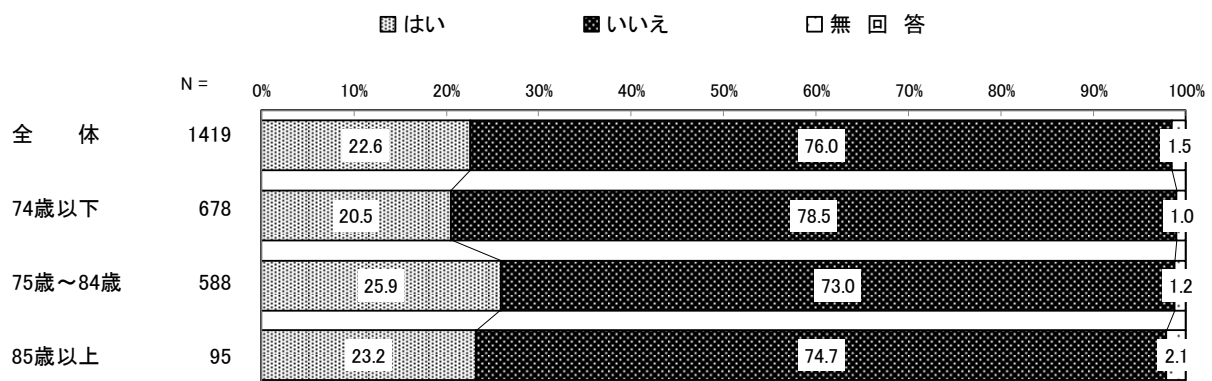
年齢が上がるにつれて「はい」が高くなり、「85歳以上」で33.7%となっています。

一方、「いいえ」は低くなり、「85歳以上」で64.2%となっています。



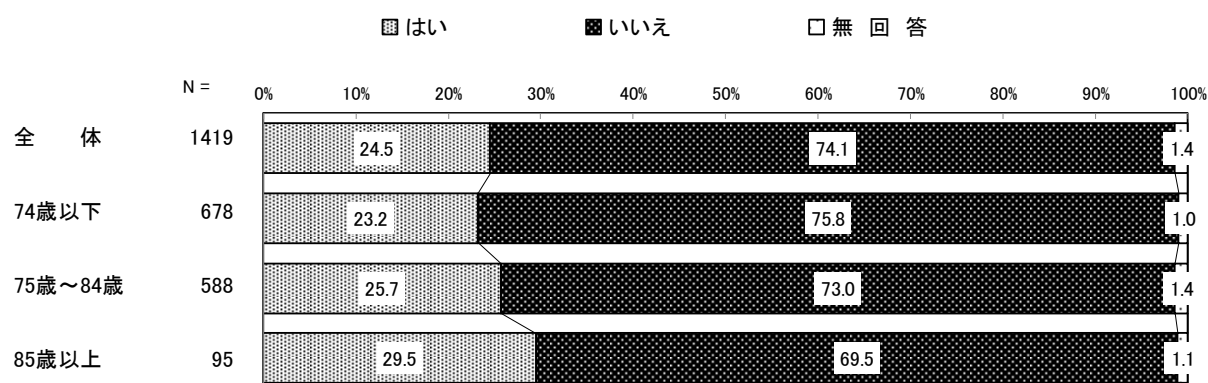
問4 お茶や汁物などでむせることがありますか。(○印は1つ)

お茶や汁物などでむせることがあるかどうかについては、「はい」が22.6%、「いいえ」が76.0%となっています。



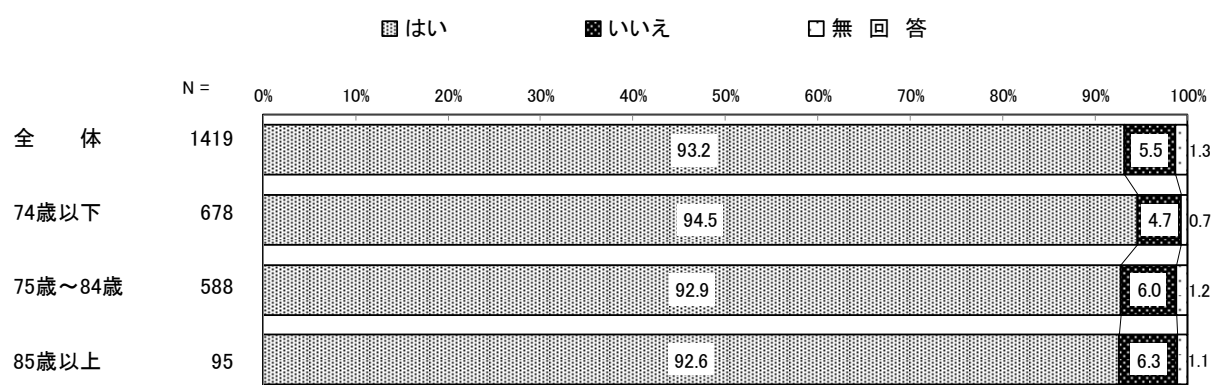
問5 口の渇きが気になりますか。(○印は1つ)

口の渇きが気になるかどうかについては、「はい」が24.5%、「いいえ」が74.1%となっています。



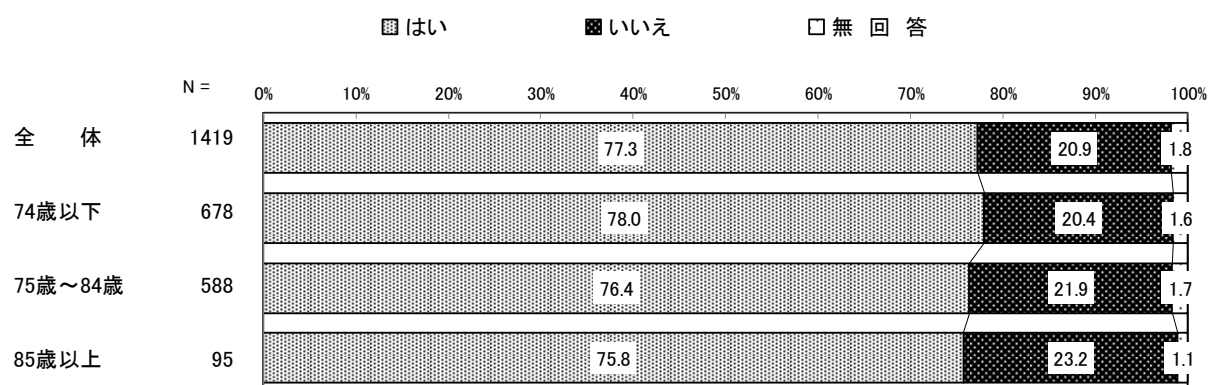
問6 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(○印は1つ)

歯磨きを毎日しているかどうかについては、「はい」が93.2%、「いいえ」が5.5%となっています。



問7 噛み合わせは良いですか。(○印は1つ)

噛み合わせが良いかどうかについては、「はい」が77.3%、「いいえ」が20.9%となっています。



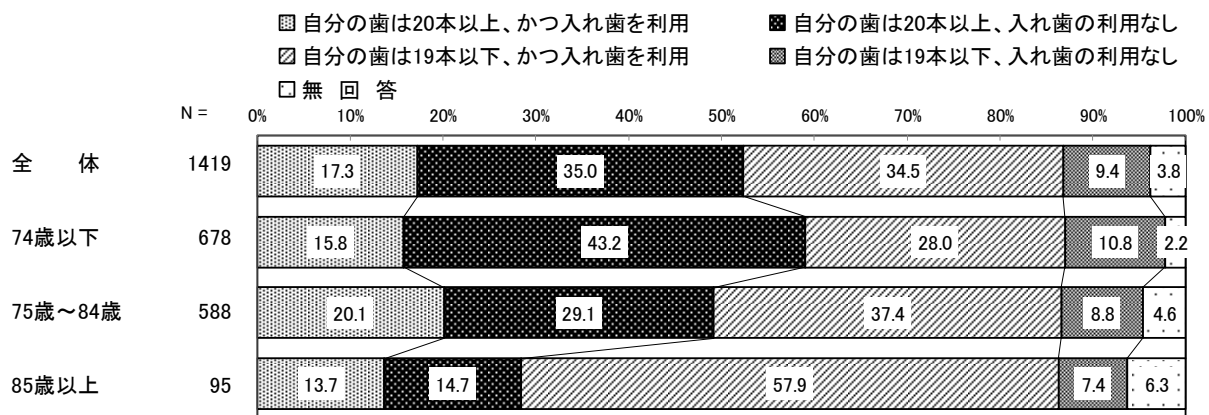
問8 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）。（○印は1つ）

歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.0%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.3%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が9.4%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が低くなり、「85歳以上」で14.7%となっています。

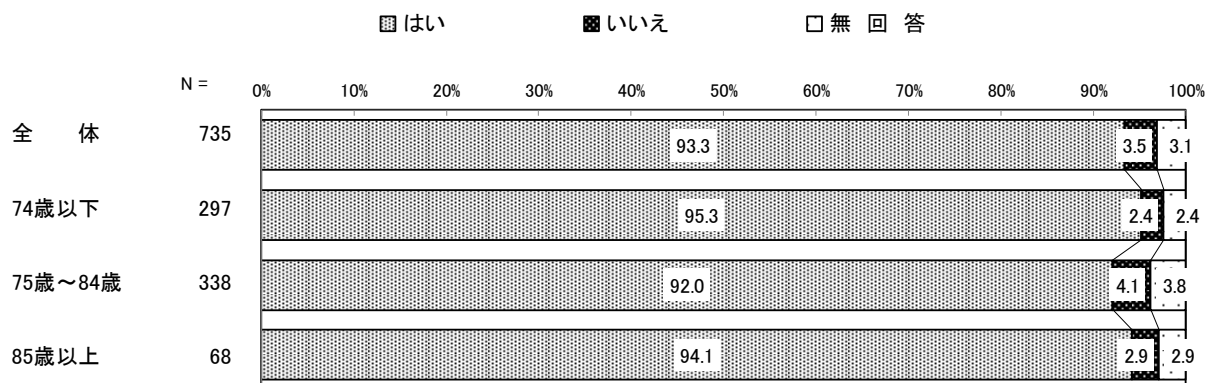
一方、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」は高くなり、「85歳以上」で57.9%となっています。



【問8において「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選択した方のみ】

問9 毎日入れ歯の手入れをしていますか。（○印は1つ）

毎日入れ歯の手入れをしているかどうかについては、「はい」が93.3%、「いいえ」が3.5%となっています。

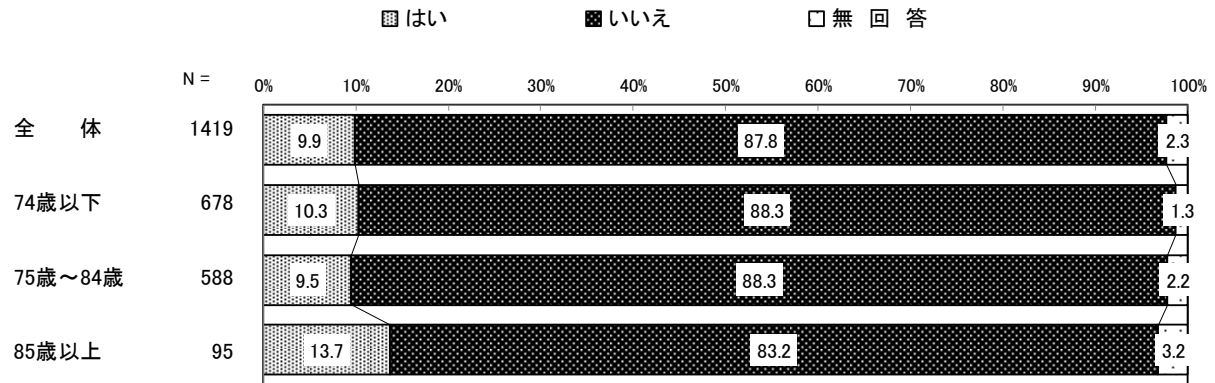


問 10 ここ6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○印は1つ)

ここ6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかどうかについては、「はい」が9.9%、「いいえ」が87.8%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「はい」が13.7%と高く、「いいえ」が83.2%と低くなっています。

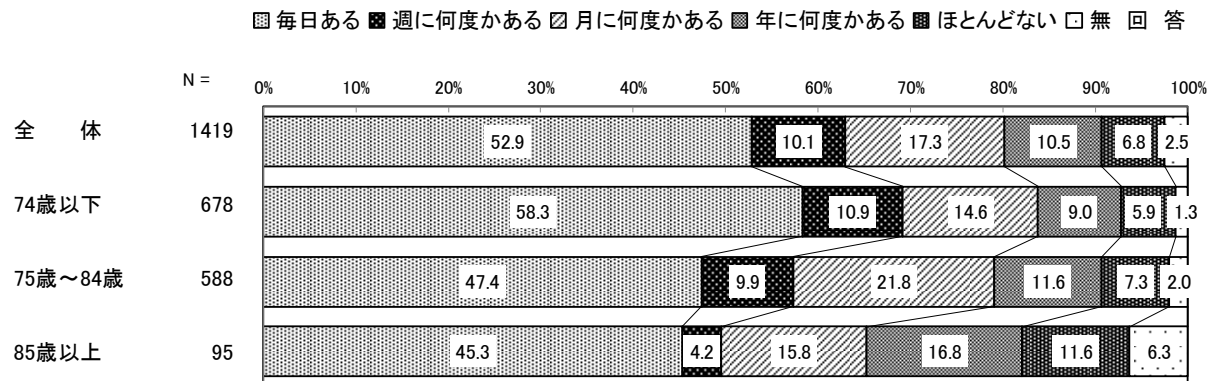


問 11 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○印は1つ)

どなたかと食事をとにもする機会については、「毎日ある」が52.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」が17.3%、「年に何度かある」が10.5%、「週に何度かある」が10.1%、「ほとんどない」が6.8%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「週に何度かある」が4.2%と低く、「年に何度かある」が16.8%、「ほとんどない」が11.6%と高くなっています。



【家族構成別】

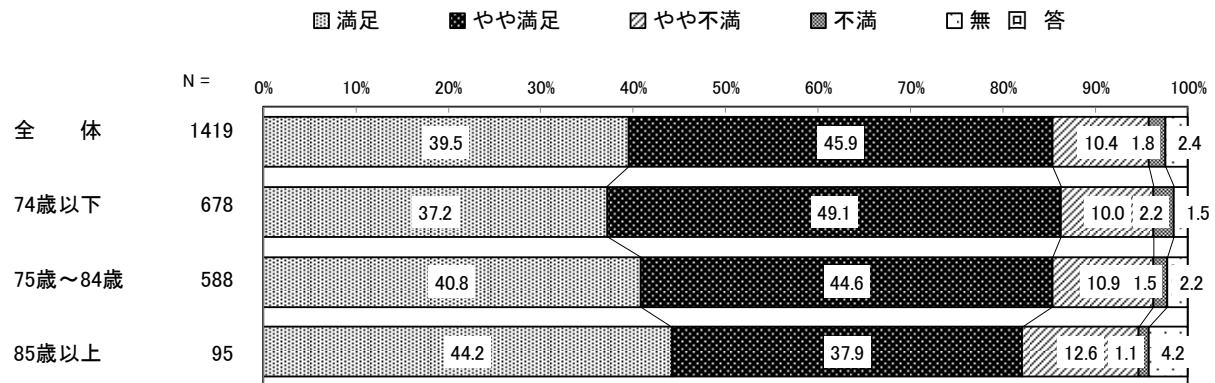
「1人暮らし」で、「月に何度かある」が44.6%と高くなっています。「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「息子・娘との2世帯」では、「毎日ある」がそれぞれ65.4%、62.7%、57.5%と高くなっています。

	全 体	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	1419	751	143	245	149	96	35
	100.0	52.9	10.1	17.3	10.5	6.8	2.5
1人暮らし	240	8	48	107	41	34	2
	100.0	3.3	20.0	44.6	17.1	14.2	0.8
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	564	369	32	67	63	23	10
	100.0	65.4	5.7	11.9	11.2	4.1	1.8
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	59	37	5	5	4	7	1
	100.0	62.7	8.5	8.5	6.8	11.9	1.7
息子・娘との2世帯	207	119	28	29	17	7	7
	100.0	57.5	13.5	14.0	8.2	3.4	3.4
その他	284	180	25	33	18	21	7
	100.0	63.4	8.8	11.6	6.3	7.4	2.5
無回答	65	38	5	4	6	4	8
	100.0	58.5	7.7	6.2	9.2	6.2	12.3

4. 毎日の生活について

問1 毎日の生活に満足していますか。(○印は1つ)

毎日の生活の満足度については、「満足」(39.5%)と「やや満足」(45.9%)を合わせた『満足』が85.4%、「やや不満」(10.4%)と「不満」(1.8%)を合わせた『不満』が12.2%となっています。

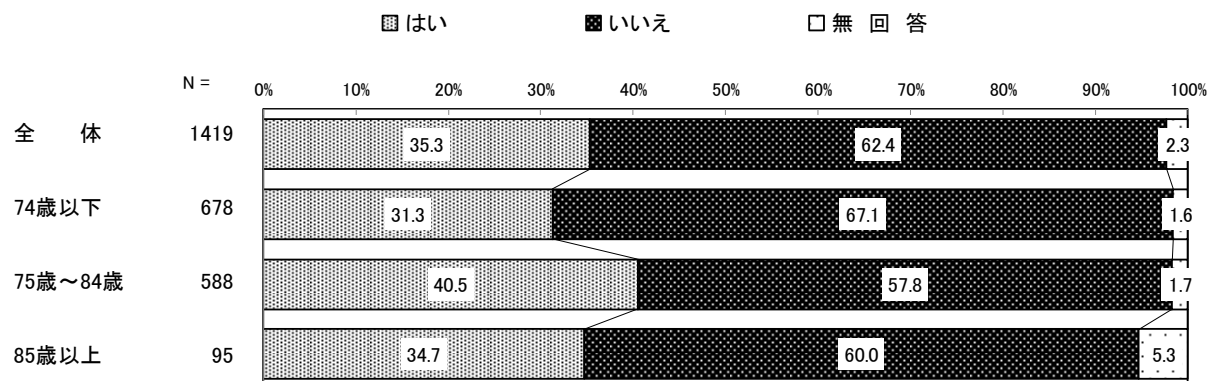


問2 物忘れが多いと感じますか。(○印は1つ)

物忘れが多いと感じるかどうかについては、「はい」が35.3%、「いいえ」が62.4%となっています。

【年齢別】

「75歳～84歳」で、「はい」が40.5%と高くなっています。



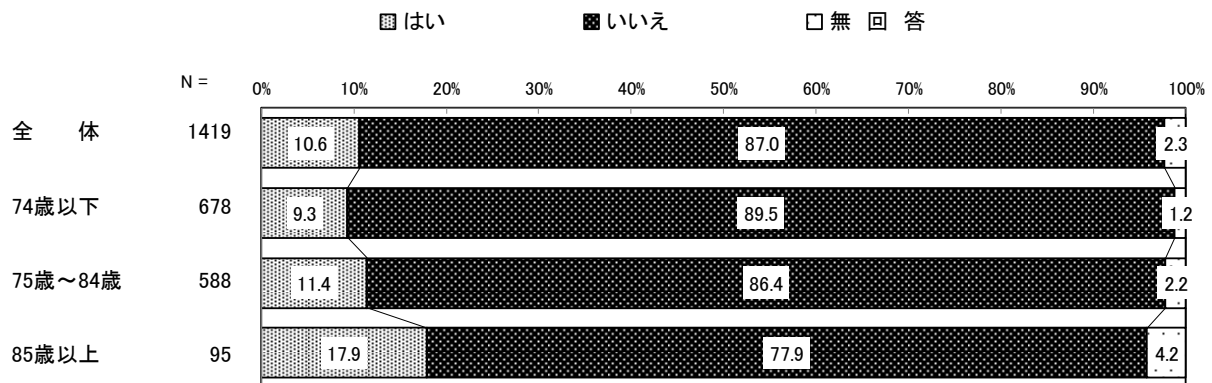
問3 周りの人から「いつも同じことを聞く」など、物忘れがあると言われるか。
(○印は1つ)

周りの人から「いつも同じことを聞く」など、物忘れがあると言われるかどうかについては、「はい」が10.6%、「いいえ」が87.0%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「はい」が高くなり、「85歳以上」で17.9%となっています。

一方、「いいえ」は低くなり、「85歳以上」で77.9%となっています。



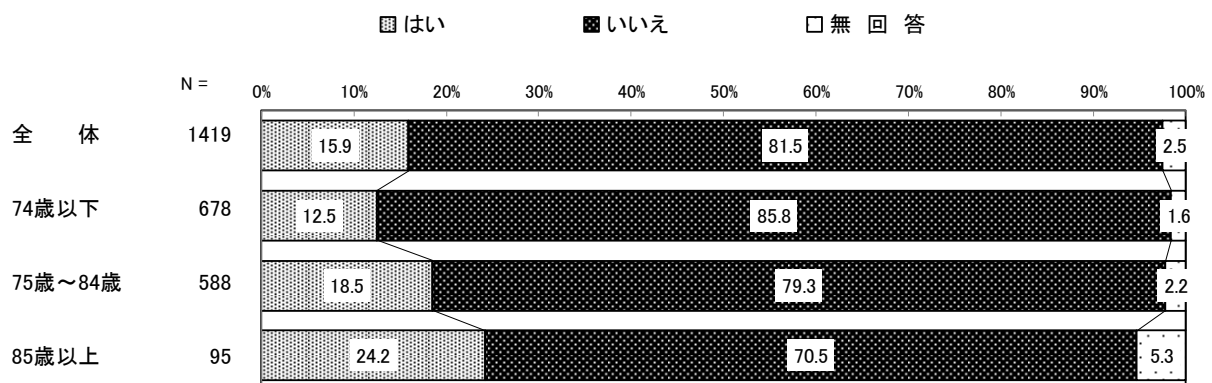
問4 5分前のことを思い出せないことがありますか。(○印は1つ)

5分前のことを思い出せないことがあるかどうかについては、「はい」が15.9%、「いいえ」が81.5%となっています。

【年齢別】

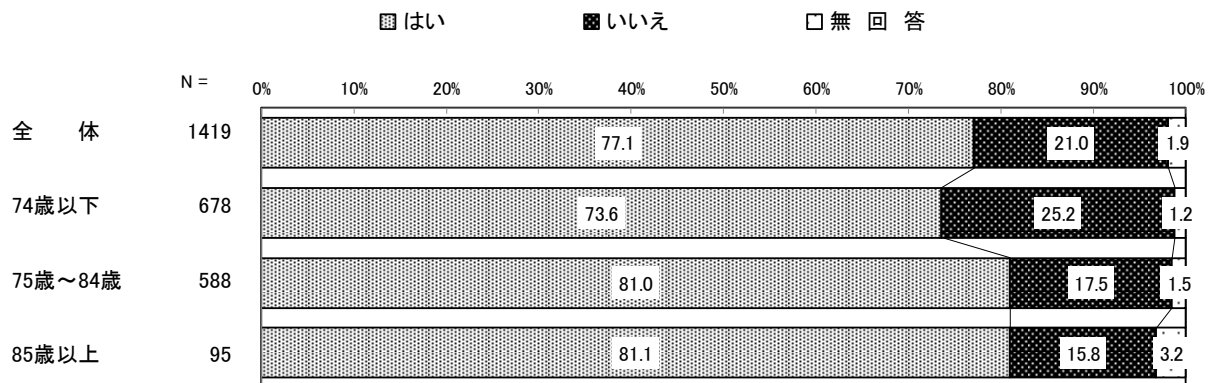
年齢が上がるにつれて「はい」が高くなり、「85歳以上」で24.2%となっています。

一方、「いいえ」は低くなり、「85歳以上」で70.5%となっています。



問5 電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(〇印は1つ)

電話番号を調べて、電話をかけることをしているかどうかについては、「はい」が77.1%、「いいえ」が21.0%となっています。



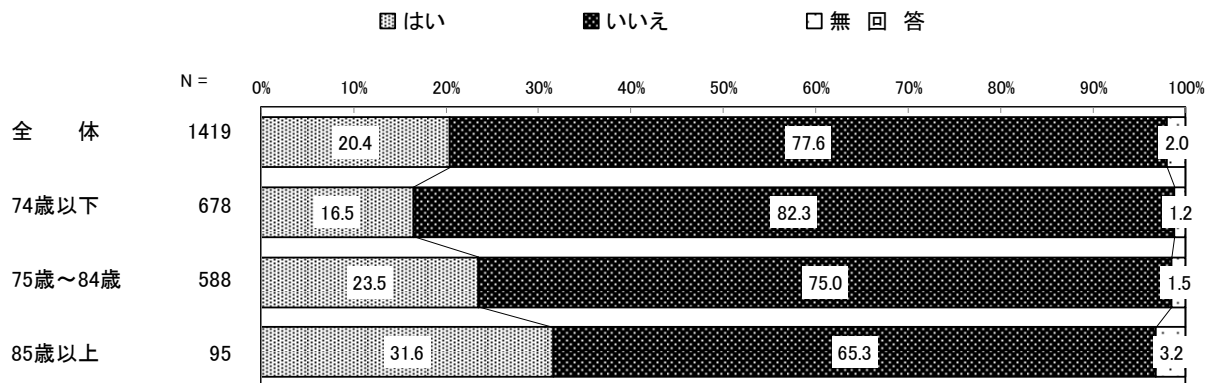
問6 今日が何月何日かわからないときがありますか。(〇印は1つ)

今日が何月何日かわからないときがあるかどうかについては、「はい」が20.4%、「いいえ」が77.6%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「はい」が高くなり、「85歳以上」で31.6%となっています。

一方、「いいえ」は低くなり、「85歳以上」で65.3%となっています。



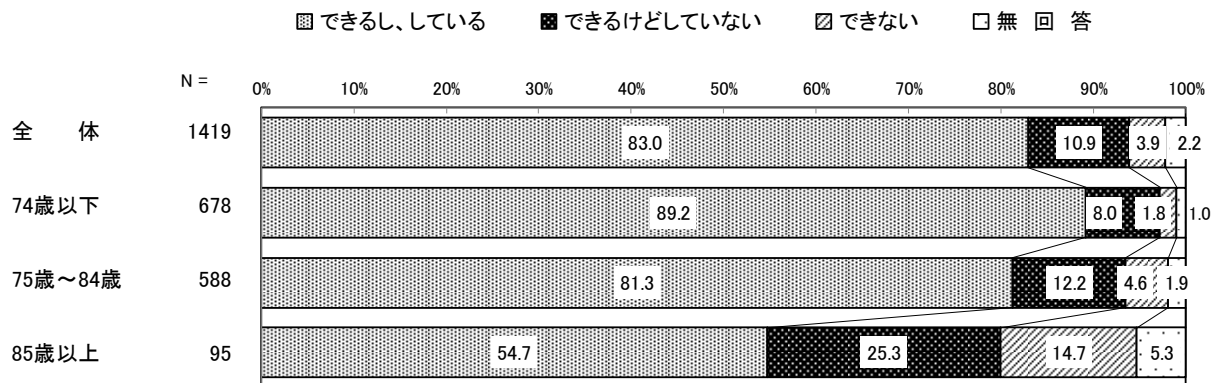
問7 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（○印は1つ）

バスや電車を使って1人で外出しているかどうかについては、「できるし、している」が83.0%、「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が3.9%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できるし、している」が低くなり、「85歳以上」で54.7%となっています。

一方、「できるけどしていない」、「できない」は高くなり、「85歳以上」でそれぞれ25.3%、14.7%となっています。



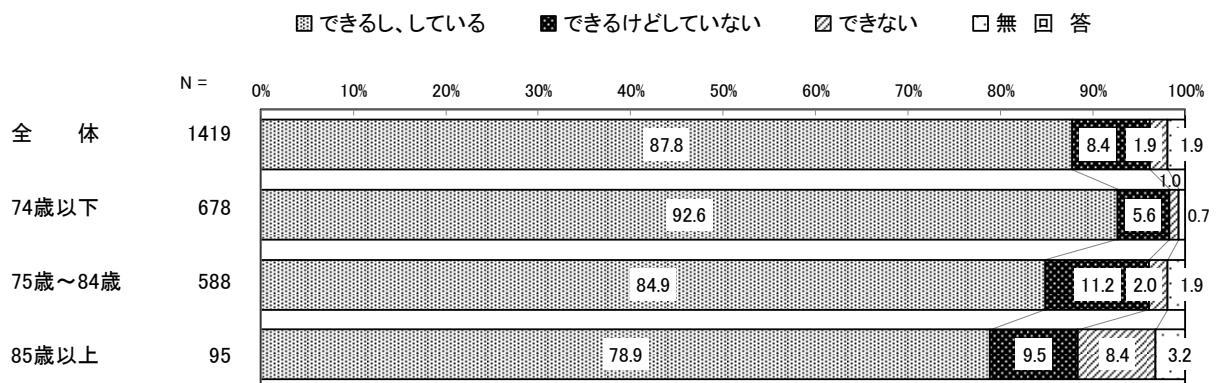
問8 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（○印は1つ）

自分で食品・日用品の買物をしているかどうかについては、「できるし、している」が87.8%、「できるけどしていない」が8.4%、「できない」が1.9%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できない」が高くなり、「85歳以上」で8.4%となっています。

一方、「できるし、している」は低くなり、「85歳以上」で78.9%となっています。



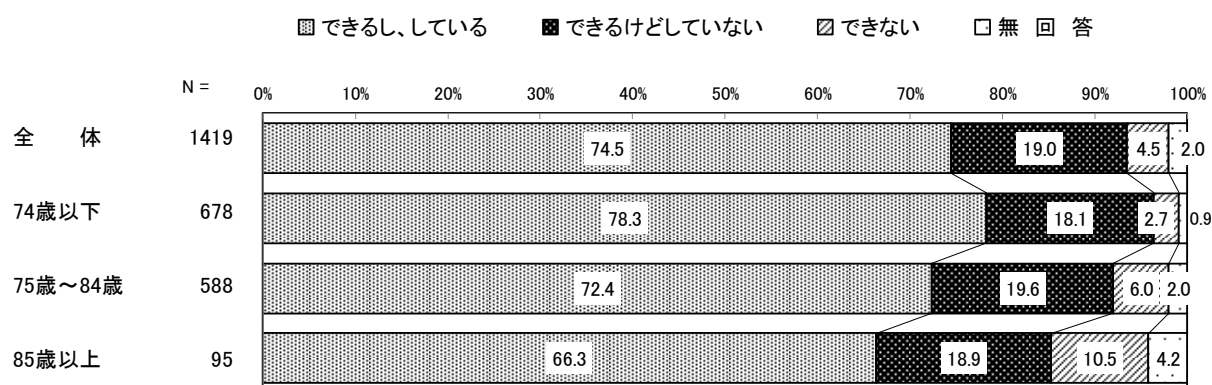
問9 自分で食事の用意をしていますか。(○印は1つ)

自分で食事の用意をしているかどうかについては、「できるし、している」が74.5%、「できるけどしていない」が19.0%、「できない」が4.5%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できない」が高くなり、「85歳以上」で10.5%となっています。

一方、「できるし、している」は低くなり、「85歳以上」で66.3%となっています。



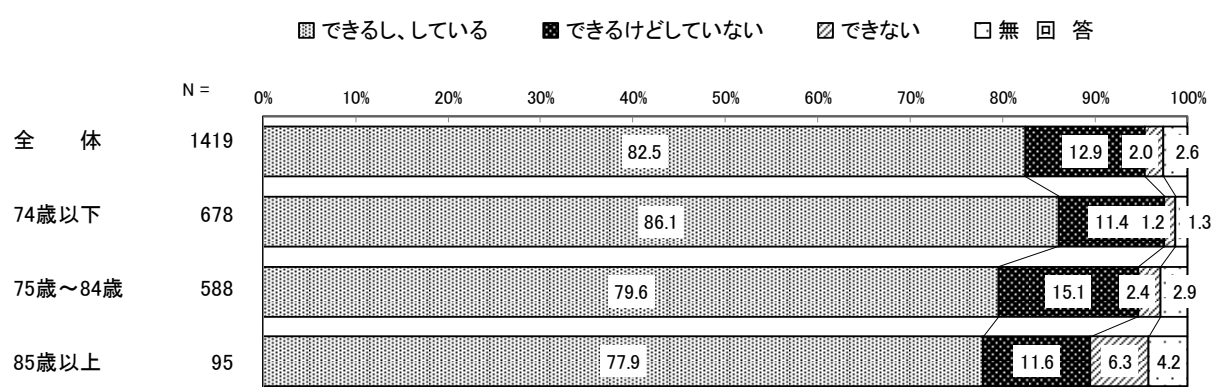
問10 自分で請求書の支払いをしていますか。(○印は1つ)

自分で請求書の支払いをしているかどうかについては、「できるし、している」が82.5%、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が2.0%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できない」が高くなり、「85歳以上」で6.3%となっています。

一方、「できるし、している」は低くなり、「85歳以上」で77.9%となっています。



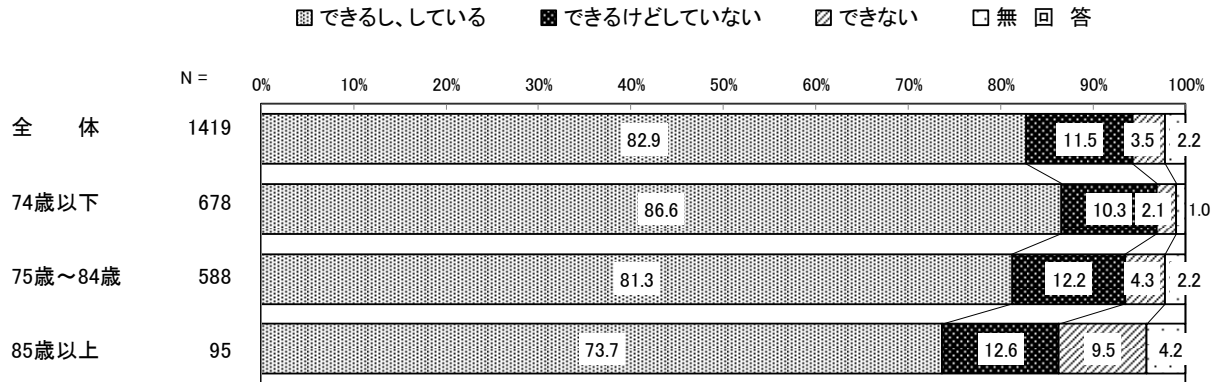
問 11 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○印は1つ)

自分で預貯金の出し入れをしているかどうかについては、「できるし、している」が82.9%、「できるけどしていない」が11.5%、「できない」が3.5%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「できない」が高くなり、「85歳以上」で9.5%となっています。

一方、「できるし、している」は低くなり、「85歳以上」で73.7%となっています。



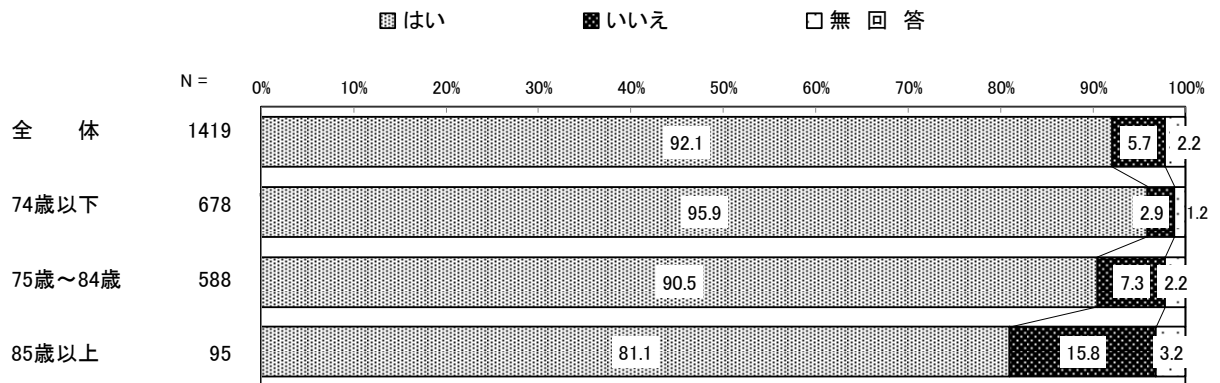
問 12 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。(○印は1つ)

年金などの書類が書けるかどうかについては、「はい」が92.1%、「いいえ」が5.7%となっています。

【年齢別】

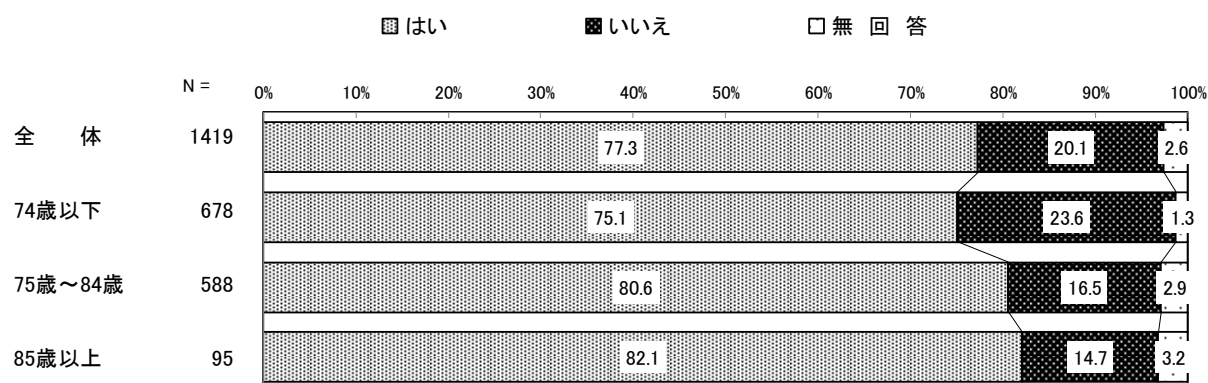
年齢が上がるにつれて「はい」が低くなり、「85歳以上」で81.1%となっています。

一方、「いいえ」は高くなり、「85歳以上」で15.8%となっています。



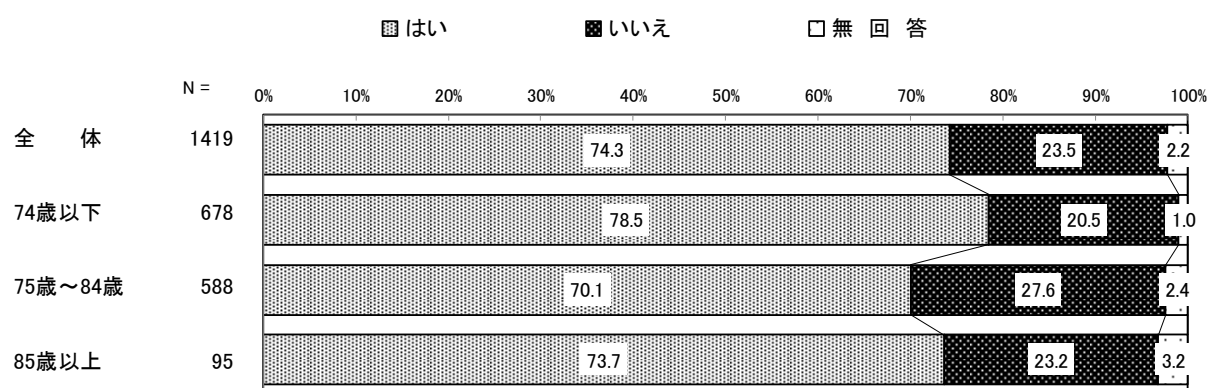
問 13 新聞を読んでいますか。(○印は1つ)

新聞を読んでいるかどうかについては、「はい」が77.3%、「いいえ」が20.1%となっています。



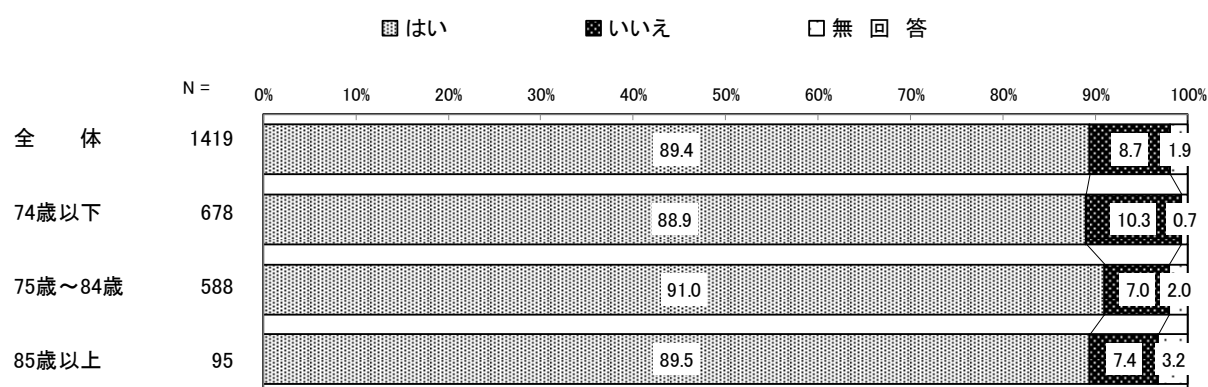
問 14 本や雑誌を読んでいますか。(○印は1つ)

本や雑誌を読んでいるかどうかについては、「はい」が74.3%、「いいえ」が23.5%となっています。



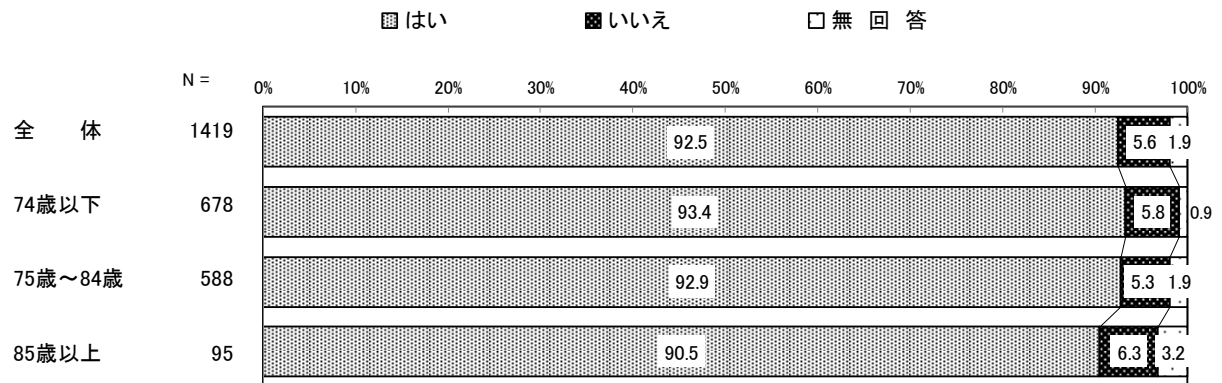
問 15 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○印は1つ)

健康についての記事や番組に関心があるかどうかについては、「はい」が89.4%、「いいえ」が8.7%となっています。



問 16 ふだんから家族や友人との付き合いがありますか。(○印は1つ)

ふだんから家族や友人との付き合いがあるかどうかについては、「はい」が92.5%、「いいえ」が5.6%となっています。

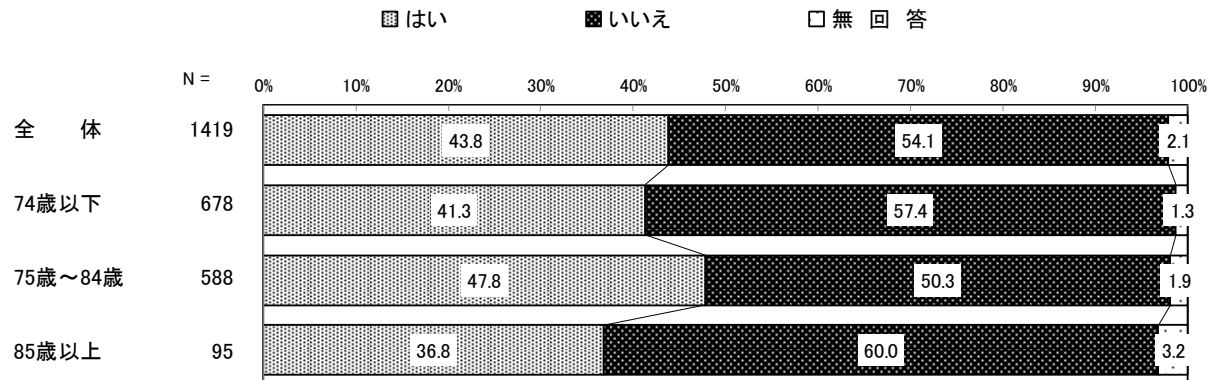


問 17 友人の家を訪ねていますか。(○印は1つ)

友人の家を訪ねているかどうかについては、「はい」が43.8%、「いいえ」が54.1%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「はい」が36.8%と低く、「いいえ」が60.0%と高くなっています。



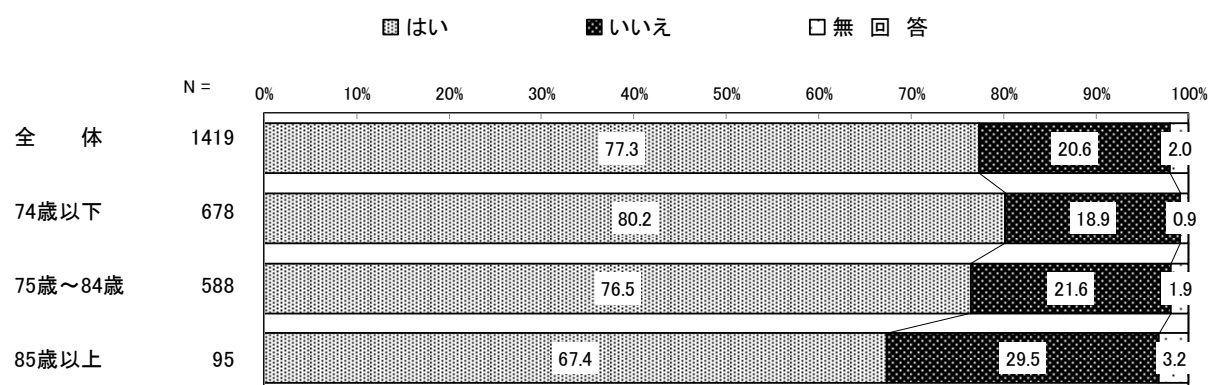
問 18 家族や友人の相談にのっていますか。(○印は1つ)

家族や友人の相談にのっているかどうかについては、「はい」が77.3%、「いいえ」が20.6%となっています。

【年齢別】

年齢が上がるにつれて「はい」が低くなり、「85歳以上」で67.4%となっています。

一方、「いいえ」は高くなり、「85歳以上」で29.5%となっています。



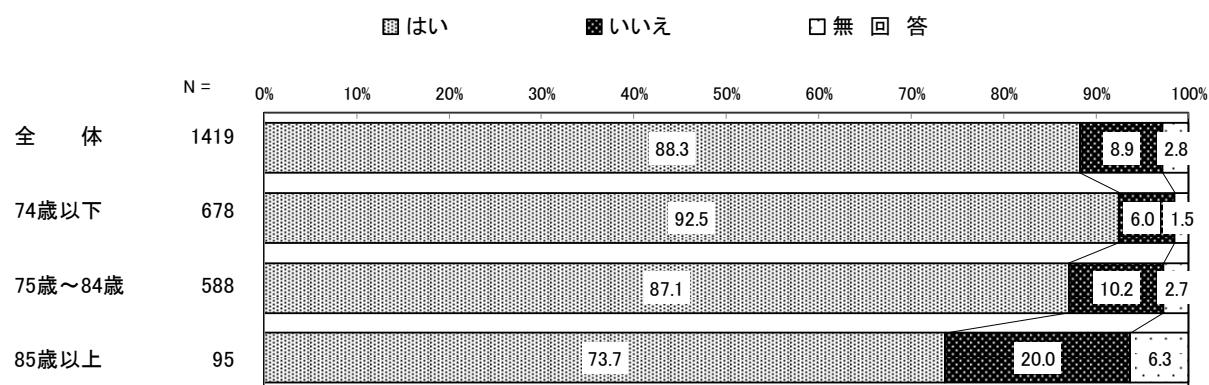
問 19 病人を見舞うことができますか。(○印は1つ)

病人を見舞うことができるかどうかについては、「はい」が88.3%、「いいえ」が8.9%となっています。

【年齢別】

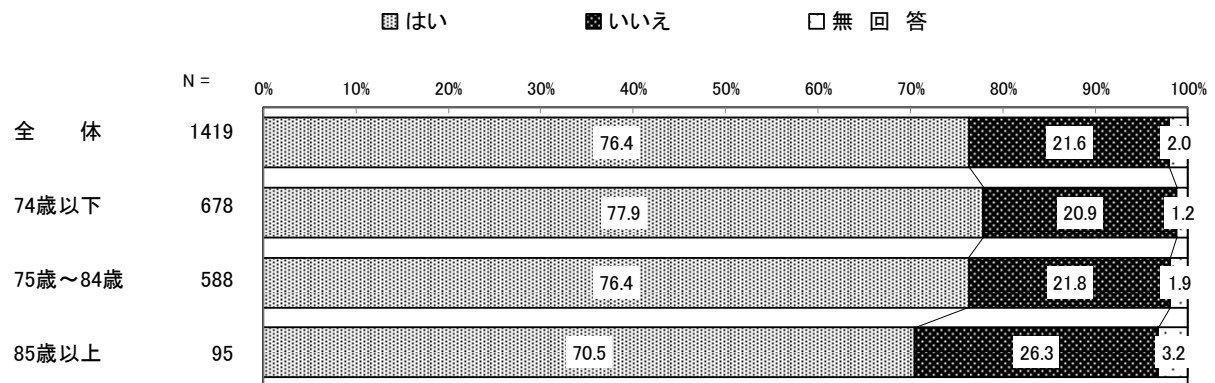
年齢が上がるにつれて「はい」が低くなり、「85歳以上」で73.7%となっています。

一方、「いいえ」は高くなり、「85歳以上」で20.0%となっています。



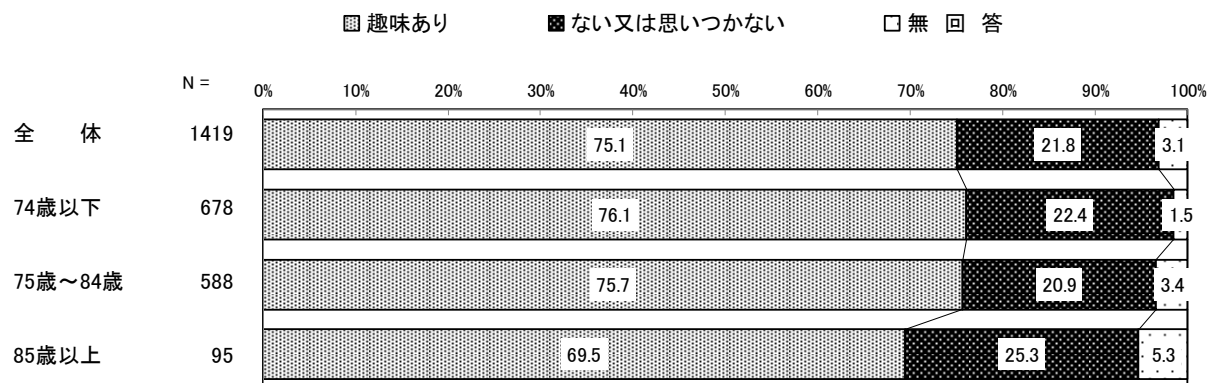
問 20 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○印は1つ)

若い人に自分から話しかけることがあるかどうかについては、「はい」が76.4%、「いいえ」が21.6%となっています。



問 21 趣味はありますか。(○印は1つ)

趣味の有無については、「趣味あり」が75.1%、「ない又は思いつかない」が21.8%となっています。



5. 地域での活動について

問1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。※①～⑧それぞれに回答してください。(○印はそれぞれに1つ)

①～⑧のような会・グループ等への参加状況については、すべての項目で「参加していない」が最も高くなっています。特に「①ボランティアのグループ」、「④学習・教養サークル」、「⑤『ふじみんぴんしゃん体操』など介護予防のための通いの場」、「⑥老人クラブ（いきいきクラブ）」は、6割前後と高くなっています。また、グループ別の活動頻度をみると、「①ボランティアのグループ」は、「月1～3回」、「年に数回」がともに3.5%、「②スポーツ関係のグループやクラブ」は、「週2～3回」が8.3%、「③趣味関係のグループ」は、「月1～3回」が11.6%、「④学習・教養サークル」は、「月1～3回」が3.5%、「⑤『ふじみんぴんしゃん体操』など介護予防のための通いの場」は、「週1回」が3.1%、「⑥老人クラブ（いきいきクラブ）」は、「月1～3回」が2.7%、「⑦町会・自治会・町内会」は、「年に数回」が17.8%、「⑧収入のある仕事」は、「週4回以上」が13.2%と最も高くなっています。

	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
①ボランティアのグループ	1.2	1.9	1.6	3.5	3.5	59.1	29.2
②スポーツ関係のグループやクラブ	4.6	8.3	4.8	4.9	2.6	49.5	25.4
③趣味関係のグループ	3.0	6.0	5.5	11.6	4.1	47.0	22.9
④学習・教養サークル	0.3	1.8	1.5	3.5	2.0	60.7	30.3
⑤「ふじみんぴんしゃん体操」など 介護予防のための通いの場	0.8	1.8	3.1	2.5	0.8	63.2	27.7
⑥老人クラブ（いきいきクラブ）	0.1	0.3	0.5	2.7	2.6	64.9	28.8
⑦町会・自治会・町内会	0.4	0.4	0.7	6.6	17.8	48.3	25.8
⑧収入のある仕事	13.2	6.7	1.6	1.8	1.8	49.1	25.9

●ボランティアのグループ

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が66.8%と「女性」の54.0%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	17	27	23	50	49	839	414
	100.0	1.2	1.9	1.6	3.5	3.5	59.1	29.2
男 性	581	4	10	10	13	22	388	134
	100.0	0.7	1.7	1.7	2.2	3.8	66.8	23.1
女 性	778	12	16	13	34	25	420	258
	100.0	1.5	2.1	1.7	4.4	3.2	54.0	33.2
無回答	60	1	1	—	3	2	31	22
	100.0	1.7	1.7	—	5.0	3.3	51.7	36.7

●スポーツ関係のグループやクラブ

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が57.5%と「女性」の43.3%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	65	118	68	69	37	702	360
	100.0	4.6	8.3	4.8	4.9	2.6	49.5	25.4
男 性	581	26	37	20	22	27	334	115
	100.0	4.5	6.4	3.4	3.8	4.6	57.5	19.8
女 性	778	39	78	46	43	9	337	226
	100.0	5.0	10.0	5.9	5.5	1.2	43.3	29.0
無回答	60	—	3	2	4	1	31	19
	100.0	—	5.0	3.3	6.7	1.7	51.7	31.7

●趣味関係のグループ

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が57.1%と「女性」の39.8%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	42	85	78	164	58	667	325
	100.0	3.0	6.0	5.5	11.6	4.1	47.0	22.9
男 性	581	14	21	28	49	29	332	108
	100.0	2.4	3.6	4.8	8.4	5.0	57.1	18.6
女 性	778	28	61	48	110	25	310	196
	100.0	3.6	7.8	6.2	14.1	3.2	39.8	25.2
無回答	60	—	3	2	5	4	25	21
	100.0	—	5.0	3.3	8.3	6.7	41.7	35.0

●学習・教養サークル

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が70.2%と「女性」の53.9%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	4	25	21	50	28	861	430
	100.0	0.3	1.8	1.5	3.5	2.0	60.7	30.3
男 性	581	2	5	7	12	9	408	138
	100.0	0.3	0.9	1.2	2.1	1.5	70.2	23.8
女 性	778	2	19	14	35	18	419	271
	100.0	0.3	2.4	1.8	4.5	2.3	53.9	34.8
無回答	60	-	1	-	3	1	34	21
	100.0	-	1.7	-	5.0	1.7	56.7	35.0

●「ふじみんぴんしゃん体操」など介護予防のための通いの場

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が73.8%と「女性」の55.8%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	12	26	44	36	11	897	393
	100.0	0.8	1.8	3.1	2.5	0.8	63.2	27.7
男 性	581	2	1	5	2	2	429	140
	100.0	0.3	0.2	0.9	0.3	0.3	73.8	24.1
女 性	778	9	24	37	34	8	434	232
	100.0	1.2	3.1	4.8	4.4	1.0	55.8	29.8
無回答	60	1	1	2	-	1	34	21
	100.0	1.7	1.7	3.3	-	1.7	56.7	35.0

●老人クラブ(いきいきクラブ)

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が71.9%と「女性」の60.0%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	2	4	7	39	37	921	409
	100.0	0.1	0.3	0.5	2.7	2.6	64.9	28.8
男 性	581	-	2	3	13	11	418	134
	100.0	-	0.3	0.5	2.2	1.9	71.9	23.1
女 性	778	2	2	4	24	25	467	254
	100.0	0.3	0.3	0.5	3.1	3.2	60.0	32.6
無回答	60	-	-	-	2	1	36	21
	100.0	-	-	-	3.3	1.7	60.0	35.0

●町会・自治会・町内会

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が55.8%と「女性」の43.1%より高くなっています。

	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	6	5	10	94	253	685	366
	100.0	0.4	0.4	0.7	6.6	17.8	48.3	25.8
男 性	581	2	2	2	41	99	324	111
	100.0	0.3	0.3	0.3	7.1	17.0	55.8	19.1
女 性	778	4	3	8	48	147	335	233
	100.0	0.5	0.4	1.0	6.2	18.9	43.1	29.9
無回答	60	-	-	-	5	7	26	22
	100.0	-	-	-	8.3	11.7	43.3	36.7

●収入のある仕事

【性 別】

「男性」で、「参加していない」が50.9%と「女性」の48.2%より高くなっています。

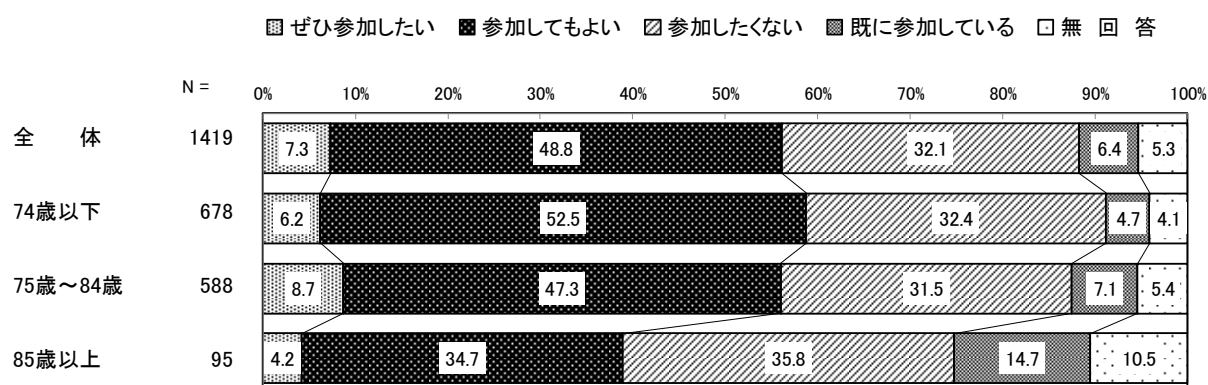
	全 体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加 していない	無回答
全 体	1419	187	95	22	26	25	697	367
	100.0	13.2	6.7	1.6	1.8	1.8	49.1	25.9
男 性	581	99	32	14	13	13	296	114
	100.0	17.0	5.5	2.4	2.2	2.2	50.9	19.6
女 性	778	81	58	8	13	9	375	234
	100.0	10.4	7.5	1.0	1.7	1.2	48.2	30.1
無回答	60	7	5	-	-	3	26	19
	100.0	11.7	8.3	-	-	5.0	43.3	31.7

問2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○印は1つ)

地域住民の有志による、いきいきした地域づくりを進める健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加者としての参加意向については、「参加してもよい」が48.8%と最も高く、次いで「参加したくない」が32.1%、「ぜひ参加したい」が7.3%、「既に参加している」が6.4%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」で、「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」を合わせると38.9%と低くなっています。一方、「既に参加している」は14.7%と高くなっています。

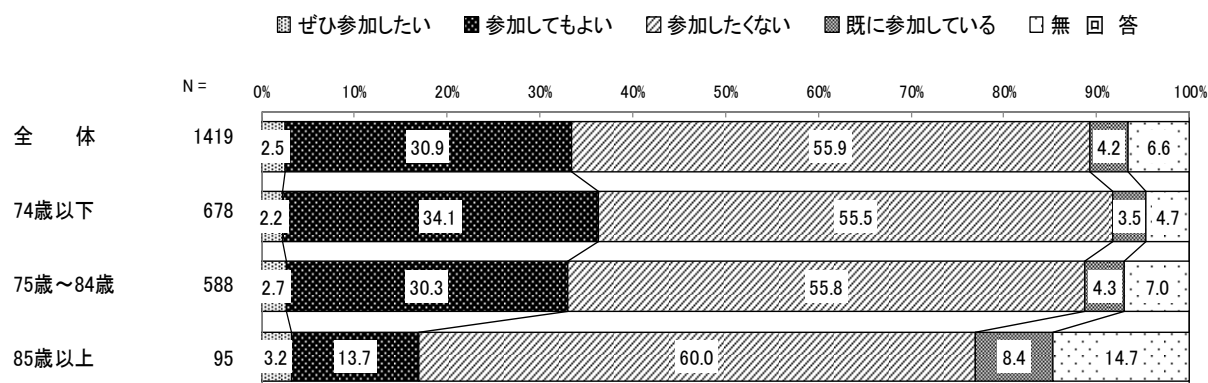


問3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(○印は1つ)

地域住民の有志による、いきいきした地域づくりを進める健康づくり活動や趣味等のグループ活動への企画・運営(お世話役)としての参加意向については、「参加したくない」が55.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」が30.9%、「既に参加している」が4.2%、「ぜひ参加したい」が2.5%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」で、「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」を合わせると36.3%と高くなっています。



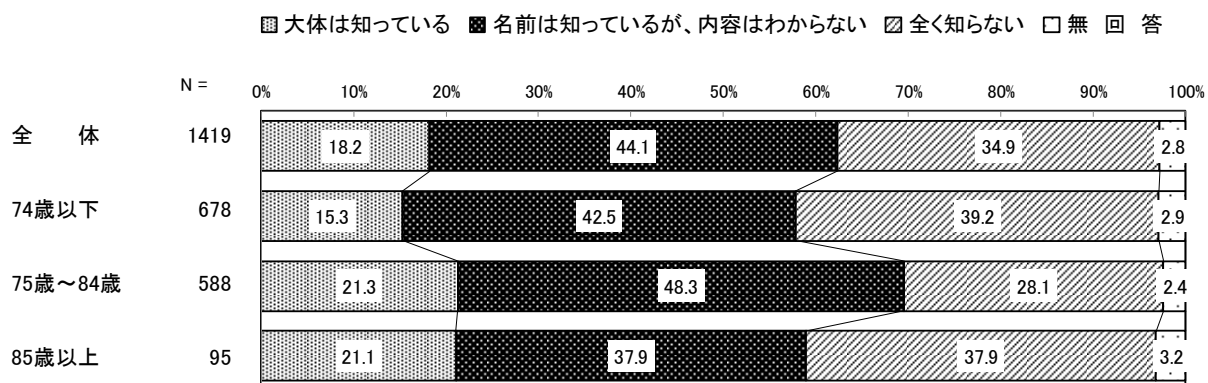
6. たすけあいについて

問1 高齢者の総合的な相談窓口として高齢者あんしん相談センターが設置されていますが、ご存知ですか。(○印は1つ)

高齢者あんしん相談センターの認知度については、「大体は知っている」が18.2%、「名前は知っているが、内容はわからない」が44.1%、「全く知らない」が34.9%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」で、「大体は知っている」が15.3%と低くなっています。一方、「74歳以下」、「85歳以上」で「全く知らない」がそれぞれ39.2%、37.9%と高くなっています。



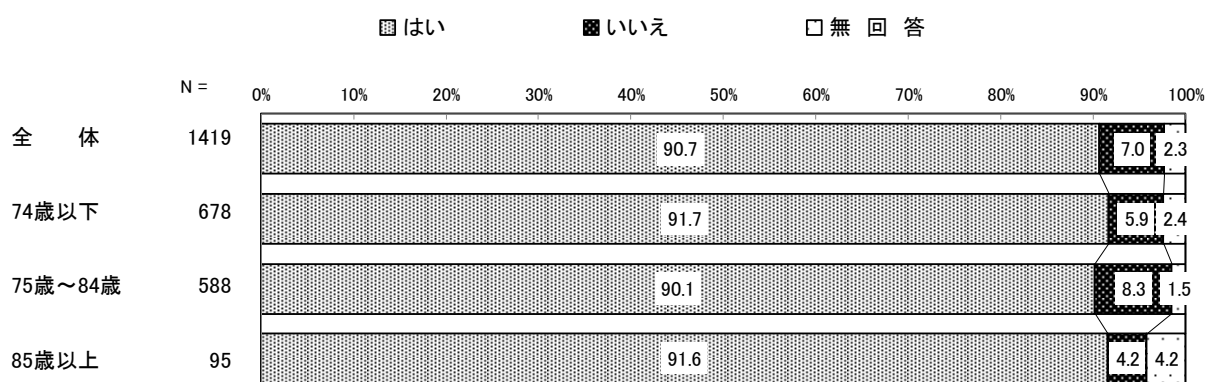
【性 別】

「男性」で、「全く知らない」が42.9%と特に高くなっています。

	全 体	大体は知っている	名前は知っているが、内容はわからない	全く知らない	無回答
全 体	1419	258	626	495	40
	100.0	18.2	44.1	34.9	2.8
男 性	581	79	239	249	14
	100.0	13.6	41.1	42.9	2.4
女 性	778	170	368	217	23
	100.0	21.9	47.3	27.9	3.0
無回答	60	9	19	29	3
	100.0	15.0	31.7	48.3	5.0

問2 体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか。(○印は1つ)

体調が悪いときに、身近に相談できる人がいるかどうかについては、「はい」が90.7%、「いいえ」が7.0%となっています。



問3 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はいますか。(〇印はいくつでも)

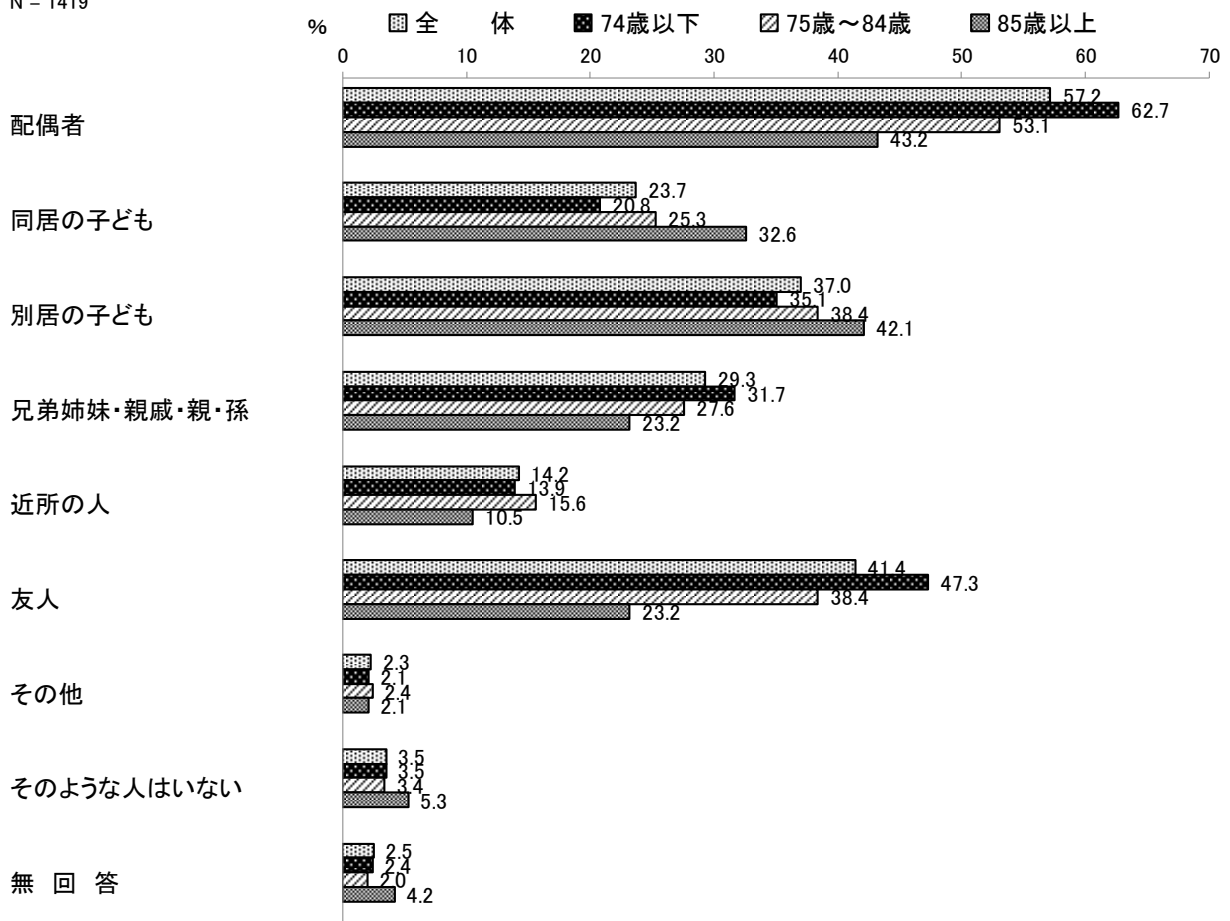
心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」が57.2%と最も高く、次いで「友人」が41.4%、「別居の子ども」が37.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が29.3%、「同居の子ども」が23.7%、「近所の人」が14.2%となっています。

なお、「そのような人はいない」は3.5%となっています。

【年齢別】

どの年代も「配偶者」が最も高くなっていますが、「74歳以下」で62.7%と特に高くなっています。一方、「85歳以上」では、「配偶者」の43.2%に次いで、「別居の子ども」、「同居の子ども」もそれぞれ42.1%、32.6%と高くなっています。

N = 1419



【性 別】

「男性」で、「配偶者」が72.6%と特に高くなっています。一方、「女性」は、「配偶者」、「そのような人はいない」を除くすべての項目で、「男性」より高くなっており、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」は37.1%、「友人」は53.6%と特に高くなっています。

	全 体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近所の人	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1419	811	337	525	416	202	588	32	50	36
	100.0	57.2	23.7	37.0	29.3	14.2	41.4	2.3	3.5	2.5
男 性	581	422	105	169	111	42	151	13	28	12
	100.0	72.6	18.1	29.1	19.1	7.2	26.0	2.2	4.8	2.1
女 性	778	355	216	333	289	153	417	18	21	19
	100.0	45.6	27.8	42.8	37.1	19.7	53.6	2.3	2.7	2.4
無回答	60	34	16	23	16	7	20	1	1	5
	100.0	56.7	26.7	38.3	26.7	11.7	33.3	1.7	1.7	8.3

問4 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいますか。(〇印はいくつでも)

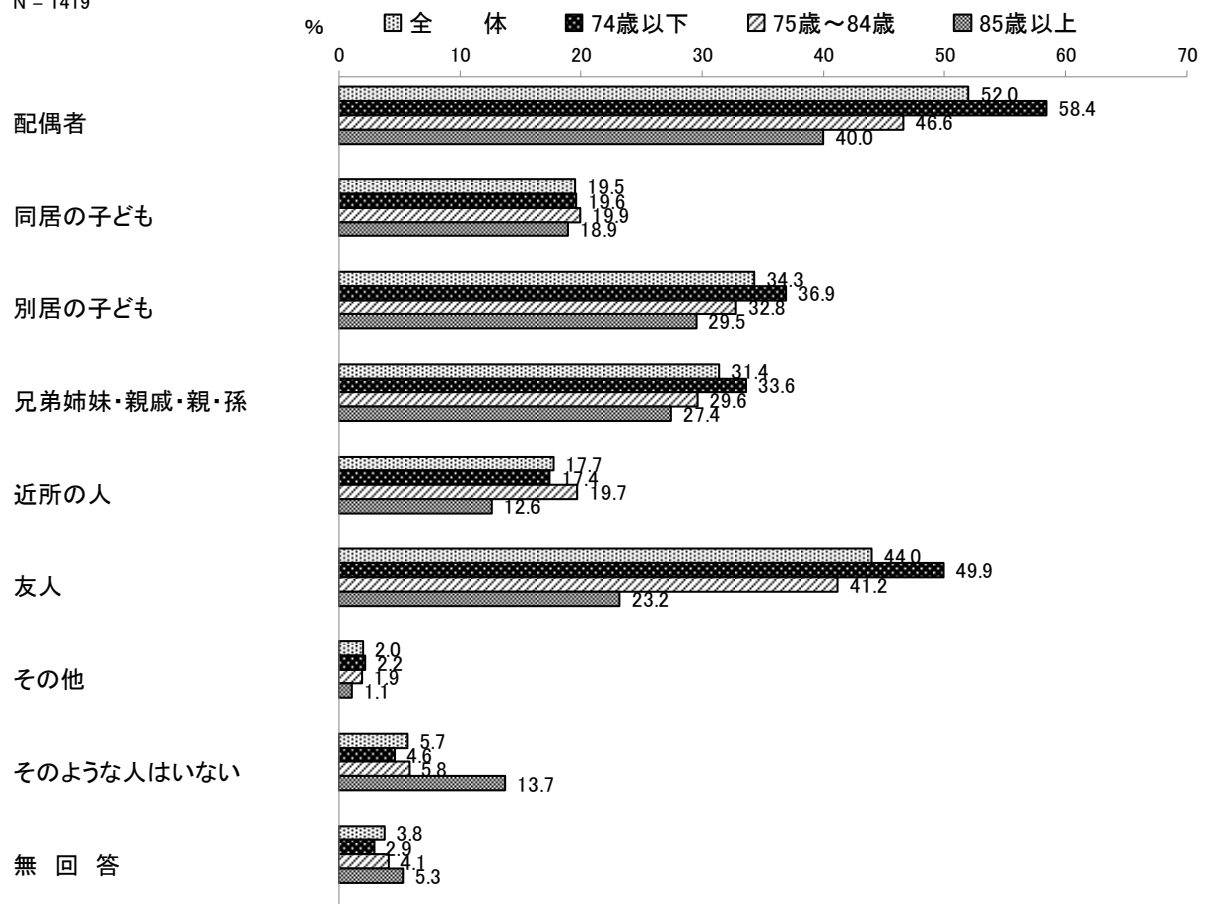
心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」が52.0%と最も高く、次いで「友人」が44.0%、「別居の子ども」が34.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が31.4%、「同居の子ども」が19.5%、「近所の人」が17.7%となっています。

なお、「そのような人はいない」は5.7%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」では「配偶者」が58.4%、「友人」が49.9%と高くなっています。一方、「85歳以上」では、どの項目も低くなっていますが、「そのような人はいない」は13.7%と高くなっています。

N = 1419



【性別】

「男性」で、「配偶者」が67.0%と特に高くなっています。一方、「女性」は、「配偶者」、「そのような人はいない」を除くすべての項目で、「男性」より高くなっており、「友人」は57.5%と特に高くなっています。

	全 体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近所の人	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1419	738	276	487	445	251	625	28	81	54
	100.0	52.0	19.5	34.3	31.4	17.7	44.0	2.0	5.7	3.8
男 性	581	389	105	172	140	56	153	11	43	16
	100.0	67.0	18.1	29.6	24.1	9.6	26.3	1.9	7.4	2.8
女 性	778	318	163	298	287	189	447	16	35	33
	100.0	40.9	21.0	38.3	36.9	24.3	57.5	2.1	4.5	4.2
無回答	60	31	8	17	18	6	25	1	3	5
	100.0	51.7	13.3	28.3	30.0	10.0	41.7	1.7	5.0	8.3

問5 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。

(○印はいくつでも)

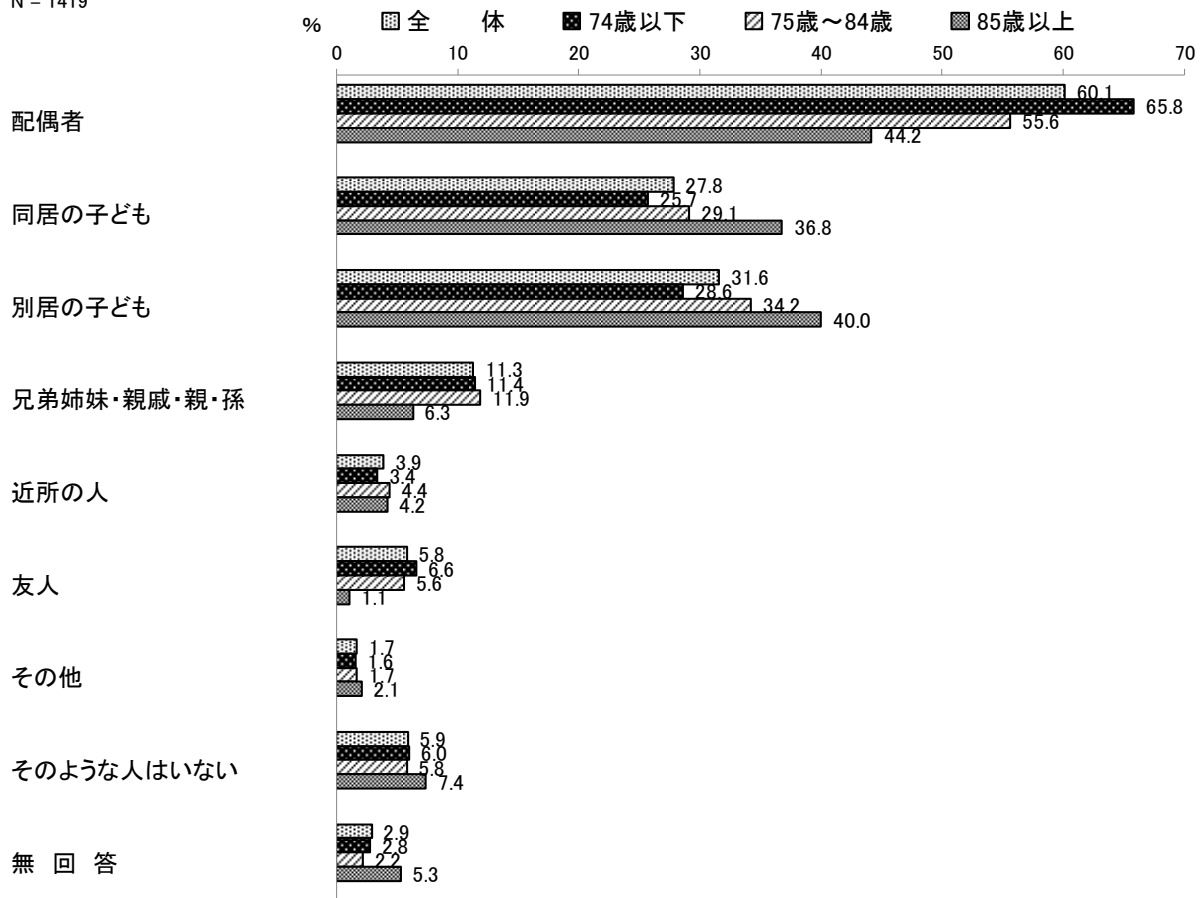
病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が60.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」が31.6%、「同居の子ども」が27.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が11.3%、「友人」が5.8%、「近所の人」が3.9%となっています。

なお、「そのような人はいない」は5.9%となっています。

【年齢別】

どの年代も「配偶者」が最も高くなっていますが、「74歳以下」で65.8%と特に高くなっています。一方、「85歳以上」では、「配偶者」の44.2%に次いで、「別居の子ども」、「同居の子ども」もそれぞれ40.0%、36.8%と高くなっています。

N = 1419



【性別】

「男性」で、「配偶者」が74.2%と特に高くなっています。一方、「女性」は、「配偶者」、「そのような人はいない」を除くすべての項目で、「男性」より高くなっています。

	全 体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近所の人	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1419	853	394	448	160	56	82	24	84	41
	100.0	60.1	27.8	31.6	11.3	3.9	5.8	1.7	5.9	2.9
男 性	581	431	129	155	50	16	14	4	39	15
	100.0	74.2	22.2	26.7	8.6	2.8	2.4	0.7	6.7	2.6
女 性	778	382	251	276	103	36	65	19	44	21
	100.0	49.1	32.3	35.5	13.2	4.6	8.4	2.4	5.7	2.7
無回答	60	40	14	17	7	4	3	1	1	5
	100.0	66.7	23.3	28.3	11.7	6.7	5.0	1.7	1.7	8.3

問6 反対に、あなたが看病や世話をしあげて人はいませんか。(○印はいくつでも)

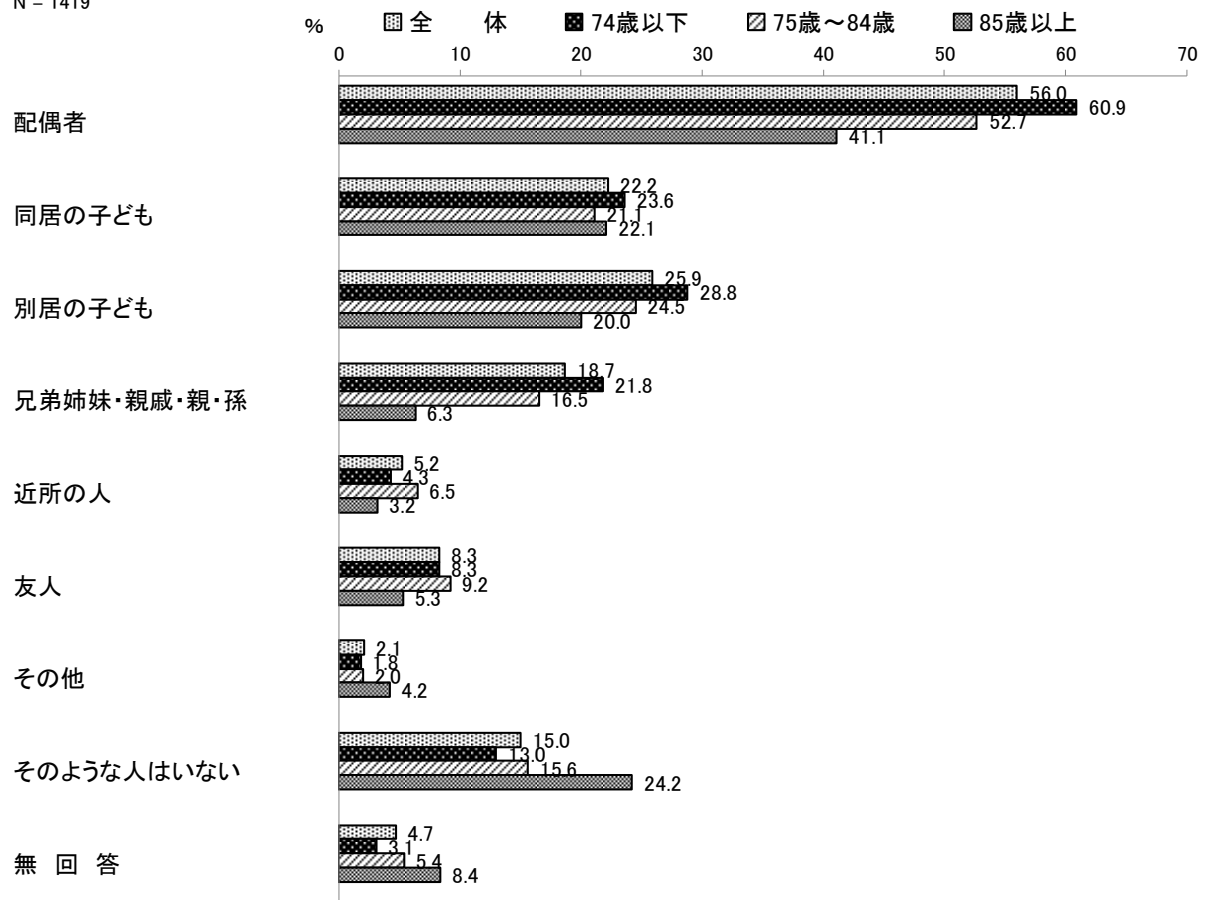
看病や世話をしあげて人については、「配偶者」が56.0%と最も高く、次いで「別居の子ども」が25.9%、「同居の子ども」が22.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が18.7%、「友人」が8.3%、「近所の人」が5.2%となっています。

なお、「そのような人はいない」は15.0%となっています。

【年齢別】

どの年代も「配偶者」が最も高くなっていますが、「74歳以下」で60.9%と特に高くなっています。一方、「85歳以上」では、「そのような人はいない」が24.2%と高くなっています。

N = 1419



【性別】

「男性」で、「配偶者」が66.6%と特に高くなっています。一方、「女性」は、「配偶者」、「そのような人はいない」を除くすべての項目で、「男性」より高くなっています。

	全 体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近所の人	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1419	794	315	368	266	74	118	30	213	66
	100.0	56.0	22.2	25.9	18.7	5.2	8.3	2.1	15.0	4.7
男 性	581	387	95	107	68	13	20	11	106	21
	100.0	66.6	16.4	18.4	11.7	2.2	3.4	1.9	18.2	3.6
女 性	778	374	210	250	182	57	95	17	97	39
	100.0	48.1	27.0	32.1	23.4	7.3	12.2	2.2	12.5	5.0
無回答	60	33	10	11	16	4	3	2	10	6
	100.0	55.0	16.7	18.3	26.7	6.7	5.0	3.3	16.7	10.0

問7 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手・場所はだれ・どこですか。
(○印はいくつでも)

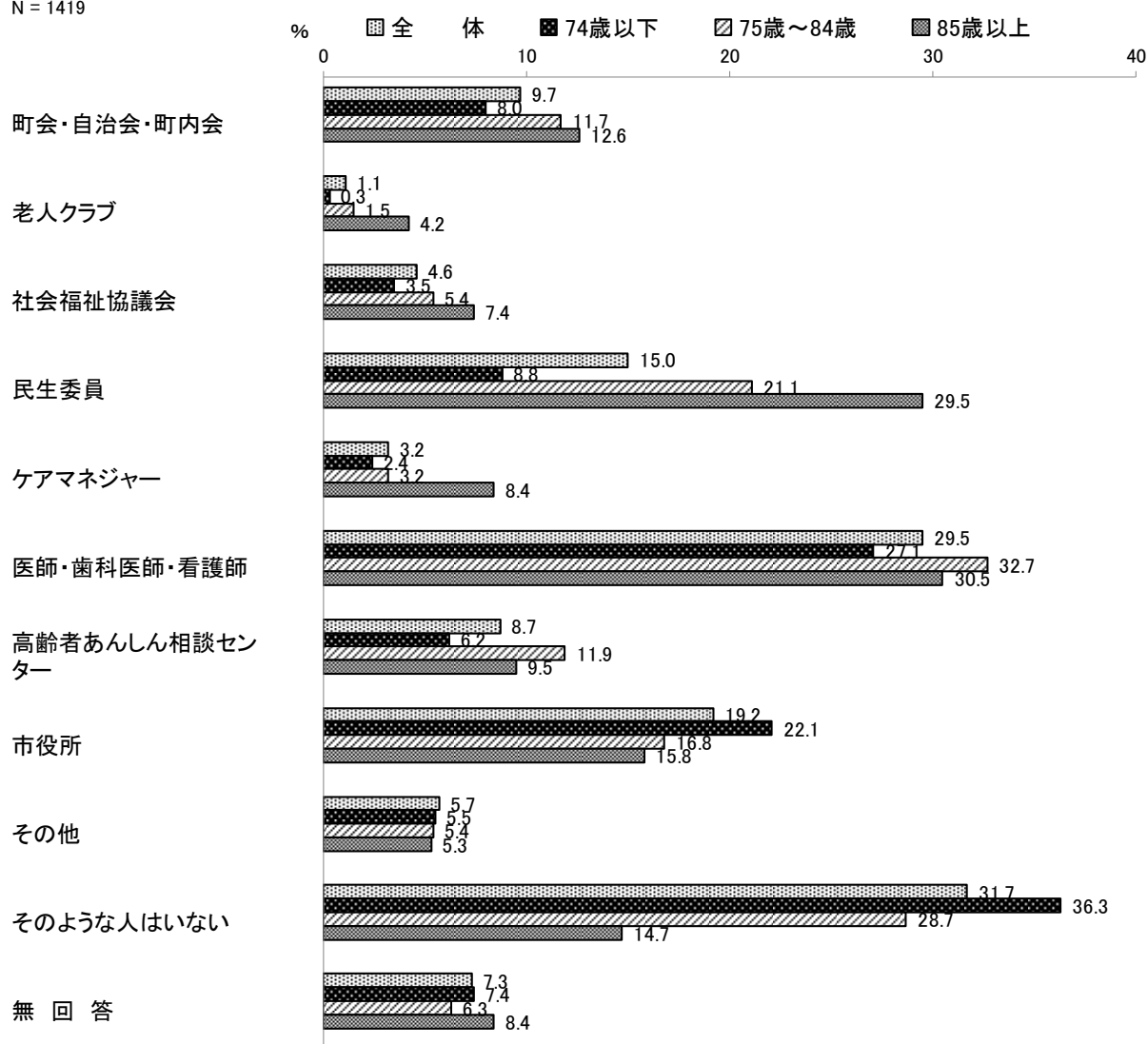
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手・場所については、「医師・歯科医師・看護師」が29.5%と最も高く、次いで「市役所」が19.2%、「民生委員」が15.0%、「町会・自治会・町内会」が9.7%、「高齢者あんしん相談センター」が8.7%、「社会福祉協議会」が4.6%、「ケアマネジャー」が3.2%、「老人クラブ」が1.1%となっています。

なお、「そのような人はいない」は31.7%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」は「そのような人はいない」が36.3%、「75歳～84歳」、「85歳以上」は「医師・歯科医師・看護師」がそれぞれ32.7%、30.5%と最も高くなっています。

N = 1419



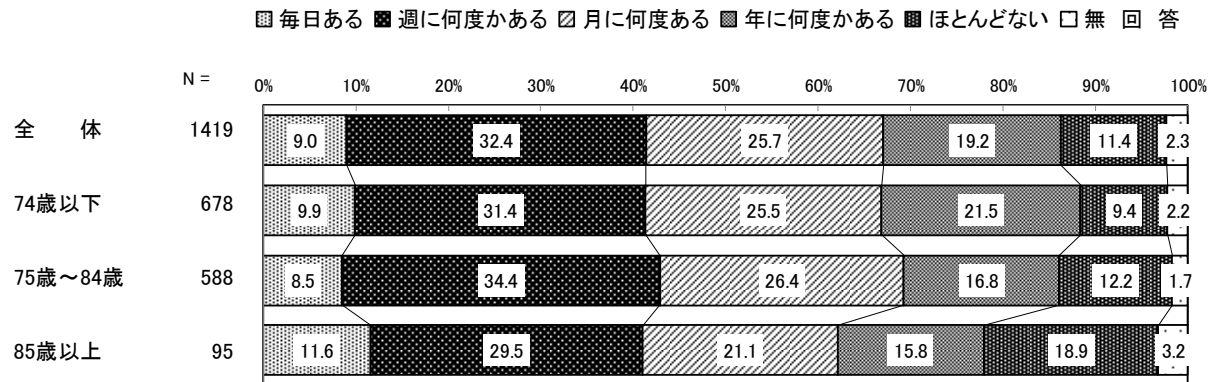
問8 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○印は1つ)

友人・知人と会う頻度については、「週に何度かある」が32.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」が25.7%、「年に何度かある」が19.2%、「毎日ある」が9.0%となっています。

なお、「ほとんどない」は11.4%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」では、「ほとんどない」が18.9%と高くなっています。



【性 別】

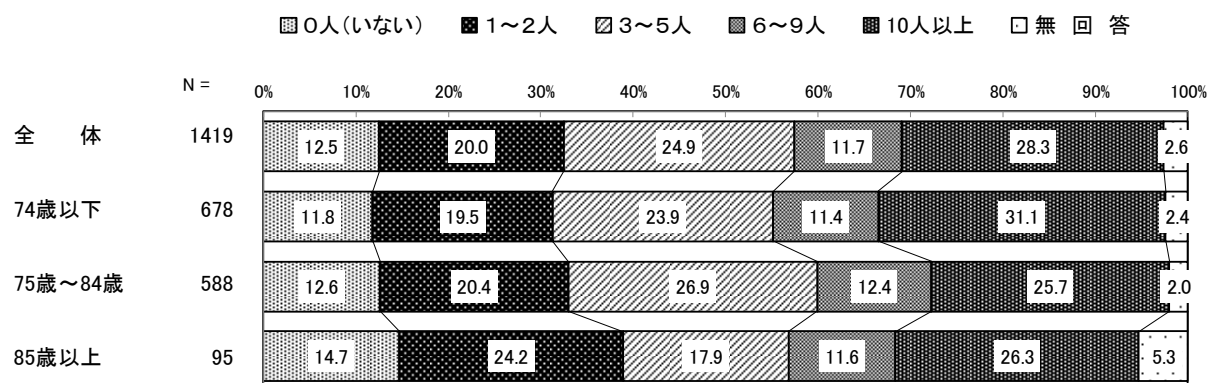
「男性」で、「ほとんどない」が17.0%、「女性」で、「週に何度かある」が37.1%と高くなっています。

	全 体	毎日ある	週に 何度かある	月に 何度かある	年に 何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	1419	128	460	364	273	162	32
	100.0	9.0	32.4	25.7	19.2	11.4	2.3
男 性	581	55	153	135	128	99	11
	100.0	9.5	26.3	23.2	22.0	17.0	1.9
女 性	778	72	289	212	132	56	17
	100.0	9.3	37.1	27.2	17.0	7.2	2.2
無回答	60	1	18	17	13	7	4
	100.0	1.7	30.0	28.3	21.7	11.7	6.7

問9 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(○印は1つ)

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについては、「10人以上」が28.3%と最も高く、次いで「3～5人」が24.9%、「1～2人」が20.0%、「6～9人」が11.7%となっています。

なお、「0人(いない)」は12.5%となっています。



問 10 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇印はいくつでも)

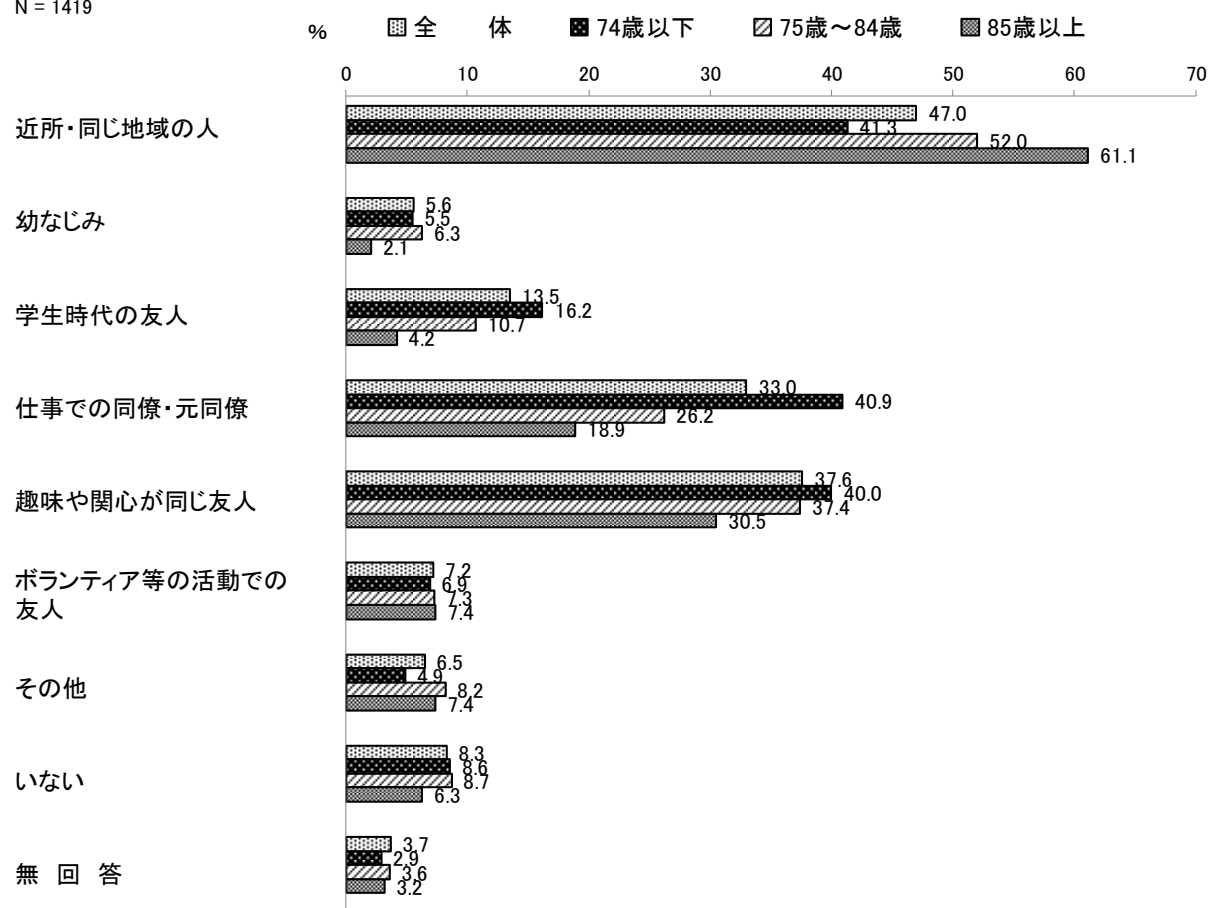
よく会う友人・知人との関係については、「近所・同じ地域の人」が47.0%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が37.6%、「仕事での同僚・元同僚」が33.0%、「学生時代の友人」が13.5%、「ボランティア等の活動での友人」が7.2%、「幼なじみ」が5.6%となっています。

なお、「いない」は8.3%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」、「75歳～84歳」、「85歳以上」のすべての年代において、「近所・同じ地域の人」がそれぞれ41.3%、52.0%、61.1%と最も高くなっています。

N = 1419



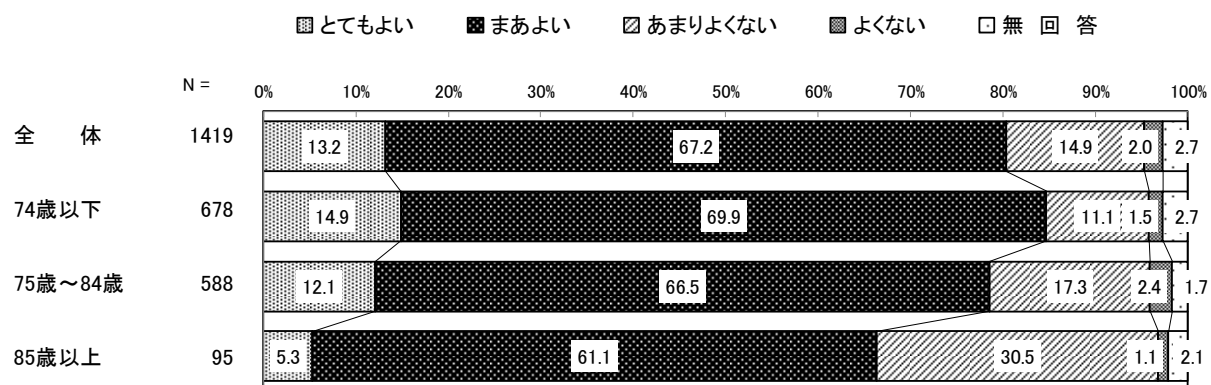
7. 健康について

問1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○印は1つ)

健康状態については、「とてもよい」(13.2%)と「まあよい」(67.2%)を合わせた『よい』が80.4%、「あまりよくない」(14.9%)と「よくない」(2.0%)を合わせた『よくない』が16.9%と『よい』人の方が、63.5ポイント高くなっています。

【年齢別】

『よい』は「74歳以下」が84.8%と高くなっていますが、「75歳～84歳」は78.6%、「85歳以上」は66.4%と年齢が上がるにつれて低くなっています。一方、『よくない』は、「85歳以上」で31.6%と特に高くなっています。

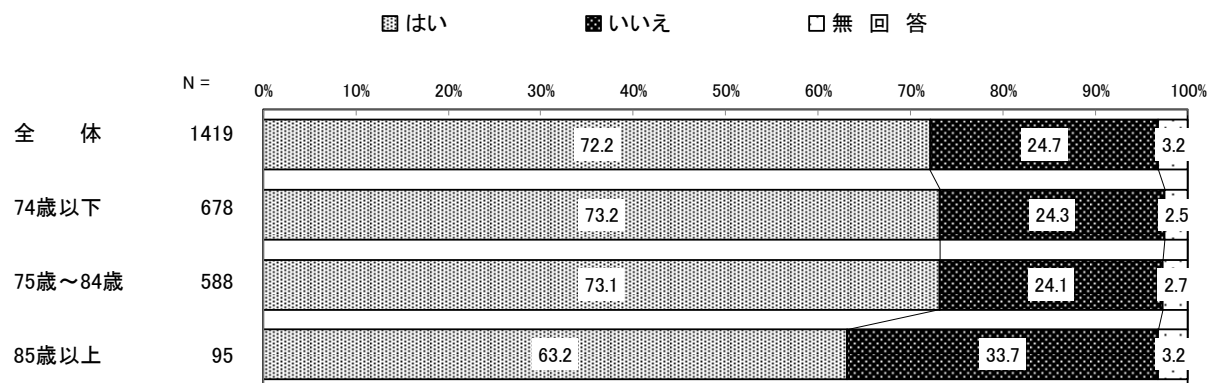


問2 ウォーキングや散歩など健康のための運動を週1回以上していますか。(○印は1つ)

健康のための運動を週1回以上しているかどうかについては、「はい」が72.2%、「いいえ」が24.7%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」では、「はい」が63.2%と低くなっています。

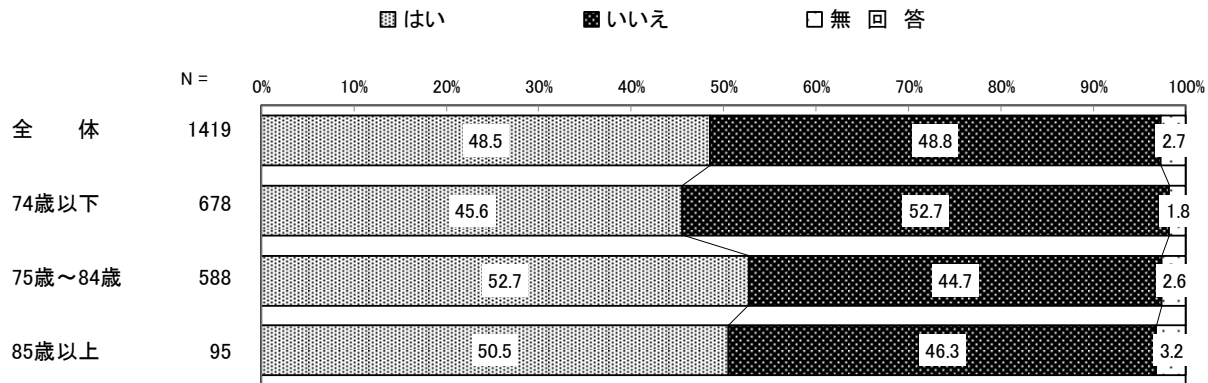


問3 ふじみんぴんしゃん体操を知っていますか。実施の有無は問いません。(○印は1つ)

ふじみんぴんしゃん体操については、「はい」が48.5%、「いいえ」が48.8%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」では、「いいえ」が52.7%と高くなっています。



【性 別】

「男性」で、「いいえ」が65.7%、「女性」で、「はい」が61.8%と高くなっています。

	全 体	はい	いいえ	無回答
全 体	1419	688	692	39
	100.0	48.5	48.8	2.7
男 性	581	184	382	15
	100.0	31.7	65.7	2.6
女 性	778	481	281	16
	100.0	61.8	36.1	2.1
無回答	60	23	29	8
	100.0	38.3	48.3	13.3

【圏域別】

「上福岡地区西部」で、「はい」が51.8%と「いいえ」より高くなっていますが、「上福岡地区東部」、「大井地区北部」、「大井地区南部」では、「いいえ」がそれぞれ50.0%、49.2%、52.4%と「はい」より高くなっています。

	全 体	はい	いいえ	無回答
全 体	1419	688	692	39
	100.0	48.5	48.8	2.7
上福岡地区西部	413	214	189	10
	100.0	51.8	45.8	2.4
上福岡地区東部	344	164	172	8
	100.0	47.7	50.0	2.3
大井地区北部	305	148	150	7
	100.0	48.5	49.2	2.3
大井地区南部	290	134	152	4
	100.0	46.2	52.4	1.4
無 回 答	67	28	29	10
	100.0	41.8	43.3	14.9

問4 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

幸福度については、10点満点中「8点」が20.8%と最も高く、次いで「7点」が17.5%、「5点」が17.1%、「10点」が12.8%、「9点」が11.4%、「6点」が7.5%と続いています。低い点数では、「0点」が0.5%、「1点」が0.4%、「2点」が0.5%、「3点」が2.0%、「4点」が1.9%となっています。

なお、平均点は「7.2点」となっています。

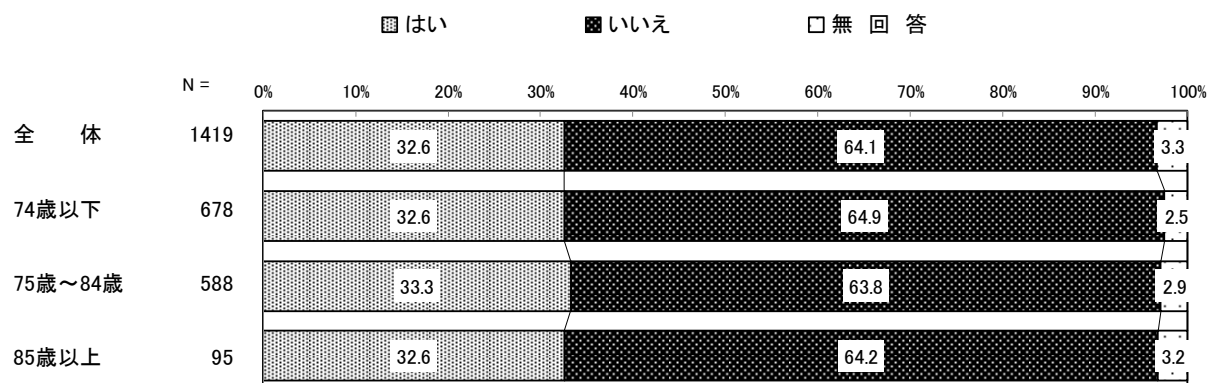
(単位：%)

	0点	1点	2点	3点	4点	5点
全 体 N=1419	0.5	0.4	0.5	2.0	1.9	17.1
74歳以下 N=678	0.3	0.4	0.4	1.8	2.7	16.5
75歳～84歳 N=588	0.9	0.3	0.3	1.9	1.4	18.2
85歳以上 N=95	0.0	0.0	0.0	3.2	1.1	18.9

	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全 体	7.5	17.5	20.8	11.4	12.8	7.6
74歳以下	7.4	18.4	23.2	11.9	11.8	5.2
75歳～84歳	8.7	16.5	19.0	11.1	13.3	8.5
85歳以上	5.3	16.8	12.6	12.6	15.8	13.7

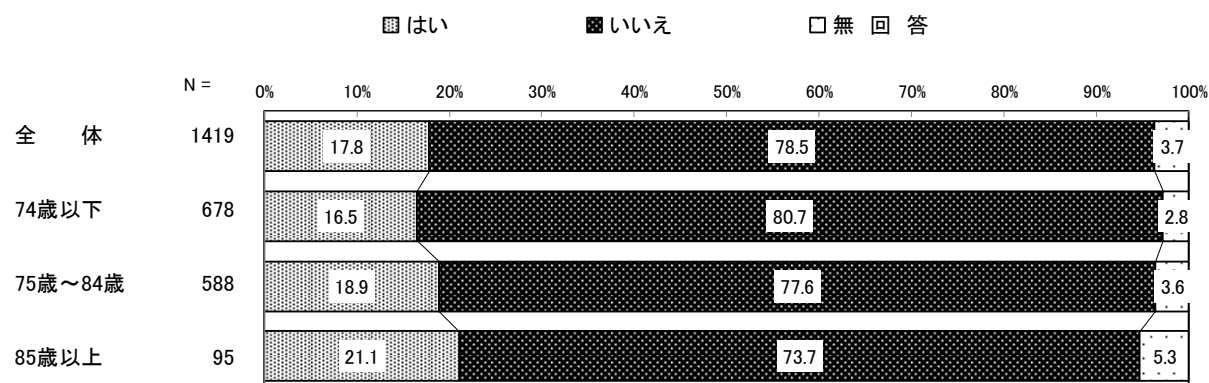
問5 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（○印は1つ）

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかどうかについては、「はい」が32.6%、「いいえ」が64.1%となっています。



問6 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○印は1つ)

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがあったかどうかについては、「はい」が17.8%、「いいえ」が78.5%となっています。

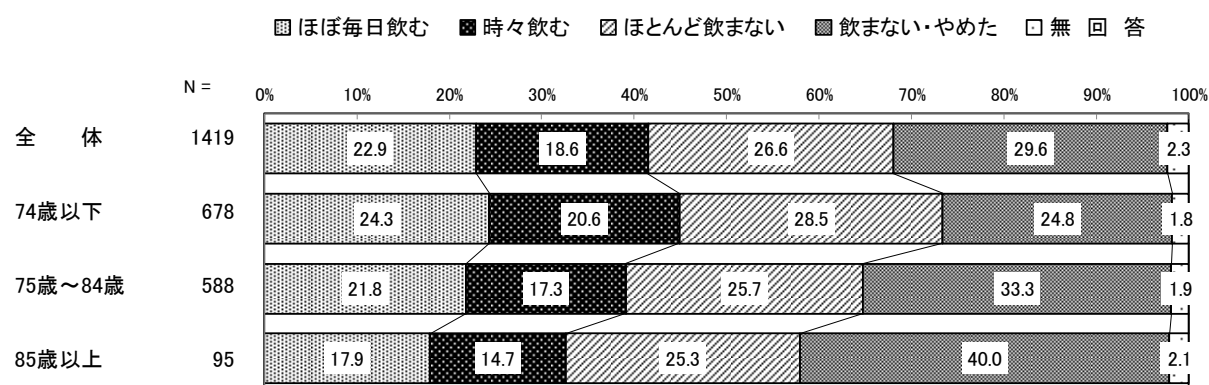


問7 お酒は飲みますか。(○印は1つ)

飲酒状況については、「ほぼ毎日飲む」(22.9%)と「時々飲む」(18.6%)を合わせた『飲む』が41.5%、「ほとんど飲まない」(26.6%)と「飲まない・やめた」(29.6%)を合わせた『飲まない』が56.2%となっており、『飲まない』人の方が14.7ポイント高くなっています。

【年齢別】

『飲む』は、「74歳以下」が44.9%、「75歳～84歳」は39.1%、「85歳以上」は32.6%と年齢が上がるにつれて低くなっています。一方、『飲まない』は、「85歳以上」で65.3%と高くなっています。

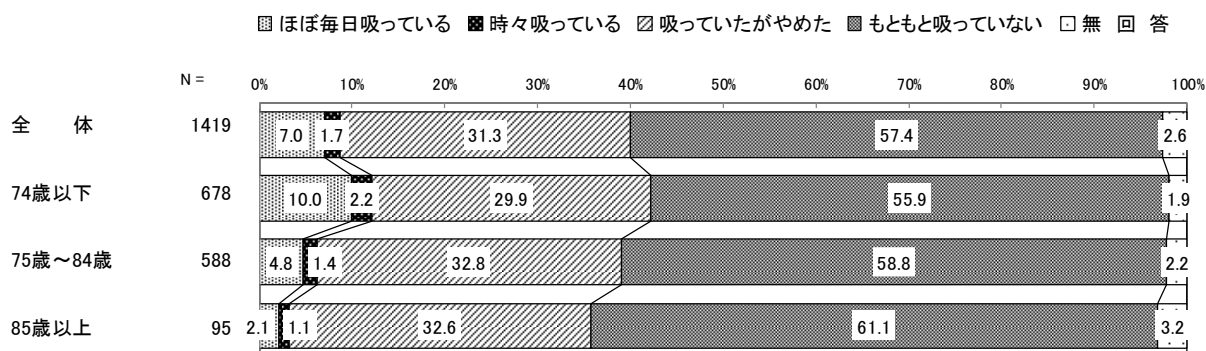


問8 タバコは吸っていますか。(○印は1つ)

喫煙状況については、「ほぼ毎日吸っている」(7.0%)と「時々吸っている」(1.7%)を合わせた『吸っている』が8.7%、「吸っていたがやめた」(31.3%)と「もともと吸っていない」(57.4%)を合わせた『吸っていない』が88.7%となっており、『吸っていない』人の方が80.0ポイント高くなっています。

【年齢別】

『吸っている』は、「74歳以下」が12.2%と高くなっています。



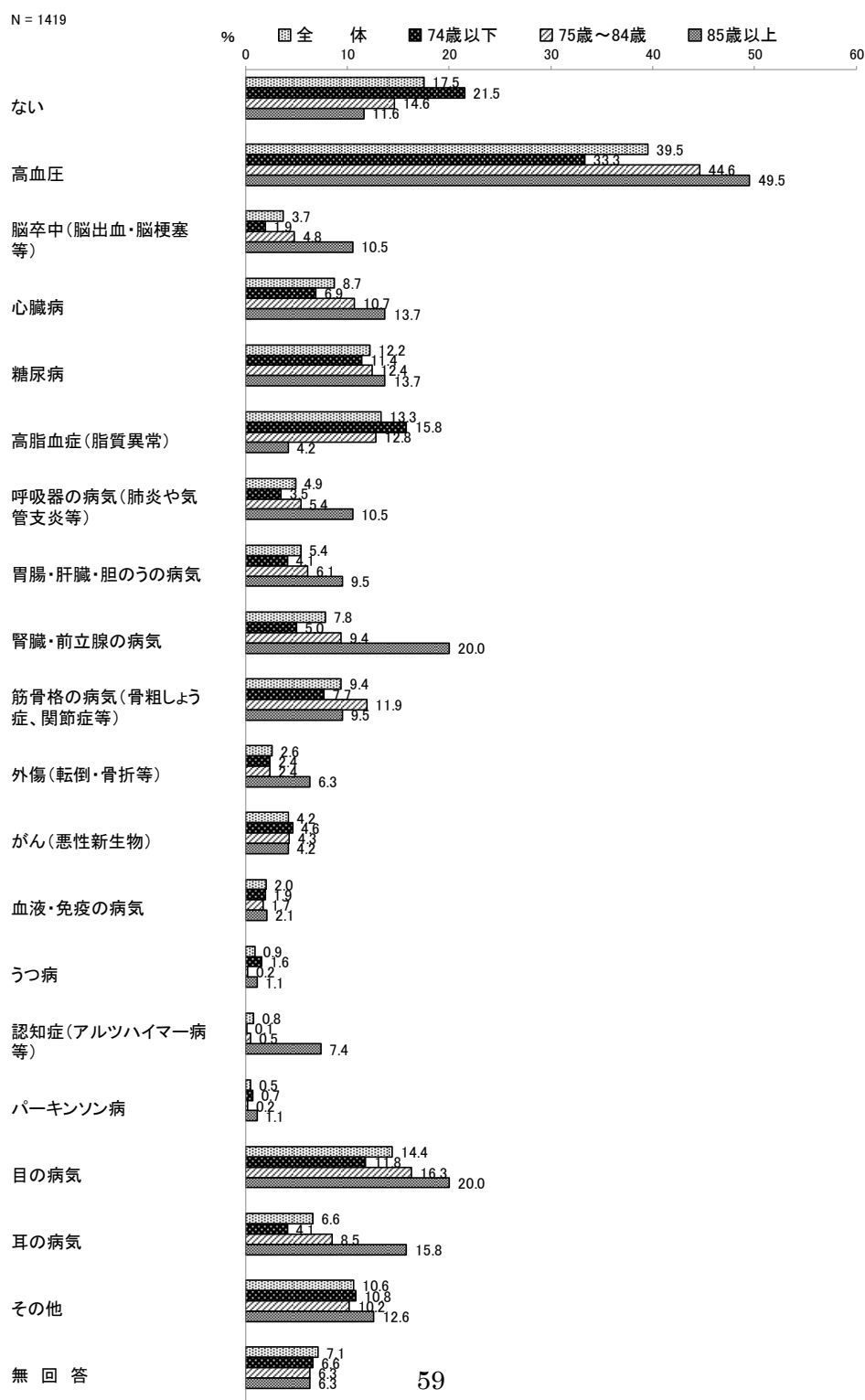
問9 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇印はいくつでも)

現在治療中、または後遺症のある病気については、「高血圧」が39.5%と最も高く、次いで「目の病気」が14.4%、「高脂血症(脂質異常)」が13.3%、「糖尿病」が12.2%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が9.4%、「心臓病」が8.7%、「腎臓・前立腺の病気」が7.8%と続いています。

なお、「ない」は17.5%となっています。

【年齢別】

どの年代も「高血圧」が最も高くなっていますが、「85歳以上」で49.5%と特に高くなっています。また、「85歳以上」では、「腎臓・前立腺の病気」も20.0%と高くなっています。一方、「ない」は年齢が上がるにつれて低くなり、「85歳以上」で11.6%となっています。



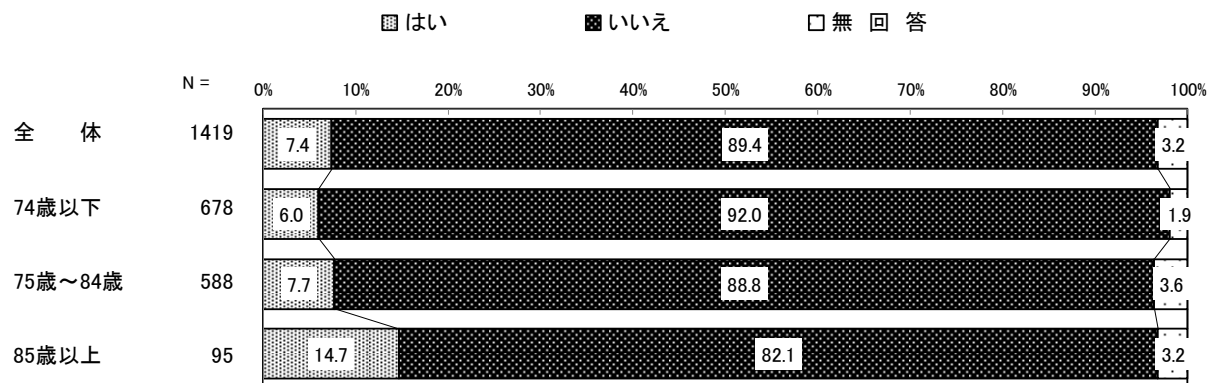
8. 認知症にかかる相談窓口の把握について

問1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○印は1つ)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかどうかについては、「はい」が7.4%、「いいえ」が89.4%となっています。

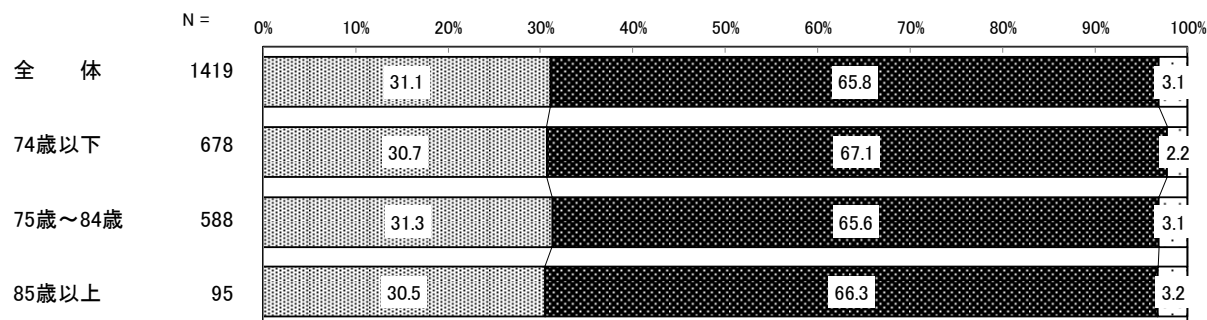
【年齢別】

「85歳以上」では、「はい」が14.7%と高くなっています。



問2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○印は1つ)

認知症に関する相談窓口の認知度については、「はい」が31.1%、「いいえ」が65.8%となっています。



【性 別】

「男性」で、「いいえ」が72.1%と「女性」の62.2%より高くなっています。

	全 体	はい	いいえ	無回答
全 体	1419	441	934	44
	100.0	31.1	65.8	3.1
男 性	581	146	419	16
	100.0	25.1	72.1	2.8
女 性	778	274	484	20
	100.0	35.2	62.2	2.6
無回答	60	21	31	8
	100.0	35.0	51.7	13.3

9. 保健福祉サービスについて

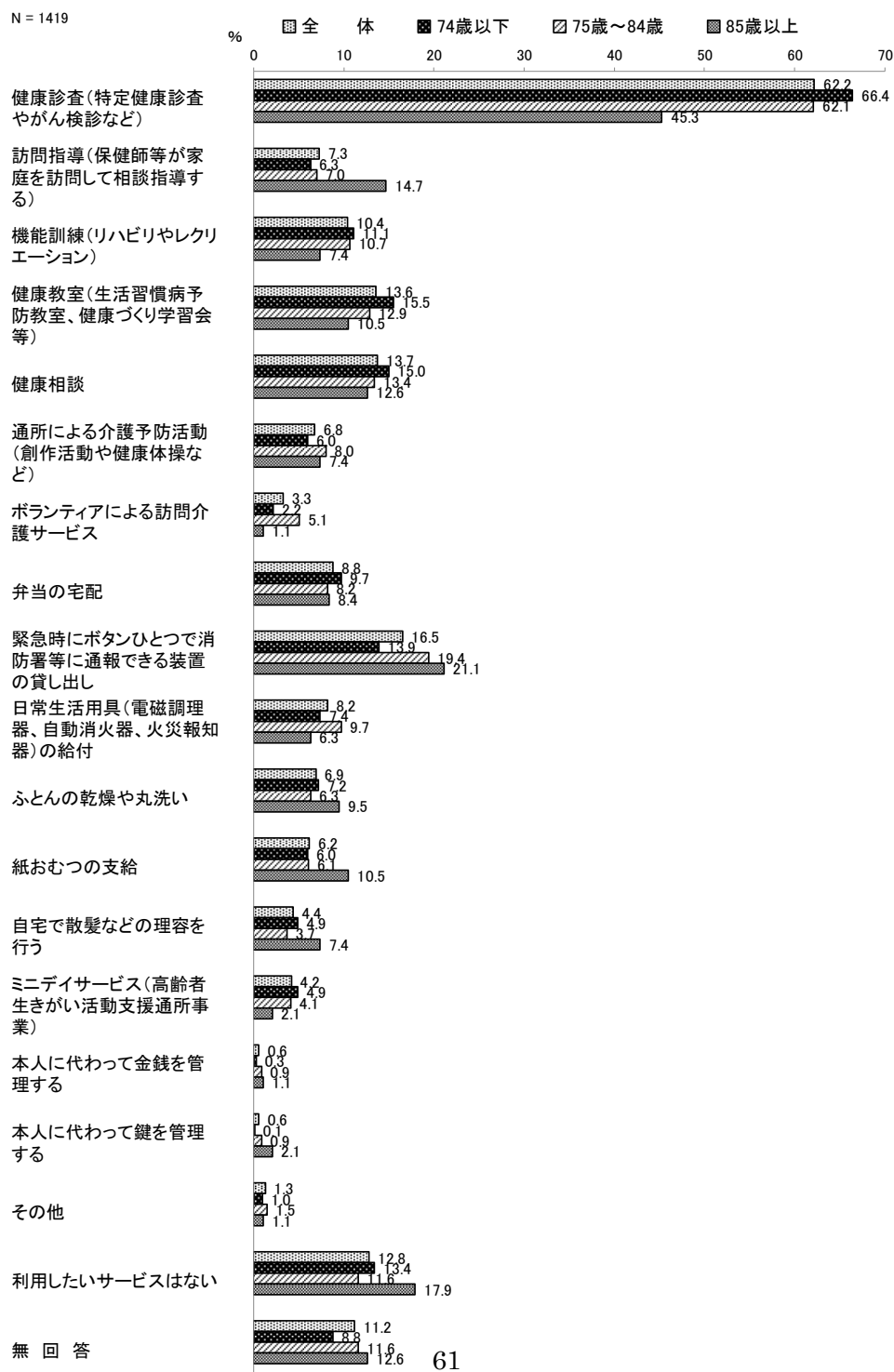
問1 介護保険以外の保健福祉サービスで、あなたが今後、利用したい(続けたい)サービスはどれですか。(〇印はいくつでも)

今後、利用したい(続けたい)介護保険以外の保健福祉サービスについては、「健康診査(特定健康診査やがん検診など)」が62.2%と最も高く、次いで「緊急時にボタンひとつで消防署等に通報できる装置の貸し出し」が16.5%、「健康相談」が13.7%、「健康教室(生活習慣病予防教室、健康づくり学習会等)」が13.6%と続いています。

なお、「利用したいサービスはない」は12.8%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」では、「健康診査(特定健康診査やがん検診など)」が45.3%と低くなっています。



10. 高齢者の権利擁護について

問 1 高齢者に対して、どのような人権問題や課題があると思いますか。

(○印はいくつでも)

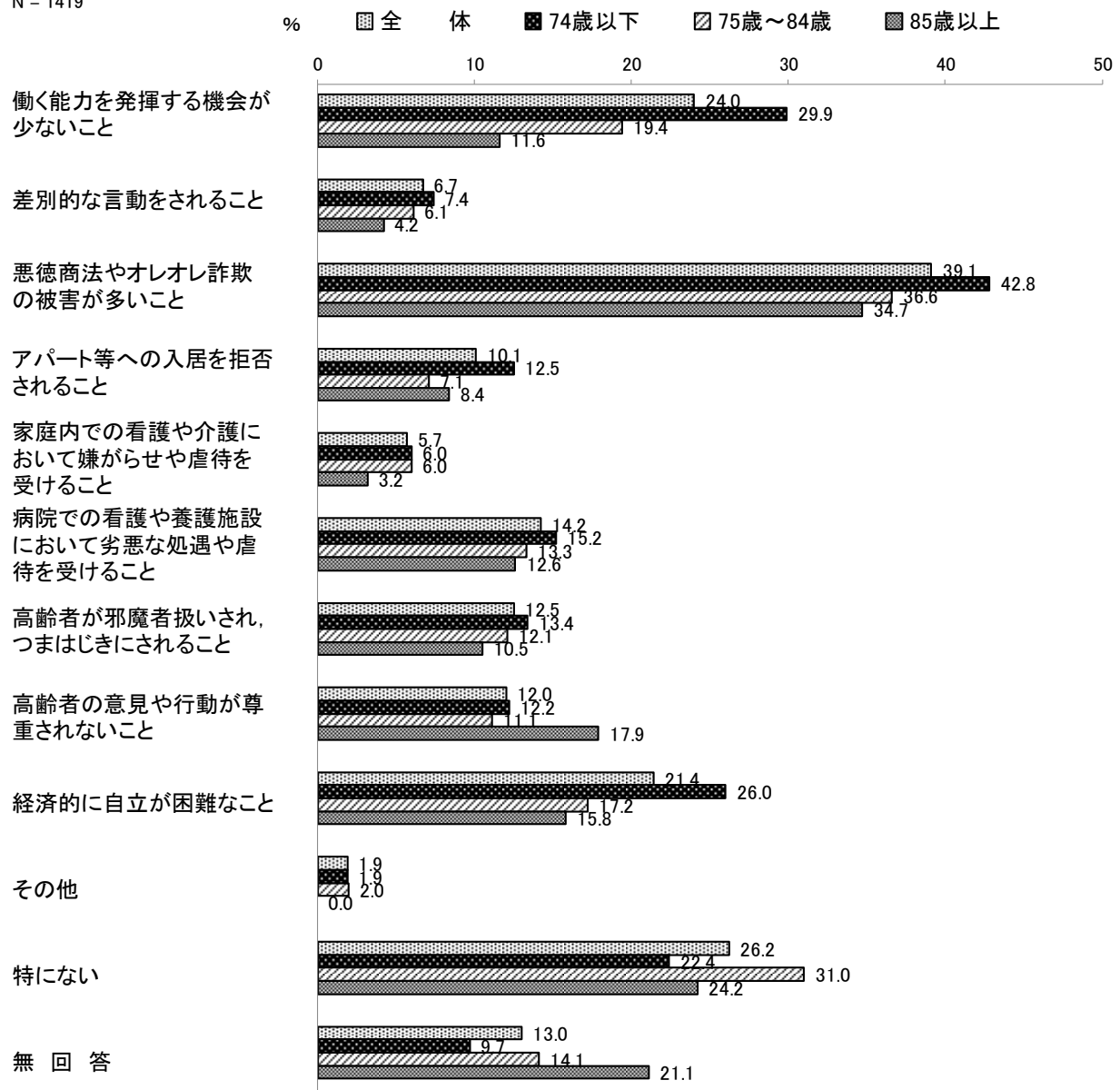
高齢者に対する人権問題や課題については、「悪徳商法やオレオレ詐欺の被害が多いこと」が 39.1%と最も高く、次いで「働く能力を発揮する機会が少ないこと」が 24.0%、「経済的に自立が困難なこと」が 21.4%、「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」が 14.2%と続いています。

なお、「特にない」は 26.2%となっています。

【年齢別】

「74 歳以下」では、「働く能力を発揮する機会が少ないこと」が 29.9%、「悪徳商法やオレオレ詐欺の被害が多いこと」が 42.8%、「経済的に自立が困難なこと」が 26.0%と高くなっています。「75 歳～84 歳」では、「特にない」が 31.0%、「85 歳以上」では、「高齢者の意見や行動が尊重されないこと」が 17.9%と高くなっています。

N = 1419



【性 別】

「男性」で、「働く能力を発揮する機会が少ないこと」が27.4%、「特にない」が30.8%と高くなっています。一方、「女性」では、「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」が17.0%と高くなっています。

	全 体	働く能力を 発揮する機会が 少ないこと	差別的な言動を されること	悪徳商法や オレオレ詐欺の 被害が多いこと	アパート等への 入居を拒否され ること	家庭内での看 護や介護において 嫌がらせや虐待を 受けること	病院での看護や 養護施設において 劣悪な処遇や 虐待を受けること	高齢者が 邪魔者扱いされ、 つまはじきに されること
全 体	1419 100.0	341 24.0	95 6.7	555 39.1	143 10.1	81 5.7	201 14.2	178 12.5
男 性	581 100.0	159 27.4	29 5.0	213 36.7	46 7.9	23 4.0	61 10.5	66 11.4
女 性	778 100.0	168 21.6	61 7.8	325 41.8	89 11.4	56 7.2	132 17.0	106 13.6
無回答	60 100.0	14 23.3	5 8.3	17 28.3	8 13.3	2 3.3	8 13.3	6 10.0

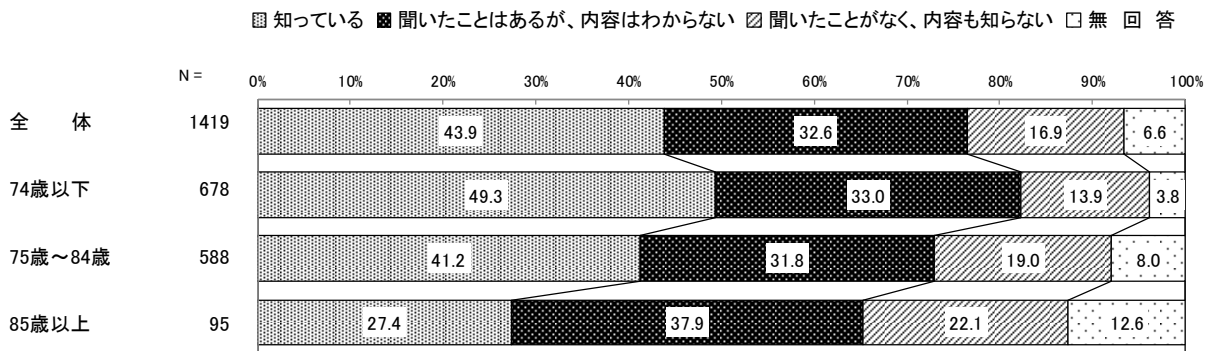
	高齢者の意見や 行動が 尊重されないこと	経済的に自立が 困難なこと	その他	特にない	無回答
全 体	170 12.0	304 21.4	27 1.9	372 26.2	185 13.0
男 性	68 11.7	114 19.6	10 1.7	179 30.8	61 10.5
女 性	97 12.5	178 22.9	15 1.9	177 22.8	108 13.9
無回答	5 8.3	12 20.0	2 3.3	16 26.7	16 26.7

問2 「成年後見制度」について知っていますか。(○印は1つ)

「成年後見制度」の認知度については、「知っている」が43.9%、「聞いたことはあるが、内容はわからない」が32.6%、「聞いたことがなく、内容も知らない」が16.9%となっています。

【年齢別】

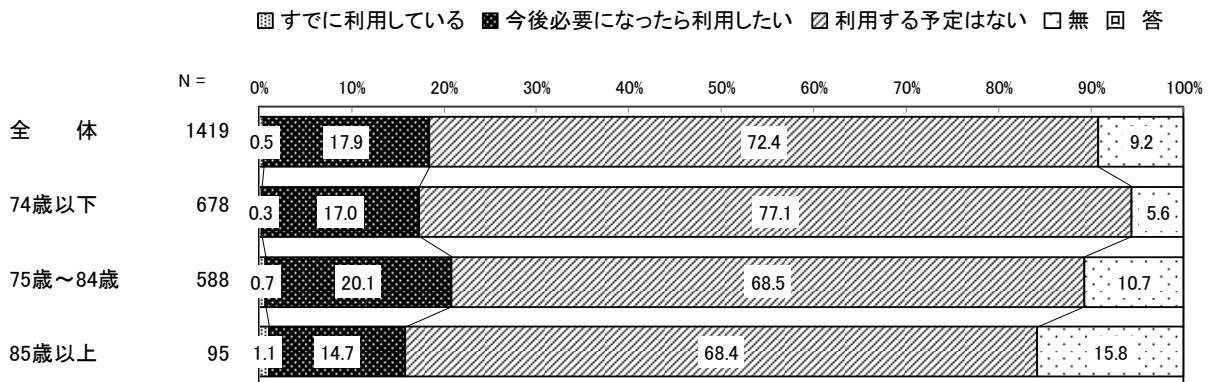
「知っている」は、「74歳以下」が49.3%、「75歳～84歳」は41.2%、「85歳以上」は27.4%と年齢が上がるにつれて低くなっています。



問3 「成年後見制度」について利用する予定はありますか。(○印は1つ)

「成年後見制度」の利用意向については、「今後必要になったら利用したい」が17.9%、「利用する予定はない」が72.4%となっています。

なお、「すでに利用している」は0.5%となっています。



【問3において「1. すでに利用している」「2. 今後必要になったら利用したい」を選択した方のみ】

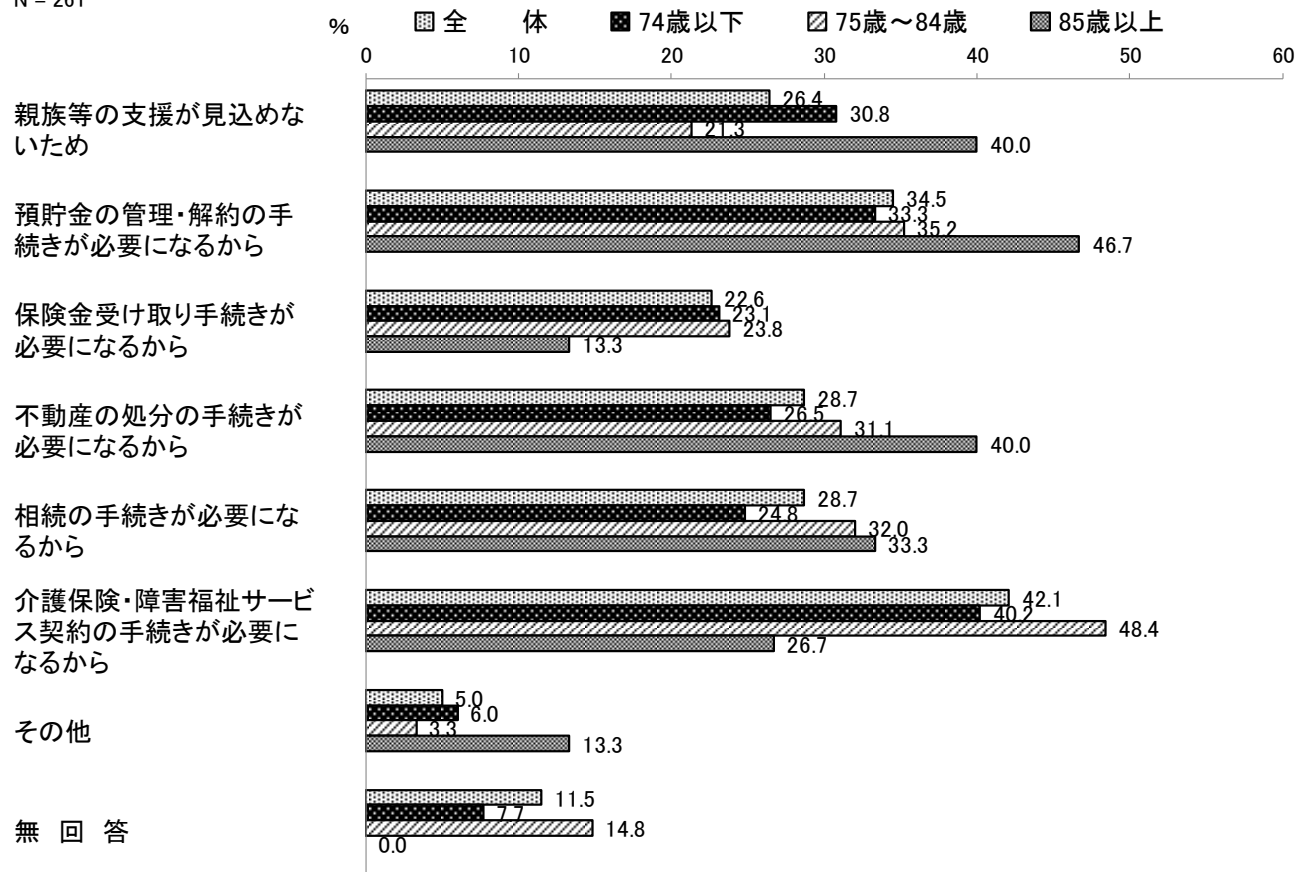
問4 「成年後見制度」を利用している(したい)理由は何ですか(○印はいくつでも)

「成年後見制度」を利用している(したい)理由については、「介護保険・障害福祉サービス契約の手続きが必要になるから」が42.1%と最も高く、次いで「預貯金の管理・解約の手続きが必要になるから」が34.5%、「不動産の処分の手続きが必要になるから」、「相続の手続きが必要になるから」がともに28.7%、「親族等の支援が見込めないため」が26.4%、「保険金受け取り手続きが必要になるから」が22.6%となっています。

【年齢別】

「75歳～84歳」では、「介護保険・障害福祉サービス契約の手続きが必要になるから」が48.4%と高くなっています。「85歳以上」では、「預貯金の管理・解約の手続きが必要になるから」が46.7%、「親族等の支援が見込めないため」、「不動産の処分の手続きが必要になるから」がともに40.0%と高くなっています。

N = 261

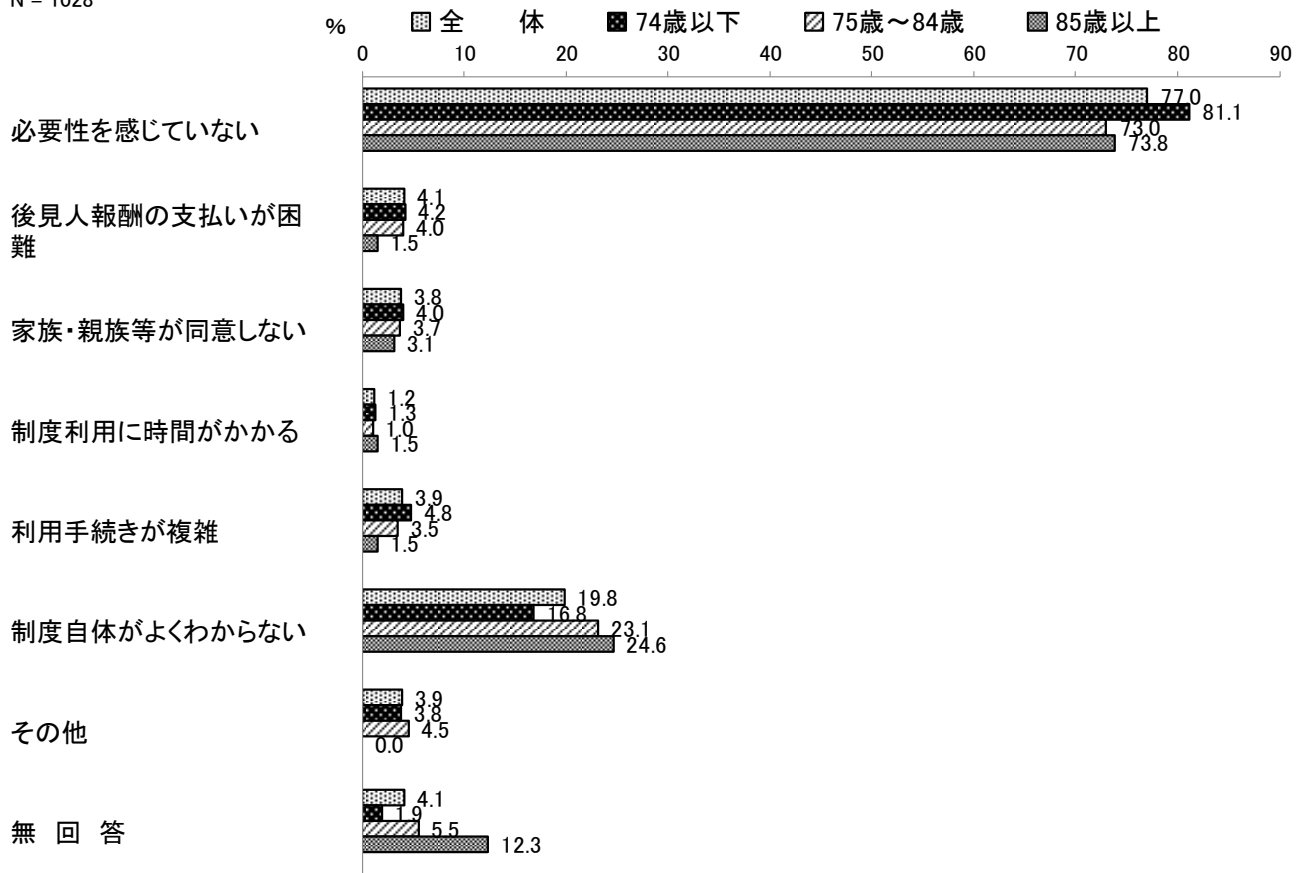


【問3において「3. 利用する予定はない」を選択した方のみ】

問5 「成年後見制度」を利用しない理由は何ですか（○印はいくつでも）

「成年後見制度」を利用しない理由については、「必要性を感じていない」が77.0%と最も高く、次いで「制度自体がよくわからない」が19.8%、「後見人報酬の支払いが困難」が4.1%、「利用手続きが複雑」が3.9%、「家族・親族等が同意しない」が3.8%、「制度利用に時間がかかる」が1.2%となっています。

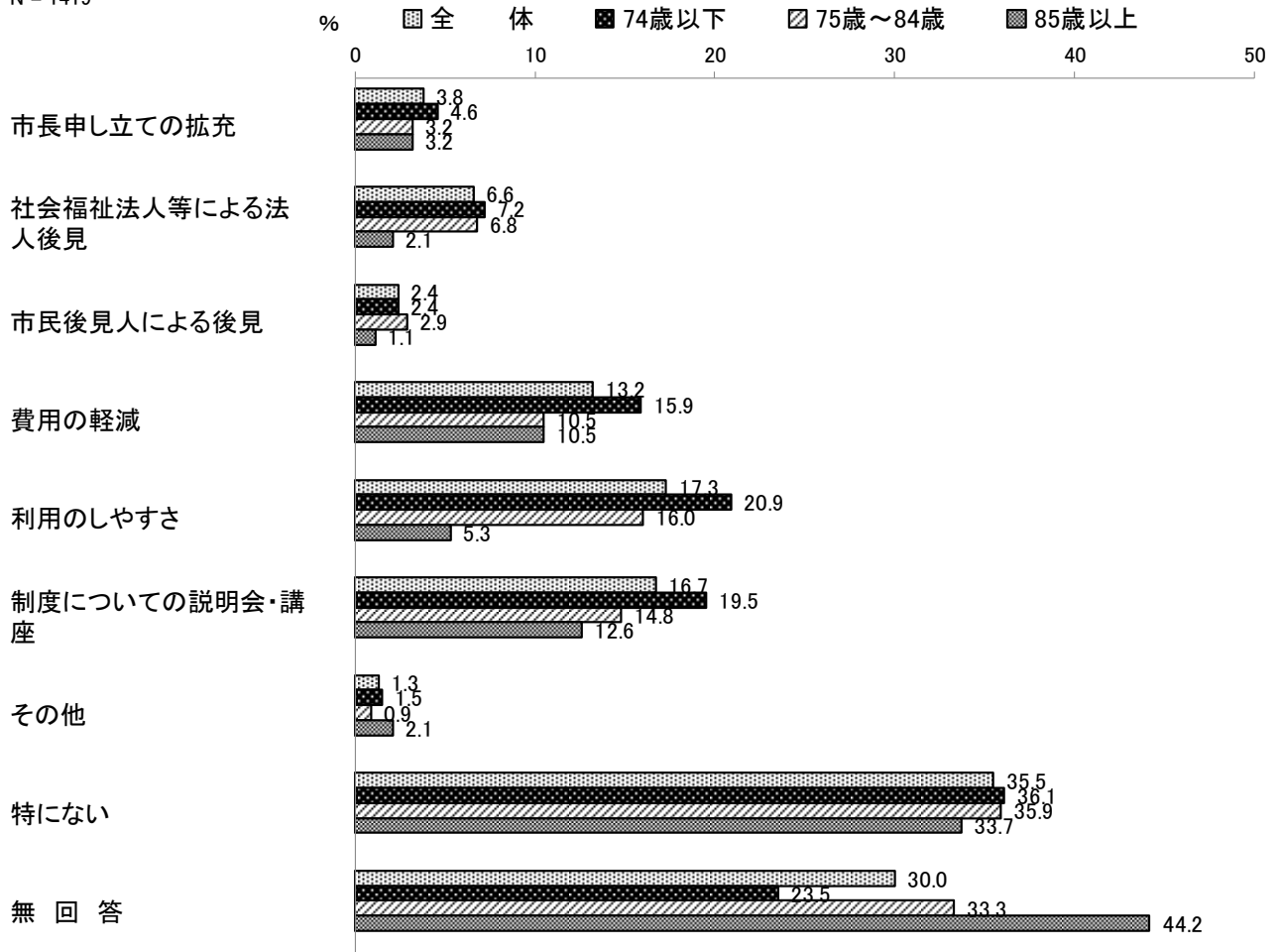
N = 1028



問6 「成年後見制度」について、市に望むことは何ですか。(〇印はいくつでも)

「成年後見制度」について市に望むことについては、「利用のしやすさ」が17.3%と最も高く、次いで「制度についての説明会・講座」が16.7%、「費用の軽減」が13.2%、「社会福祉法人等による法人後見」が6.6%と続いています。

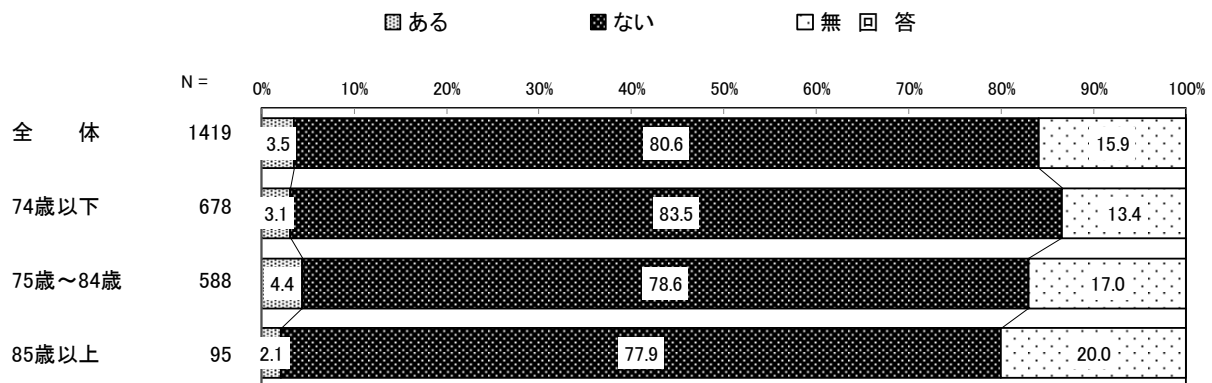
N = 1419



11. 介護予防センターについて

問 1 介護予防センターが今年(2019 年) 4 月にオープンしましたが、これまでに利用されたことはありますか。(○印は 1 つ)

介護予防センターの利用状況については、「ある」が 3.5%、「ない」が 80.6%となっています。



【圏域別】

「大井地区北部」、「大井地区南部」で、「ある」がそれぞれ 2.0%、1.0%と比較的低くなっています。

	全 体	ある	ない	無回答
全 体	1419	50	1144	225
	100.0	3.5	80.6	15.9
上福岡地区西部	413	27	323	63
	100.0	6.5	78.2	15.3
上福岡地区東部	344	12	281	51
	100.0	3.5	81.7	14.8
大井地区北部	305	6	253	46
	100.0	2.0	83.0	15.1
大井地区南部	290	3	239	48
	100.0	1.0	82.4	16.6
無 回 答	67	2	48	17
	100.0	3.0	71.6	25.4

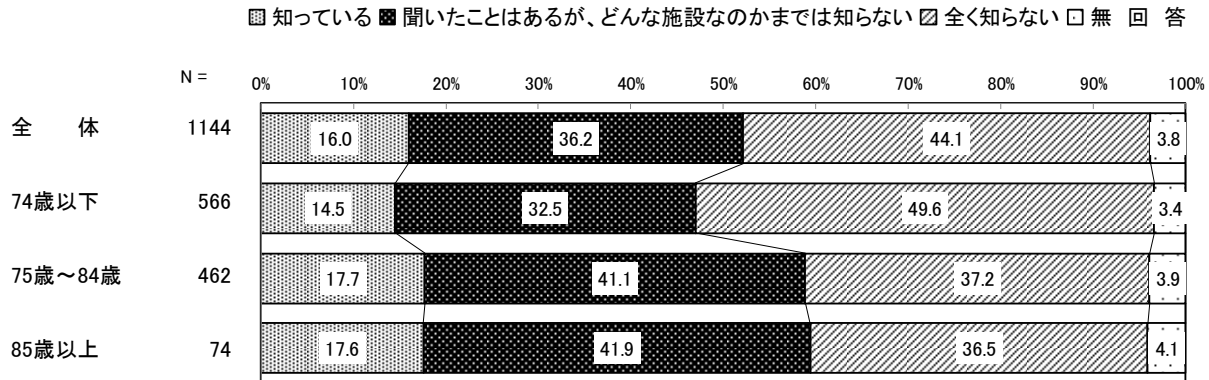
【問1において「2. ない」を選択した方のみ】

問2 介護予防センターがあることはご存知ですか。(○印は1つ)

介護予防センターの認知状況については、「知っている」が16.0%、「聞いたことはあるが、どんな施設なのかまでは知らない」が36.2%、「全く知らない」が44.1%となっています。

【年齢別】

「74歳以下」では、「全く知らない」が49.6%と高くなっています。



【圏域別】

「大井地区南部」で、「知っている」が8.4%と低く、「全く知らない」が51.9%と高くなっています。

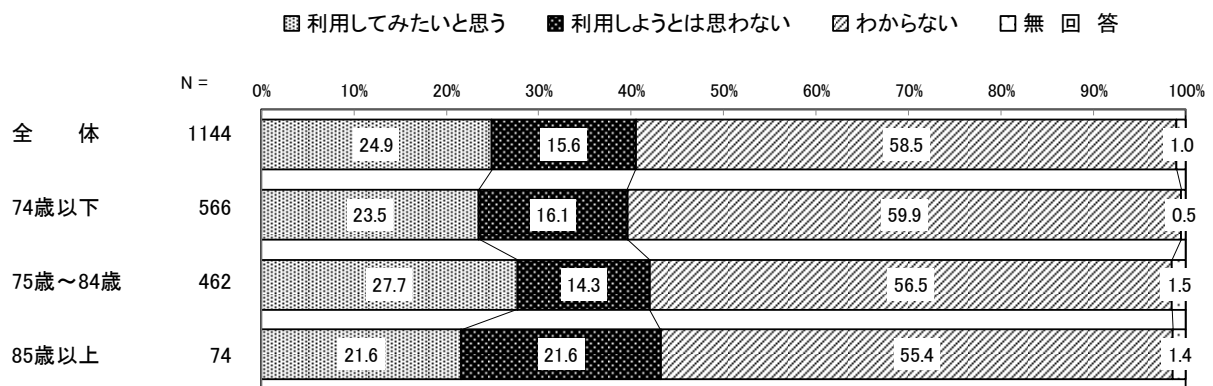
	全 体	知っている	聞いたことはあるが、 どんな施設なのか までは知らない	全く知らない	無回答
全 体	1144	183	414	504	43
	100.0	16.0	36.2	44.1	3.8
上福岡地区西部	323	64	118	128	13
	100.0	19.8	36.5	39.6	4.0
上福岡地区東部	281	48	107	117	9
	100.0	17.1	38.1	41.6	3.2
大井地区北部	253	43	86	111	13
	100.0	17.0	34.0	43.9	5.1
大井地区南部	239	20	90	124	5
	100.0	8.4	37.7	51.9	2.1
無 回 答	48	8	13	24	3
	100.0	16.7	27.1	50.0	6.3

問3 今後、介護予防センターを利用してみようと思いますか。(○印は1つ)

今後の介護予防センターの利用意向については、「利用してみたいと思う」が24.9%、「利用しようとは思わない」が15.6%、「わからない」が58.5%となっています。

【年齢別】

「85歳以上」では、「利用しようとは思わない」が21.6%と高くなっています。



【圏域別】

各地区各部ともに「利用してみたいと思う」が25%前後と、4人に1人は利用意向があることがうかがえます。

	全 体	利用してみたいと思う	利用しようとは思わない	わからない	無回答
全 体	1144	285	178	669	12
	100.0	24.9	15.6	58.5	1.0
上福岡地区西部	323	83	48	186	6
	100.0	25.7	14.9	57.6	1.9
上福岡地区東部	281	63	50	165	3
	100.0	22.4	17.8	58.7	1.1
大井地区北部	253	66	42	144	1
	100.0	26.1	16.6	56.9	0.4
大井地区南部	239	62	33	143	1
	100.0	25.9	13.8	59.8	0.4
無 回 答	48	11	5	31	1
	100.0	22.9	10.4	64.6	2.1

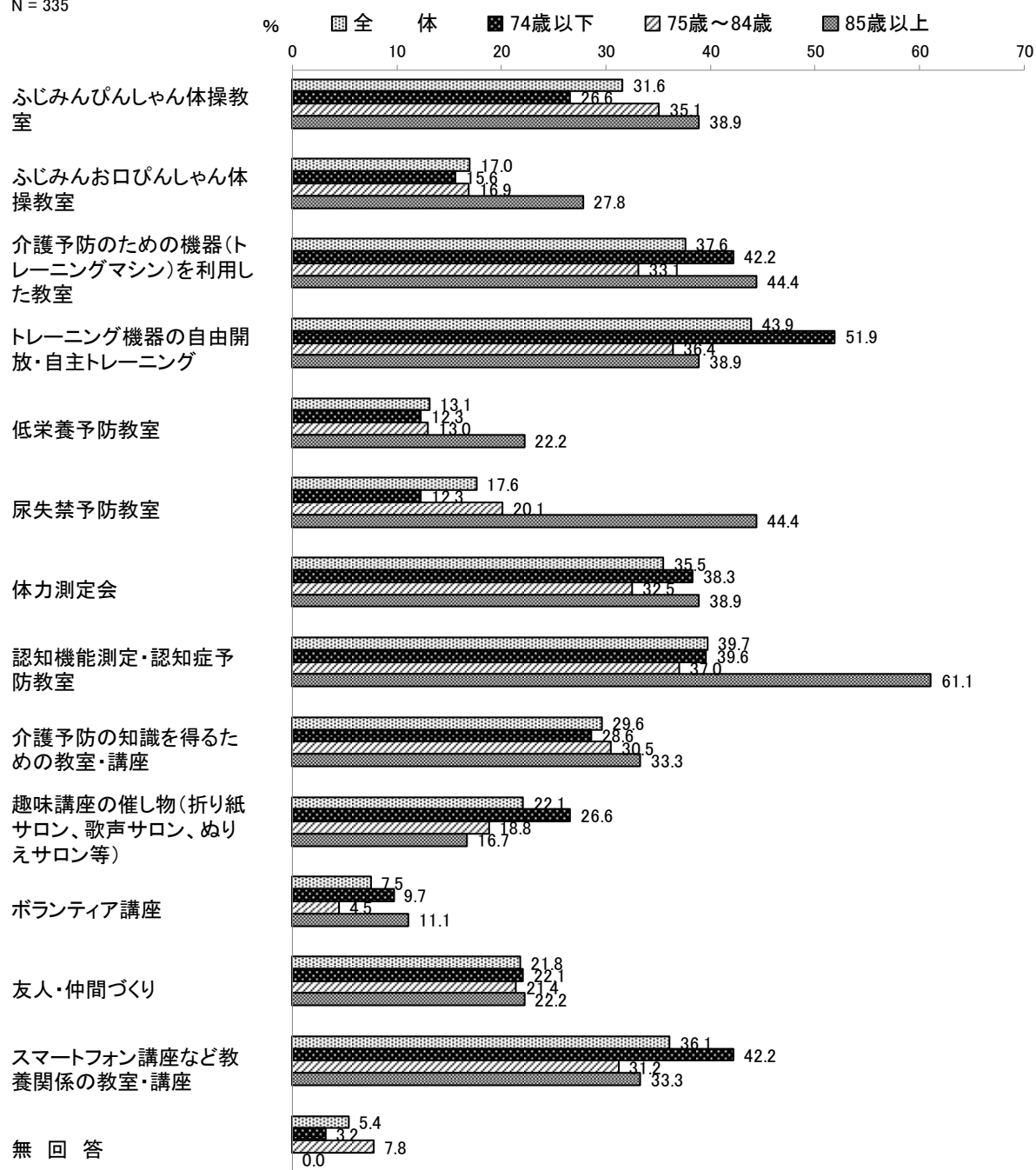
問4 介護予防センターで開催している以下の講座、教室等で、参加してみたいと思うものはありますか。(〇印はいくつでも)

介護予防センターで開催している講座、教室等の参加意向については、「トレーニング機器の自由開放・自主トレーニング」が43.9%と最も高く、次いで「認知機能測定・認知症予防教室」が39.7%、「介護予防のための機器(トレーニングマシン)を利用した教室」が37.6%、「スマートフォン講座など教養関係の教室・講座」が36.1%、「体力測定会」が35.5%、「ふじみんぴんしゃん体操教室」が31.6%、「介護予防の知識を得るための教室・講座」が29.6%と続いています。

【年齢別】

「74歳以下」では、「トレーニング機器の自由開放・自主トレーニング」、「スマートフォン講座など教養関係の教室・講座」がそれぞれ51.9%、42.2%と高くなっています。「85歳以上」では、「ふじみんお口ぴんしゃん体操教室」が27.8%、「低栄養予防教室」が22.2%、「尿失禁予防教室」が44.4%、「認知機能測定・認知症予防教室」が61.1%と高くなっています。

N = 335



【性 別】

「男性」で、「トレーニング機器の自由開放・自主トレーニング」が57.8%、「友人・仲間づくり」が26.5%と高くなっています。一方、「女性」では、「ふじみんぴんしゃん体操教室」が37.7%、「ふじみんお口ぴんしゃん体操教室」が21.5%、「低栄養予防教室」が16.1%、「趣味講座の催し物(折り紙サロン、歌声サロン、ぬりえサロン等)」が26.9%と高くなっています。

	全 体	ふじみんぴん しゃん 体操教室	ふじみん お口ぴんしゃん 体操教室	介護予防の ための機器 (トレーニングマシン) を利用した教室	トレーニング機器の 自由開放・ 自主トレーニング	低栄養 予防教室	尿失禁 予防教室	体力測定会
全 体	335 100.0	106 31.6	57 17.0	126 37.6	147 43.9	44 13.1	59 17.6	119 35.5
男 性	102 100.0	18 17.6	7 6.9	33 32.4	59 57.8	7 6.9	14 13.7	40 39.2
女 性	223 100.0	84 37.7	48 21.5	90 40.4	83 37.2	36 16.1	44 19.7	76 34.1
無回答	10 100.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0

	認知機能測定・ 認知症予防教室	介護予防の知 識を得るための 教室・講座	趣味講座の催し物 (折り紙サロン、 歌声サロン、 ぬりえサロン等)	ボランティア 講座	友人・仲間 づくり	スマートフォン講座 など教養関係の 教室・講座	無回答
全 体	133 39.7	99 29.6	74 22.1	25 7.5	73 21.8	121 36.1	18 5.4
男 性	38 37.3	27 26.5	13 12.7	13 12.7	27 26.5	34 33.3	6 5.9
女 性	91 40.8	69 30.9	60 26.9	11 4.9	44 19.7	85 38.1	11 4.9
無回答	4 40.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0

【圏域別】

「大井地区北部」は、各項目において高い傾向がありますが、なかでも「ふじみんぴんしゃん体操教室」が37.5%、「トレーニング機器の自由開放・自主トレーニング」が56.9%、「認知機能測定・認知症予防教室」が50.0%と特に高くなっています。

	全 体	ふじみんぴん しゃん 体操教室	ふじみん お口ぴんしゃん 体操教室	介護予防の ための機器 (トレーニングマシン) を利用した教室	トレーニング機器の 自由開放・ 自主トレーニング	低栄養 予防教室	尿失禁 予防教室	体力測定会
全 体	335 100.0	106 31.6	57 17.0	126 37.6	147 43.9	44 13.1	59 17.6	119 35.5
上福岡地区西部	110 100.0	35 31.8	14 12.7	42 38.2	46 41.8	10 9.1	20 18.2	41 37.3
上福岡地区東部	75 100.0	21 28.0	15 20.0	29 38.7	31 41.3	15 20.0	15 20.0	26 34.7
大井地区北部	72 100.0	27 37.5	15 20.8	32 44.4	41 56.9	11 15.3	16 22.2	31 43.1
大井地区南部	65 100.0	18 27.7	11 16.9	21 32.3	25 38.5	6 9.2	7 10.8	18 27.7
無 回 答	13 100.0	5 38.5	2 15.4	2 15.4	4 30.8	2 15.4	1 7.7	3 23.1

	認知機能測定・ 認知症予防教室	介護予防の知 識を得るための 教室・講座	趣味講座の催し物 (折り紙サロン、 歌声サロン、 ぬりえサロン等)	ボランティア 講座	友人・仲間 づくり	スマートフォン講座 など教養関係の 教室・講座	無回答
全 体	133 39.7	99 29.6	74 22.1	25 7.5	73 21.8	121 36.1	18 5.4
上福岡地区西部	35 31.8	31 28.2	22 20.0	7 6.4	22 20.0	40 36.4	7 6.4
上福岡地区東部	29 38.7	26 34.7	18 24.0	3 4.0	15 20.0	32 42.7	4 5.3
大井地区北部	36 50.0	23 31.9	17 23.6	6 8.3	17 23.6	25 34.7	2 2.8
大井地区南部	27 41.5	17 26.2	16 24.6	8 12.3	16 24.6	20 30.8	4 6.2
無 回 答	6 46.2	2 15.4	1 7.7	1 7.7	3 23.1	4 30.8	1 7.7

【問3において「2. 利用しようとは思わない」を選択した方のみ】

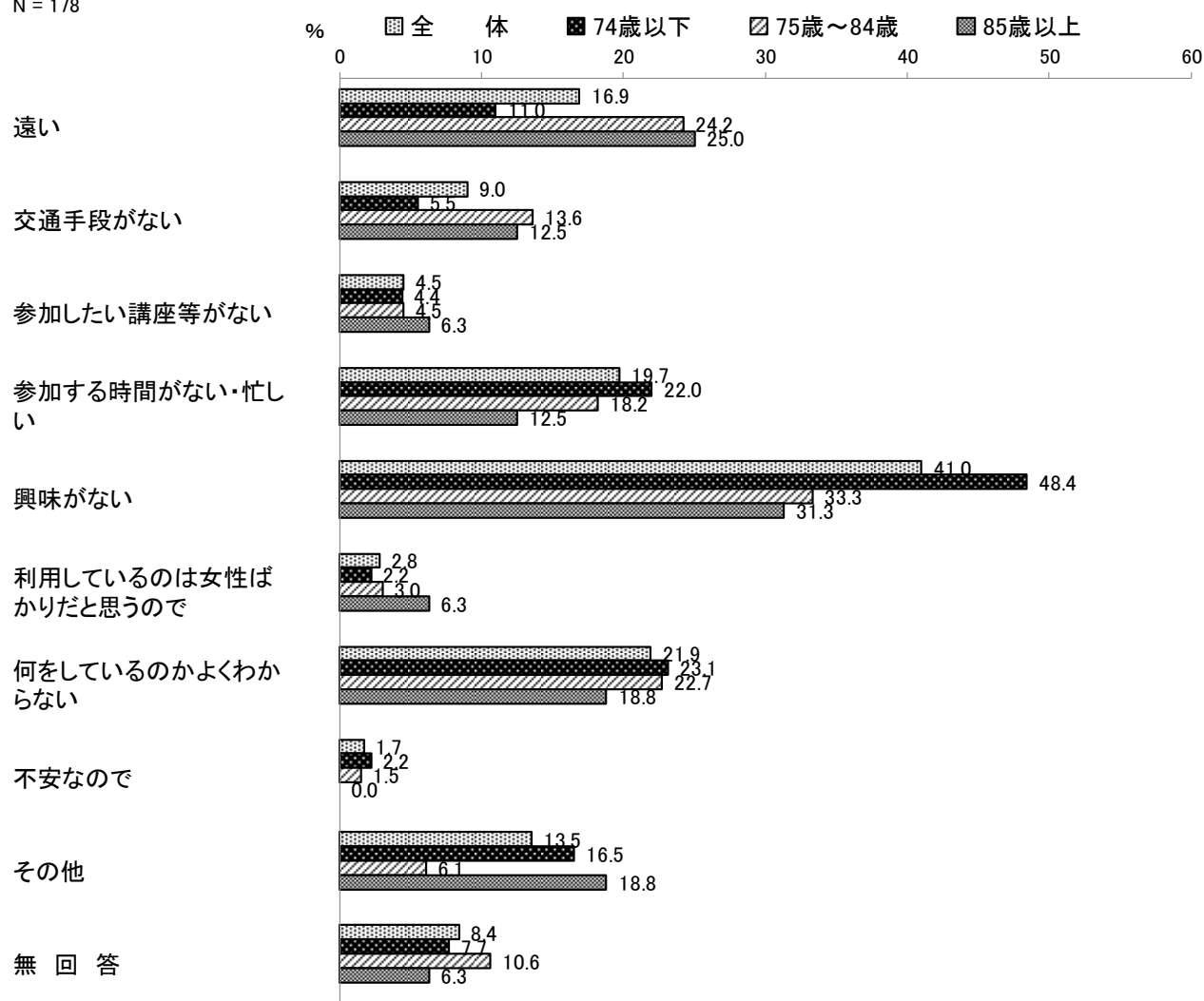
問5 介護予防センターを利用しようとは思わない理由は何ですか（○印はいくつでも）

介護予防センターを利用しようとは思わない理由については、「興味がない」が41.0%と最も高く、次いで「何をしているのかよくわからない」が21.9%、「参加する時間がない・忙しい」が19.7%、「遠い」が16.9%と続いています。

【年齢別】

「74歳以下」では、「興味がない」が48.4%と高くなっています。

N = 178



【性 別】

「男性」で、「興味がない」が44.4%、「何をしているのかよくわからない」が26.3%と高くなっています。一方、「女性」では、「遠い」が25.7%、「参加する時間がない・忙しい」が24.3%と高くなっています。

	全 体	遠い	交通手段 がない	参加したい 講座等がない	参加する時間 がない・忙しい	興味がない	利用している のは女性ばかり だと思うので	何をしているのか よくわからない	不安な ので	その他	無回答
全 体	178	30	16	8	35	73	5	39	3	24	15
	100.0	16.9	9.0	4.5	19.7	41.0	2.8	21.9	1.7	13.5	8.4
男 性	99	11	7	4	16	44	5	26	2	15	8
	100.0	11.1	7.1	4.0	16.2	44.4	5.1	26.3	2.0	15.2	8.1
女 性	74	19	9	4	18	27	—	13	1	7	7
	100.0	25.7	12.2	5.4	24.3	36.5	—	17.6	1.4	9.5	9.5
無回答	5	—	—	—	1	2	—	—	—	2	—
	100.0	—	—	—	20.0	40.0	—	—	—	40.0	—

【圏域別】

「上福岡地区東部」で、「交通手段がない」が14.0%と高くなっています。「大井地区北部」では、「興味がない」が47.6%、「何をしているのかよくわからない」が28.6%と高くなっています。「大井地区南部」では、「遠い」が27.3%と高くなっています。

	全 体	遠い	交通手段 がない	参加したい 講座等がない	参加する時間 がない・忙しい	興味がない	利用している のは女性ばかり だと思うので	何をしているのか よくわからない	不安な ので	その他	無回答
全 体	178	30	16	8	35	73	5	39	3	24	15
	100.0	16.9	9.0	4.5	19.7	41.0	2.8	21.9	1.7	13.5	8.4
上福岡地区西部	48	7	3	—	11	20	—	11	1	7	4
	100.0	14.6	6.3	—	22.9	41.7	—	22.9	2.1	14.6	8.3
上福岡地区東部	50	9	7	4	9	21	2	11	1	7	3
	100.0	18.0	14.0	8.0	18.0	42.0	4.0	22.0	2.0	14.0	6.0
大井地区北部	42	5	4	2	6	20	3	12	—	6	2
	100.0	11.9	9.5	4.8	14.3	47.6	7.1	28.6	—	14.3	4.8
大井地区南部	33	9	2	2	8	10	—	5	1	2	6
	100.0	27.3	6.1	6.1	24.2	30.3	—	15.2	3.0	6.1	18.2
無 回 答	5	—	—	—	1	2	—	—	—	2	—
	100.0	—	—	—	20.0	40.0	—	—	—	40.0	—

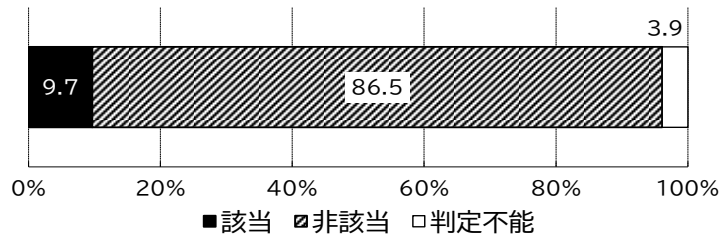
12. 生活機能評価等について

本調査の設問項目は、「老研式活動能力指標」など、高齢者の生活機能等の状況を判定する項目を盛り込んでいます。これらの指標をもとに、生活機能等の分析を行います。

評価項目		設問項目		回答				判定基準			
①運動器機能低下	2-問 1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	できるし、している	できるけれどもしてない	できない		3 項目以上が該当				
			非該当		該当						
	2-問 2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	できるし、している	できるけれどもしてない	できない						
			非該当		該当						
	2-問 3	15 分位続けて歩いていますか。	できるし、している	できるけれどもしてない	できない						
			非該当		該当						
	2-問 5	過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	何度もある	1 度ある	ない						
			該当		非該当						
2-問 6	転倒に対する不安は大きいですか。	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない						
		該当		非該当							
②転倒リスク		2-問 5（再掲）	過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	何度もある	1 度ある	ない		該当			
				該当		非該当					
③閉じこもり傾向		2-問 7	週に 1 回以上は外出していますか。	ほとんど外出しない	週 1 回	週 2～4 回	週 5 回以上		該当		
				該当		非該当					
④低栄養状態		3-問 1	BMI＝体重（kg）÷（身長（m）×身長（m））	18.5 未満					2 項目ともに該当		
				該当							
		3-問 10	この 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか。	はい	いいえ						
				該当	非該当						
⑤咀嚼機能低下	⑧口腔機能低下	3-問 3	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	はい	いいえ					2 項目以上が該当	
					該当						非該当
⑥嚥下機能低下		3-問 4	お茶や汁物などでむせることがありますか。	はい	いいえ						
											該当
⑦肺炎リスク		3-問 5	口の渇きが気になりますか。	はい	いいえ						
											該当
⑨認知機能低下		4-問 2	物忘れが多いと感じますか。	はい	いいえ					該当	
											該当
⑩うつ傾向		7-問 5	この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	はい	いいえ					1 項目以上が該当	
											該当
		7-問 6	この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	はい	いいえ						
											該当

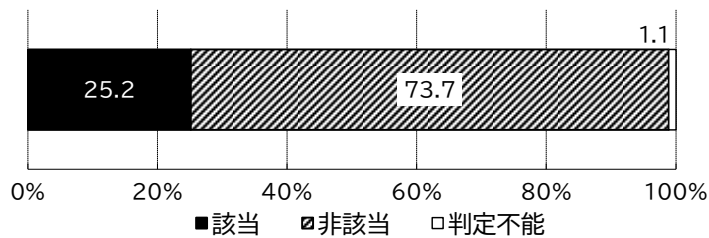
① 運動器機能低下

運動器機能低下については、「該当」が9.7%、「非該当」が86.5%となっています。



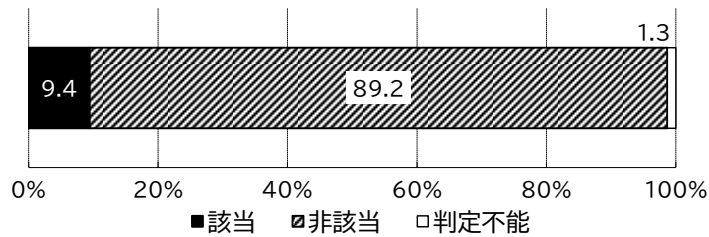
② 転倒リスク

転倒リスクについては、「該当」が25.2%、「非該当」が73.7%となっています。



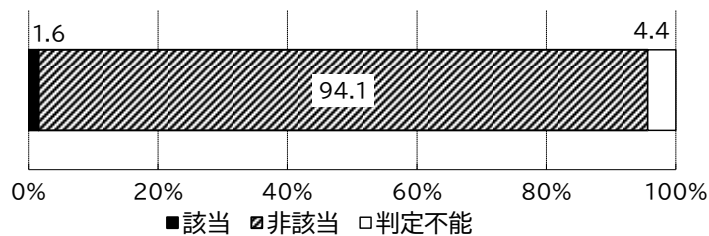
③ 閉じこもり傾向

閉じこもり傾向については、「該当」が9.4%、「非該当」が89.2%となっています。



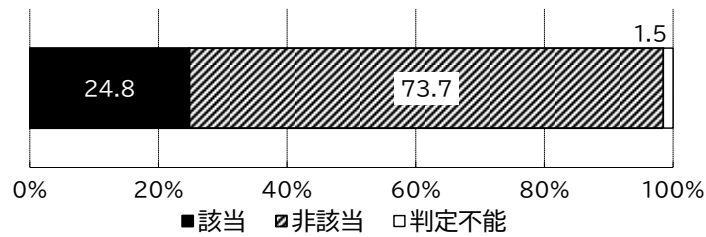
④ 低栄養状態

低栄養状態については、「該当」が1.6%、「非該当」が94.1%となっています。



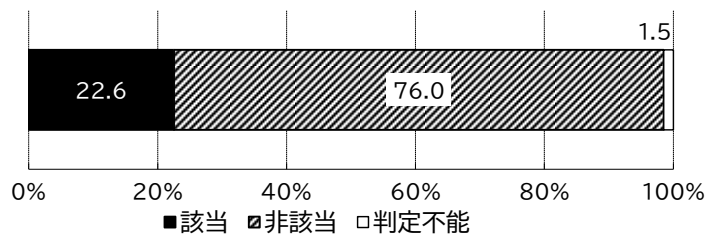
⑤ 咀嚼機能低下

咀嚼機能低下については、「該当」が24.8%、「非該当」が73.7%となっています。



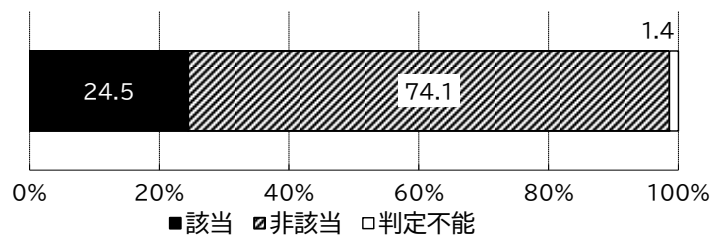
⑥ 嚥下機能低下

嚥下機能低下については、「該当」が22.6%、「非該当」が76.0%となっています。



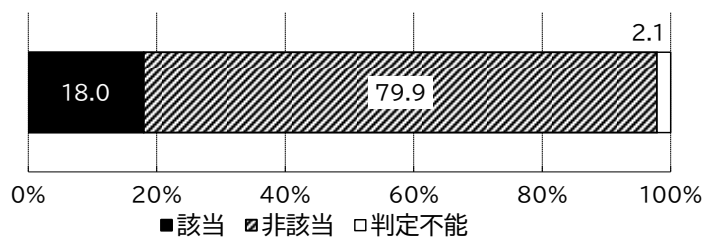
⑦ 肺炎リスク

肺炎リスクについては、「該当」が24.5%、「非該当」が74.1%となっています。



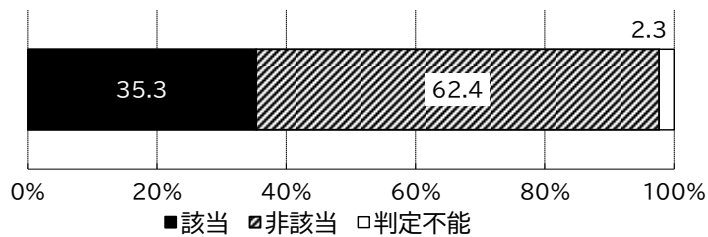
⑧ 口腔機能低下

口腔機能低下については、「該当」が18.0%、「非該当」が79.9%となっています。



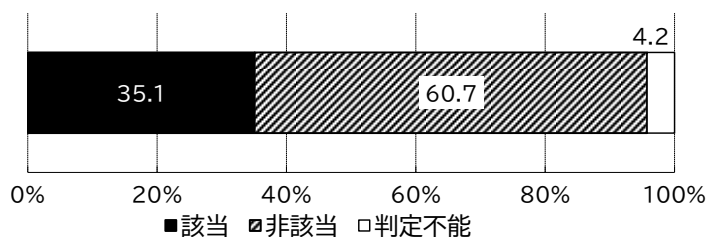
⑨ 認知機能低下

認知機能低下については、「該当」が35.3%、「非該当」が62.4%となっています。



⑩ うつ傾向

うつ傾向については、「該当」が35.1%、「非該当」が60.7%となっています。



主な生活機能項目

性別では、「運動器機能低下」は、「女性」の「該当」が12.0%と高くなっています。一方、「閉じこもり傾向」は、「男性」の「該当」が11.2%と比較的高くなっています。

性年齢別では、「運動器機能低下」は、男女ともに年齢が上がるにつれて「該当」が高くなっています。「低栄養状態」、「認知機能低下」は、「男性」の「85歳以上」でそれぞれ4.0%、42.0%と「該当」が高くなっています。

性年齢別「該当」率

		運動器機能低下	閉じこもり傾向	低栄養状態	認知機能低下
年 齢 別	男性全体	6.9%	11.2%	1.5%	34.4%
	65～74歳	3.3%	10.2%	1.5%	28.4%
	75～84歳	7.8%	11.3%	1.2%	39.5%
	85歳以上	22.0%	16.0%	4.0%	42.0%
	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		運動器機能低下	閉じこもり傾向	低栄養状態	認知機能低下
年 齢 別	女性全体	12.0%	8.2%	1.5%	36.5%
	65～74歳	6.2%	6.5%	1.5%	33.3%
	75～84歳	16.7%	9.7%	1.8%	41.5%
	85歳以上	27.3%	13.6%	0.0%	27.3%
	無回答	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

13. 老研式活動能力指標による評価について

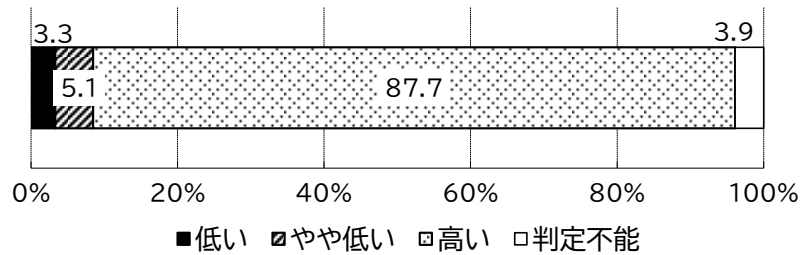
評価項目		設問項目		回答と点数					
①手段的自立評価	④活動能力指数評価	4-問 7	バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		4-問 8	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		4-問 9	自分で食事の用意をしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		4-問 10	自分で請求書の支払いをしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
		4-問 11	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
②知的能動性評価		4-問 12	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	はい	1点	いいえ	0点		
		4-問 13	新聞を読んでいますか。	はい	1点	いいえ	0点		
		4-問 14	本や雑誌を読んでいますか。	はい	1点	いいえ	0点		
		4-問 15	健康についての記事や番組に関心がありますか。	はい	1点	いいえ	0点		
		③社会的役割評価	4-問 17	友人の家を訪ねていますか。	はい	1点	いいえ		
4-問 18	家族や友人の相談にのっていますか。		はい	1点	いいえ	0点			
4-問 19	病人を見舞うことができますか。		はい	1点	いいえ	0点			
4-問 20	若い人に自分から話しかけることがありますか。		はい	1点	いいえ	0点			

判定基準

評価項目	低い	やや低い	高い
①手段的自立評価	3点以下	4点	5点
②知的能動性評価	2点以下	3点	4点
③社会的役割評価	2点以下	3点	4点
④活動能力指数評価	8点以下	9～10点	11～13点

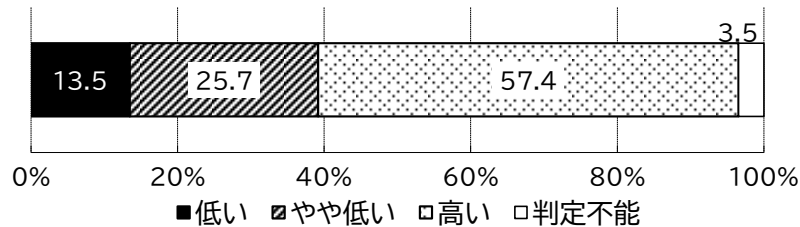
① 手段の自立評価

手段の自立評価については、「低い」が3.3%、「やや低い」が5.1%、「高い」が87.7%となっています。



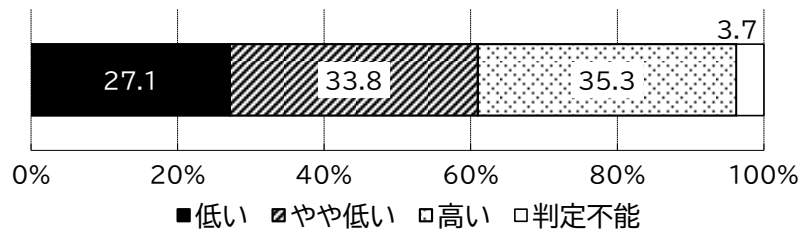
② 知的能動性評価

知的能動性評価については、「低い」が13.5%、「やや低い」が25.7%、「高い」が57.4%となっています。



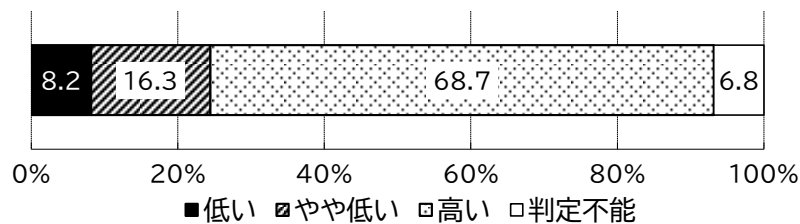
③ 社会的役割評価

社会的役割評価については、「低い」が27.1%、「やや低い」が33.8%、「高い」が35.3%となっています。



④ 活動能力指数評価

活動能力指数評価については、「低い」が8.2%、「やや低い」が16.3%、「高い」が68.7%となっています。



第3章

在宅介護実態調査

調査の概要

1. 調査の目的

市民の皆様の生活状況、保健、福祉、介護サービスに対するご要望や保健福祉行政に対する考えをおうかがいし、「第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和3～5年度）」を策定するための基礎資料とするために実施しました。

2. 調査対象者

本市在住の要介護・要支援認定者（在宅サービスを受ける65歳以上の方）（無作為抽出）

3. 設問概要

- 1 調査対象者にたずねる設問（15問）
- 2 主な介護者の方にたずねる設問（11問）

4. 圏域別回収率

圏 域	配布件数	有効回収件数	有効回収率
上福岡地区西部	477	311	65.2%
上福岡地区東部	411	255	62.0%
大井地区北部	272	193	71.0%
大井地区南部	320	176	55.0%
無回答		22	
合 計	1,480	957	64.7%

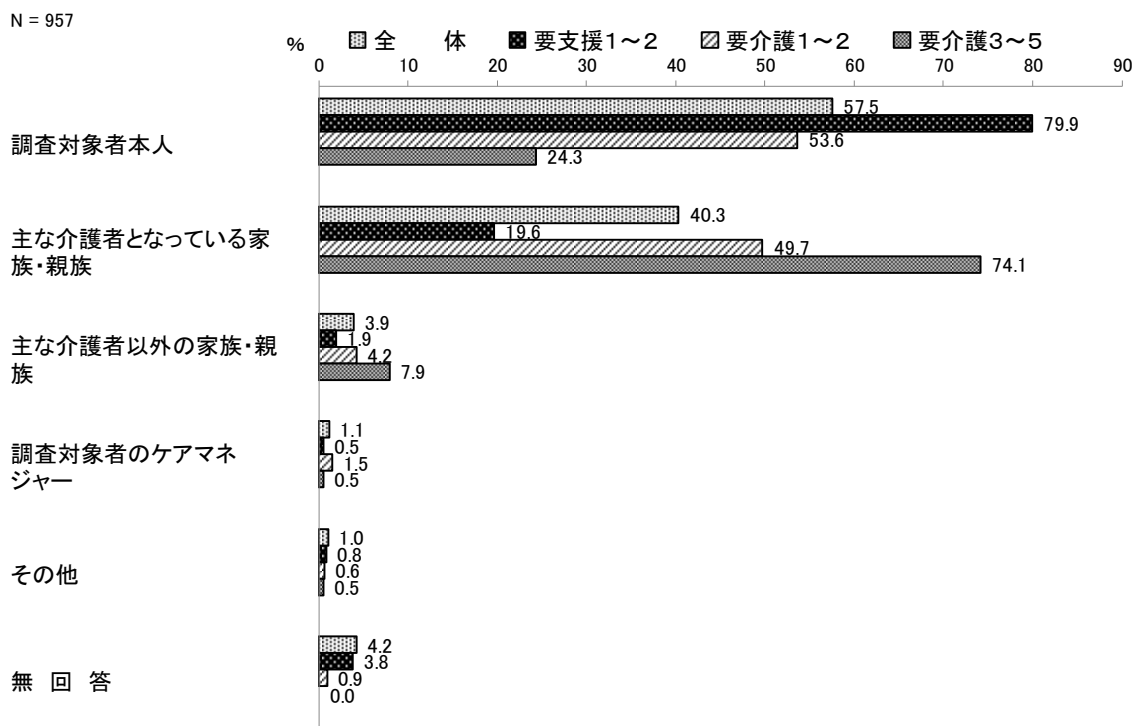
1. 調査対象者にたずねる設問

問1 この調査票にご回答いただいている方について（○印はいくつでも）

調査票に回答している人については、「調査対象者本人」が57.5%、「主な介護者となっている家族・親族」が40.3%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.9%、「調査対象者のケアマネジャー」が1.1%となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」では、「調査対象者本人」が79.9%、「要介護3～5」では、「主な介護者となっている家族・親族」が74.1%と高くなっています。

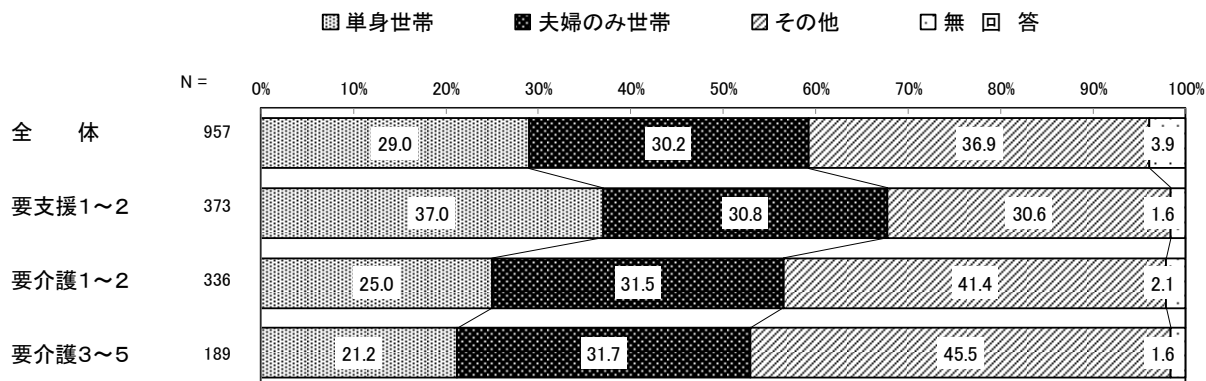


問2 世帯類型について（○印は1つ）

世帯類型については、「単身世帯」が29.0%、「夫婦のみ世帯」が30.2%、「その他」が36.9%となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」では、「単身世帯」が37.0%と高くなっています。

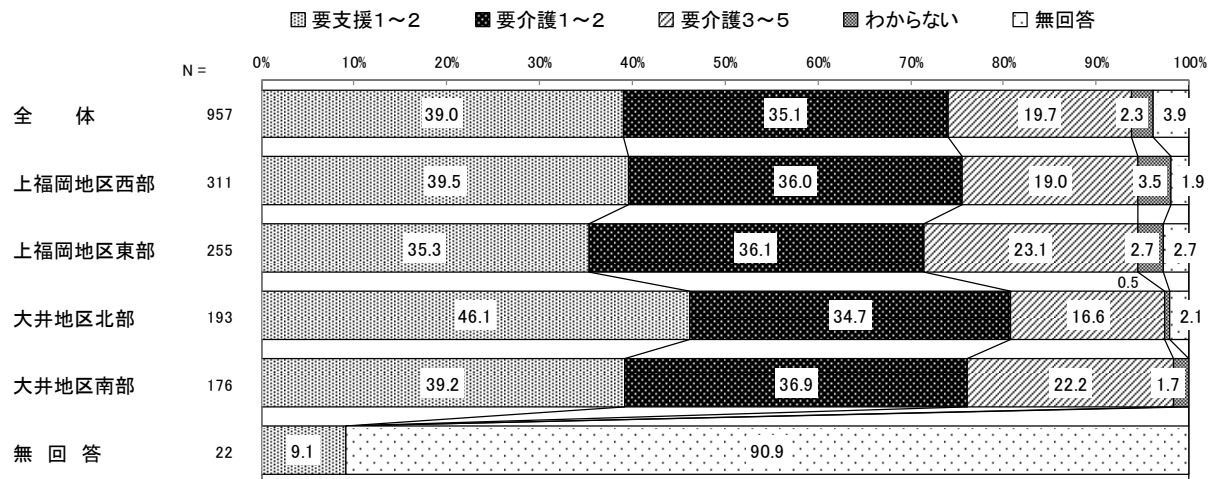


問3 ご本人のお住まいの圏域について（圏域の数字に○印を1つ）

住んでいる圏域については、圏域全体では、「要支援1～2」が39.0%、「要介護1～2」が35.1%、「要介護3～5」が19.7%となっています。

【圏域別】

「大井地区北部」では、「要支援1～2」が46.1%と高く、「要介護3～5」が16.6%と低くなっています。

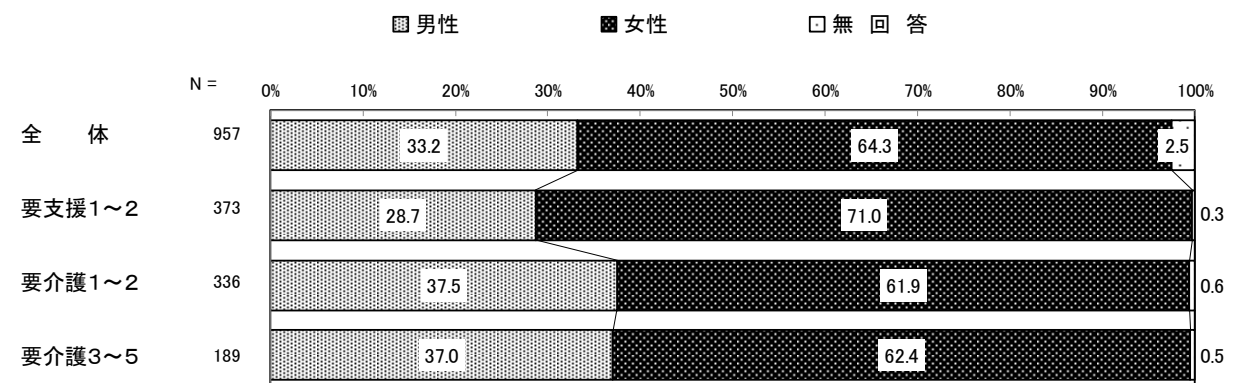


問4 ご本人の性別について（○印は1つ）

性別については、「男性」が33.2%、「女性」が64.3%となっています。

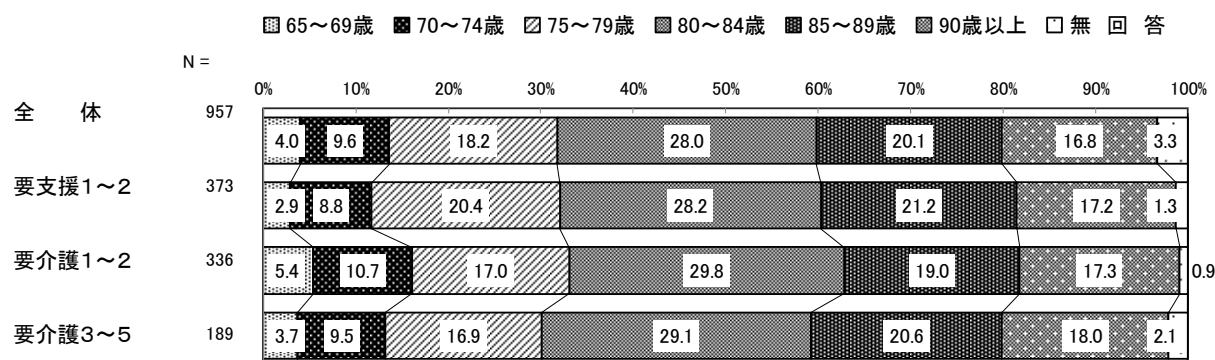
【要介護度別】

すべての介護度で「男性」より「女性」が高くなっていますが、「要支援1～2」では、「女性」が71.0%と特に高くなっています。



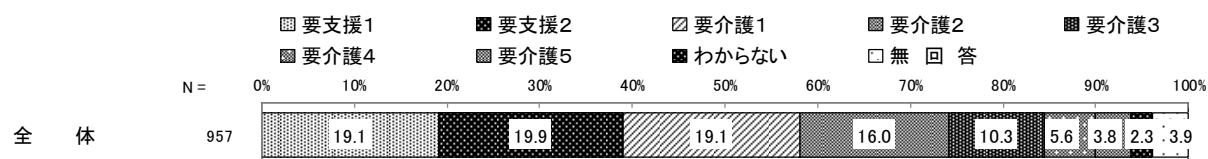
問5 ご本人の年齢について (○印は1つ)

年齢については、「80～84歳」が28.0%と最も高く、次いで「85～89歳」が20.1%、「75～79歳」が18.2%、「90歳以上」が16.8%と続いています。



問6 ご本人の要介護度について (○印は1つ)

要介護度別については、「要支援2」が19.9%と最も高く、次いで「要支援1」、「要介護1」がともに19.1%、「要介護2」が16.0%と続いています。

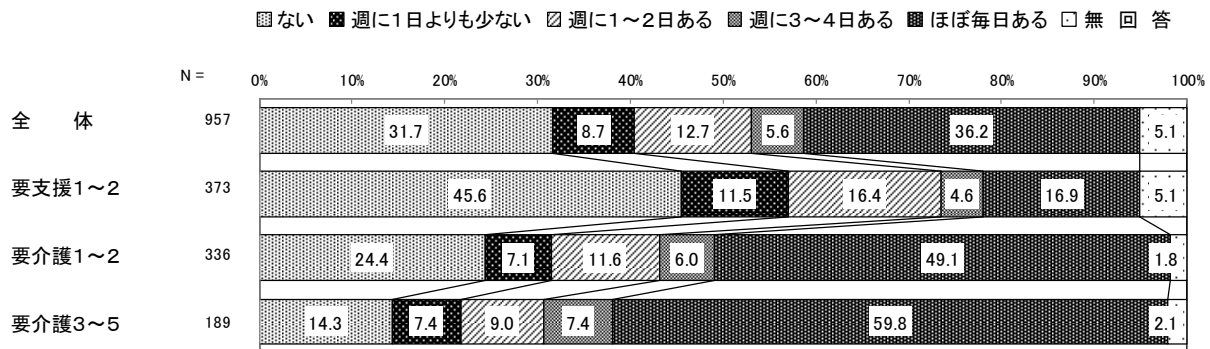


問7 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（○印は1つ）

家族や親族からの介護の頻度については、「ほぼ毎日ある」が36.2%と最も高く、次いで「ない」が31.7%、「週に1～2日ある」が12.7%と続いています。

【要介護度別】

介護度が上がるにつれて「ほぼ毎日ある」が高くなり、「要介護3～5」で59.8%となっています。一方、「ない」は介護度が上がるにつれて低くなっています。



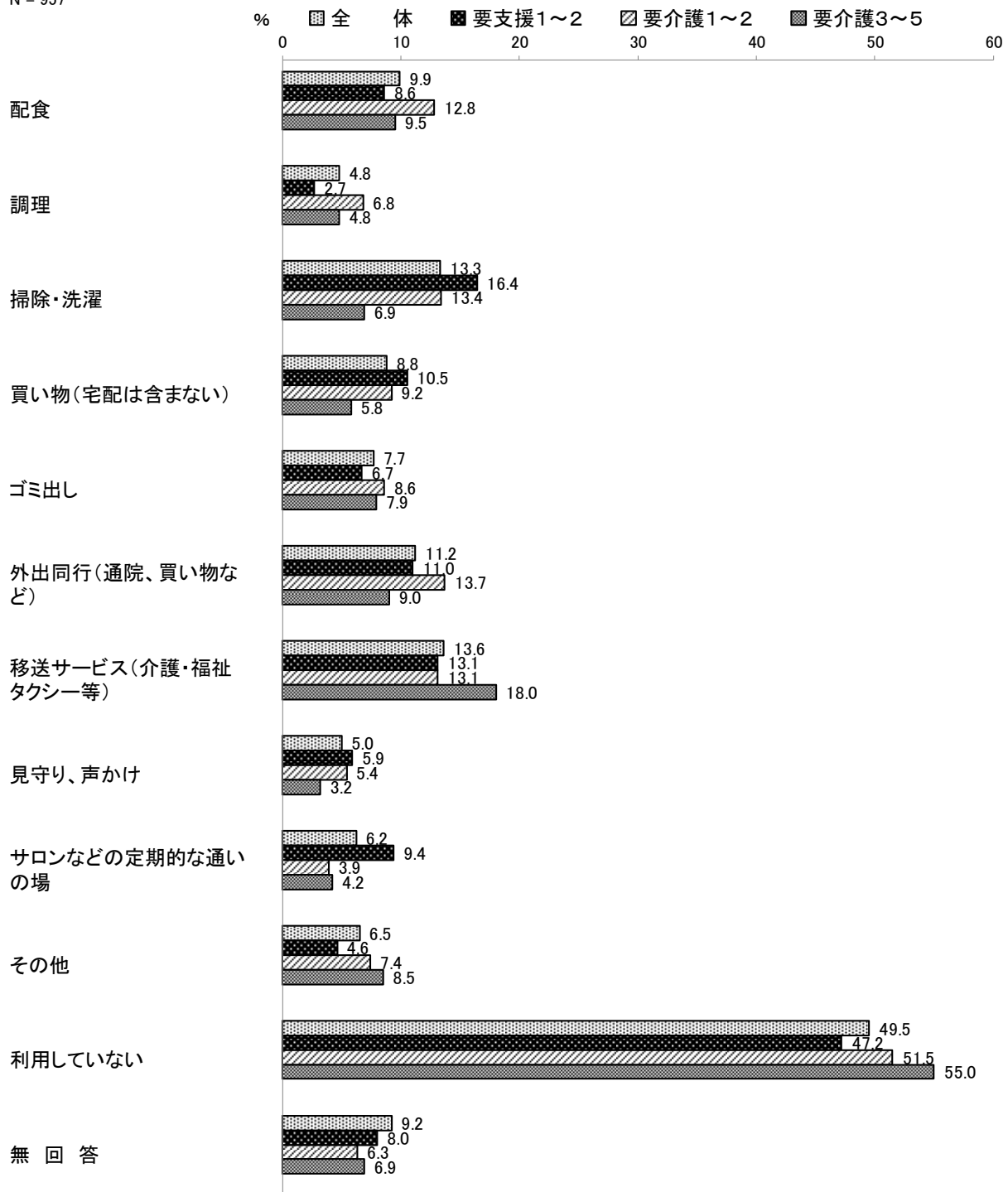
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて
(○印はいくつでも)

現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについては、「利用していない」が49.5%と特に高く、次いで「移送サービス」が13.6%、「掃除・洗濯」が13.3%、「外出同行」が11.2%と続いています。

【要介護度別】

「要支援1～2」では、「掃除・洗濯」、「サロンなどの定期的な通いの場」がそれぞれ16.4%、9.4%と高くなっています。また、「要介護3～5」では、「移送サービス」が18.0%と高くなっています。

N = 957



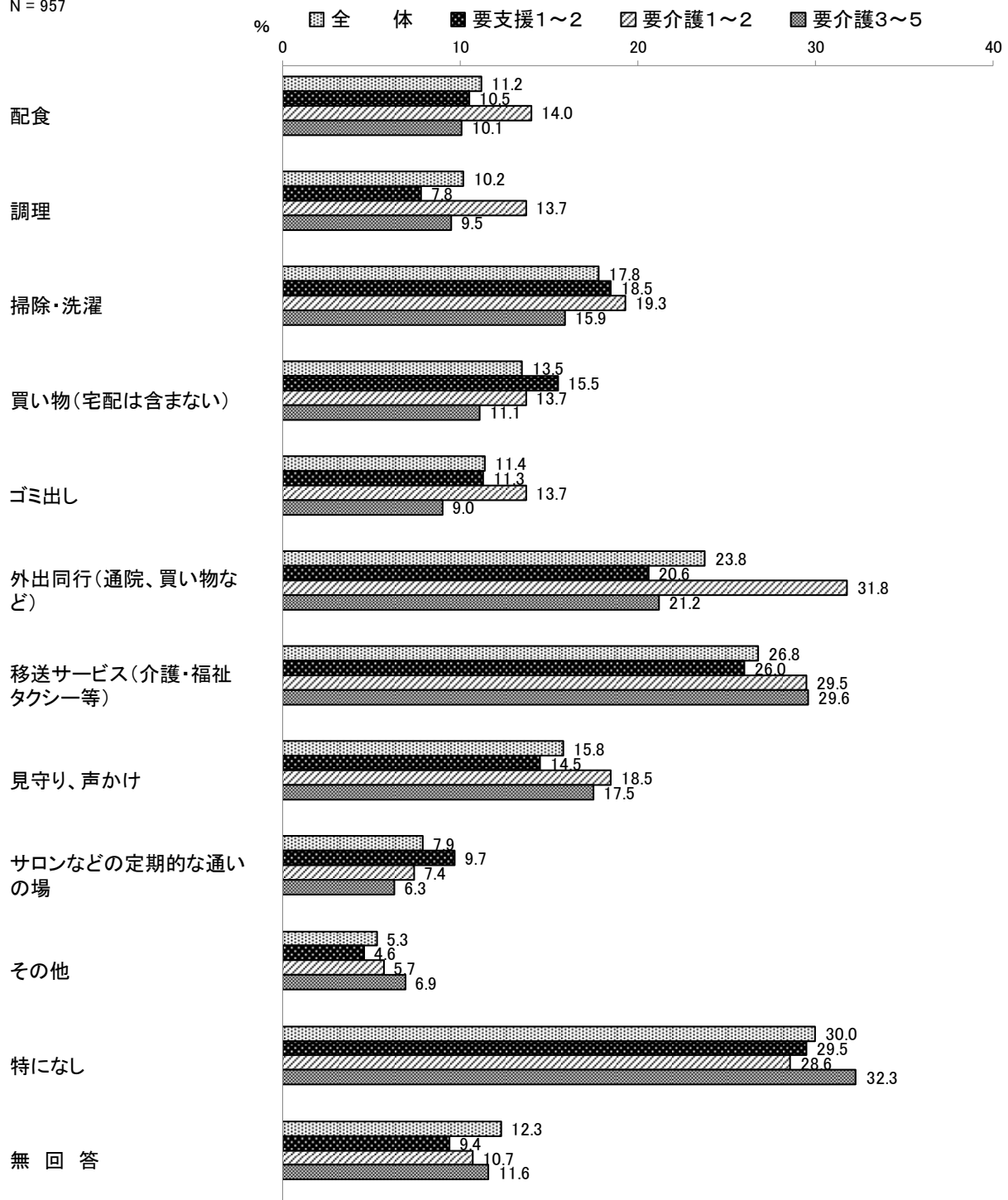
問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について（○印はいくつでも）

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「特になし」が30.0%と最も高く、次いで「移送サービス」が26.8%、「外出同行」が23.8%と続いています。

【要介護度別】

「要介護1～2」では、「外出同行」が31.8%と特に高くなっています。

N = 957

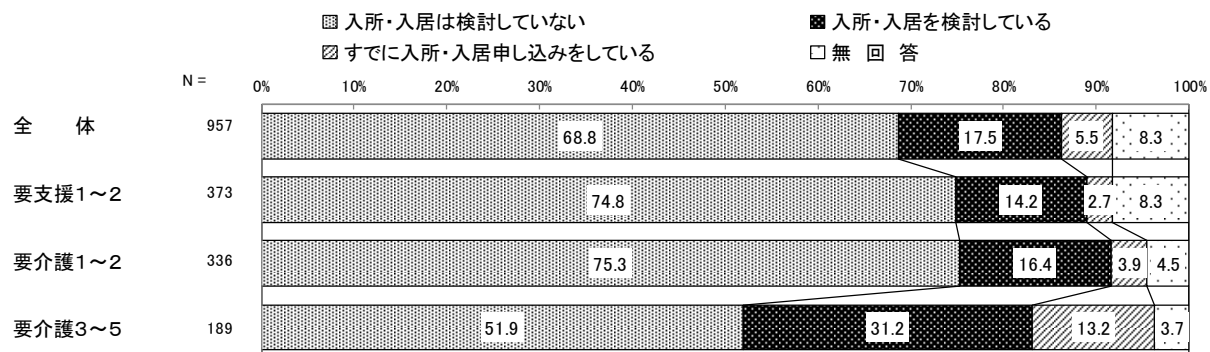


問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について （○印は1つ）

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が68.8%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が17.5%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が5.5%となっています。

【要介護度別】

「要介護3～5」では、「入所・入居は検討していない」は51.9%と低く、「入所・入居を検討している」が31.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が13.2%と高くなっています。

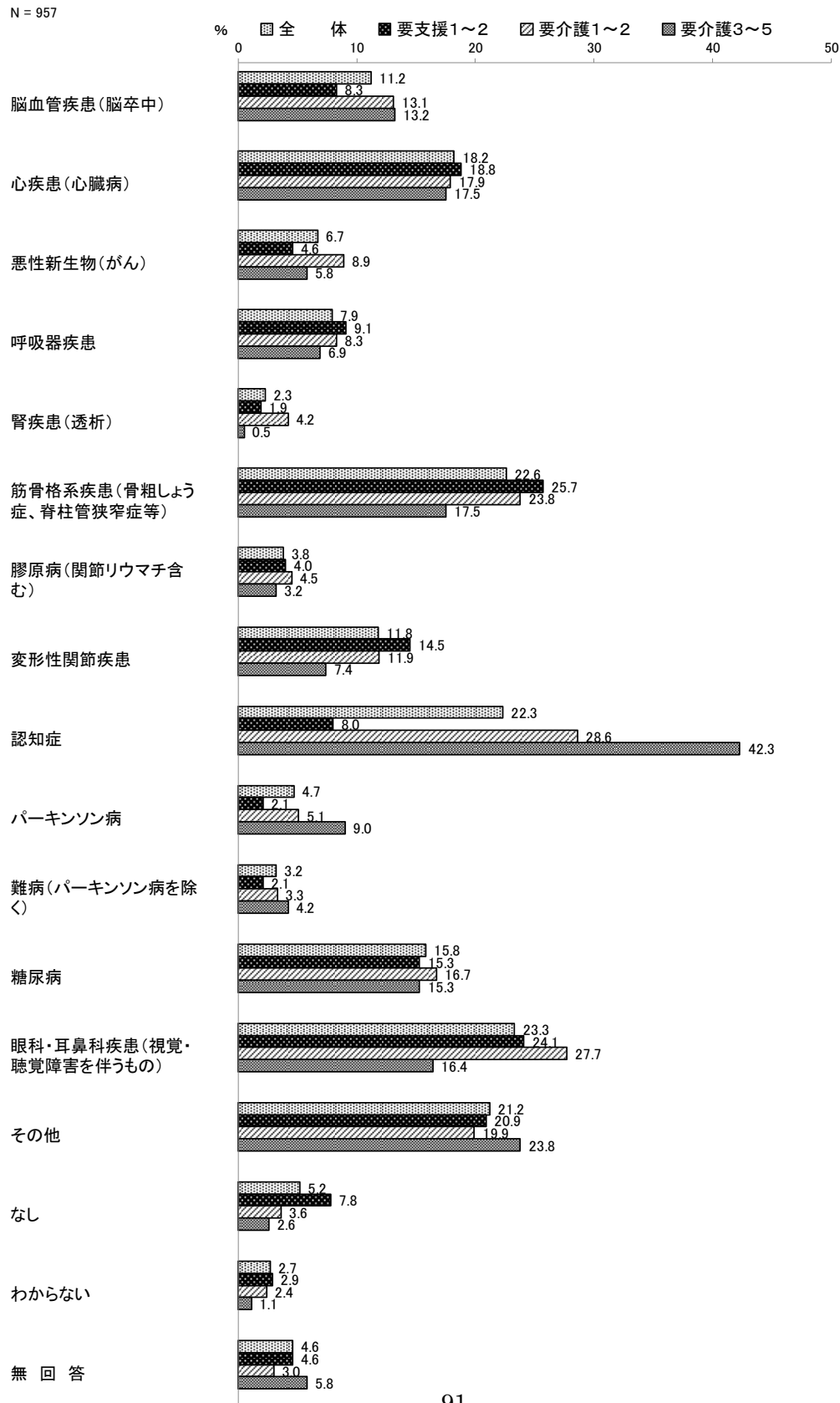


問11 ご本人が、現在抱えている傷病について (○印はいくつでも)

現在抱えている傷病については、「眼科・耳鼻科疾患」が23.3%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患」が22.6%、「認知症」が22.3%と続いています。

【要介護度別】

「認知症」については、「要支援1～2」が8.0%、「要介護1～2」が28.6%、「要介護3～5」が42.3%と介護度が上がるにつれて高くなっています。

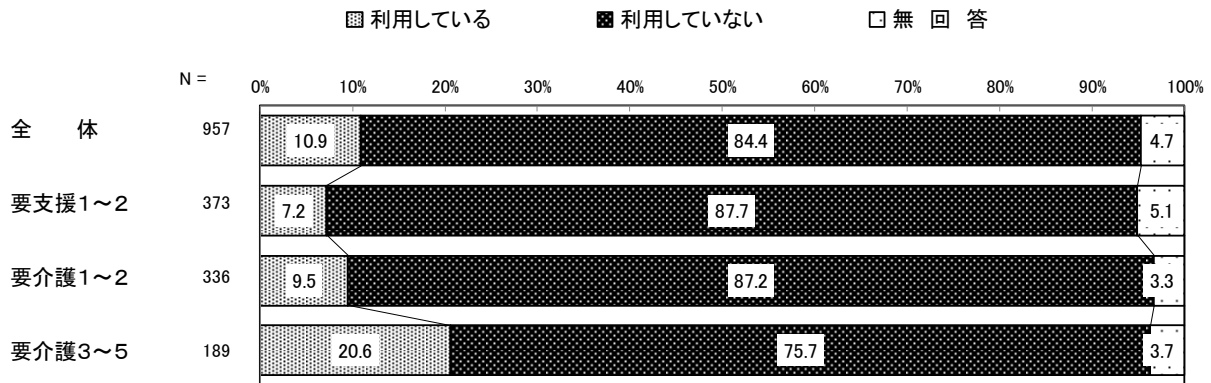


問 12 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(○印は1つ)

現在、訪問診療を利用しているかどうかについては、「利用している」が10.9%、「利用していない」が84.4%となっています。

【要介護度別】

「要介護3～5」で「利用している」が20.6%と高くなっています。

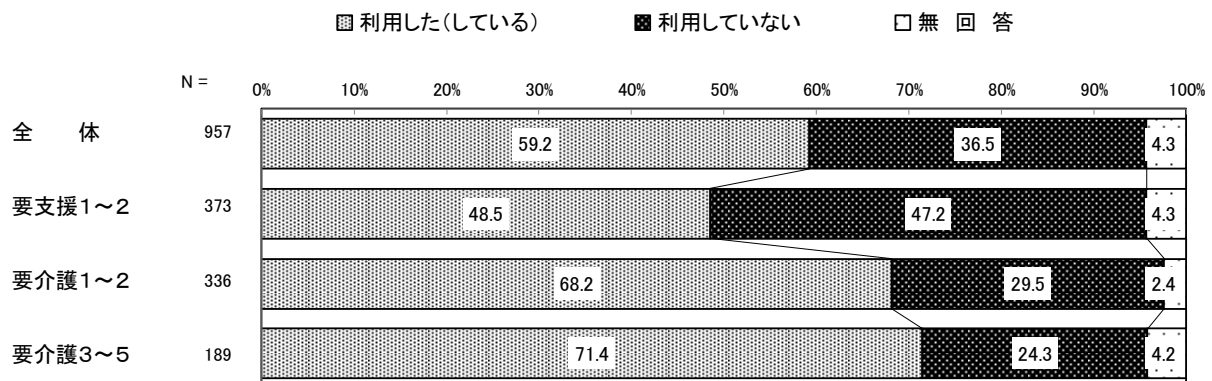


問 13 令和元年11月現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(○印は1つ)

住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用しているかどうかについては、「利用した(している)」が59.2%、「利用していない」が36.5%となっています。

【要介護度別】

「要介護1～2」、「要介護3～5」で「利用した(している)」がそれぞれ68.2%、71.4%と高くなっています。



【問 13 において「1. 利用した(している)」を選択した方のみ】

問 14 以下の介護保険サービスについて、令和元年 11 月の 1 か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください。

●訪問介護

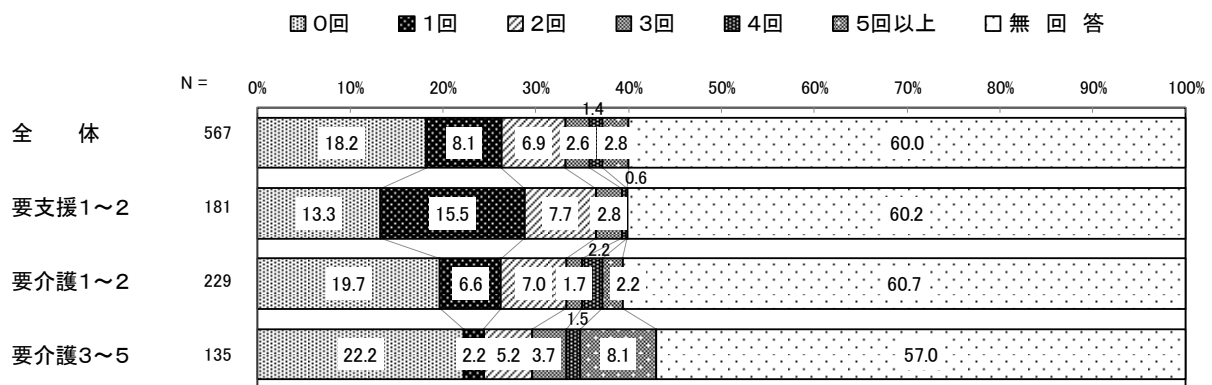
「0回(利用していない)」が18.2%、「利用している」が21.8%(「1回」8.1%、「2回」6.9%、「3回」2.6%、「4回」1.4%、「5回以上」2.8%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が13.3%、「利用している」が26.6%(「1回」15.5%、「2回」7.7%、「3回」2.8%、「4回」0.6%、「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が19.7%、「利用している」も19.7%(「1回」6.6%、「2回」7.0%、「3回」1.7%、「4回」2.2%、「5回以上」2.2%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が22.2%、「利用している」が20.7%(「1回」2.2%、「2回」5.2%、「3回」3.7%、「4回」1.5%、「5回以上」8.1%)となっています。



●訪問入浴介護

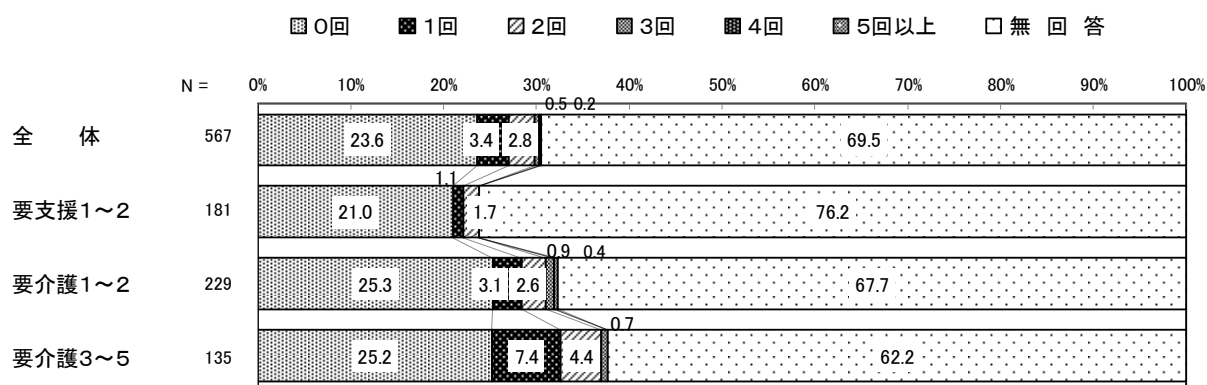
「0回(利用していない)」が23.6%、「利用している」が6.9%(「1回」3.4%、「2回」2.8%、「3回」0.5%、「4回」0.0%、「5回以上」0.2%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が21.0%、「利用している」が2.8%(「1回」1.1%、「2回」1.7%、「3回」～「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が25.3%、「利用している」が7.0%(「1回」3.1%、「2回」2.6%、「3回」0.9%、「4回」0.0%、「5回以上」0.4%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が25.2%、「利用している」が12.5%(「1回」7.4%、「2回」4.4%、「3回」0.7%、「4回」0.0%、「5回以上」0.0%)となっています。



●訪問看護

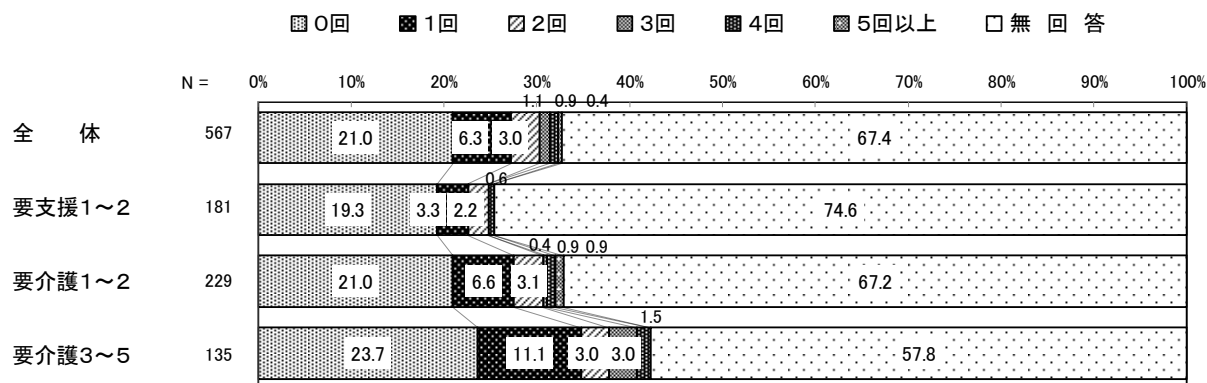
「0回(利用していない)」が21.0%、「利用している」が11.7%(「1回」6.3%、「2回」3.0%、「3回」1.1%、「4回」0.9%、「5回以上」0.4%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が19.3%、「利用している」が6.1%(「1回」3.3%、「2回」2.2%、「3回」0.0%、「4回」0.6%、「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が21.0%、「利用している」が11.9%(「1回」6.6%、「2回」3.1%、「3回」0.4%、「4回」0.9%、「5回以上」0.9%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が23.7%、「利用している」が18.6%(「1回」11.1%、「2回」3.0%、「3回」3.0%、「4回」1.5%、「5回以上」0.0%)となっています。



●訪問リハビリテーション

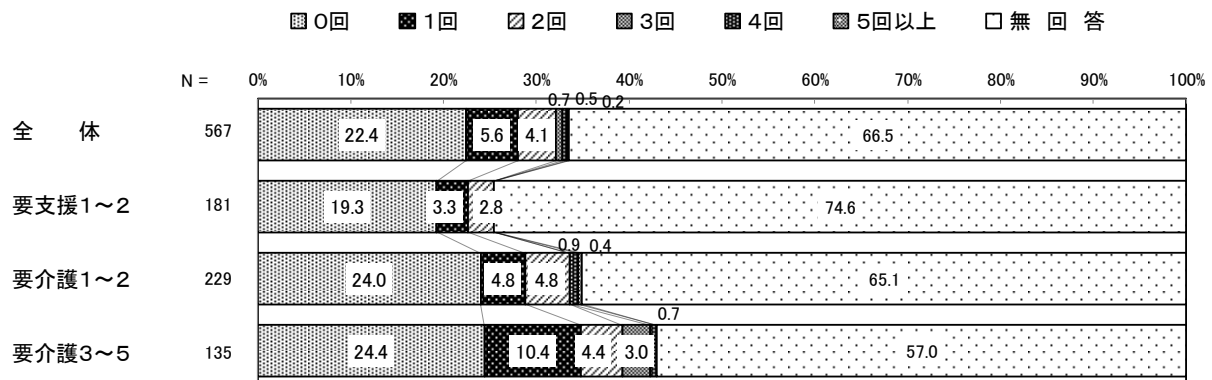
「0回(利用していない)」が22.4%、「利用している」が11.1%(「1回」5.6%、「2回」4.1%、「3回」0.7%、「4回」0.5%、「5回以上」0.2%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が19.3%、「利用している」が6.1%(「1回」3.3%、「2回」2.8%、「3回」～「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が24.0%、「利用している」が10.9%(「1回」4.8%、「2回」4.8%、「3回」0.9%、「4回」0.4%、「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が24.4%、「利用している」が18.5%(「1回」10.4%、「2回」4.4%、「3回」3.0%、「4回」0.7%、「5回以上」0.0%)となっています。



●通所介護

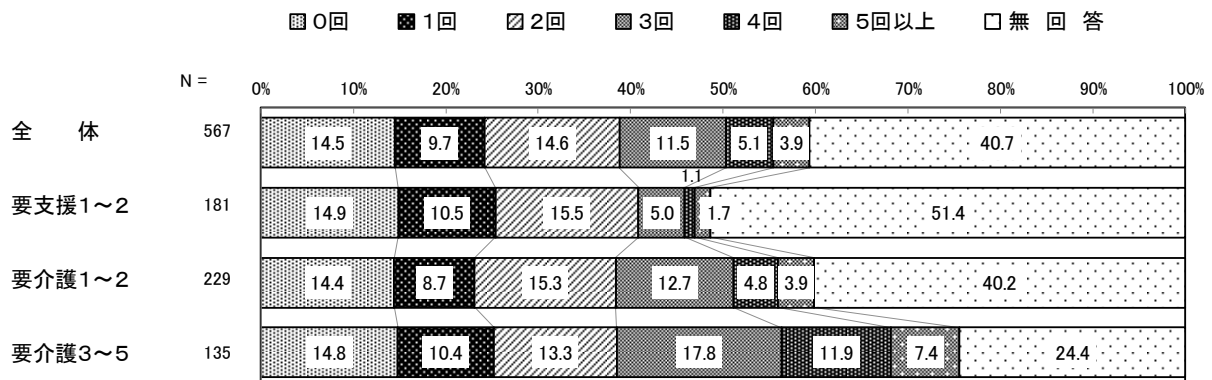
「0回(利用していない)」が14.5%、「利用している」が44.8%(「1回」9.7%、「2回」14.6%、「3回」11.5%、「4回」5.1%、「5回以上」3.9%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が14.9%、「利用している」が33.8%(「1回」10.5%、「2回」15.5%、「3回」5.0%、「4回」1.7%、「5回以上」1.7%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が14.4%、「利用している」が45.4%(「1回」8.7%、「2回」15.3%、「3回」12.7%、「4回」4.8%、「5回以上」3.9%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が14.8%、「利用している」が60.8%(「1回」10.4%、「2回」13.3%、「3回」17.8%、「4回」11.9%、「5回以上」7.4%)となっています。



●通所リハビリテーション

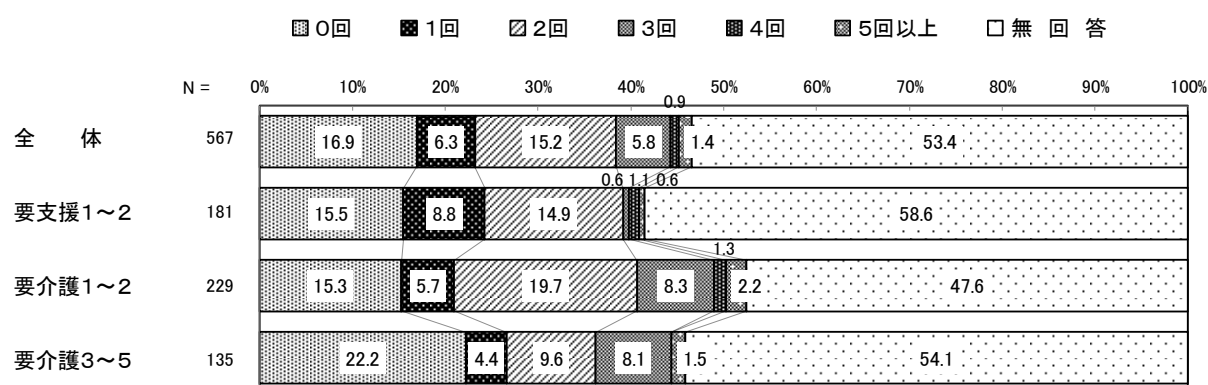
「0回(利用していない)」が16.9%、「利用している」が29.6%(「1回」6.3%、「2回」15.2%、「3回」5.8%、「4回」0.9%、「5回以上」1.4%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が15.5%、「利用している」が26.0%(「1回」8.8%、「2回」14.9%、「3回」0.6%、「4回」1.1%、「5回以上」0.6%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が15.3%、「利用している」が37.2%(「1回」5.7%、「2回」19.7%、「3回」8.3%、「4回」1.3%、「5回以上」2.2%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が22.2%、「利用している」が23.6%(「1回」4.4%、「2回」9.6%、「3回」8.1%、「4回」0.0%、「5回以上」1.5%)となっています。



●夜間対応型訪問介護

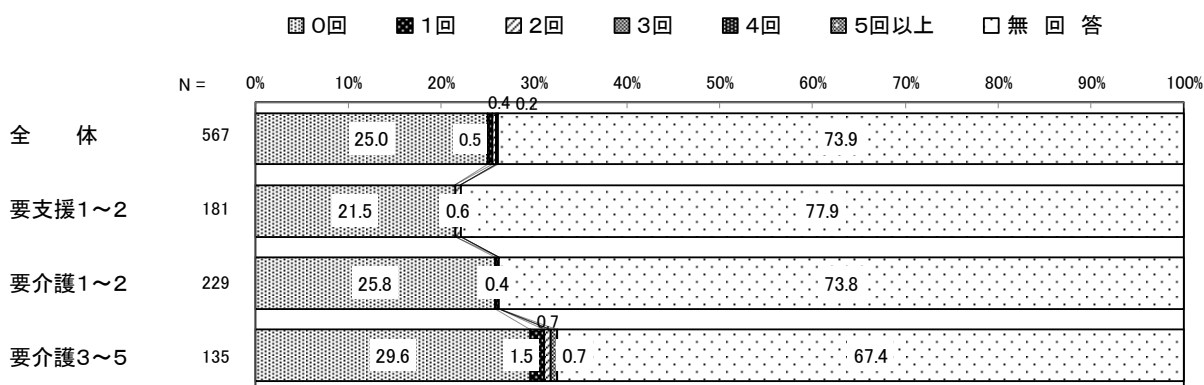
「0回(利用していない)」が25.0%、「利用している」が1.1%(「1回」0.5%、「2回」0.4%、「3回」0.0%、「4回」0.0%、「5回以上」0.2%)となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が21.5%、「利用している」が0.6%(「1回」0.0%、「2回」0.6%、「3回」～「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が25.8%、「利用している」が0.4%(「1回」0.4%、「2回」～「5回以上」0.0%)となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が29.6%、「利用している」が2.9%(「1回」1.5%、「2回」0.7%、「3回」0.0%、「4回」0.0%、「5回以上」0.7%)となっています。



●定期巡回・随時対応型訪問介護看護

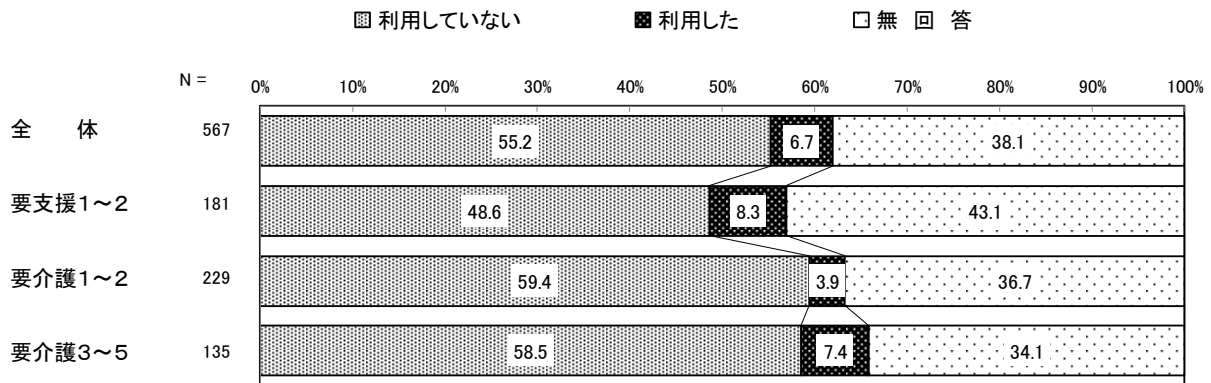
「利用していない」が55.2%、「利用した」が6.7%となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「利用していない」が48.6%、「利用した」が8.3%となっています。

「要介護1～2」は、「利用していない」が59.4%、「利用した」が3.9%となっています。

「要介護3～5」は、「利用していない」が58.5%、「利用した」が7.4%となっています。



●小規模多機能型居宅介護

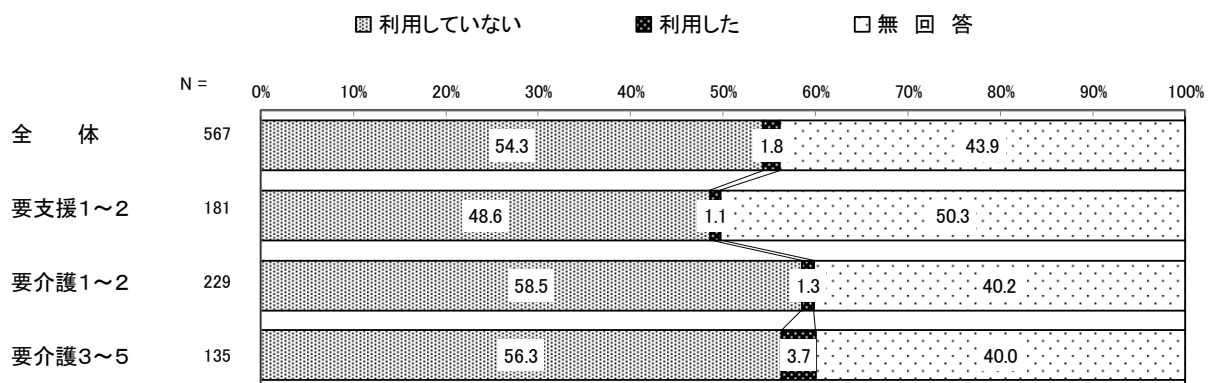
「利用していない」が54.3%、「利用した」が1.8%となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「利用していない」が48.6%、「利用した」が1.1%となっています。

「要介護1～2」は、「利用していない」が58.5%、「利用した」が1.3%となっています。

「要介護3～5」は、「利用していない」が56.3%、「利用した」が3.7%となっています。



●看護小規模多機能型居宅介護

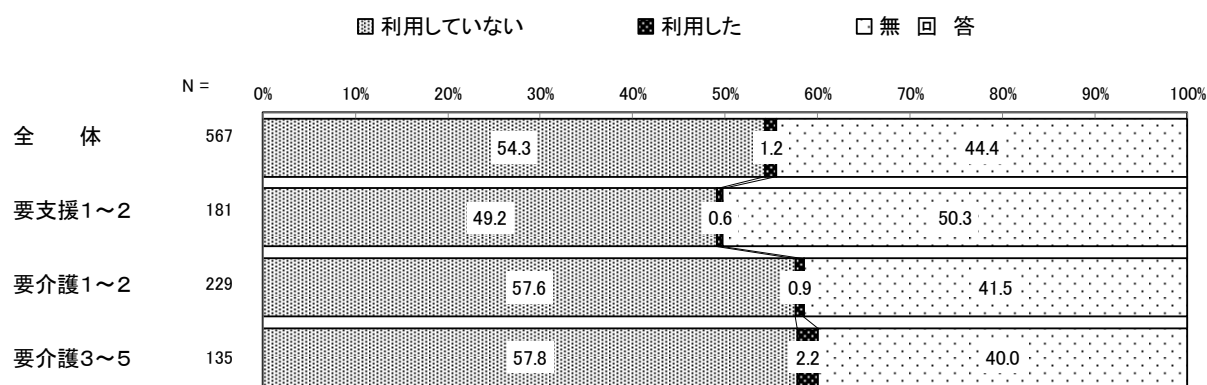
「利用していない」が54.3%、「利用した」が1.2%となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「利用していない」が49.2%、「利用した」が0.6%となっています。

「要介護1～2」は、「利用していない」が57.6%、「利用した」が0.9%となっています。

「要介護3～5」は、「利用していない」が57.8%、「利用した」が2.2%となっています。



●ショートステイ

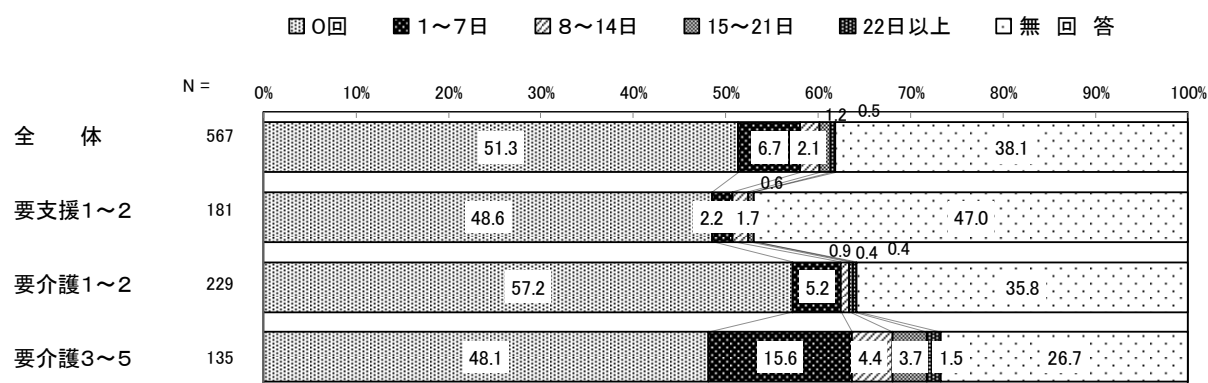
「0回(利用していない)」が51.3%、「利用している」が10.5%（「1～7日」6.7%、「8～14日」2.1%、「15～21日」1.2%、「22日以上」0.5%）となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が48.6%、「利用している」が4.5%（「1～7日」2.2%、「8～14日」1.7%、「15～21日」0.6%、「22日以上」0.0%）となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が57.2%、「利用している」が6.9%（「1～7日」5.2%、「8～14日」0.9%、「15～21日」0.4%、「22日以上」0.4%）となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が48.1%、「利用している」が25.2%（「1～7日」15.6%、「8～14日」4.4%、「15～21日」3.7%、「22日以上」1.5%）となっています。



●居宅療養管理指導

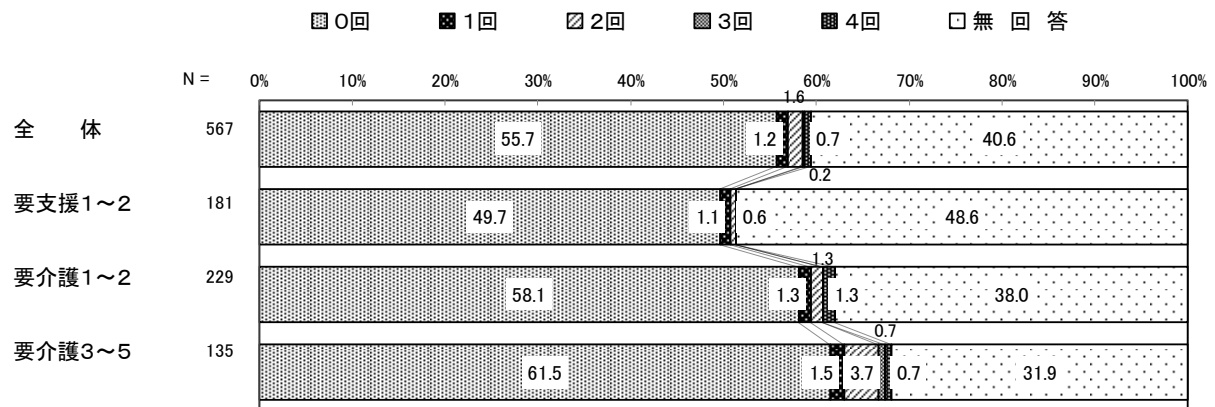
「0回(利用していない)」が55.7%、「利用している」が3.7%（「1回」1.2%、「2回」1.6%、「3回」0.2%、「4回」0.7%）となっています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「0回(利用していない)」が49.7%、「利用している」が1.7%（「1回」1.1%、「2回」0.6%、「3回」、「4回」0.0%）となっています。

「要介護1～2」は、「0回(利用していない)」が58.1%、「利用している」が3.9%（「1回」1.3%、「2回」1.3%、「3回」0.0%、「4回」1.3%）となっています。

「要介護3～5」は、「0回(利用していない)」が61.5%、「利用している」が6.6%（「1回」1.5%、「2回」3.7%、「3回」、「4回」0.7%）となっています。



【問 13 において「2. 利用していない」を選択した方のみ】

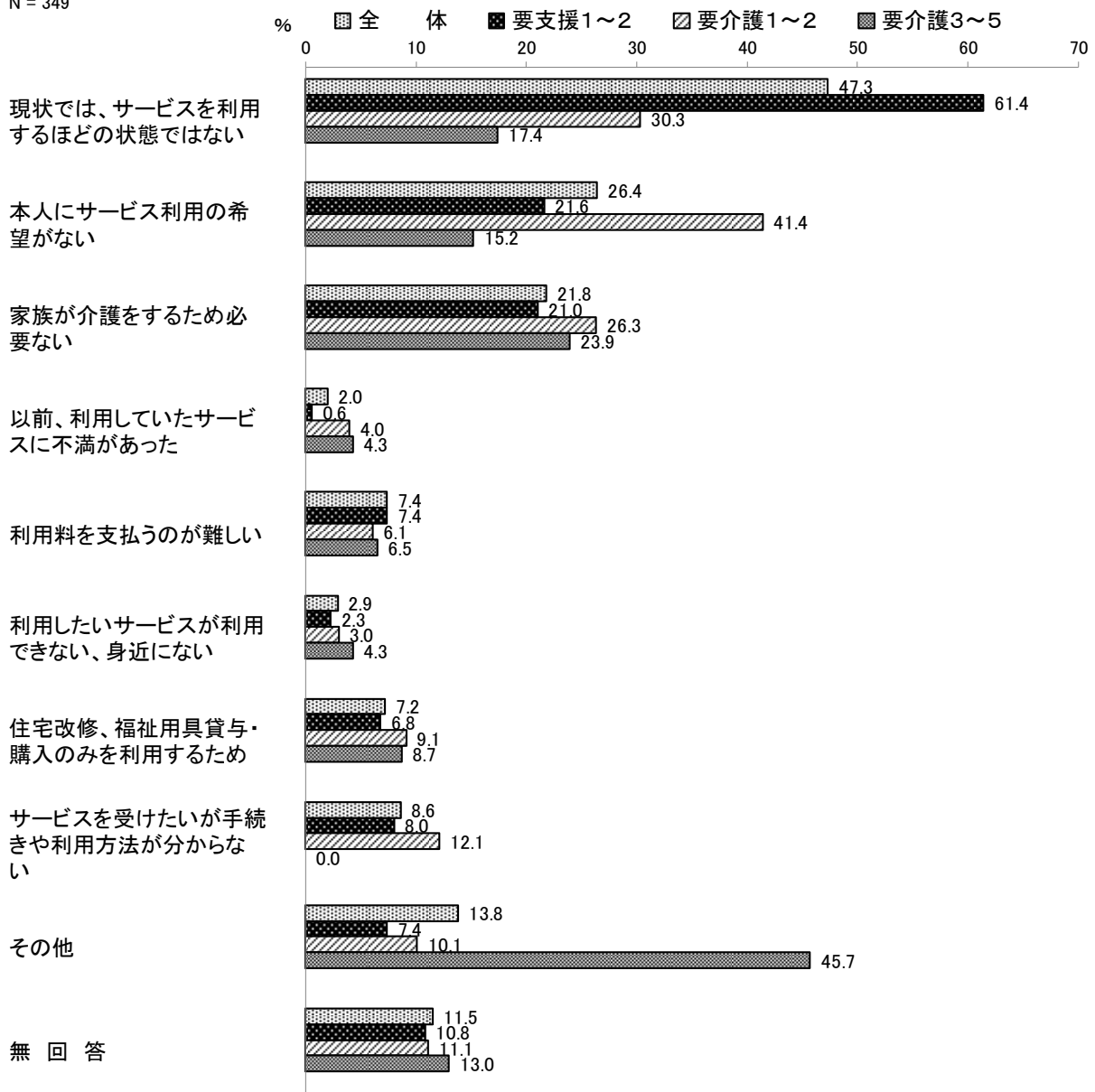
問 15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇印はいくつでも)

介護保険サービスを利用していない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が47.3%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が26.4%、「家族が介護をするため必要ない」が21.8%と続いています。

【要介護度別】

「要支援1～2」は、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が61.4%、「要介護1～2」は、「本人にサービス利用の希望がない」が41.4%と高くなっています。

N = 349



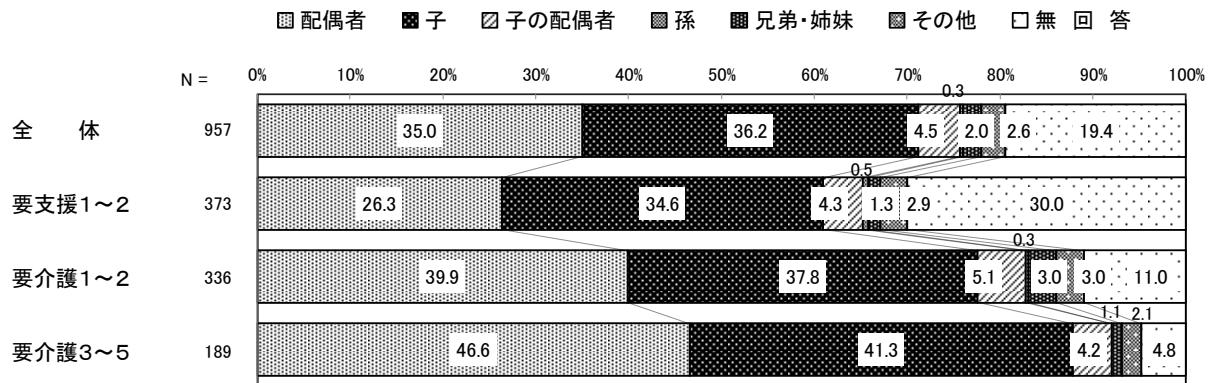
2. 主な介護者の方にはたずねる設問

問1 「主な介護者」の方は、どなたですか。（○印は1つ）

主な介護者については、「子」の36.2%、「配偶者」の35.0%を合わせると約7割を占めています。

【要介護度別】

「要介護3～5」では、「配偶者」の46.6%、「子」の41.3%を合わせると87.9%と特に高くなっています。

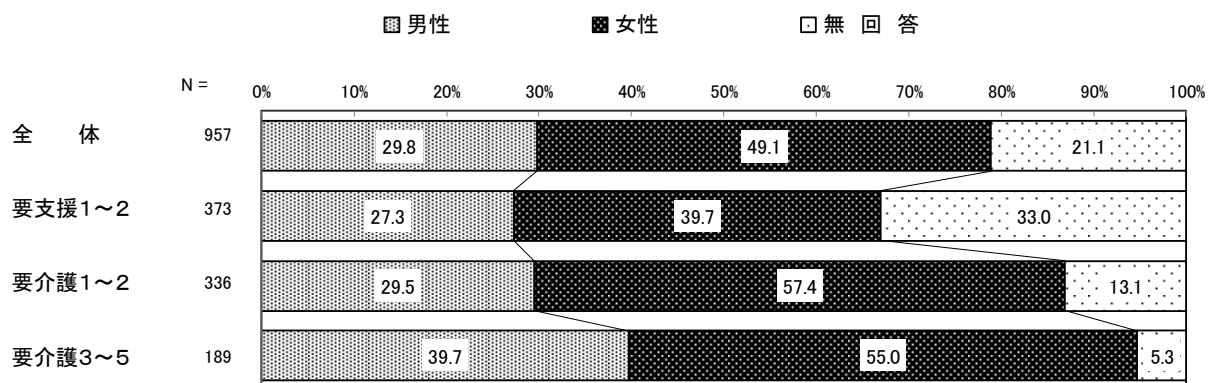


問2 「主な介護者」の方の性別について （○印は1つ）

主な介護者の性別については、「男性」が29.8%、「女性」が49.1%となっています。

【要介護度別】

すべての介護度で男性より女性が高くなっており、「要介護1～2」、「要介護3～5」では、それぞれ57.4%、55.0%となっています。

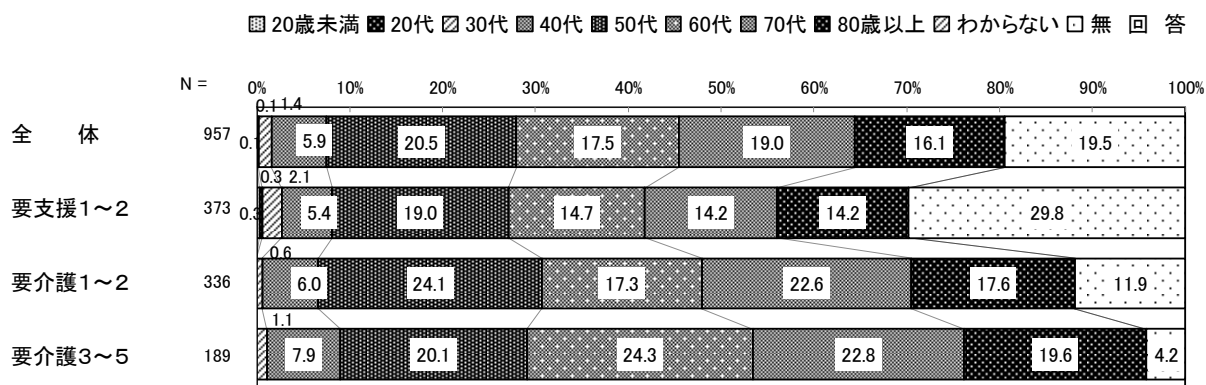


問3 「主な介護者」の方の年齢について (○印は1つ)

主な介護者の年齢については、「50代」が20.5%と最も高く、次いで「70代」が19.0%、「60代」が17.5%、「80歳以上」が16.1%と続いています。

【要介護度別】

「要介護3～5」では、「60代」が24.3%と高くなっています。

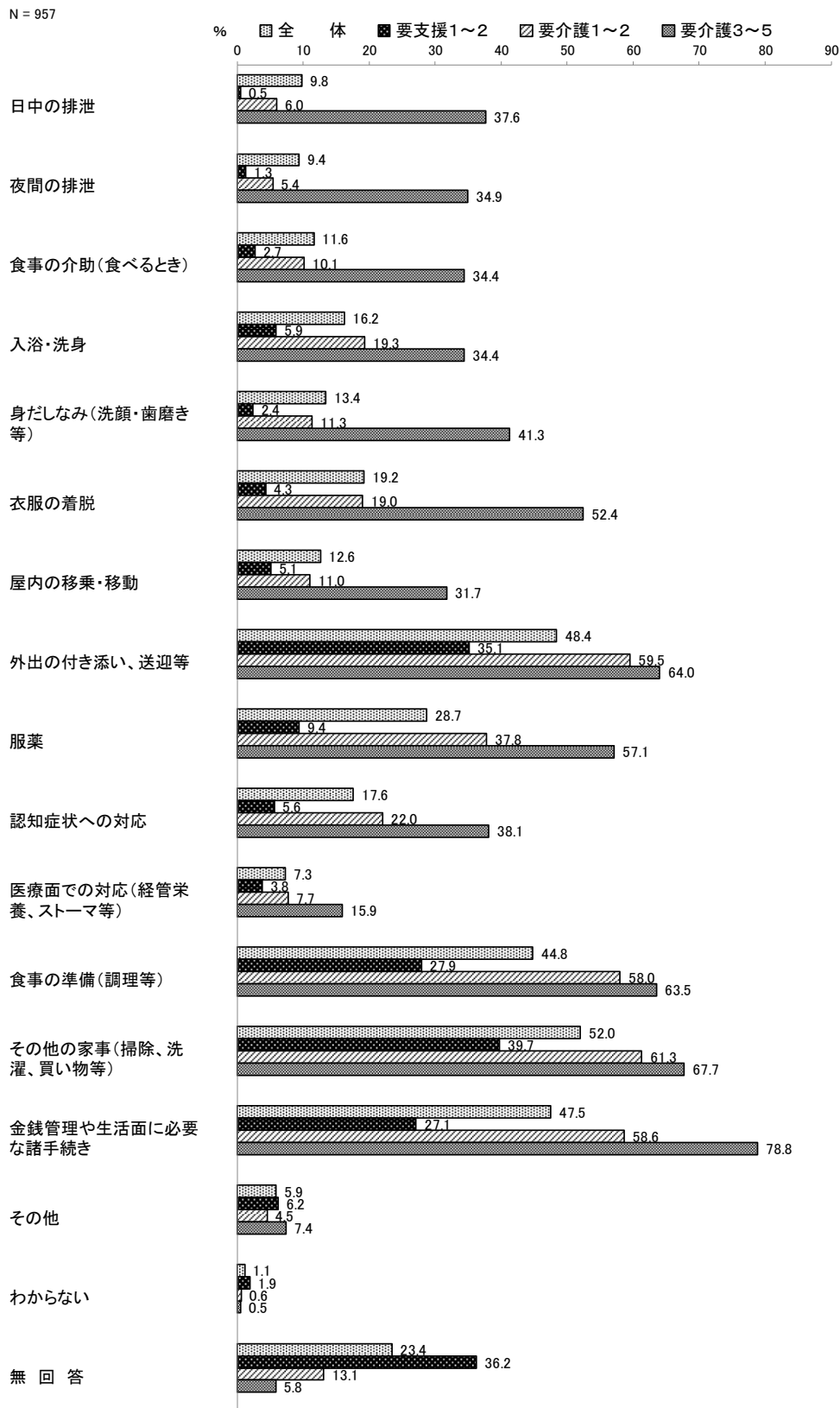


問4 現在、「主な介護者」の方が行っている介護等について (〇印はいくつでも)

主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事」が52.0%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が48.4%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が47.5%、「食事の準備」が44.8%と続いています。

【要介護度別】

どの項目も「要介護3～5」で高くなっており、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」は78.8%と特に高くなっています。

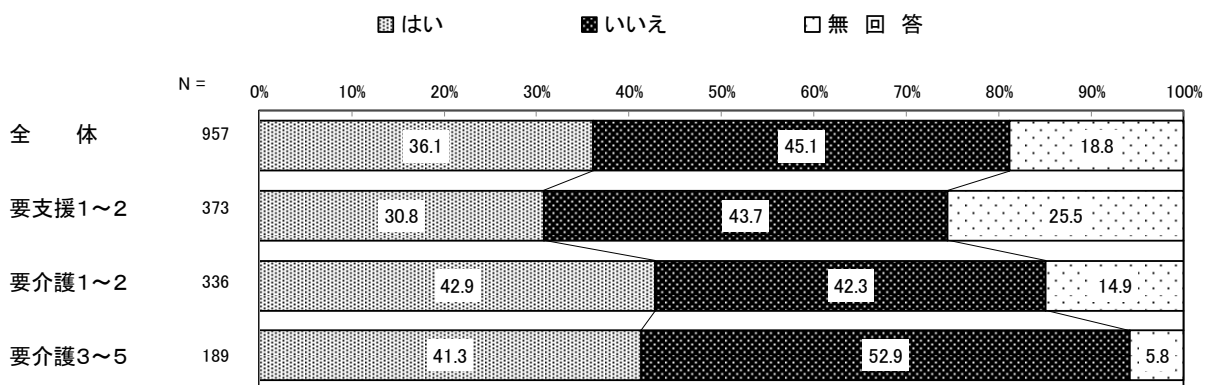


問5 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○印は1つ)

認知症に関する相談窓口を知っているかどうかについては、「はい」が36.1%、「いいえ」が45.1%となっています。

【要介護度別】

「要介護3～5」では、「いいえ」が52.9%と高くなっています。



問6 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。
（○印はいくつでも）

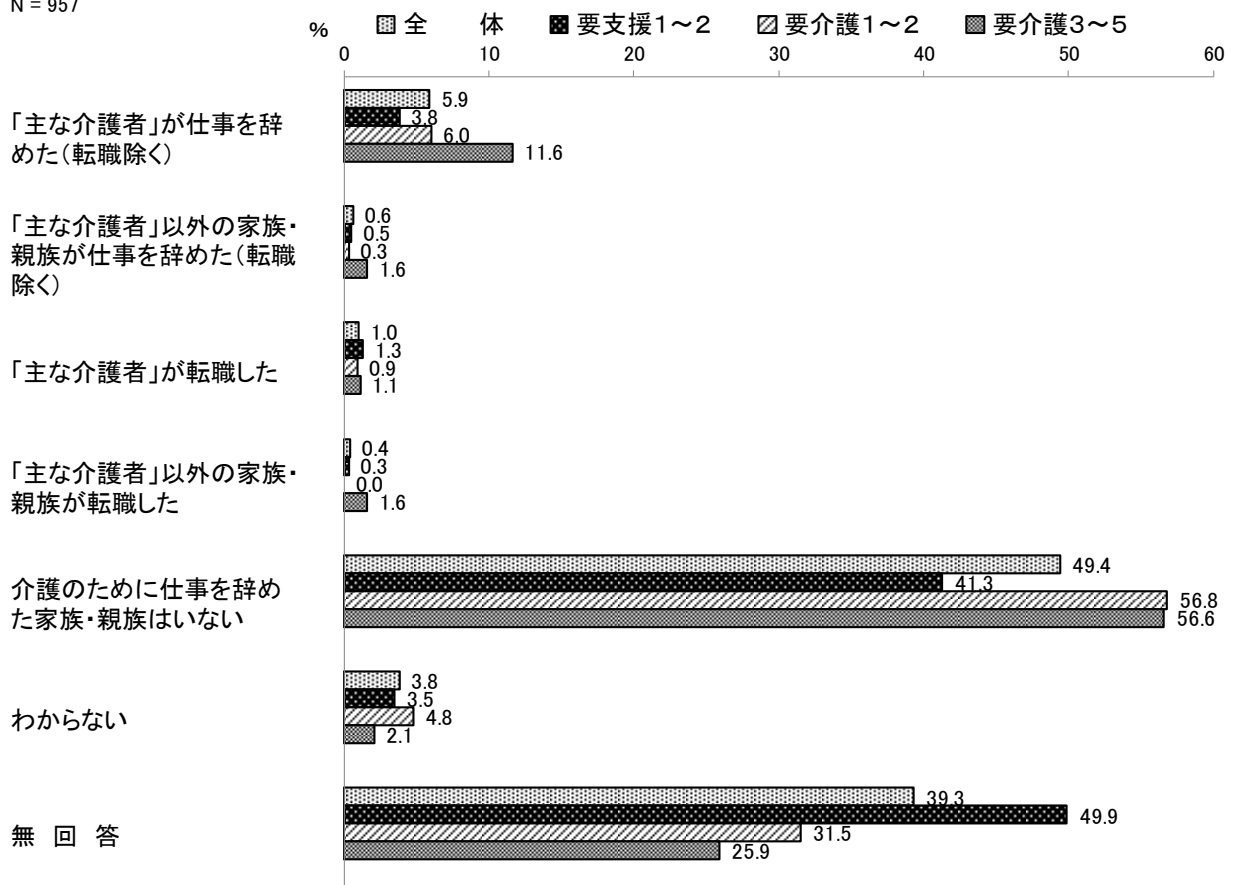
介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めたかどうかについては、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が49.4%と最も高くなっています。

【要介護度別】

すべての介護度で、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も高くなっています。

一方、「『主な介護者』が仕事を辞めた」は、「要介護3～5」で11.6%と高くなっています。

N = 957

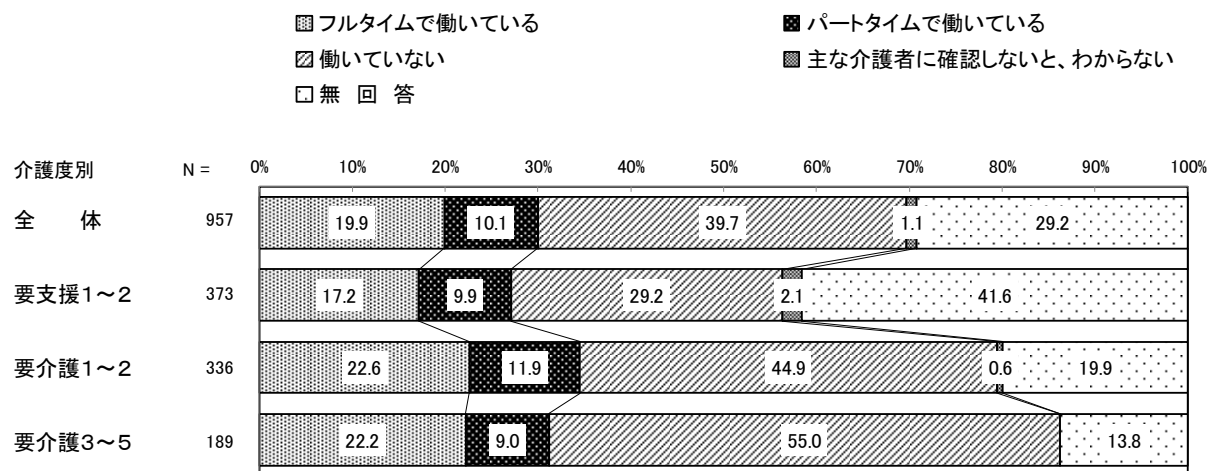


問7 「主な介護者」の方の現在の勤務形態について (○印は1つ)

主な介護者の勤務形態については、「働いていない」が39.7%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が19.9%、「パートタイムで働いている」が10.1%と続いています。

【要介護度別】

「要介護3～5」で、「働いていない」が55.0%と高くなっています。



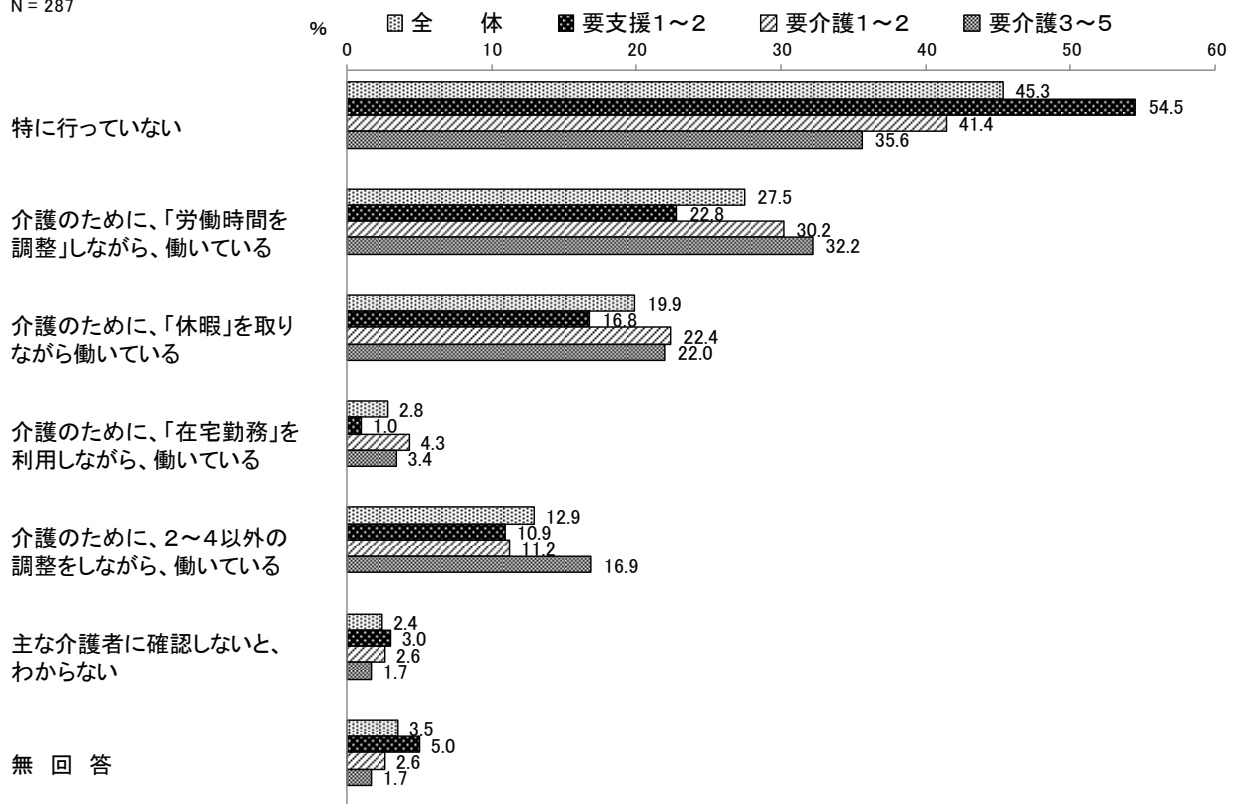
問8 「主な介護者」の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(〇印はいくつでも)

主な介護者が介護をするにあたって、働き方についての調整をしているかどうかについては、「特に行っていない」が45.3%と最も高く、次いで「介護のために、『労働時間を調整』しながら働いている」が27.5%、「介護のために、『休暇』を取りながら働いている」が19.9%と続いています。

【要介護度別】

「要支援1～2」で、「特に行っていない」が54.5%と高くなっています。

N = 287



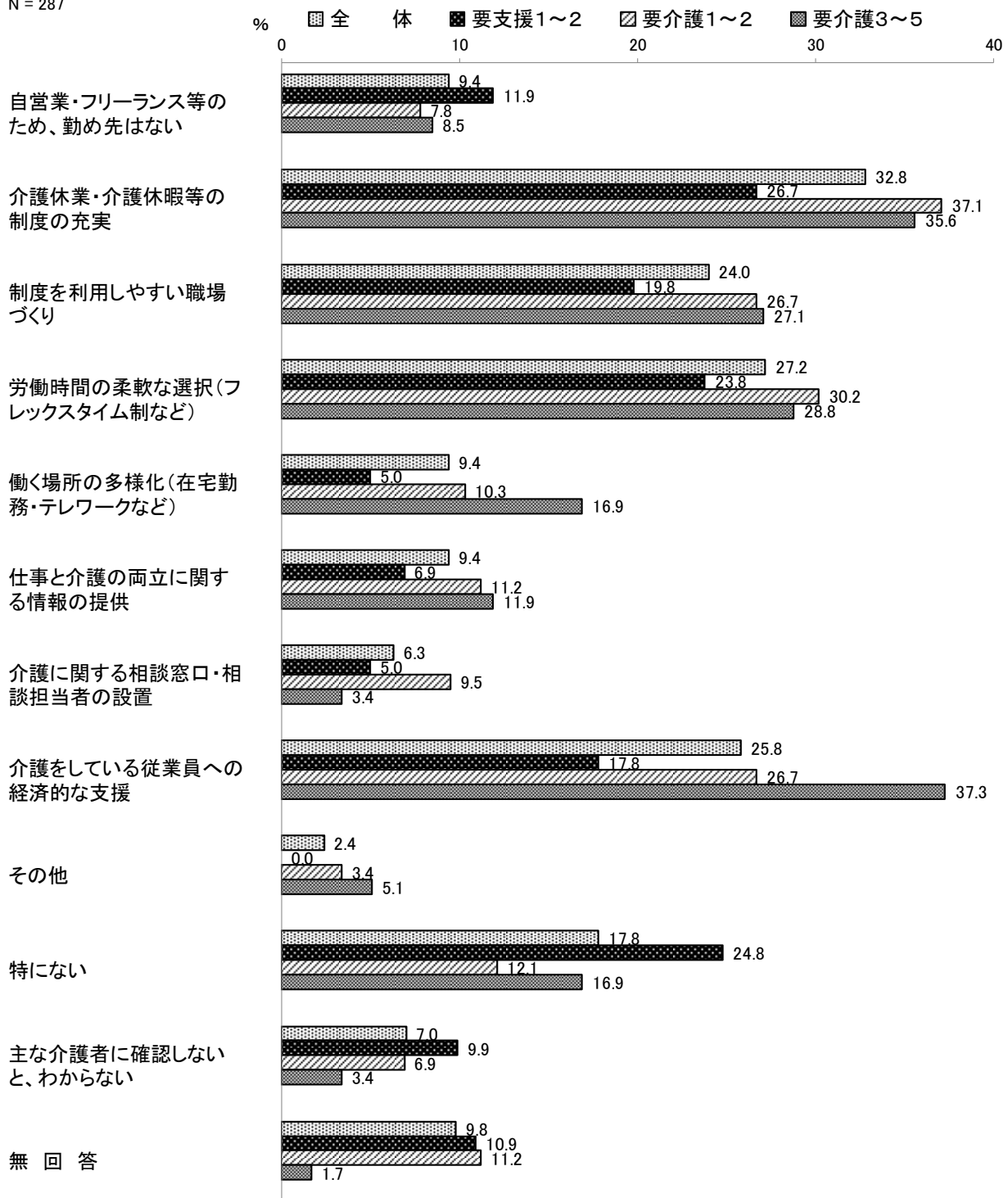
問9 「主な介護者」の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(○印は3つまで)

主な介護者が介護をするにあたって、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかどうかについては、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が32.8%と最も高く、次いで「労働時間の柔軟な選択」が27.2%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が25.8%、「制度を利用しやすい職場づくり」が24.0%と続いています。

【要介護度別】

「要介護3～5」で、「介護をしている従業員への経済的な支援」が37.3%と高くなっています。

N = 287



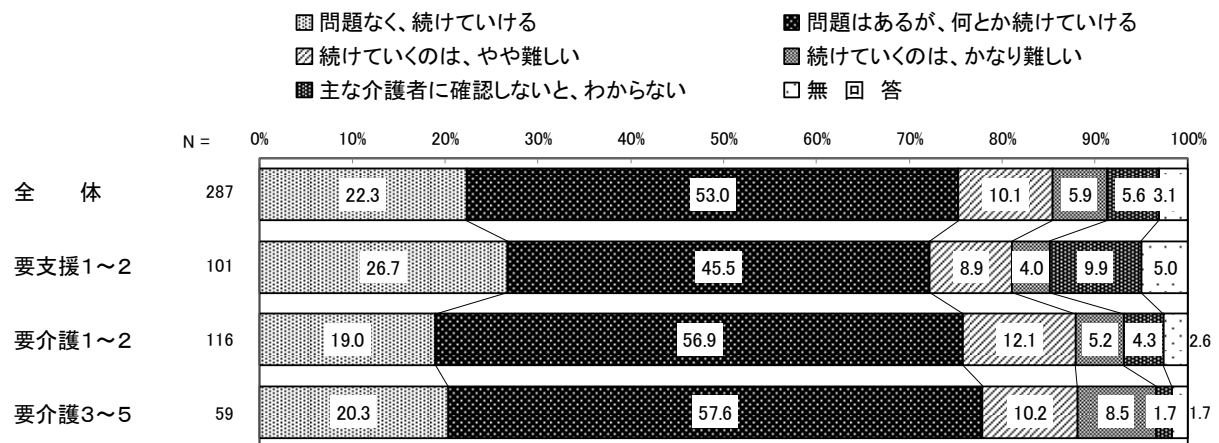
問 10 「主な介護者」の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

(○印は1つ)

主な介護者が、今後も働きながら介護を続けていけそうかどうかについては、「問題はあるが、何とか続けていける」が53.0%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が22.3%、「続けていくのは、やや難しい」が10.1%、「続けていくのは、かなり難しい」が5.9%と続いています。

【要介護度別】

「要介護1～2」、「要介護3～5」では、「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせると、それぞれ17.3%、18.7%と高くなっています。

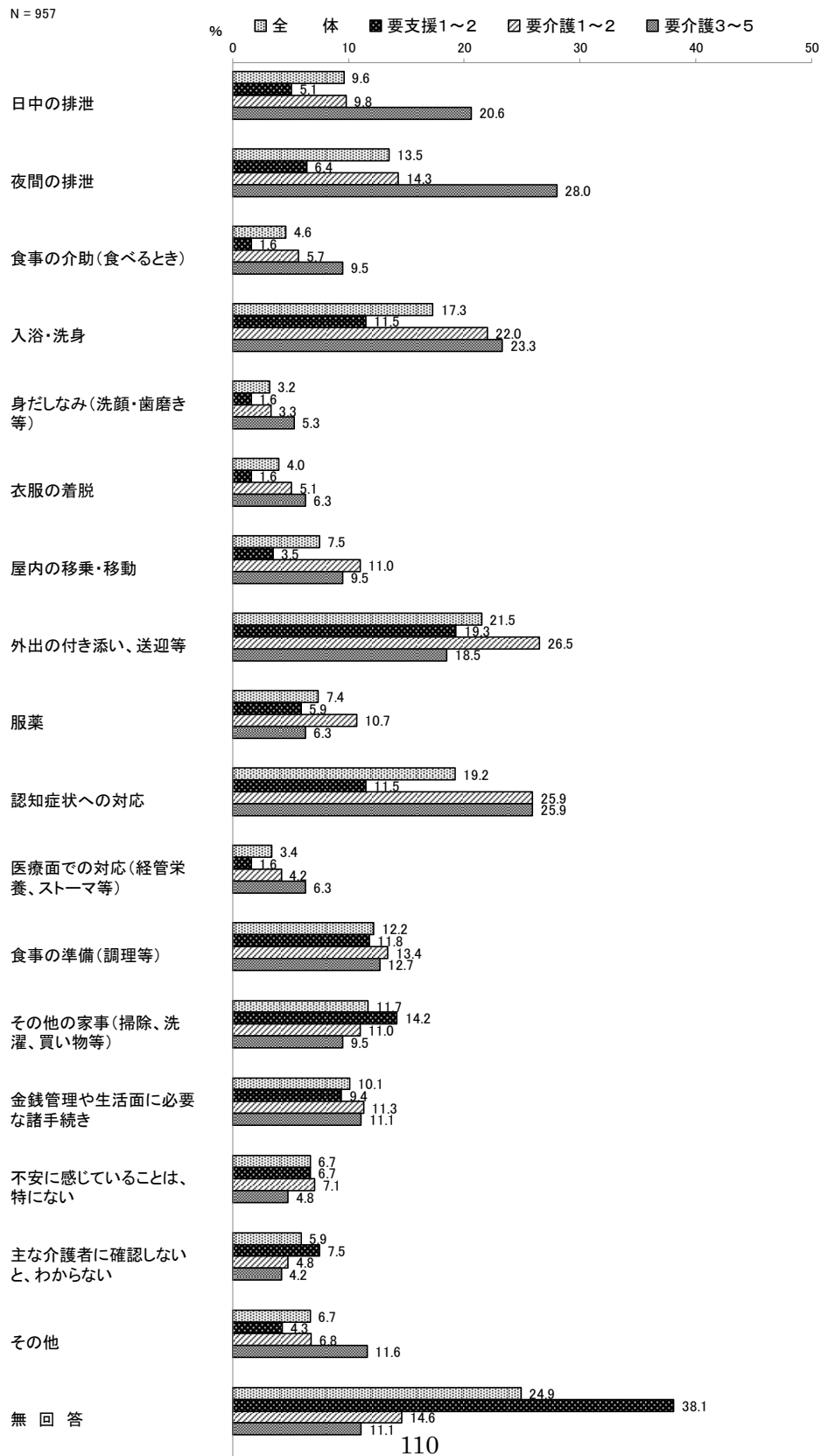


問 11 現在の生活を継続していくにあたって、「主な介護者」の方が不安に感じる介護等について（現状で行っているか否かは問いません）。（○印は3つまで）

主な介護者が、不安に感じる介護等については、「外出の付き添い、送迎等」が21.5%と最も高く、次いで「認知症状への対応」が19.2%、「入浴・洗身」が17.3%と続いています。

【要介護度別】

「要介護1～2」では、「外出の付き添い、送迎等」が26.5%と高く、「要介護3～5」では、「夜間の排泄」が28.0%、「日中の排泄」が20.6%と高くなっています。



3. 設問間クロス

1-問2 「世帯類型について」とのクロス

1. 1-問8 「現在、利用している、『介護保険サービス以外』の支援・サービスについて」

「単身世帯」で、「配食」が19.4%、「掃除・洗濯」が23.7%、「買い物(宅配は含まない)」、「ゴミ出し」がともに13.3%と高くなっています。また、「夫婦のみ世帯」では、「利用していない」が55.7%と高くなっています。

	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は 含まない)	ゴミ出し	外出同行	移送サービス (介護・福祉 タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの 定期的な 通いの場	その他	利用して いない	無回答
単身世帯	19.4%	5.4%	23.7%	13.3%	13.3%	11.5%	11.2%	7.9%	9.0%	5.0%	39.9%	4.3%
夫婦のみ世帯	6.2%	4.2%	11.4%	7.6%	5.5%	12.8%	11.8%	4.5%	5.9%	5.5%	55.7%	9.7%
その他	5.7%	4.8%	7.1%	6.2%	5.7%	9.9%	17.0%	3.4%	4.2%	7.9%	55.8%	7.6%
無回答	8.1%	5.4%	8.1%	8.1%	2.7%	8.1%	13.5%	2.7%	5.4%	10.8%	13.5%	56.8%

2. 1-問9 「今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について」

「単身世帯」で、「配食」が17.6%、「調理」が14.7%、「掃除・洗濯」が27.7%、「買い物(宅配は含まない)」が20.5%、「ゴミ出し」が18.7%、「外出同行」が30.2%、「見守り、声かけ」が20.1%と高くなっています。

	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は 含まない)	ゴミ出し	外出同行	移送サービス (介護・福祉 タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの 定期的な 通いの場	その他	利用して いない	無回答
単身世帯	17.6%	14.7%	27.7%	20.5%	18.7%	30.2%	24.5%	20.1%	9.4%	4.0%	25.5%	7.6%
夫婦のみ世帯	9.7%	8.7%	17.3%	12.1%	10.4%	21.1%	27.3%	13.8%	6.6%	4.8%	36.3%	12.1%
その他	8.2%	9.1%	11.9%	10.5%	7.4%	23.2%	29.2%	15.6%	8.8%	7.1%	29.7%	10.8%
無回答	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%	2.7%	16.2%	0.0%	0.0%	2.7%	16.2%	64.9%

3. 1-問10 「現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について」

「単身世帯」、「夫婦のみ世帯」は、「入所・入居は検討していない」がそれぞれ70.9%、69.2%、「入所・入居は検討している」がそれぞれ18.0%、19.0%、「すでに入所・入居申し込みをしている」がそれぞれ5.8%、5.5%とほとんど違いはありません。

	入所・入居は 検討していない	入所・入居は 検討している	すでに 入所・入居申し込みを している	無回答
単身世帯	70.9%	18.0%	5.8%	5.4%
夫婦のみ世帯	69.2%	19.0%	5.5%	6.2%
その他	71.4%	17.0%	5.1%	6.5%
無回答	24.3%	5.4%	8.1%	62.2%

4. 2-問1 「『主な介護者』の方について」

「単身世帯」では、「子」が48.6%と高くなっています。また、「夫婦のみ世帯」では、「配偶者」が73.0%と高くなっています。

	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
単身世帯	0.4%	48.6%	3.6%	0.7%	4.0%	5.4%	37.4%
夫婦のみ世帯	73.0%	10.7%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	14.2%
その他	30.9%	48.4%	7.9%	0.3%	2.3%	2.0%	8.2%
無回答	37.8%	24.3%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	32.4%

2－問2「『主な介護者』の方の性別について」と2－問3「『主な介護者』の方の年齢について」のクロス

「男性」では、「80歳以上」が31.6%と高くなっています。一方、「女性」では、「50代」、「60代」、「70代」がそれぞれ28.3%、23.0%、25.7%と高くなっています。

	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
男 性	0.4%	0.0%	0.7%	7.0%	21.4%	18.6%	19.6%	31.6%	0.0%	0.7%
女 性	0.0%	0.2%	2.3%	6.8%	28.3%	23.0%	25.7%	13.2%	0.0%	0.4%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.0%	3.0%	2.5%	1.0%	0.0%	90.6%

2－問3「『主な介護者』の方の年齢について」と2－問7「『主な介護者』の方の現在の勤務形態について」

「30代」、「40代」、「50代」では、「フルタイムで働いている」がそれぞれ69.2%、51.8%、51.5%と高くなっています。また、「60代」、「70代」、「80歳以上」では、「働いていない」がそれぞれ46.7%、70.9%、72.1%と高くなっています。

	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
20歳未満	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
20代	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
30代	69.2%	7.7%	23.1%	0.0%	0.0%
40代	51.8%	21.4%	23.2%	1.8%	1.8%
50代	51.5%	16.3%	20.9%	2.6%	8.7%
60代	19.8%	21.0%	46.7%	1.8%	10.8%
70代	5.5%	7.7%	70.9%	0.5%	15.4%
80歳以上	3.2%	1.3%	72.1%	0.6%	22.7%
わからない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.6%	0.5%	1.6%	0.0%	96.3%

2－問7「『主な介護者』の方の現在の勤務形態について」と1－問13「令和元年11月現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しているかどうかについて」

「フルタイムで働いている」では、「利用した(している)」が67.9%と高くなっています。また、「パートタイムで働いている」、「働いていない」では、「利用していない」がそれぞれ37.1%、36.6%と高くなっています。

	利用した(している)	利用していない	無回答
フルタイムで働いている	67.9%	29.5%	2.6%
パートタイムで働いている	60.8%	37.1%	2.1%
働いていない	61.3%	36.6%	0.5%
主な介護者に確認しないと、わからない	63.6%	36.4%	72.7%
無回答	49.8%	40.9%	9.3%

第4章

若年者（40～64 歳）調査

調査の概要

1. 調査の目的

市民の皆様の生活状況、保健、福祉、介護サービスに対するご要望や保健福祉行政に対する考えをおうかがいし、「第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和3～5年度）」を策定するための基礎資料とするために実施しました。

2. 調査対象者

本市在住の40～64歳の方（無作為抽出）

3. 設問概要

- 1 あなたの属性等について（6問）
- 2 日中の生活について（3問）
- 3 医療と健康について（6問）
- 4 地域での活動について（4問）
- 5 保健福祉について（3問）
- 6 介護保険サービスについて（5問）

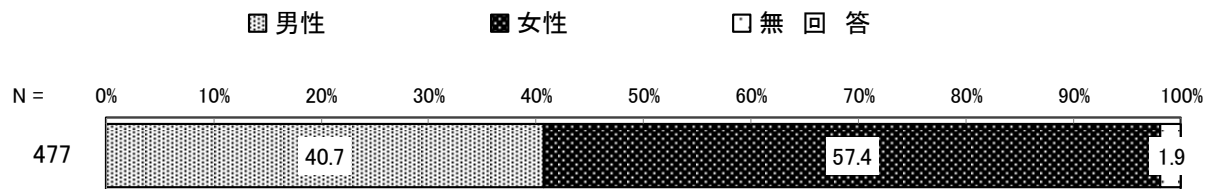
4. 圏域別回収率

圏 域	配布件数	有効回収件数	有効回収率
上福岡地区西部	265	121	45.7%
上福岡地区東部	256	126	49.2%
大井地区北部	219	106	48.4%
大井地区南部	256	113	44.1%
無回答		11	
合 計	996	477	47.9%

1. 属性等について

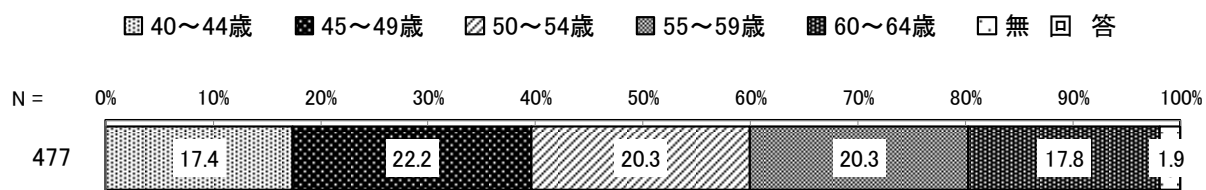
問1 あなたの性別について（○印は1つ）

性別については、「男性」が40.7%、「女性」が57.4%となっています。



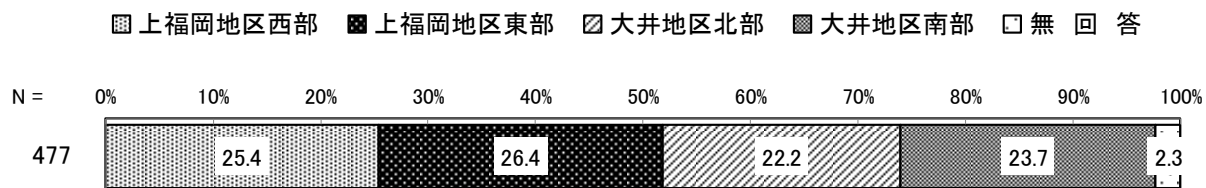
問2 現在のあなたの年齢について（○印は1つ）

年齢については、「45～49歳」が22.2%、「50～54歳」、「55～59歳」がともに20.3%、「60～64歳」が17.8%、「40～44歳」が17.4%となっています。



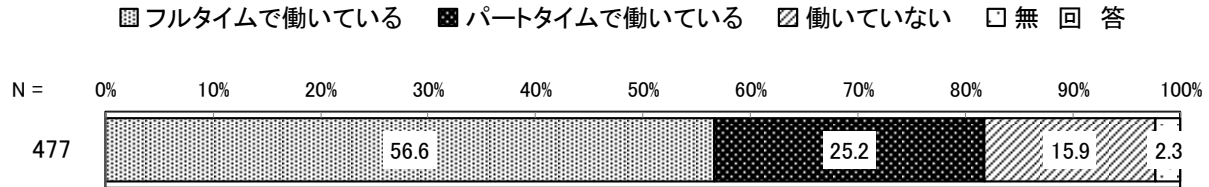
問3 あなたの居住地について（圏域の数字に○印を1つ）

居住地については、「上福岡地区西部」が26.4%、「上福岡地区東部」が25.4%、「大井地区南部」が23.7%、「大井地区北部」が22.2%となっています。



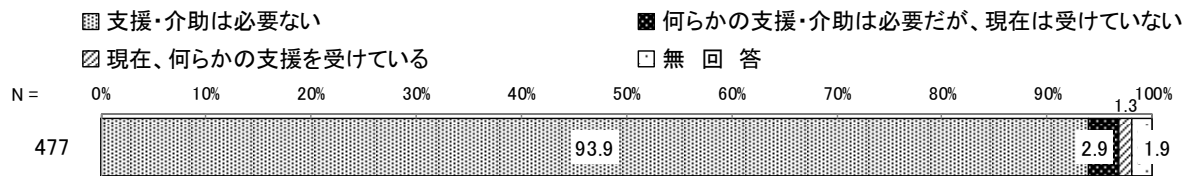
問4 あなたの現在の勤務形態について（○印は1つ）

勤務形態については、「フルタイムで働いている」が56.6%と最も高く、次いで「パートタイムで働いている」が25.2%、「働いていない」が15.9%となっています。



問5 普段の生活でどなたかの支援・介助が必要ですか。（○印は1つ）

普段の生活でどなたかの支援・介助が必要かどうかについては、「支援・介助は必要ない」が93.9%と最も高く、次いで「何らかの支援・介助は必要だが、現在は受けていない」が2.9%、「現在、何らかの支援を受けている」が1.3%となっています。



【問5において「3. 現在、何らかの支援を受けている」を選択した方のみ】

問6 主にどなたの支援、介助を受けていますか。（○印はいくつでも）

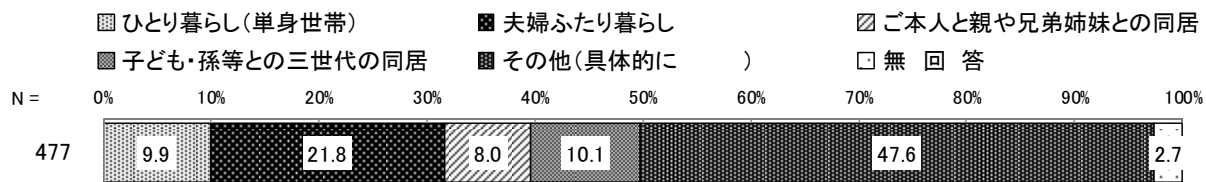
だれに支援、介助を受けているかについては、「配偶者」、「息子」がともに16.7%(1人)、「その他」が66.7%(4人)となっています。

	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービス等 のヘルパー	その他
%	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
人数	1	1	0	0	0	0	0	4

2. 日中の生活について

問1 あなたの世帯状況はどのようになっていますか。(〇印は1つ)

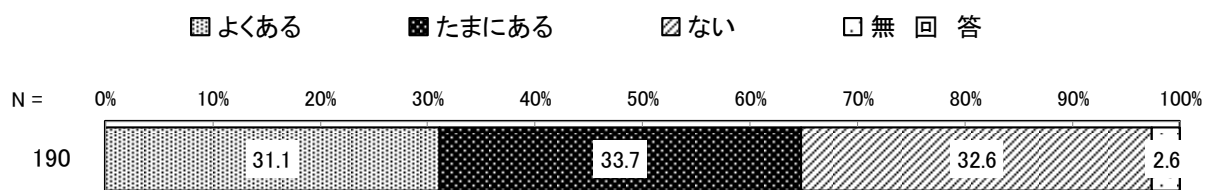
世帯状況については、「夫婦ふたり暮らし」が21.8%と最も高く、次いで「子ども・孫等との三世代の同居」が10.1%、「ひとり暮らし」が9.9%、「ご本人と親や兄弟姉妹との同居」が8.0%となっています。



【問1において「2. 夫婦ふたり暮らし」「3. ご本人と親や兄弟姉妹との同居」「4. 子ども・孫等との三世代の同居」を選択した方のみ】

問2 日中、一人になることがありますか。(〇印は1つ)

日中、一人になることの有無については、「たまにある」が33.7%と最も高く、次いで「ない」が32.6%、「よくある」が31.1%となっています。

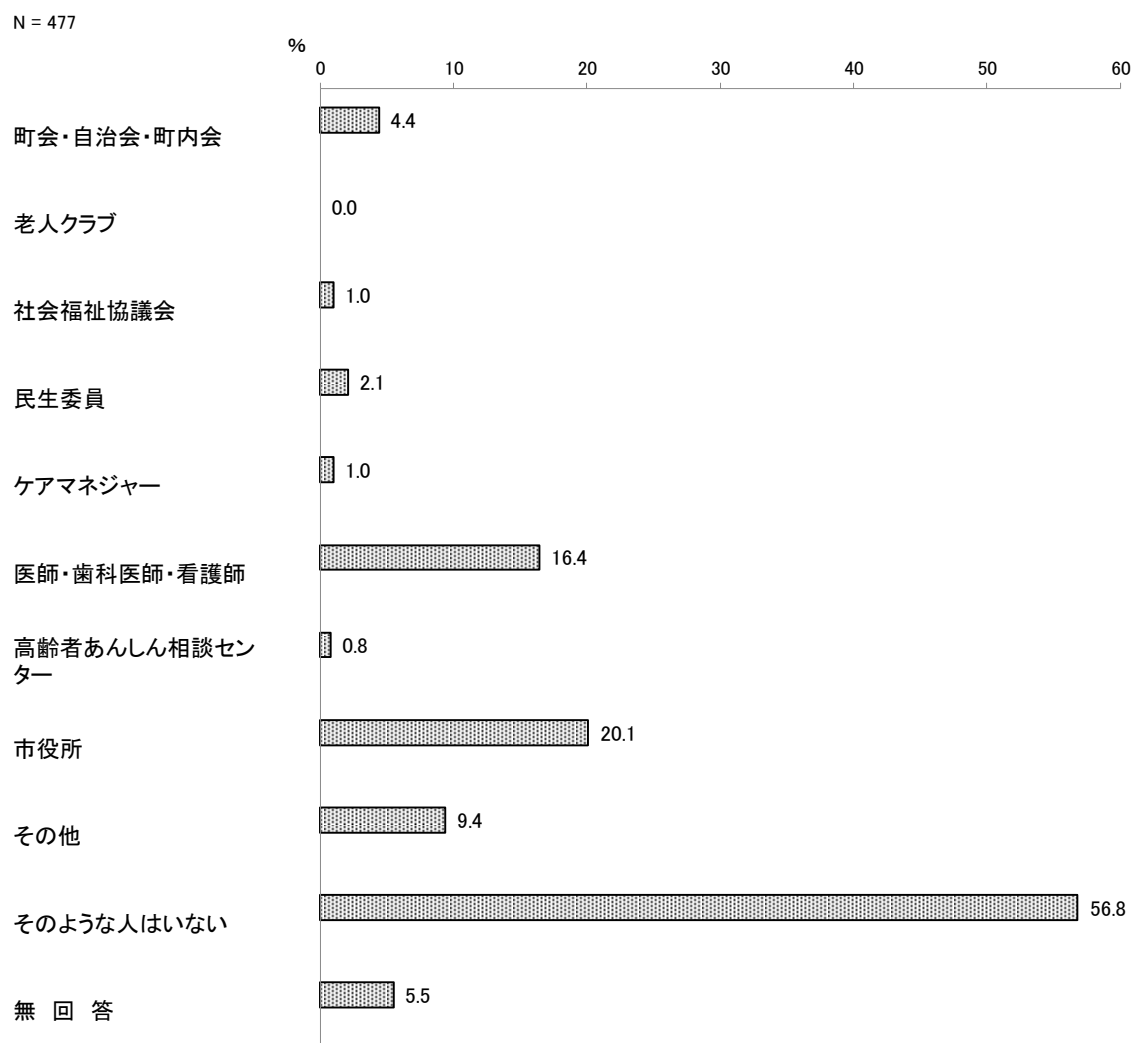


問3 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手・場所はだれ・どこですか。

（○印はいくつでも）

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手・場所については、「市役所」が20.1%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が16.4%と続いています。

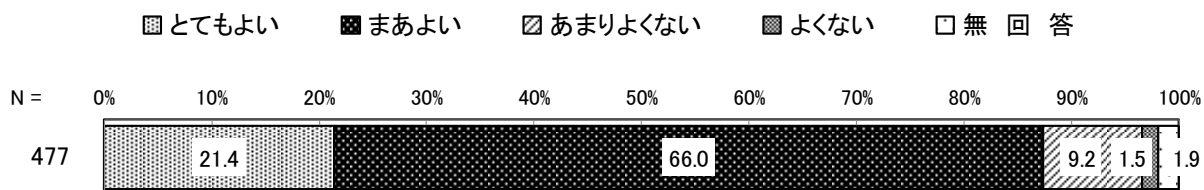
なお、「そのような人はいない」は56.8%となっています。



3. 医療と健康について

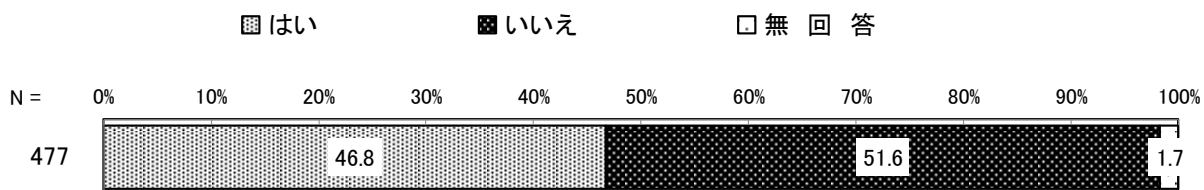
問1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○印は1つ)

現在の健康状態については、「まあよい」が66.0%と最も高く、次いで「とてもよい」が21.4%、「あまりよくない」が9.2%、「よくない」が1.5%となっています。



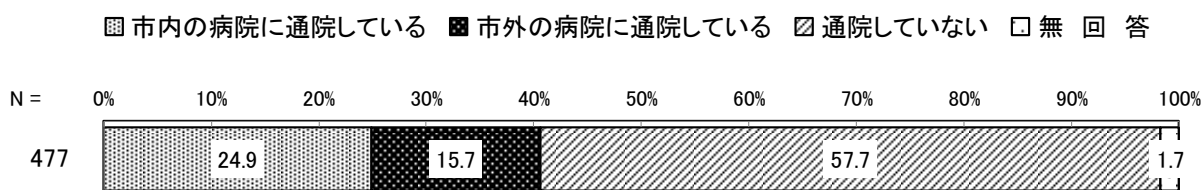
問2 ウォーキングや散歩など健康のための運動を週一回以上していますか。(○印は1つ)

健康のための運動を週一回以上しているかどうかについては、「はい」が46.8%、「いいえ」が51.6%となっています。



問3 あなたは、現在、通院していますか。主に通院している病院についてご回答ください。(○印は1つ)

現在、通院しているかどうかについては、「通院していない」が57.7%と最も高く、次いで「市内の病院に通院している」が24.9%、「市外の病院に通院している」が15.7%となっています。

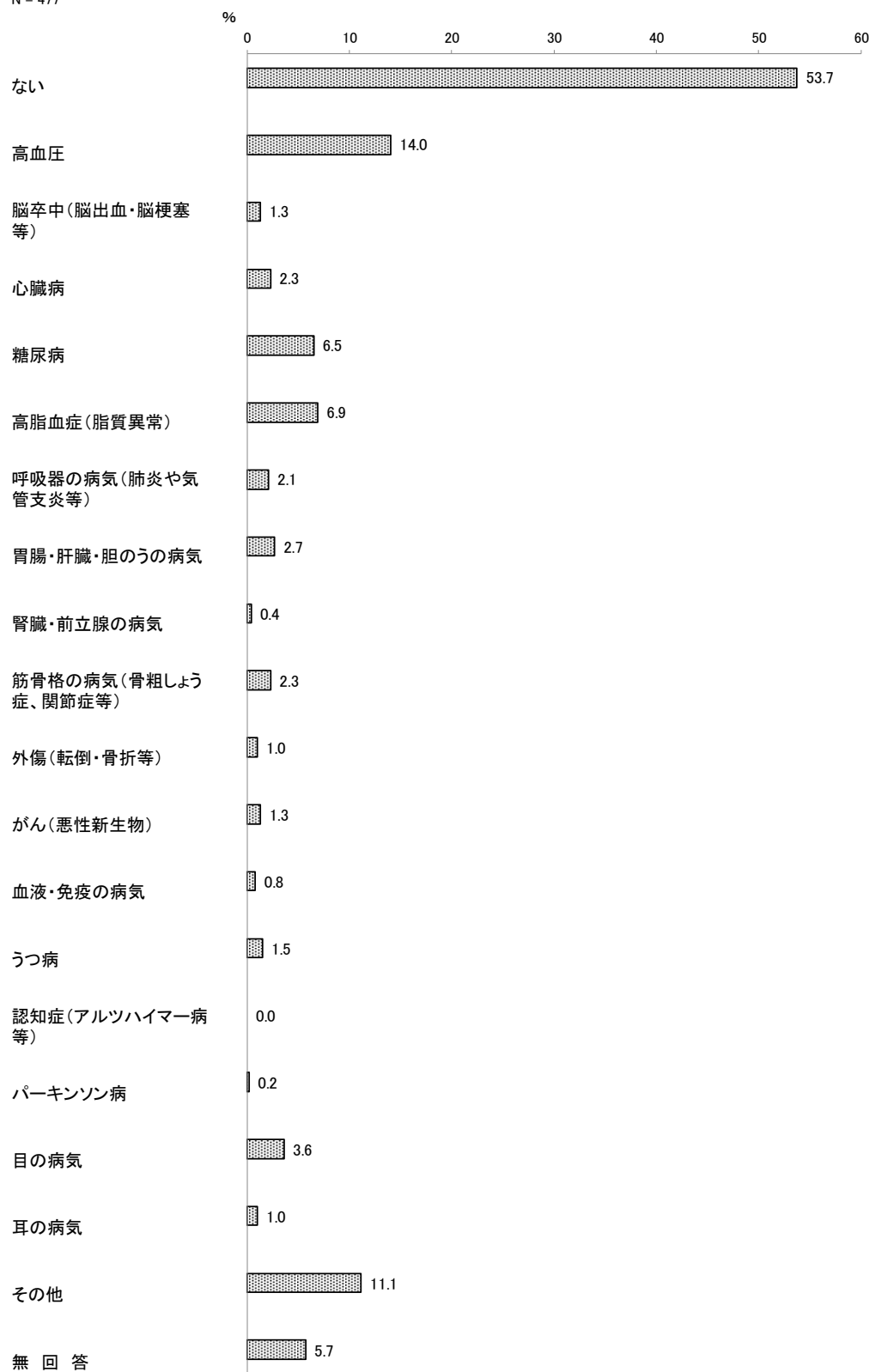


問4 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（○印はいくつでも）

現在治療中、または後遺症のある病気の有無については、「高血圧」が14.0%と最も高く、次いで「高脂血症」が6.9%、「糖尿病」が6.5%と続いています。

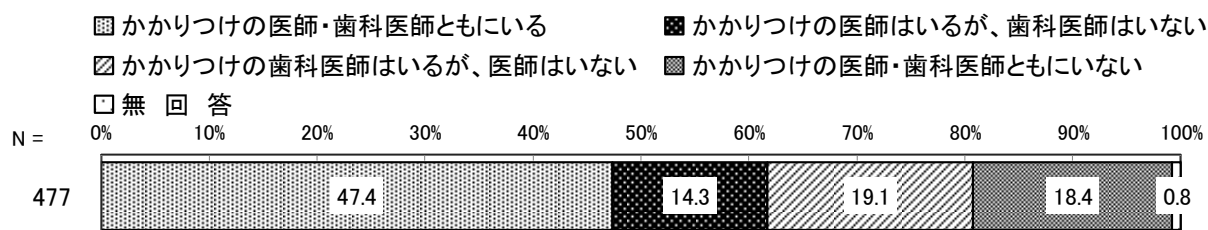
なお、「ない」は53.7%となっています。

N = 477



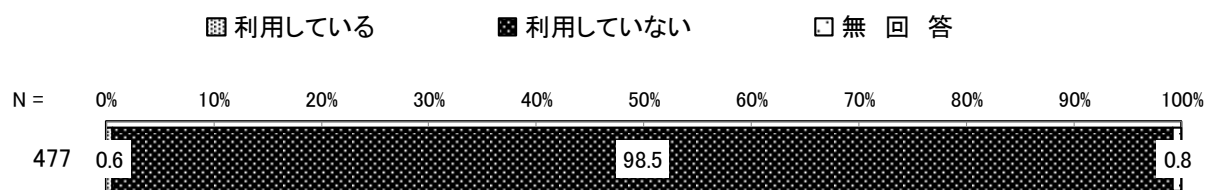
問5 かかりつけの医師・歯科医師はいますか。(○印は1つ)

かかりつけの医師・歯科医師の有無については、「かかりつけの医師・歯科医師とにもいる」が47.4%と最も高く、次いで「かかりつけの歯科医師はいるが、医師はいない」が19.1%、「かかりつけの医師・歯科医師とにもいない」が18.4%、「かかりつけの医師はいるが、歯科医師はいない」が14.3%となっています。



問6 あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。(○印は1つ)

訪問診療の利用状況については、「利用している」が0.6%、「利用していない」が98.5%となっています。

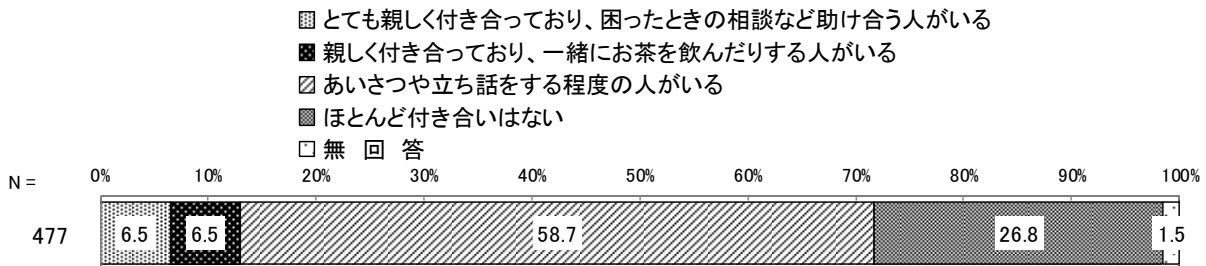


4. 地域での活動について

問1 ふだん、近隣の方とお付き合いはどの程度ですか。（○印は1つ）

近隣との付き合いの程度については、「あいさつや立ち話をする程度の人がある」が58.7%と最も高く、次いで「とても親しく付き合っており、困ったときの相談など助け合う人がある」、「親しく付き合っており、一緒にお茶を飲んだりする人がある」がともに6.5%となっています。

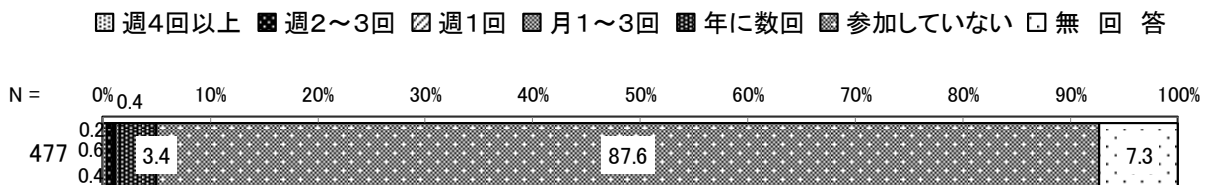
なお、「ほとんど付き合いはない」は26.8%となっています。



問2 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。①～⑦それぞれに回答してください。（○印はそれぞれに1つ）

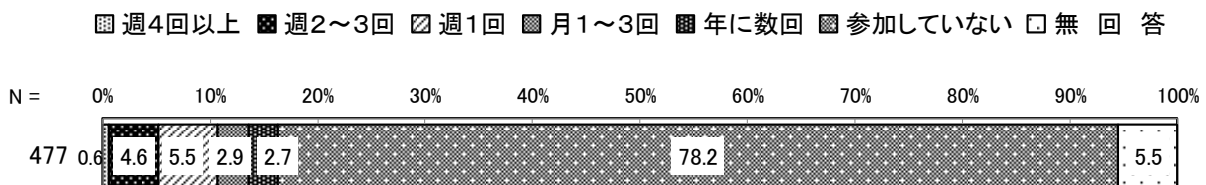
●ボランティアのグループ

「参加していない」が87.6%と最も高く、次いで「年に数回」が3.4%と続いています。



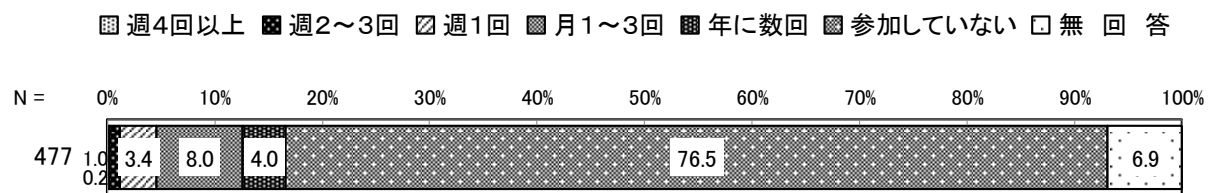
●スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が78.2%と最も高く、次いで「週1回」が5.5%、「週2～3回」が4.6%と続いています。



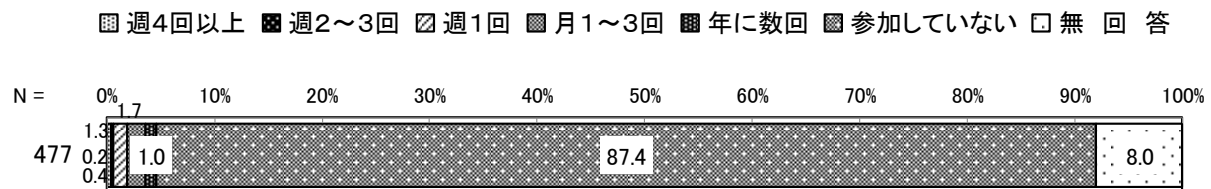
●趣味関係のグループ

「参加していない」が76.5%と最も高く、次いで「月1～3回」が8.0%、「年に数回」が4.0%と続いています。



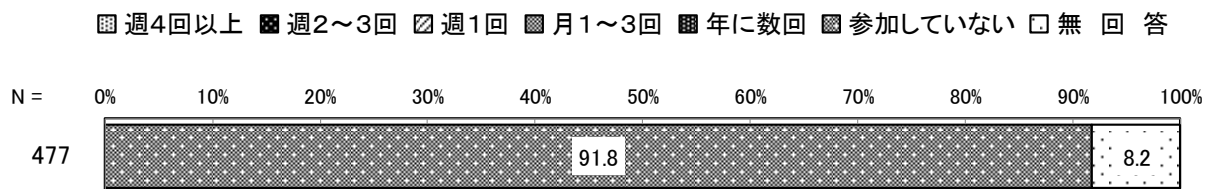
●学習・教養サークル

「参加していない」が87.4%と最も高く、次いで「月1～3回」が1.7%、「週1回」が1.3%と続いています。



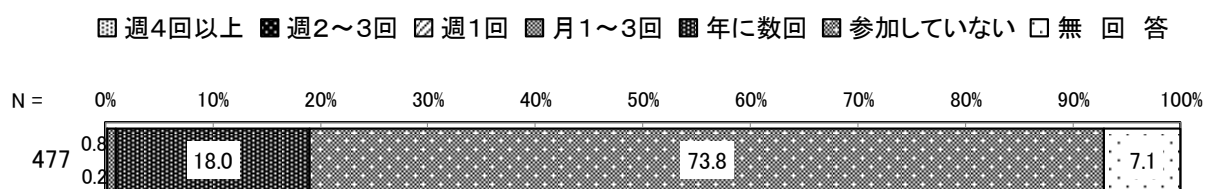
●老人クラブ(いきいきクラブ)

「参加していない」が91.8%となっており、「週4回以上」から「年に数回」はありませんでした。



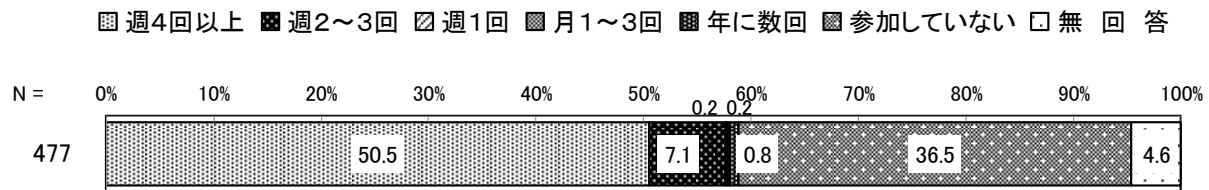
●町会・自治会・町内会

「参加していない」が73.8%と最も高く、次いで「年に数回」が18.0%と続いています。



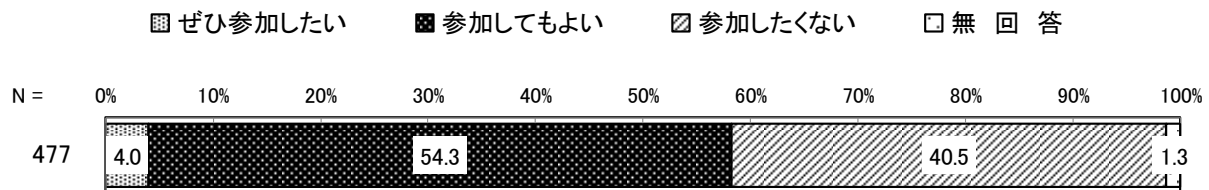
●収入のある仕事

「週4回以上」が50.5%と最も高く、次いで「参加していない」が36.5%、「週2～3回」が7.1%と続いています。



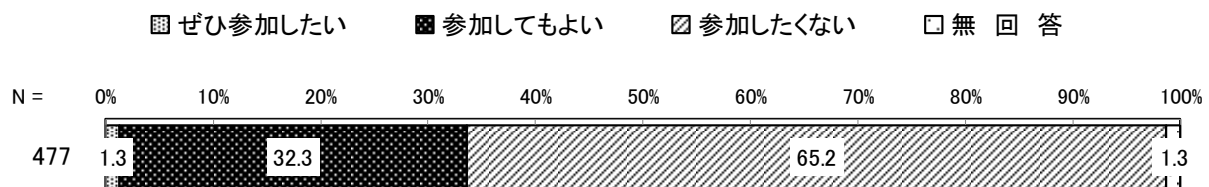
問3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（○印は1つ）

地域住民の有志による、いきいきした地域づくりを進める健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加者としての参加意向については、「参加してもよい」が54.3%と最も高く、次いで「参加したくない」が40.5%、「ぜひ参加したい」が4.0%となっています。



問4 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○印は1つ）

地域住民の有志による、いきいきした地域づくりを進める健康づくり活動や趣味等のグループ活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向については、「参加したくない」が65.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」が32.3%、「ぜひ参加したい」が1.3%となっています。

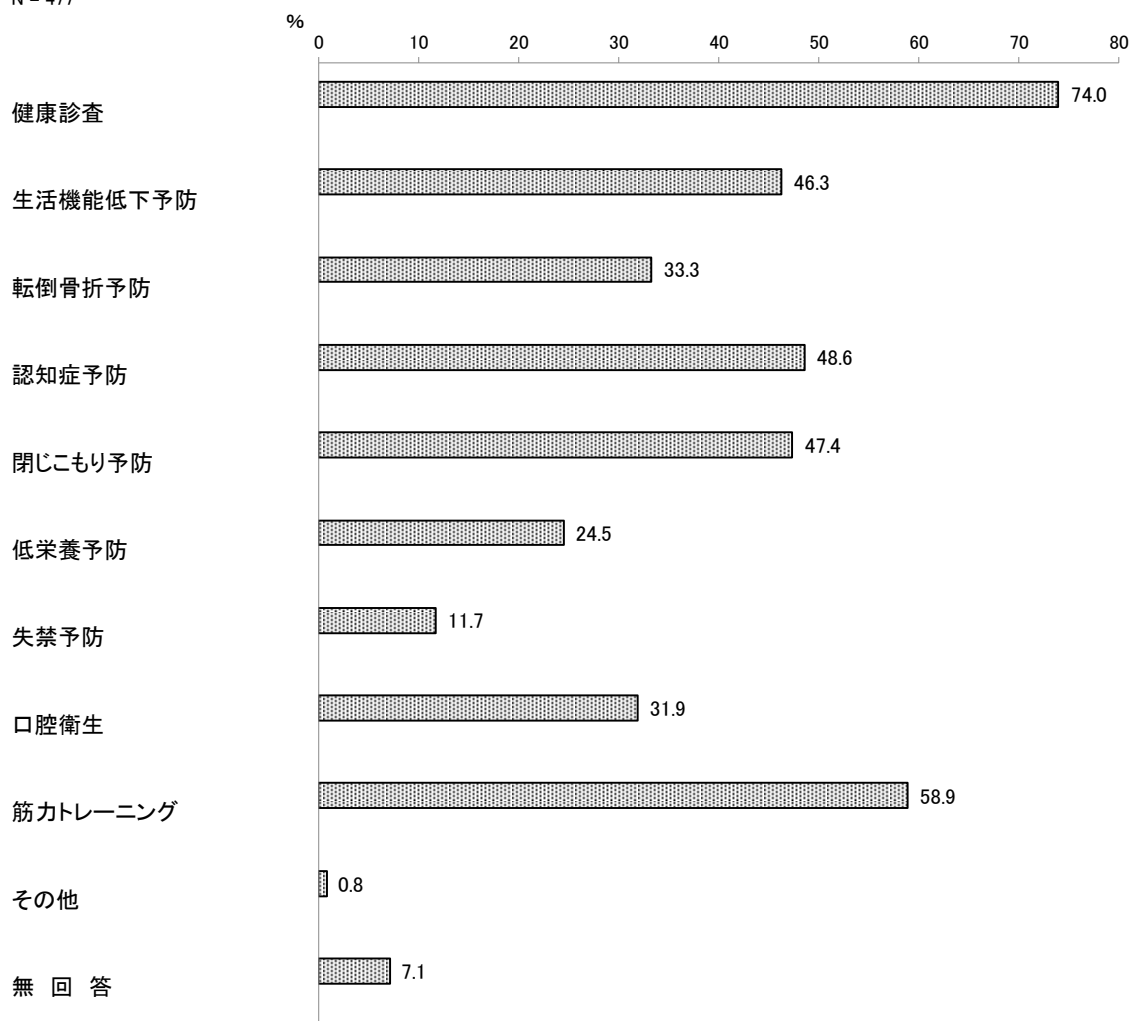


5. 保健福祉について

問1 「介護予防」とは「介護が必要な状態にならないように、また、介護を受けている状態を悪化させずに、できる限り元気でいきいきとした生活が送れるようにすること。」を指します。今後の介護予防への取り組みについて、下記のうち特に重要と思われるものは何ですか。（○印はいくつでも）

今後の介護予防への取り組みで特に重要と思われるものについては、「健康診査」が74.0%と最も高く、次いで「筋力トレーニング」が58.9%、「認知症予防」が48.6%、「閉じこもり予防」が47.4%、「生活機能低下予防」が46.3%と続いています。

N = 477

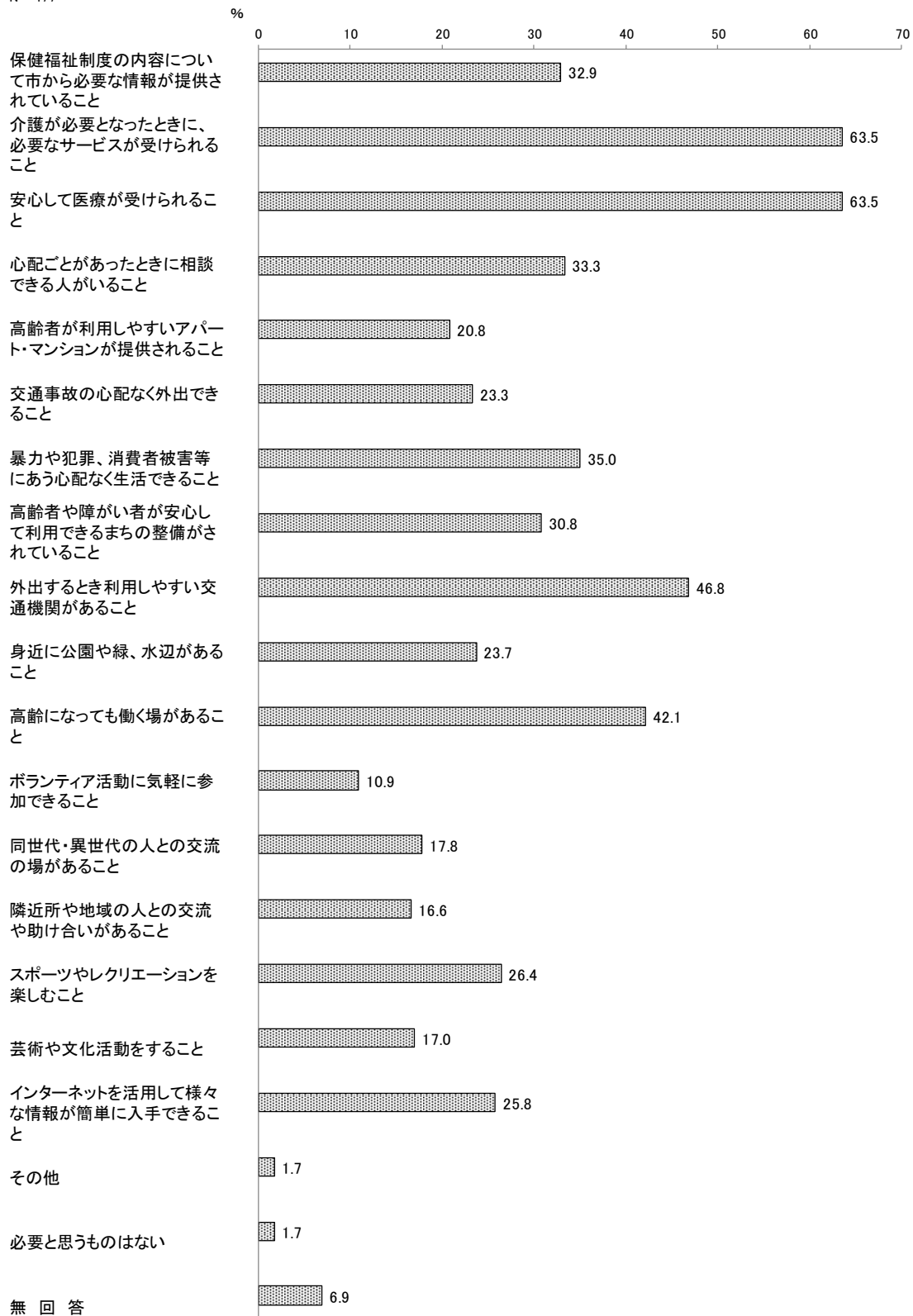


問2 あなたの生活にとって、次の中で特に必要と思われるものは何ですか。

(○印はいくつでも)

生活にとって特に必要と思われるものについては、「介護が必要となったときに、必要なサービスが受けられること」、「安心して医療が受けられること」がともに63.5%と最も高く、次いで「外出するとき利用しやすい交通機関があること」が46.8%、「高齢になっても働く場があること」が42.1%と続いています。

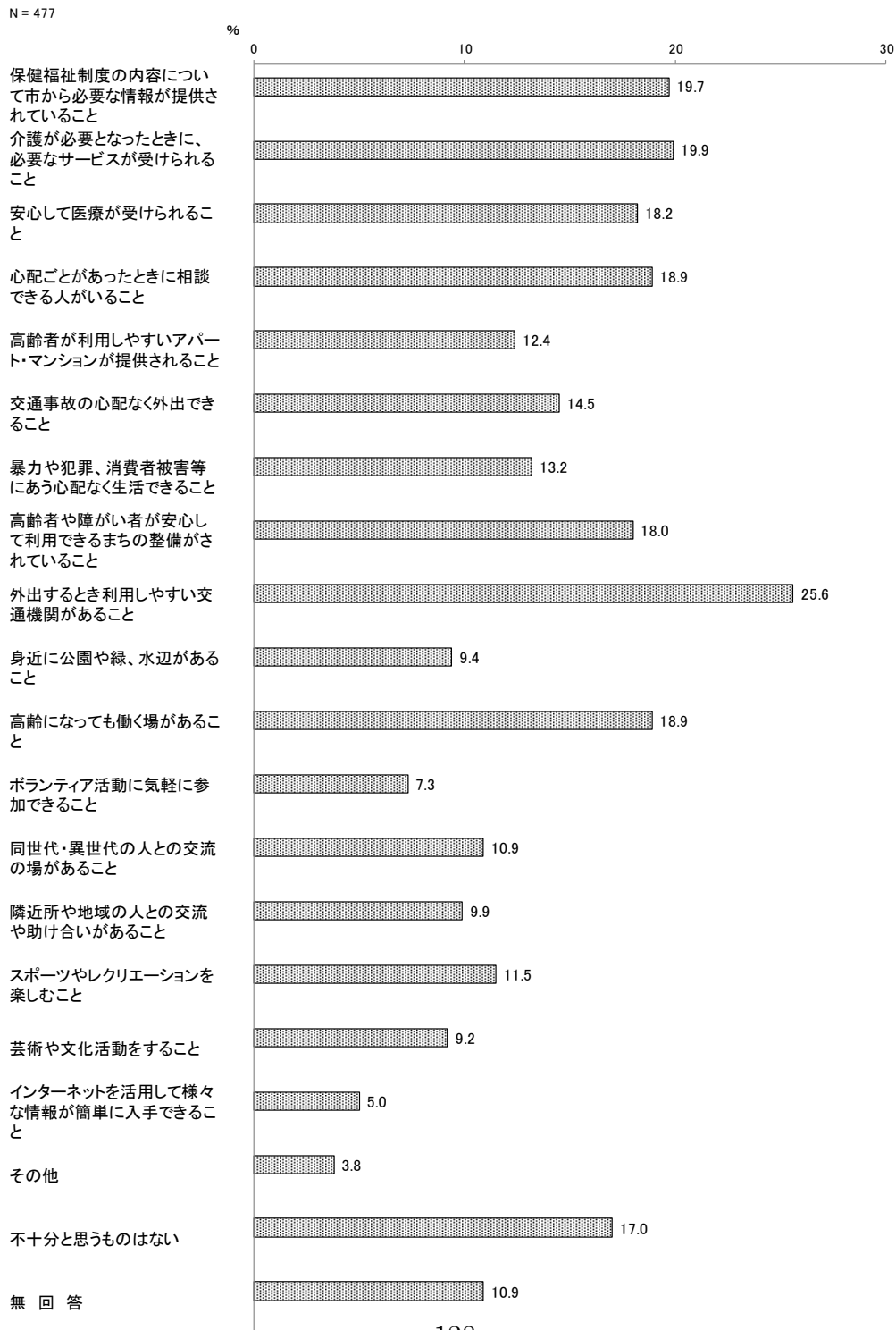
N = 477



問3 あなたの生活にとって、次の中で足りないまたは不十分だと思われるものは何ですか。
(○印はいくつでも)

生活にとって足りないまたは不十分だと思われるものについては、「外出するとき利用しやすい交通機関があること」が25.6%と最も高く、次いで「介護が必要となったときに、必要なサービスが受けられること」が19.9%、「保健福祉制度の内容について市から必要な情報が提供されていること」が19.7%、「心配ごとがあったときに相談できる人がいること」、「高齢になっても働く場があること」がともに18.9%、「安心して医療が受けられること」が18.2%、「高齢者や障がい者が安心して利用できるまちの整備がされていること」が18.0%と続いています。

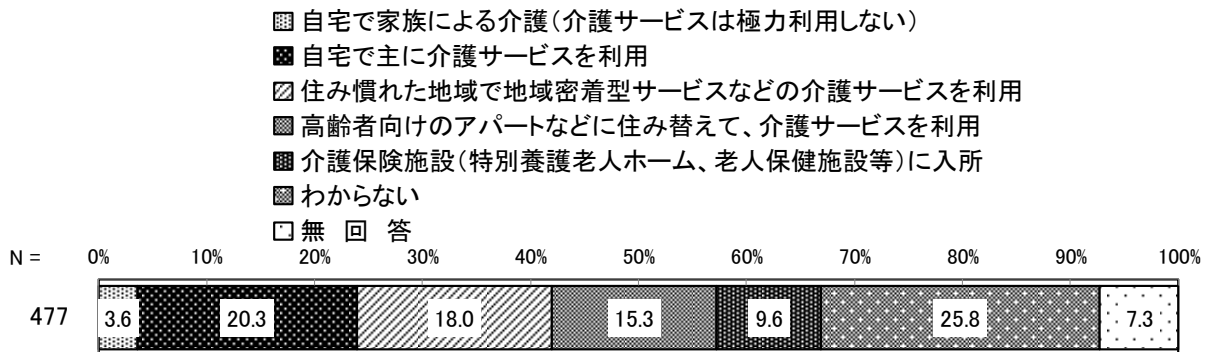
なお、「不十分と思うものはない」は17.0%となっています。



6. 介護保険サービスについて

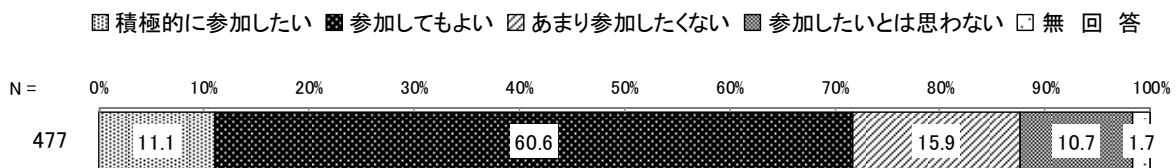
問1 あなたに介護が必要となった場合に、希望する介護方法はどれですか。（○印は1つ）

介護が必要になった場合に、希望する介護方法については、「自宅で主に介護サービスを利用」が20.3%と最も高く、次いで「住み慣れた地域で地域密着型サービスなどの介護サービスを利用」が18.0%、「高齢者向けのアパートなどに住み替えて、介護サービスを利用」が15.3%、「介護保険施設に入所」が9.6%、「自宅で家族による介護」が3.6%となっています。
なお、「わからない」は25.8%となっています。



問2 あなたは、医師や保健師などの専門家から生活機能の低下を予防するための運動教室・栄養改善教室などの介護予防事業への参加をすすめられた場合、どうしますか。（○印は1つ）

介護予防事業への参加をすすめられた場合の参加意向については、「参加してもよい」が60.6%、「あまり参加したくない」が15.9%、「積極的に参加したい」が11.1%、「参加したいとは思わない」が10.7%となっています。

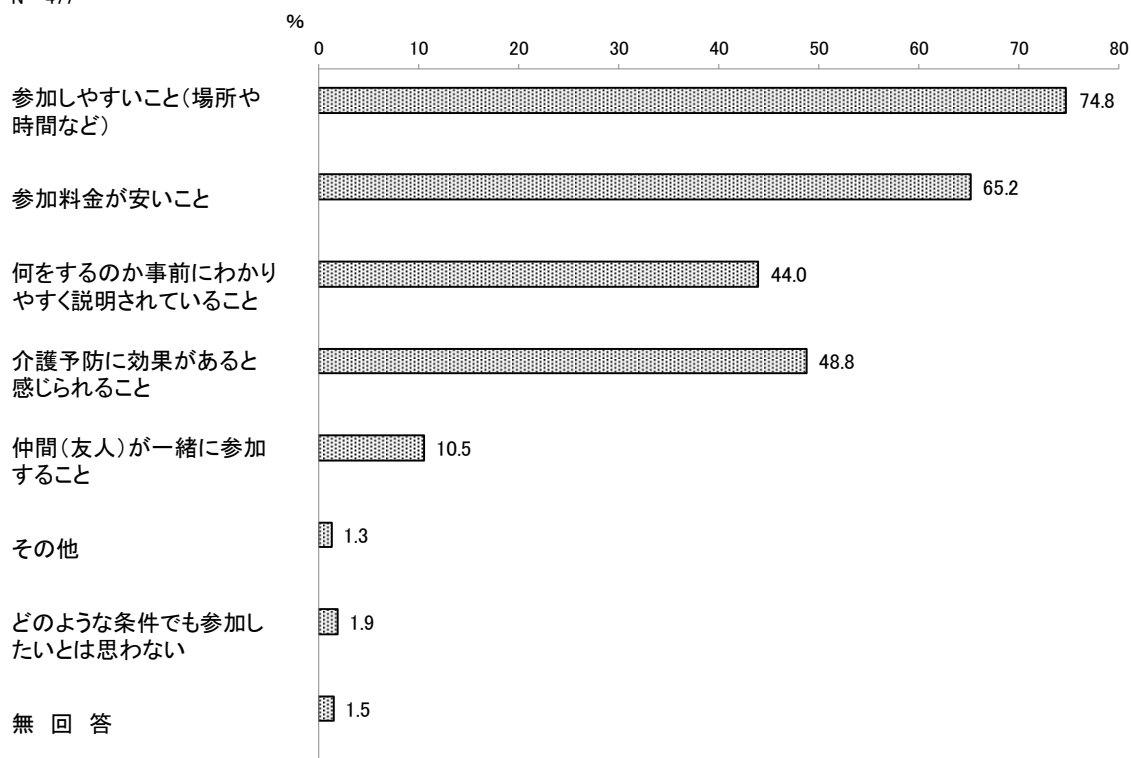


問3 将来、あなたが介護予防事業を利用するとしたら、どのようなことを優先しますか。
(○印はいくつでも)

介護予防事業を利用するとしたら、どのようなことを優先するかどうかについては、「参加しやすいこと」が74.8%と最も高く、次いで「参加料金が安いこと」が65.2%、「介護予防に効果があると感じられること」が48.8%、「何をするのか事前にわかりやすく説明されていること」が44.0%となっています。

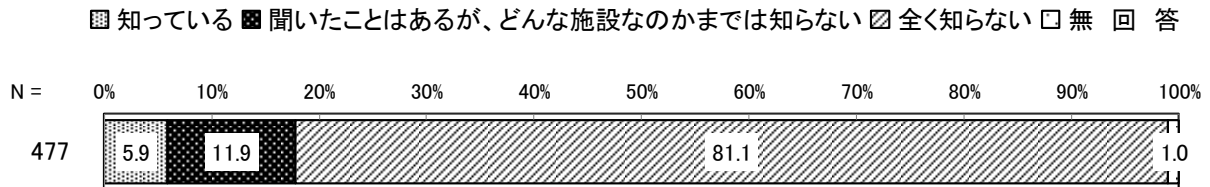
なお、「どのような条件でも参加したいとは思わない」は1.9%となっています。

N = 477



問4 介護予防センターが今年(2019年)4月にオープンしましたが、あなたをご存知ですか。(〇印は1つ)

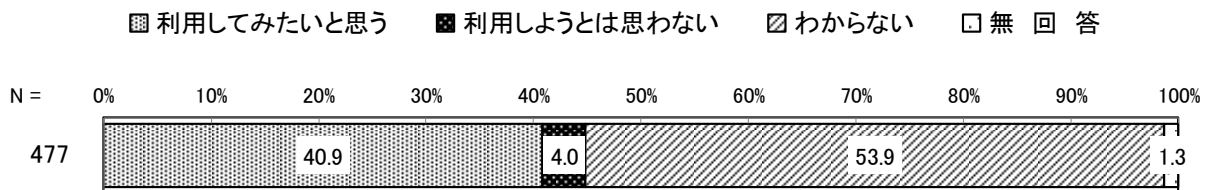
介護予防センターの認知度については、「全く知らない」が81.1%、「聞いたことはあるが、どんな施設なのかまでは知らない」が11.9%、「知っている」が5.9%となっています。



問5 介護予防センターは、市内在住の65歳以上の方で利用登録をすれば利用することができますが、今後、あなたが65歳になったら利用してみようと思いますか。(〇印は1つ)

65歳になったときの介護予防センターの利用意向については、「利用してみたいと思う」が40.9%、「利用しようとは思わない」が4.0%となっています。

なお、「わからない」は53.9%となっています。



第5章

介護サービス事業所調査

調査の概要

1. 調査の目的

ふじみ野市内の介護サービス提供事業所に、現場の課題やご意見、今後の意向等をうかがい、「第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和3～5年度）」を策定するための基礎資料とするために実施しました。

2. 調査対象者

本市に所在地のある介護サービス事業所

3. 設問概要

- 1 経営主体や提供サービス、従業者数等概況について（5問）
- 2 平成30年度の「介護職員」の確保状況、事業所の経営状況等について（6問）
- 3 運営上の課題等について（6問）
- 4 今後新規に取り組む予定のサービス等について（4問）

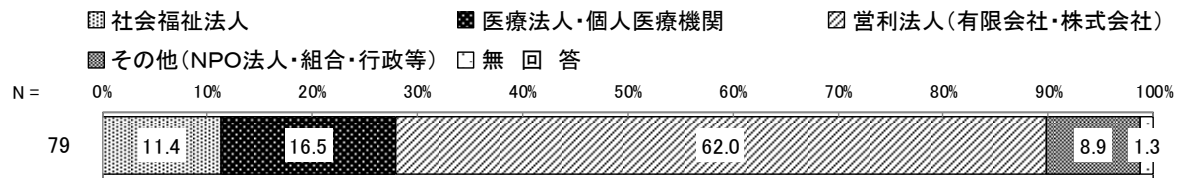
4. 報告書を読むにあたっての留意点

- 「サービス事業種別」の表については、問2「提供しているサービス」の事業所からの回答結果をもとに、「介護予防支援・居宅介護支援」、「居宅サービス」、「福祉用具貸与・販売」、「居住系・施設サービス」の4つに分類しています。ただし、「福祉用具貸与・販売」の事業所については、回答事業所が2件で、事業所が特定される恐れがあるため、サービス事業種別の表には含まれていません。
- 本調査については、79のサービス事業所からご回答いただいておりますが、1つの事業所で複数のサービスを提供している事業所があるため、「サービス事業種別」の表の合計とは一致していません。また、回答する必要のない事業所を無回答扱いにしている設問（問7、8）があるため、無回答を除いて集計している場合があります。

1. 経営主体や提供サービス、従業者数等概況について

問1 経営主体について (○印は1つ)

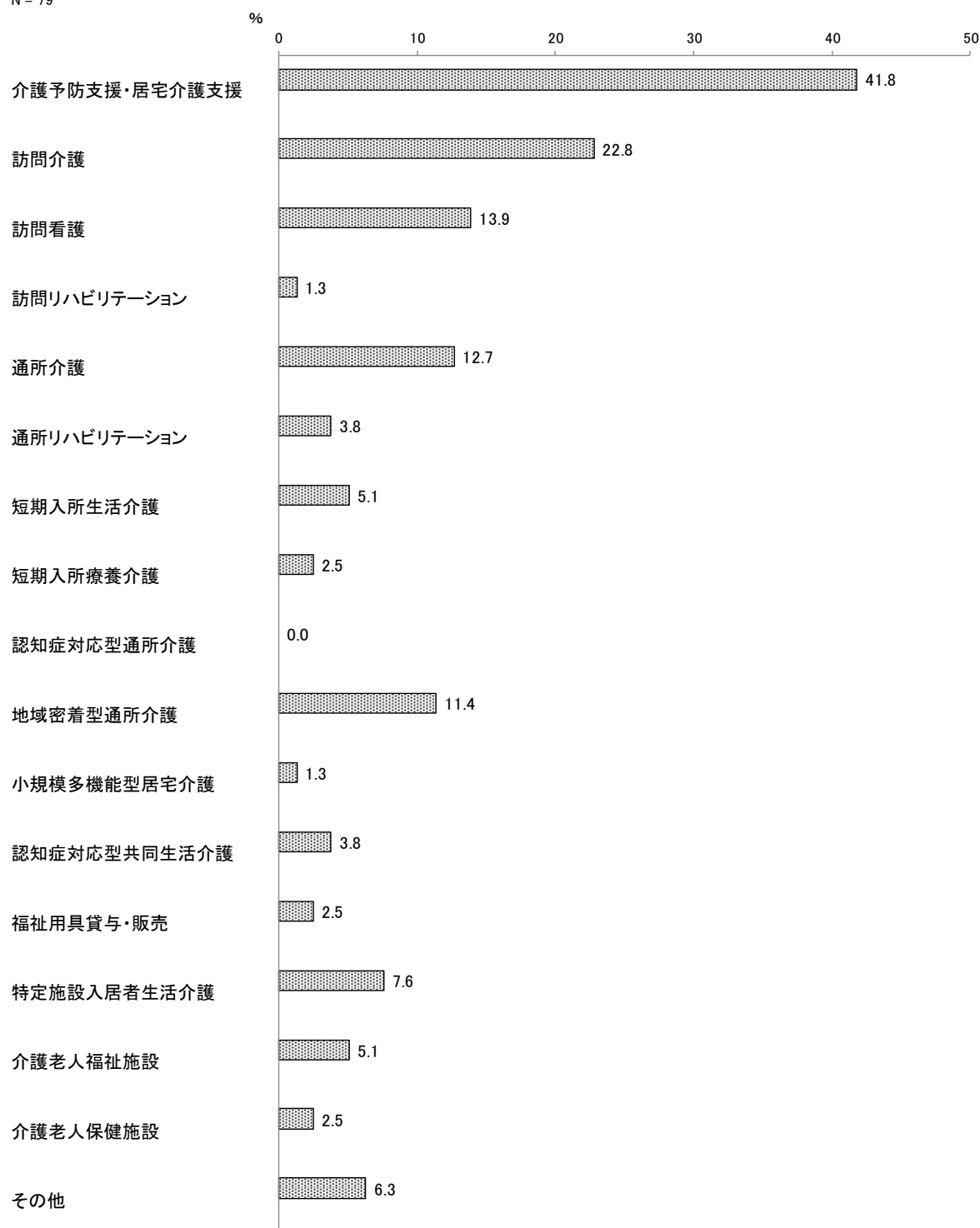
経営主体については、「営利法人(有限会社・株式会社)」が62.0%、「医療法人・個人医療機関」が16.5%、「社会福祉法人」が11.4%、「その他(NPO法人・組合・行政等)」が8.9%となっています。



問2 貴事業所の提供しているサービスは何ですか。(〇印はいくつでも)

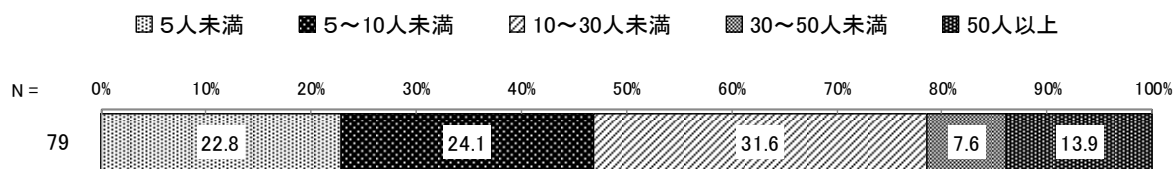
各事業所の提供しているサービスについては、「介護予防支援・居宅介護支援」が41.8%と最も高く、次いで「訪問介護」が22.8%、「訪問看護」が13.9%、「通所介護」が12.7%、「地域密着型通所介護」が11.4%と続いています。

N = 79



問3 貴事業所の従事者数(パートタイマーなどを含む)は何人ですか。(○印は1つ)

各事業所の従業者数については、「10～30人未満」が31.6%と最も高く、次いで「5～10人未満」が24.1%、「5人未満」が22.8%、「50人以上」が13.9%、「30～50人未満」が7.6%となっています。



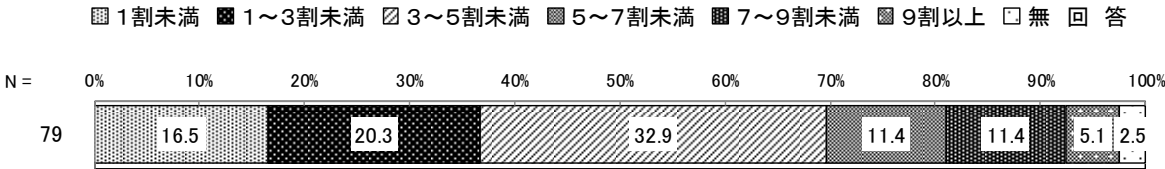
【サービス事業種別】

「介護予防支援・居宅介護支援」は、「10人未満」が72.7%と高くなっています。一方、「居宅サービス」は、「10人～30人未満」が44.7%、「居住系・施設サービス」は、「50人以上」が53.3%と高くなっています。

	全体	5人未満	5～10人未満	10～30人未満	30～50人未満	50人以上
介護予防支援・居宅介護支援	33	48.5%	24.2%	9.1%	3.0%	15.2%
居宅サービス	47	4.3%	23.4%	44.7%	10.6%	17.0%
居住系・施設サービス	15	0.0%	6.7%	26.7%	13.3%	53.3%

問4 貴事業所の総従事者数のうち非正規の従事者の割合は、どの程度ですか。
(○印は1つ)

各事業所の総従業者数のうち非正規の従業者の割合については、「3～5割未満」が32.9%と最も高く、次いで「1～3割未満」が20.3%、「1割未満」が16.5%、「5～7割未満」、「7～9割未満」がともに11.4%、「9割以上」が5.1%となっています。



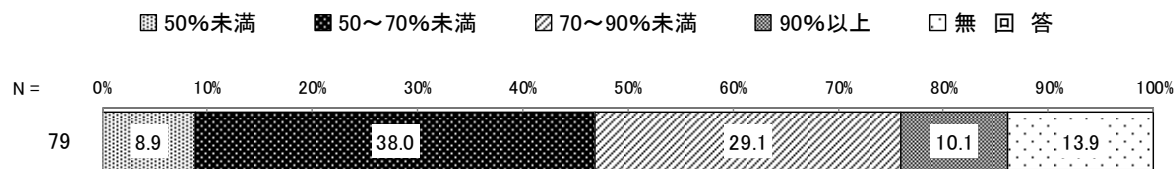
【サービス事業種別】

「介護予防支援・居宅介護支援」は、「5割未満」が84.8%と高くなっています。一方、「居宅サービス」、「居住系・施設サービス」は、「5割以上」が29.8%、40.0%と高くなっています。

	全体	1割未満	1～3割未満	3～5割未満	5～7割未満	7～9割未満	9割以上	無回答
介護予防支援・居宅介護支援	33	33.3%	21.2%	30.3%	3.0%	0.0%	9.1%	3.0%
居宅サービス	47	6.4%	23.4%	34.0%	12.8%	14.9%	2.1%	4.3%
居住系・施設サービス	15	0.0%	33.3%	26.7%	26.7%	13.3%	0.0%	0.0%

問5 貴事業所の介護報酬(介護保険適用外での収入は除きます。)に対する人件費の割合は、どの程度ですか。(○印は1つ)

各事業所の介護報酬に対する人件費の割合については、「50～70%未満」が38.0%と最も高く、次いで「70～90%未満」が29.1%、「90%以上」が10.1%、「50%未満」が8.9%となっています。



【サービス事業種別】

「介護予防支援・居宅介護支援」は、「7割以上」が51.5%と高くなっています。一方、「居宅サービス」、「居住系・施設サービス」は、「7割未満」が53.2%、53.3%と高くなっています。

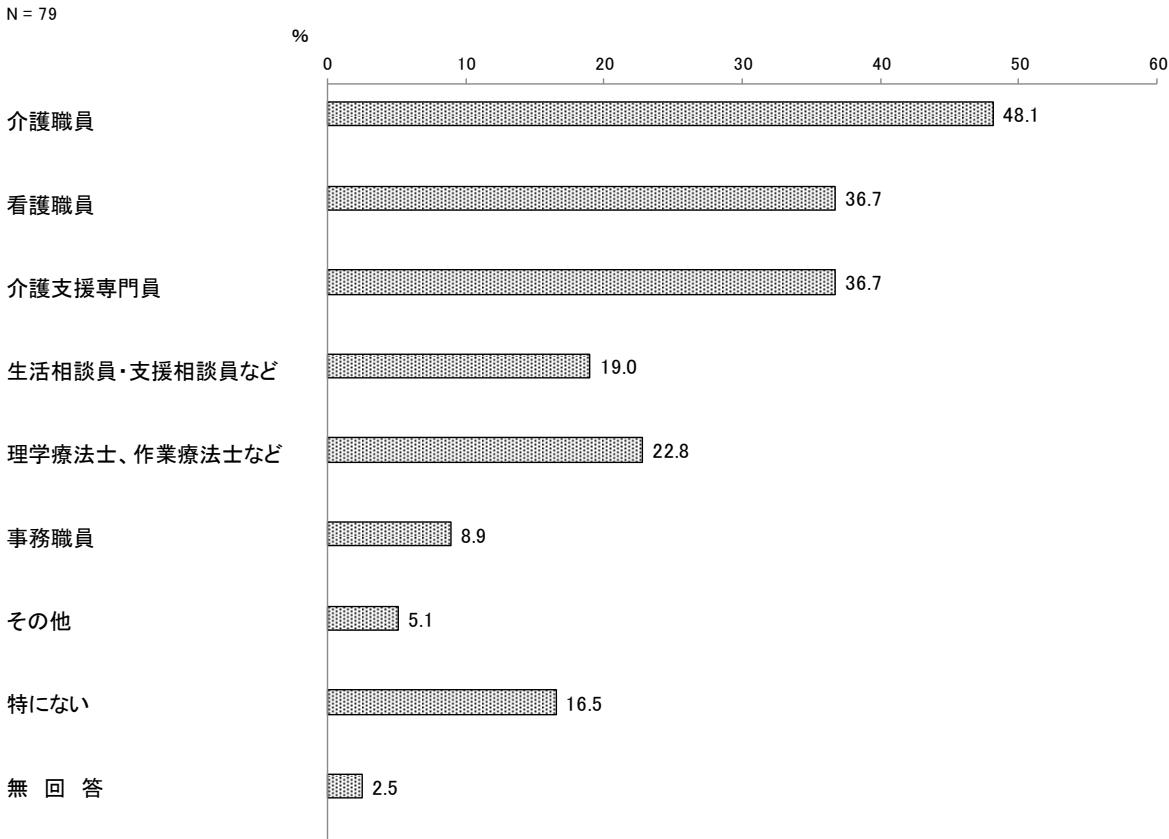
	全体	50%未満	50～70%未満	70～90%未満	90%以上	無回答
介護予防支援・居宅介護支援	33	6.1%	24.2%	30.3%	21.2%	18.2%
居宅サービス	47	6.4%	46.8%	29.8%	4.3%	12.8%
居住系・施設サービス	15	0.0%	53.3%	40.0%	0.0%	6.7%

2. 平成30年度の「介護職員」の確保状況、事業所の経営状況等について

問6 雇用することが困難だと思う職種はありますか。（○印はいくつでも）

雇用することが困難だと思う職種については、「介護職員」が48.1%と最も高く、次いで「看護職員」、「介護支援専門員」がともに36.7%、「理学療法士・作業療法士など」が22.8%、「生活相談員・支援相談員など」が19.0%、「事務職員」が8.9%となっています。

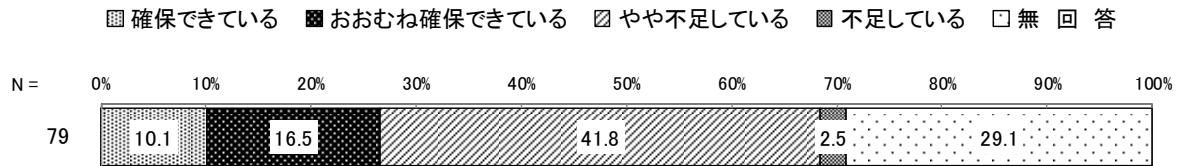
なお、「特にない」は16.5%となっています。



問7 貴事業所の「介護職員」の確保はできていますか。(○印は1つ)

ただし、対象とならないサービス事業所は、回答不要です。

各事業所の介護職員の確保状況については、「やや不足している」が41.8%と最も高く、次いで「おおむね確保できている」が16.5%、「確保できている」が10.1%、「不足している」が2.5%となっています。



【サービス事業種別】

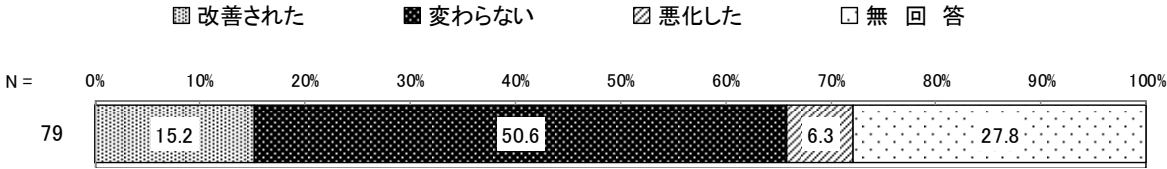
「介護予防支援・居宅介護支援」は、『不足している』（「不足している」と「やや不足している」の合計）が77.8%と高くなっています。一方、「居宅サービス」は、『確保できている』（「確保できている」と「おおむね確保できている」の合計）が45.0%と高くなっています。

	全体	確保できている	おおむね確保できている	やや不足している	不足している
介護予防支援・居宅介護支援	18	11.1%	11.1%	72.2%	5.6%
居宅サービス	40	15.0%	30.0%	52.5%	2.5%
居住系・施設サービス	15	13.3%	20.0%	66.7%	0.0%

問8 平成30年度の「介護職員」の離職状況は前年度と比べてどうですか。(○印は1つ)

平成30年度の「介護職員」の離職状況は前年度と比べてどうかということについては、「改善された」が15.2%と、「悪化した」の6.3%よりも8.9ポイント高くなっています。

なお、「変わらない」は50.6%となっています。



【サービス事業種別】

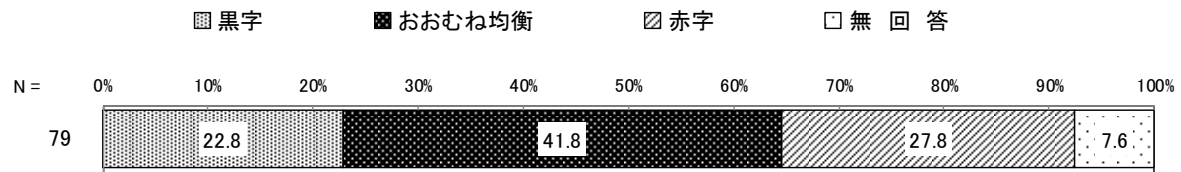
「介護予防支援・居宅介護支援」は、「悪化した」が20.0%と高くなっています。一方、「居宅サービス」は、「改善された」が28.2%、「居住系・施設サービス」は、「変わらない」が78.6%と高くなっています。

	全体	改善された	変わらない	悪化した
介護予防支援・居宅介護支援	20	20.0%	60.0%	20.0%
居宅サービス	39	28.2%	61.5%	10.3%
居住系・施設サービス	14	14.3%	78.6%	7.1%

問9 平成30年度の貴事業所の経営状況はいかがですか。(○印は1つ)

平成30年度の経営状況については、「赤字」が27.8%と、「黒字」の22.8%よりも5.0ポイント高くなっています。

なお、「おおむね均衡」は41.8%となっています。



【サービス事業種別】

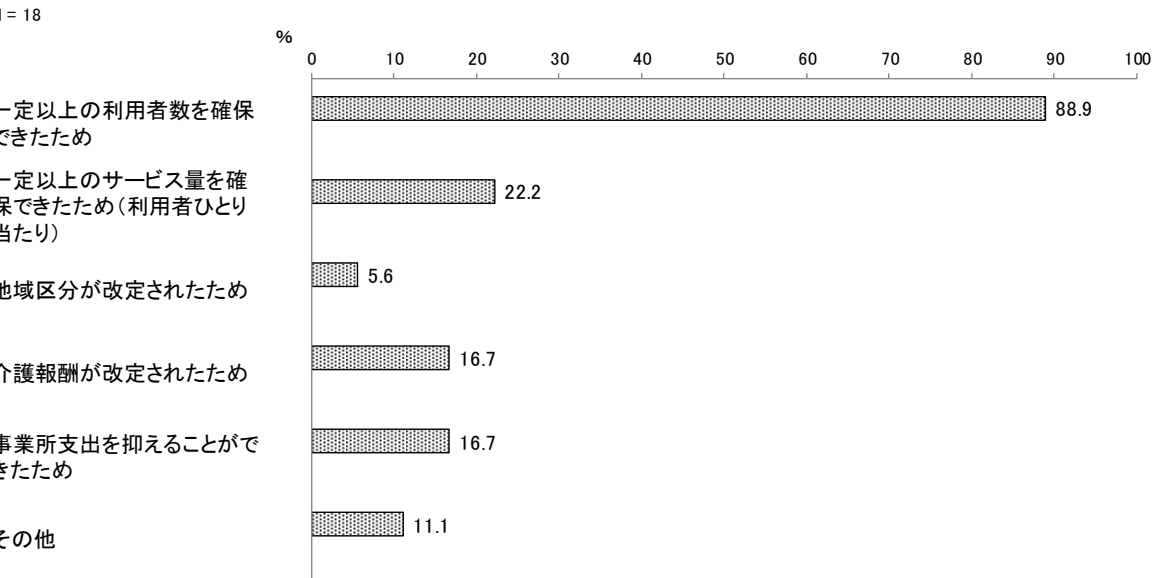
「介護予防支援・居宅介護支援」は、「黒字」はわずか6.1%と低く、「赤字」は42.4%と高くなっています。一方、「居宅サービス」は、「おおむね均衡」が42.6%、「居住系・施設サービス」は、「黒字」が53.3%と高くなっています。

	全体	黒字	おおむね均衡	赤字	無回答
介護予防支援・居宅介護支援	33	6.1%	42.4%	42.4%	9.1%
居宅サービス	47	23.4%	42.6%	23.4%	10.6%
居住系・施設サービス	15	53.3%	26.7%	20.0%	0.0%

【問9において「1. 黒字」を選択した事業所にお伺いします】

問10 その理由は主に何ですか。(○印は2つまで)

平成30年度の経営状況が「黒字」になった理由については、「一定以上の利用者数を確保できたため」が88.9%と最も高く、次いで「一定以上のサービス量を確保できたため」が22.2%、「介護報酬が改定されたため」、「事業所支出を抑えることができたため」がともに16.7%、「地域区分が改定されたため」が5.6%となっています。

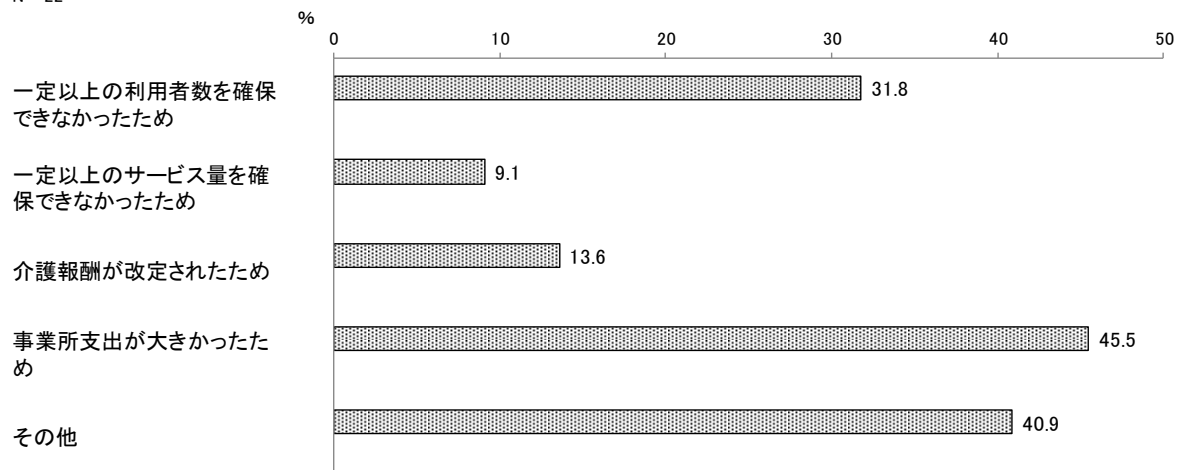


【問9において「3. 赤字」を選択した事業所にお伺いします】

問11 その理由は主に何ですか。(〇印は2つまで)

平成30年度の経営状況が「赤字」になった理由については、「事業所支出が大きかったため」が45.5%と最も高く、次いで「一定以上の利用者数を確保できなかったため」が31.8%、「介護報酬が改定されたため」が13.6%、「一定以上のサービス量を確保できなかったため」が9.1%となっています。

N = 22



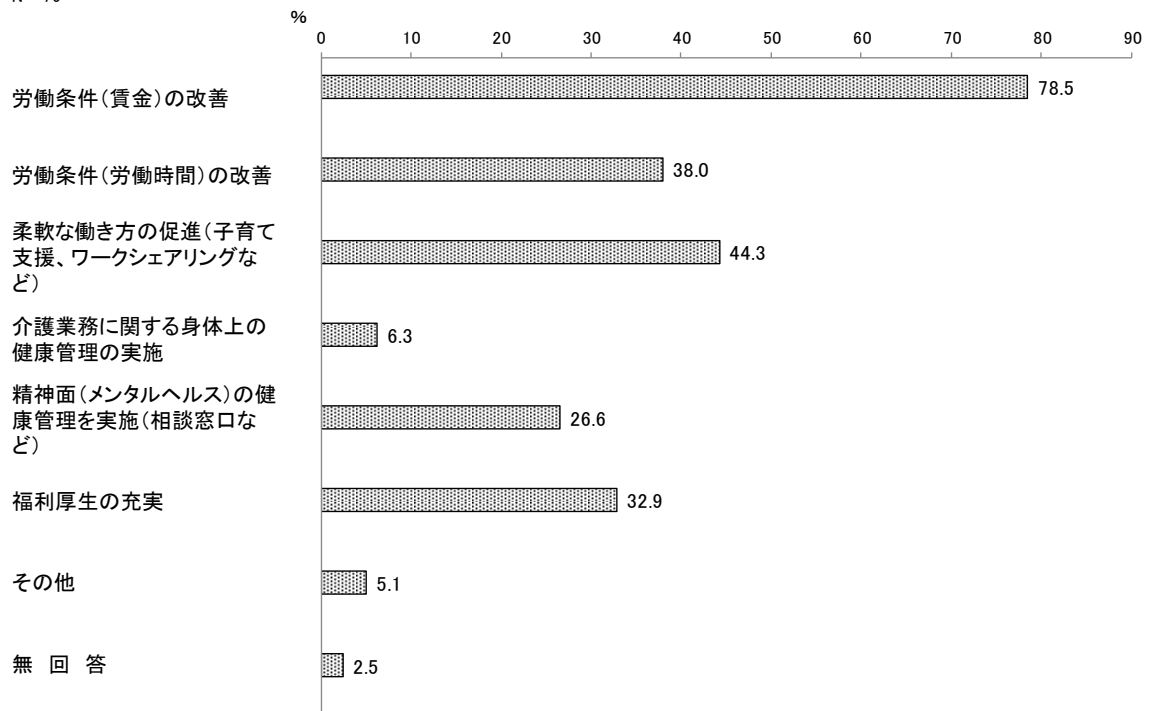
3. 運営上の課題等について

問 12 労働環境の整備・改善のためには、どんな取組が必要だと思いますか。

(○印は3つまで)

労働環境の整備・改善のために必要な取組については、「労働条件(賃金)の改善」が78.5%と最も高く、次いで「柔軟な働き方の促進(子育て支援、ワークシェアリングなど)」が44.3%、「労働条件(労働時間)の改善」が38.0%、「福利厚生(の充実)」が32.9%、「精神面(メンタルヘルス)の健康管理を実施(相談窓口など)」が26.6%、「介護業務に関する身体上の健康管理の実施」が6.3%となっています。

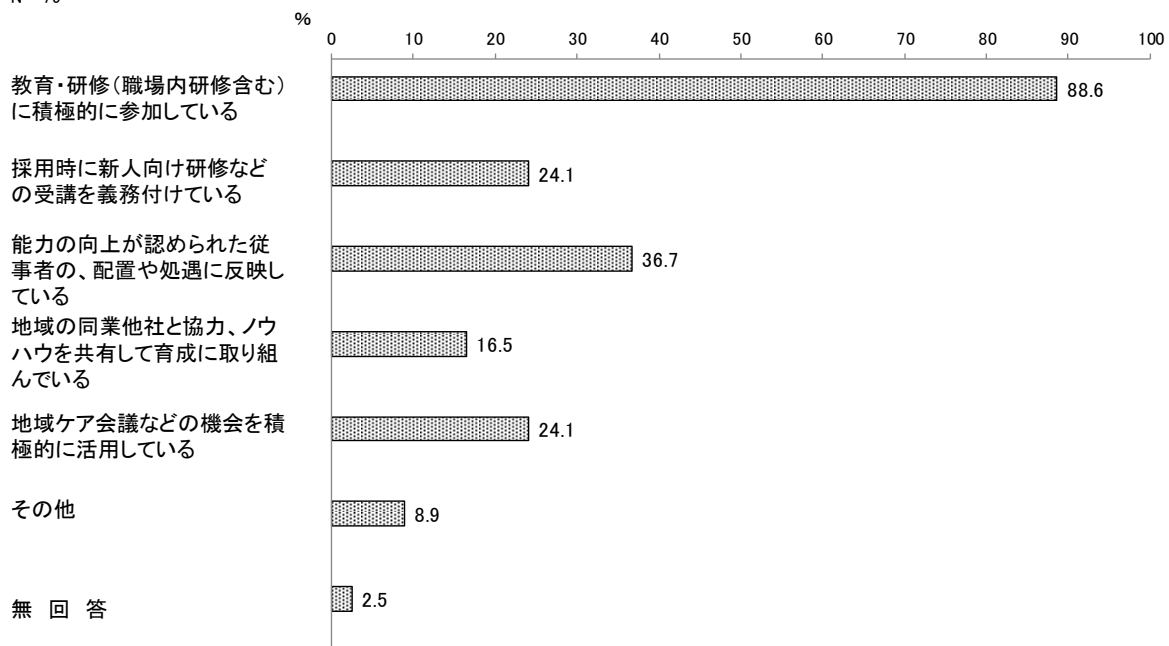
N = 79



問 13 人材育成のためにどのようなことを行っていますか。(〇印はいくつでも)

人材育成のためにしていることについては、「教育・研修に積極的に参加している」が88.6%と最も高く、次いで「能力の向上が認められた従事者の、配置や処遇に反映している」が36.7%、「採用時に新人向け研修などの受講を義務付けている」、「地域ケア会議などの機会を積極的に活用している」がともに24.1%、「地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる」が16.5%となっています。

N = 79



【サービス事業種別】

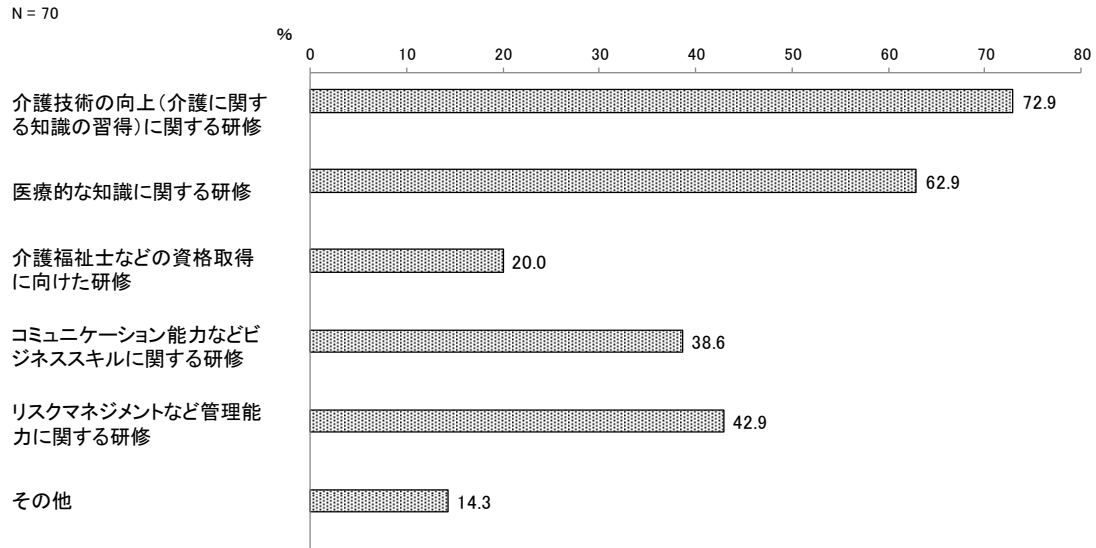
すべての事業種で、「教育・研修に積極的に参加している」が9割前後と高くなっています。また、「介護予防支援・居宅介護支援」では、「地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる」が33.3%、「居住系・施設サービス」では、「採用時に新人向け研修などの受講を義務付けている」が53.3%と高くなっています。

	全体	教育・研修 (職場内研修含む)に 積極的に参加している	採用時に 新人向け研修などの 受講を義務付けている	能力の向上が 認められた従事者の、 配置や処遇に 反映している	地域の同業他社と協力、 ノウハウを共有して 育成に取り組んでいる	地域ケア会議などの 機会を積極的に 活用している	その他	無回答
介護予防支援・居宅介護支援	33	90.9%	21.2%	12.1%	33.3%	12.1%	6.1%	0.0%
居宅サービス	47	87.2%	25.5%	19.1%	23.4%	6.4%	0.0%	0.0%
居住系・施設サービス	15	86.7%	53.3%	13.3%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%

【問 13 において「1. 教育・研修(職場内研修含む)に積極的に参加している」を選択した事業所にお伺いします】

問 14 教育・研修内容はどのようなものですか。(○印はいくつでも)

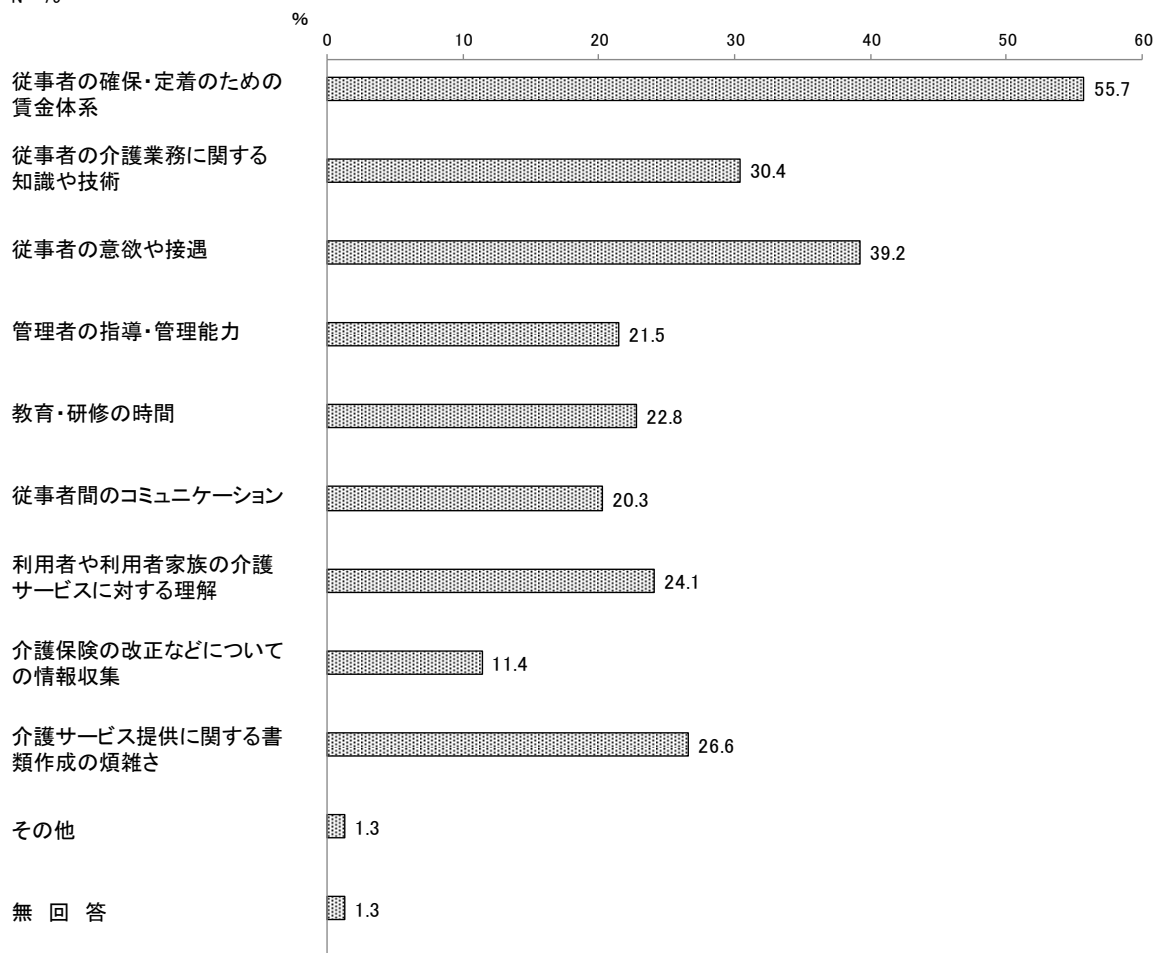
教育・研修内容については、「介護技術の向上に関する研修」が72.9%と最も高く、次いで「医療的な知識に関する研修」が62.9%、「リスクマネジメントなど管理能力に関する研修」が42.9%、「コミュニケーション能力などビジネススキルに関する研修」が38.6%、「介護福祉士などの資格取得に向けた研修」が20.0%となっています。



問 15 貴事業所を運営していく上で、どのような課題がありますか。(〇印は3つまで)

各事業所を運営していく上での課題については、「従事者の確保・定着のための賃金体系」が55.7%と最も高く、次いで「従事者の意欲や接遇」が39.2%、「従事者の介護業務に関する知識や技術」が30.4%、「介護サービス提供に関する書類作成の煩雑さ」が26.6%と続いています。

N = 79



【サービス事業種別】

「介護予防支援・居宅介護支援」では、「介護サービス提供に関する書類作成の煩雑さ」が45.5%と高くなっています。また、「居宅サービス」では、「教育・研修の時間」が25.5%、「居住系・施設サービス」では、「従事者の介護業務に関する知識や技術」が60.0%、「従事者の意欲や接遇」が53.3%と高くなっています。

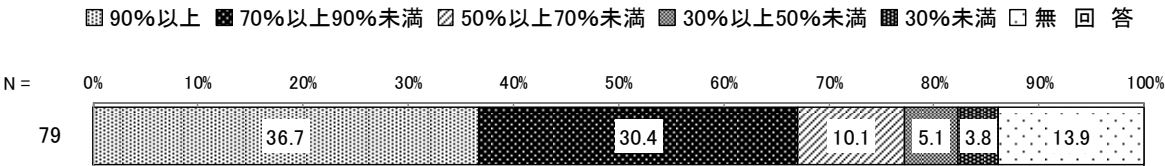
	全体	従事者の 確保・定着のための 賃金体系	従事者の 介護業務に関する 知識や技術	従事者の意 欲や接遇	管理者の 指導・管理能力	教育・研修 の時間	従事者間の コミュニケーション
介護予防支援・居宅介護支援	33	48.5%	30.3%	27.3%	21.2%	18.2%	12.1%
居宅サービス	47	63.8%	31.9%	42.6%	23.4%	25.5%	23.4%
居住系・施設サービス	15	66.7%	60.0%	53.3%	13.3%	13.3%	20.0%

	利用者や利用者家族の 介護サービスに 対する理解	介護保険の改正など についての情報収集	介護サービス提供に 関する書類作成の 煩雑さ	その他	無回答
介護予防支援・居宅介護支援	21.2%	15.2%	45.5%	0.0%	3.0%
居宅サービス	21.3%	8.5%	14.9%	0.0%	0.0%
居住系・施設サービス	26.7%	6.7%	13.3%	6.7%	0.0%

問 16 貴事業所での定員に対する稼働状況（月の稼働率）は、どれくらいですか。

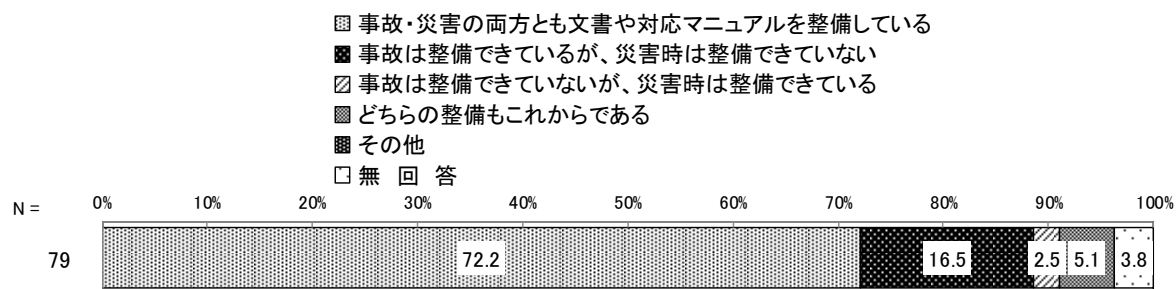
（○印は1つ）

各事業所の定員に対する稼働状況については、「90%以上」が36.7%と最も高く、次いで「70%以上 90%未満」が30.4%、「50%以上 70%未満」が10.1%、「30%以上 50%未満」が5.1%、「30%未満」が3.8%となっています。



問 17 サービス提供中の事故、災害時の対応方法について、文書や対応マニュアルは整備されていますか。(○印は1つ)

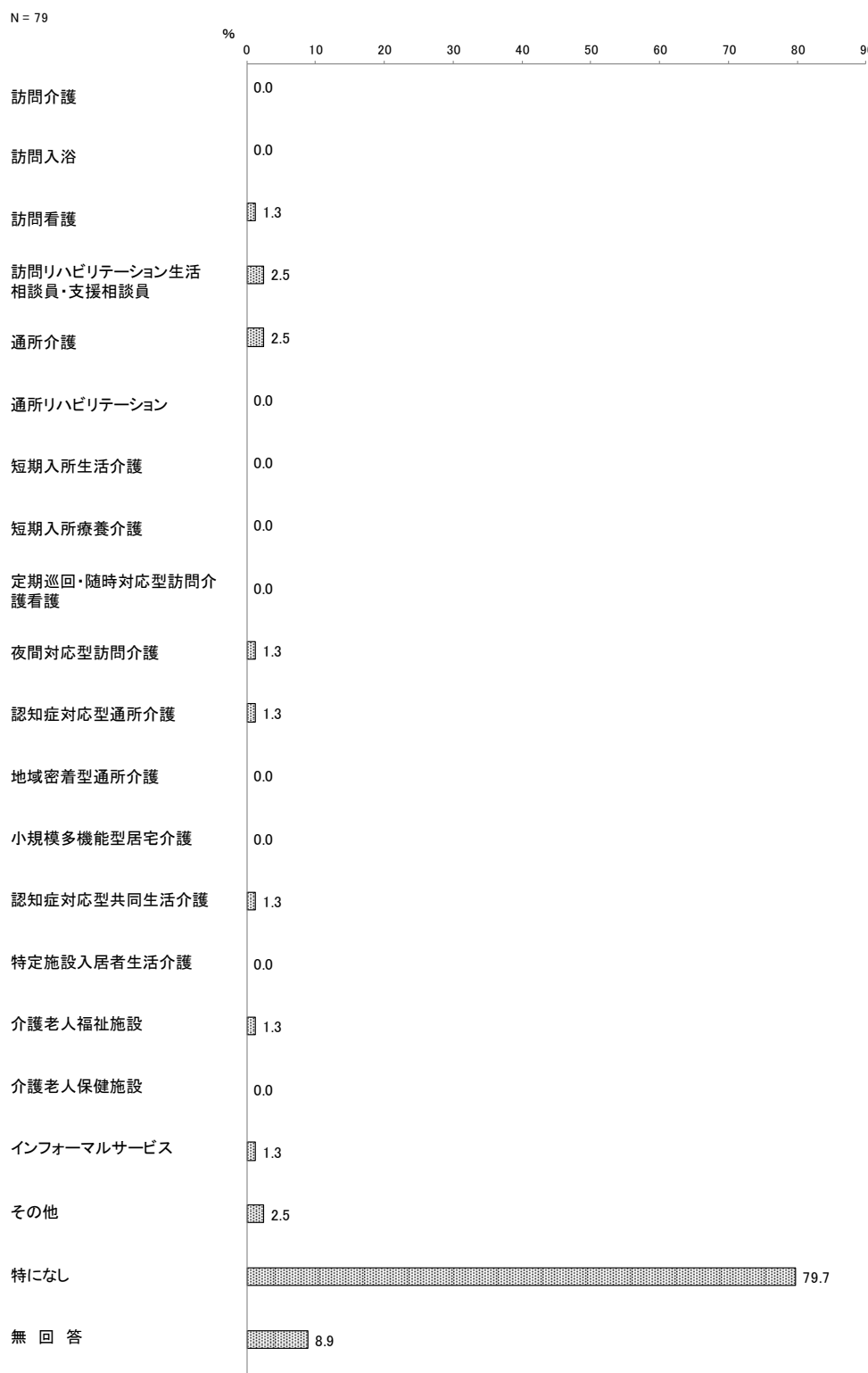
サービス提供中の事故、災害時の対応方法についての文書や対応マニュアルの整備状況については、「事故・災害の両方とも文書や対応マニュアルを整備している」が72.2%と最も高く、次いで「事故は整備できているが、災害時は整備できていない」が16.5%、「どちらの整備もこれからである」が5.1%、「事故は整備できていないが、災害時は整備できている」が2.5%となっています。



4. 今後新規に取り組む予定のサービス等について

問 18 事業所として今後新規に取り組む予定のサービスはありますか。(○印は3つまで)

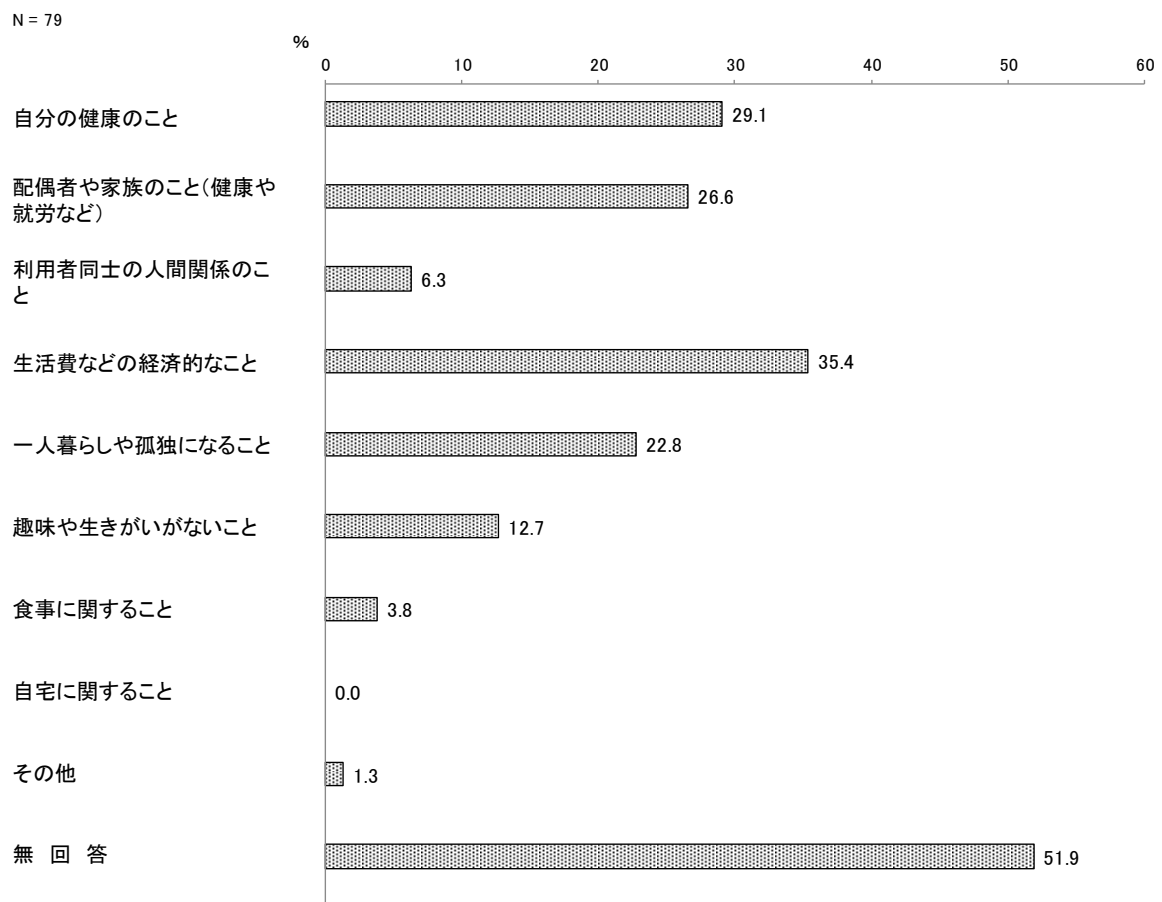
事業所として今後新規に取り組む予定のサービスについては、「特になし」が79.7%と約8割となっています。新規サービスに取り組む予定のある事業所は約1割であり、「訪問リハビリテーション生活相談員・支援相談員」と「通所介護」がわずかに2.5%ですが、高くなっています。



【問 19、問 20 までは、介護予防支援・居宅介護支援事業所にお伺いします】

問 19 貴事業所からみた利用者の心配ごとや悩みごとは、どのようなことだと思いますか。
(○印は3つまで)

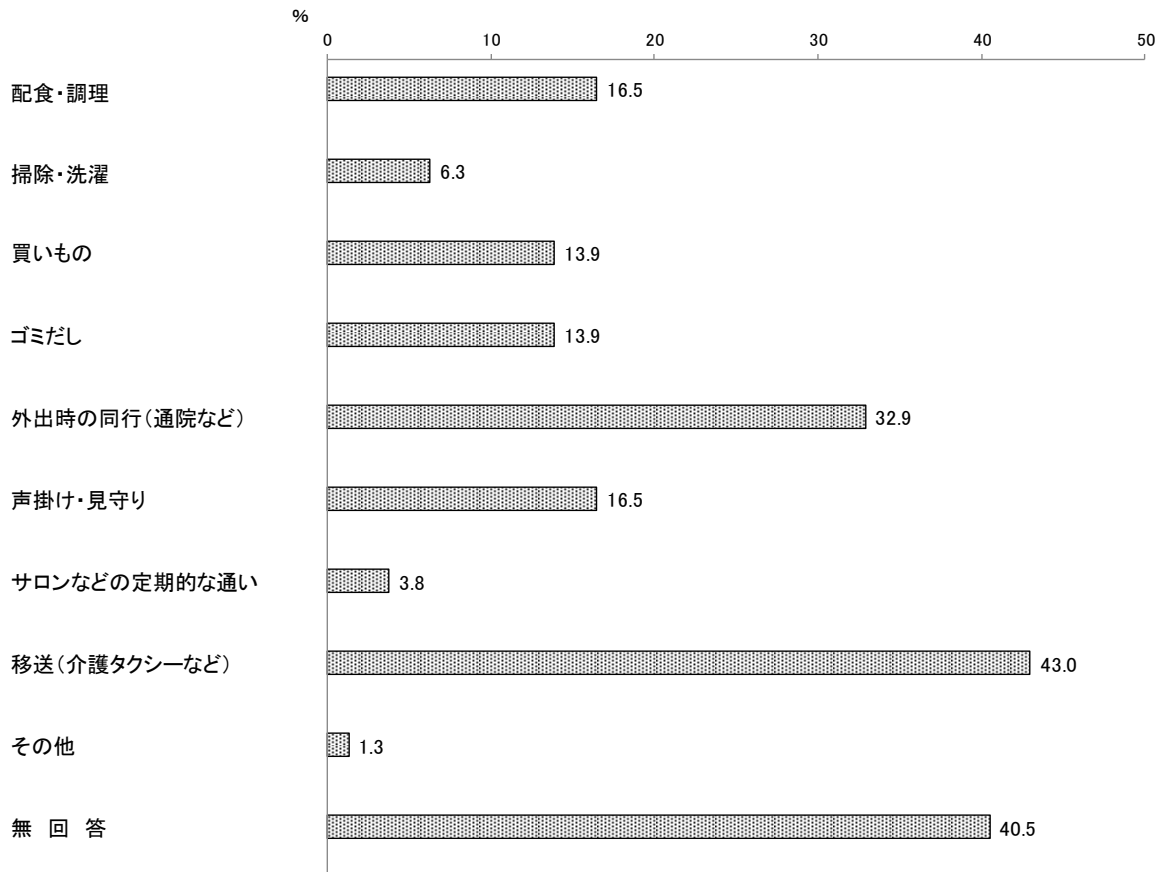
各事業所からみた利用者の心配ごとや悩みごとについては、「生活費などの経済的なこと」が35.4%と最も高く、次いで「自分の健康のこと」が29.1%、「配偶者や家族のこと」が26.6%、「一人暮らしや孤独になること」が22.8%と続いています。



問 20 介護保険適用以外のサービスでニーズの高いものは、ありますか。
(○印は3つまで)

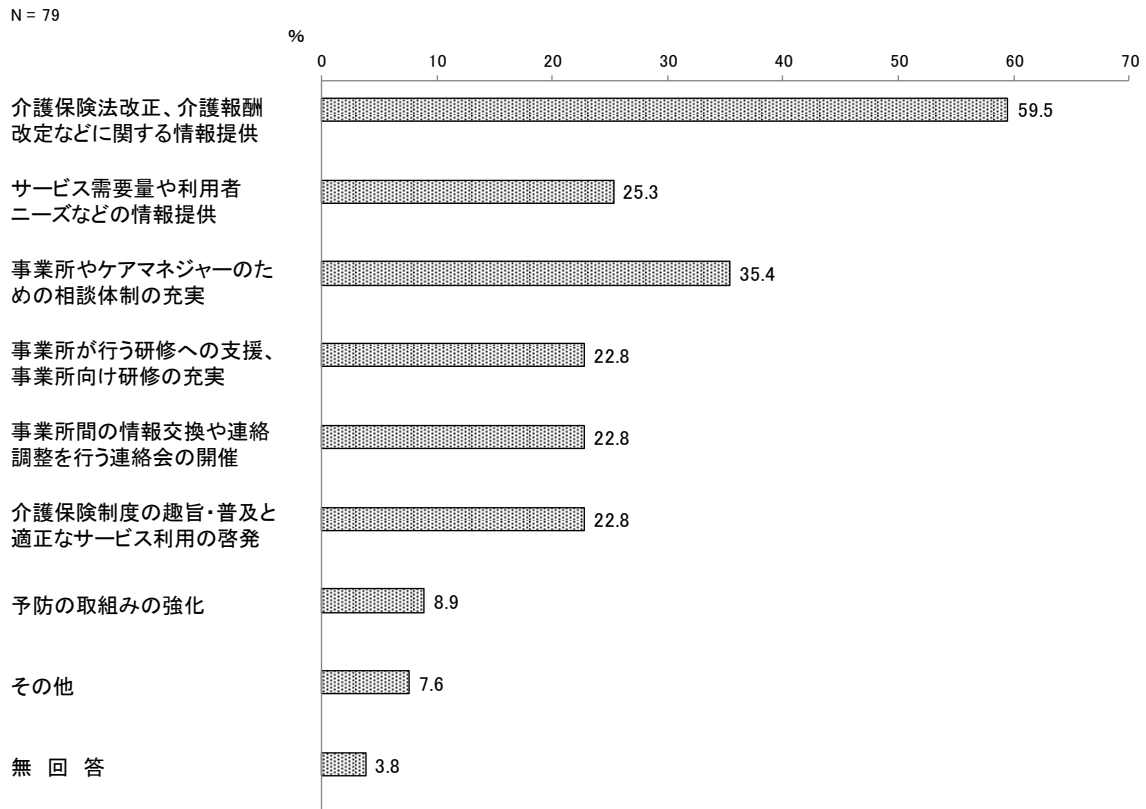
介護保険適用以外のサービスでニーズの高いものについては、「移送」が43.0%と最も高く、次いで「外出時の同行」が32.9%、「配食・調理」、「声掛け・見守り」がともに16.5%、「買いもの」、「ゴミだし」がともに13.9%と続いています。

N = 79



問 21 今後、保険者としてのふじみ野市に対して貴事業所として望むことはありますか。
(○印は3つまで)

ふじみ野市に対して望むことについては、「介護保険法改正、介護報酬改定などに関する情報提供」が59.5%と最も高く、次いで「事業所やケアマネジャーのための相談体制の充実」が35.4%、「サービス需要量や利用者ニーズなどの情報提供」が25.3%、「事業所が行う研修への支援、事業所向け研修の充実」、「事業所間の情報交換や連絡調整を行う連絡会の開催」、「介護保険制度の趣旨・普及と適正なサービス利用の啓発」がそれぞれ22.8%、「予防の取組みの強化」が8.9%となっています。



問 22 ふじみ野市の介護保険、福祉行政について、ご意見、ご要望等ありましたら、自由にご記入ください。

内 容
いつもお世話になり感謝している。介護事業所(ホーム)についても、理解してもらい相談しやすい環境であり、行政と事業所が近くに感じられる。
ふじみ野市の取り組みとして、総合支援チームの存在はとてもありがたい。ケアマネは孤独な仕事であり、「ケアマネに対する支援」が必要であり、多種の壁をのりこえて、チームを形成し対応しなければならない。ふじみ野市役所高齢福祉課の方々も、介護保険+αの学びをしているようで、よく窓口等々で相談させてもらっていて、感謝している。ローカルルール等々あり、ケアマネとして対応する範囲は広く、ルールの把握も大変になってきている。そのなかで「ふじみ野としてはこうだ」というものがあり、助かっている。困難事例等々にも積極的に関係性をもって対応してもらっている。今後ともよろしくをお願いしたい。
いつも大変お世話になりありがたい。
自然災害等、要介護者の避難場所・避難方法を充実させてほしい。避難場所への移動手段がなかったり、ケアマネまかせになっているように思える。
いつも親が丁寧に対応してもらい、感謝している。こちらが迷惑をかけることもあるので、今後ともよろしくをお願いしたい。
主任ケアマネ向き研修の実施を増やしていただけると助かる。
総合事業に関して、ふじみ野市に問い合わせたが、理解されている方が少ないと感じた。
他市町村と比べてふじみ野市の介護保険、福祉行政はケアマネ的には良く「話を聞いてくれるところ」と思っている。しかし、横のつながりというところでは、もう少しつながっていただけると助かるところ。正直これから介護だけでなく、障がい、生保など多方面の問題を抱えている方が増えてくると思う。住民から、お出かけサポートタクシーの行き先をイムス富士見総合病院、イムス三芳総合病院、埼玉セントラル病院くらい入れてもらえると助かるとよく聞く。市内にも総合病院はあるが、数も少なく救急搬送の際はイムス系が多い状態である。
いつもお世話になっている。今後も連携を大切にしていきたいと思っている。
孤独死は避けたいが近隣との付き合いがないために何らかの効果的なアプローチを考えたい。公的なサービスが必要と思われる方たちは利用せずにいる。そんな場面によく出会うので、事故が起きないうちにいろいろな場所で声掛けしていきたい。
市内からの入所希望者が減っており、空室が増えている。また人手不足は、慢性的な状態であり、派遣職員が増加している。人件費及び人材の確保にかかるコストは年々増えて、収入は減ってきているので、今年からは赤字になってしまう。このまま利用者が減ってしまうと、継続が困難なレベルの収入になってしまうのでご紹介いただけたらと思う。

**第 8 期ふじみ野市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定のためのアンケート調査 結果報告書**

発行年月：令和 2 年 3 月

発 行：ふじみ野市

編 集：ふじみ野市 福祉部 高齢福祉課

所在地：〒356-8501 ふじみ野市福岡 1-1-1

電 話：049-261-2611（代表）